

**令和 5 年度
福島県観光地実態 WEB 調査
調査結果報告書**

令和 6 年 3 月
「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会

目次

調査の概要	1
調査結果のまとめ	4
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定	13
I.調査結果詳細 スクリーニング調査.....	29
1.対象者属性	30
2.直近の国内旅行の時期	32
3.国内旅行の旅行先	34
4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先.....	36
5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）	38
6.福島県旅行に行った時期	40
7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度.....	42
8.福島県のエリア別 認知度.....	43
9.福島県のエリア別 来訪率.....	45
10.福島県のエリア別 関心度	47
11.国内旅行で重視すること.....	49
II.調査結果詳細 本調査	51
1.対象者属性	52
福島県旅行者の行動と満足度.....	54
2.福島県旅行のきっかけ	55
3.福島県旅行の目的	57
4.福島県で利用した交通手段	59
5.福島県旅行の同行者	61
6.福島県旅行に行った季節	63
7.福島県旅行での1人あたり使用金額.....	65
8.福島県旅行に訪れた近隣の県	67
9.福島県内での宿泊日数	69
10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア	71
11.福島県旅行で訪問したエリア	72
12.福島県旅行で特に楽しかったエリア.....	74

13.福島県旅行で満足した内容	76
14.福島県旅行で不満だった内容	78
15.福島県旅行で不便に感じたこと	80
16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと	82
17.福島旅行の全体満足度	84
18.福島県内各エリアの旅行満足度	86
19.福島県旅行の満足度内容	88
20.福島県観光の魅力点	90
福島県についてのイメージや情報源	105
21.福島県とのゆかり	106
22.福島県と聞いてイメージすること	108
23.福島県観光に関して見聞きした情報源	112
24.福島県観光に関して見聞きした情報内容	114
福島県への観光意向	116
25.福島県旅行が検討のみで終わった理由	117
26.福島県旅行の非検討理由	119
27.今後の福島県への旅行意向	121
28.今後の福島県内各エリアへの旅行意向	123
29.今後、福島県旅行をする場合に期待すること	125
これからの旅行スタイル	127
30.今後の旅行においてお金をかけたもの	128
31.旅行において特別感・非日常感を感じるもの	130
32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響	131
33.国内旅行への考え	133
34.「新しいスタイルの旅行」体験意向	140
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」	142
調査票	150

調査の概要

1. 調査目的

調査目的

- 本県の観光については、観光客入込数は震災前に近い数値へ回復して来たものの、新型コロナウイルス感染症の影響により再び大きく落ち込み、依然として厳しい状況が続いている。さらに新型コロナウイルス感染症による観光スタイルの変化への対策などの課題も加わり、本県が観光復興を成し遂げるためには、中長期的な視点による施策や変化していく観光・旅行市場のニーズに対応していくことが必要である。
- 本業務においては、本県の観光復興の現状を把握し、本格的な観光復興に向けた課題を抽出し、その課題解決のための対応案を提案することを目的とする。

2. エリアの区分

- 当調査でのエリアの区分は右記、主な観光資源は下記のとおり。



エリア名	主な観光資源
① 県北エリア	福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など 
② 県中エリア	郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など 
③ 県南エリア	白河市周辺：南湖公園、甲子、新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など 
④ 会津エリア	会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など 
⑤ 南会津エリア	南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、など 
⑥ 相双エリア	相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦など 
⑦ いわきエリア	いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉など 

3. 調査概要

調査対象

(1)スクリーニング調査

・20～69歳の男女

全国の性別・年代別の人口構成比率を基にアンケートを回収。（令和2年国勢調査）

(2)本調査

・過去3年以内に国内旅行をしたことがある20～69歳の男女。

・スクリーニング調査の回答結果から、下記の4条件に該当する人を対象にアンケートを実施・回収。

ア. 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人

イ. 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人

ウ. 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人

エ. 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

調査地点 全国

調査期間 令和6年2月2日（金）～2月9日（金）

調査方法 インターネット調査

回収数

(1) スクリーニング調査

	合計	20代	30代	40代	50代	60代
全体	20,000	3,172	3,662	4,761	4,327	4,078
男性	10,027	1,616	1,857	2,403	2,160	1,991
女性	9,973	1,556	1,805	2,358	2,167	2,087

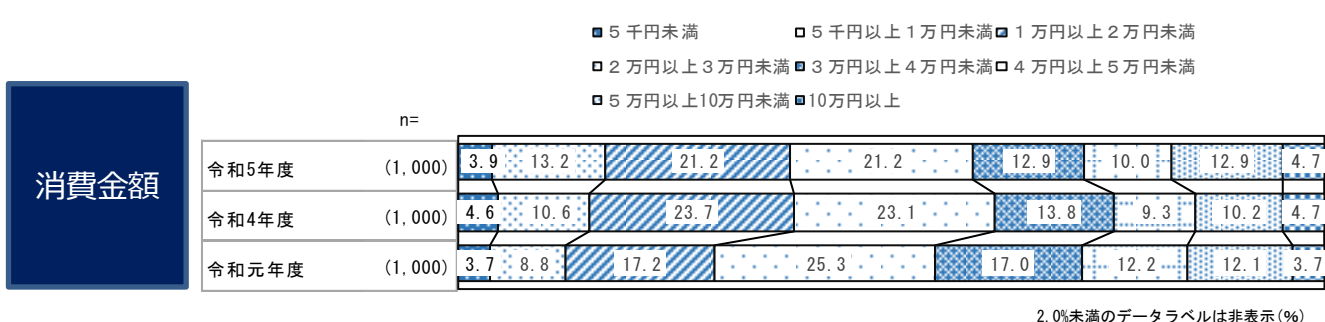
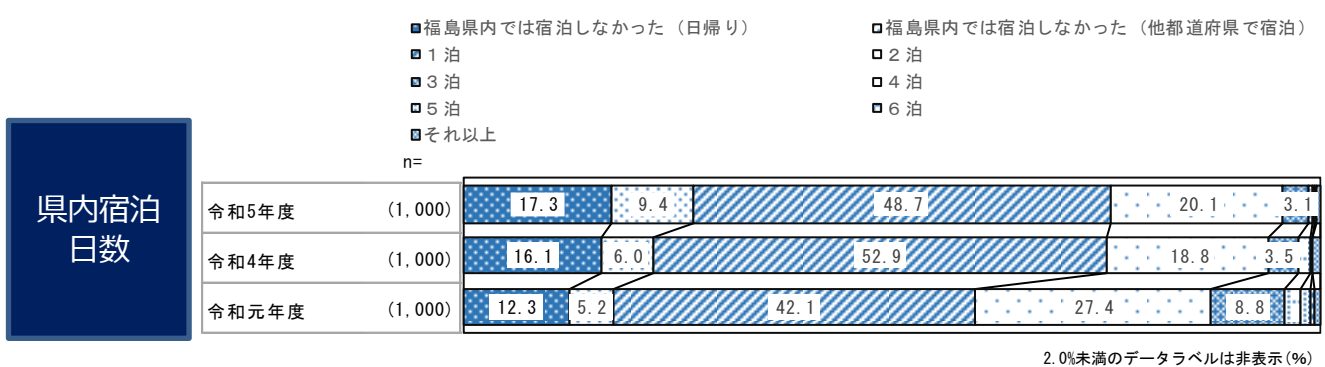
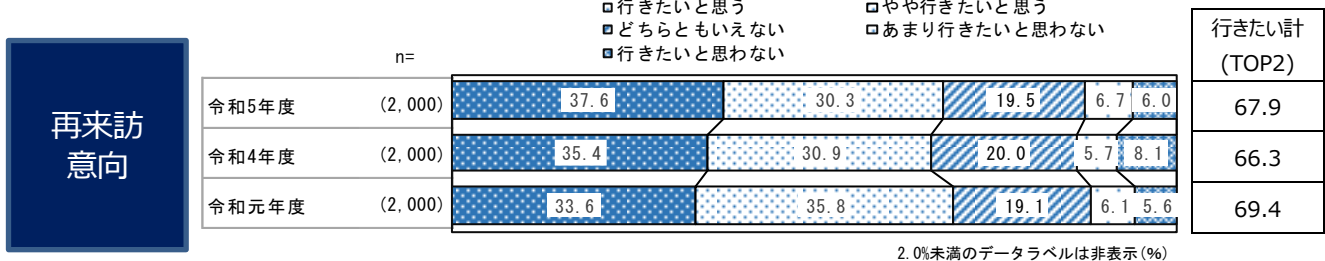
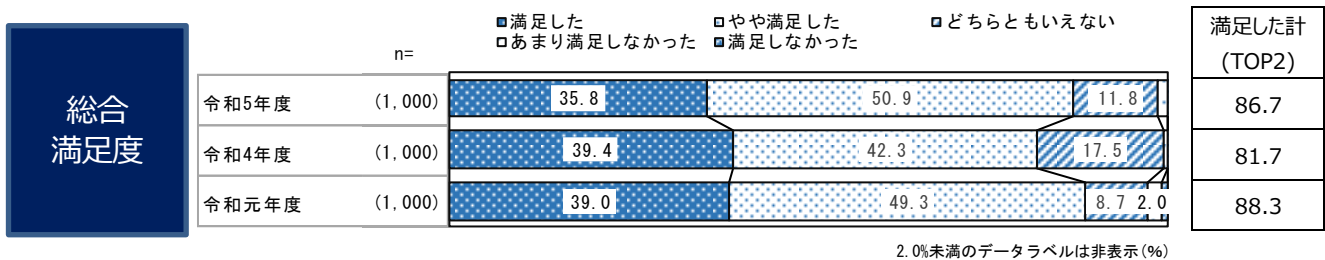
(2) 本調査

合計	福島県旅行経験者			福島県旅行未経験者		
	小計	2回以上	1回	小計	検討あり	検討なし
2,000	1,000	700	300	1,000	500	500

調査結果のまとめ

1.KPI 指標

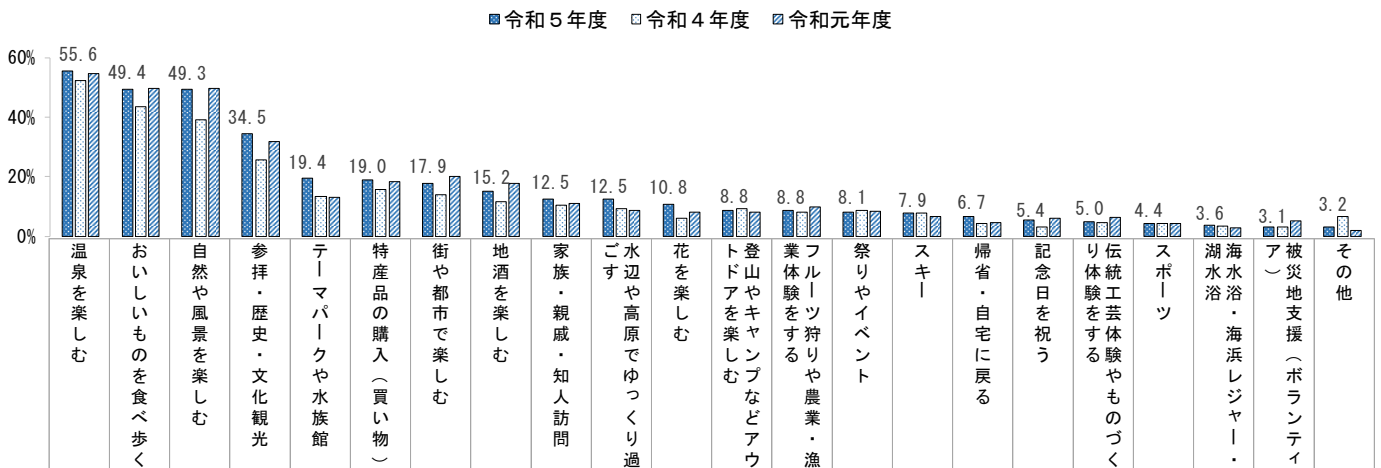
- 総合満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、86.7%。
 - 令和4年度と比べると、5pt増加。
- 再来訪意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、67.9%。
 - 令和4年度と比べると、1.6pt増加。
- 県内宿泊日数は、「1泊」が48.7%と最も高く、「2泊」が20.1%。平均1.45日。
 - 令和4年度は、平均1.48日と0.03日の減少。 ※「それ以上」は7泊として計算。
- 消費金額は、「3万円未満」が計59.5%、「4万円未満」が計72.4%、「5万円未満」が計82.4%。
 - 令和元年度と比べて、「2万円未満」が増加している。



2.福島県旅行者の行動と満足度

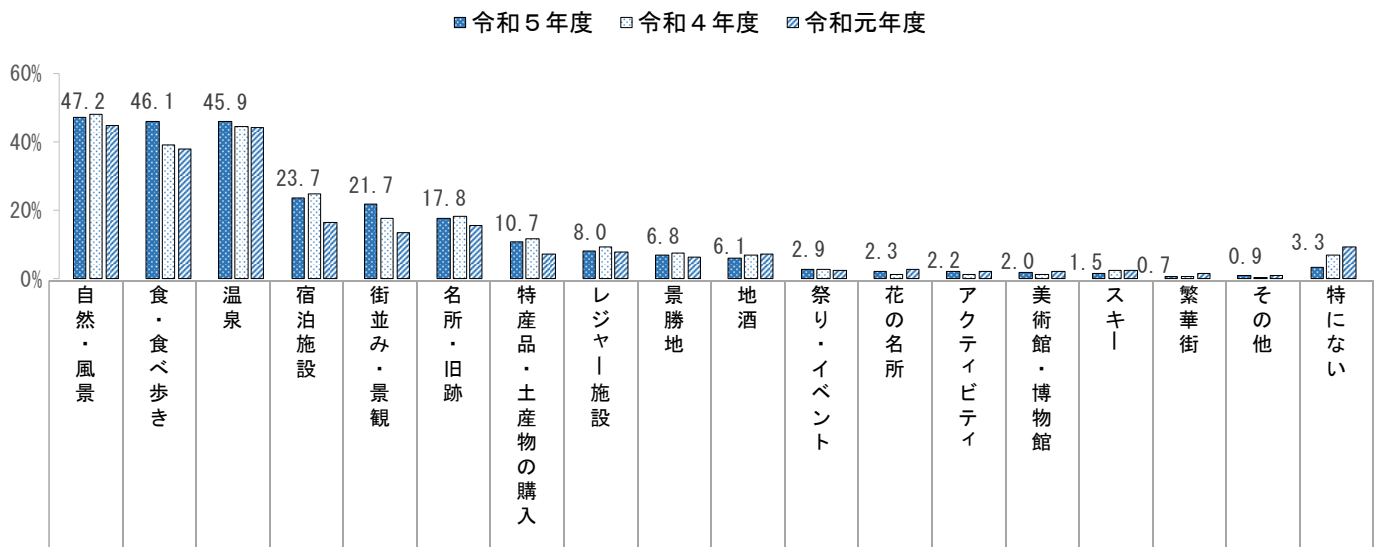
福島県旅行の目的 (Q6)

- 福島県旅行の目的としては、「温泉を楽しむ」が55.6%と最も高く、次いで「おいしいものを食べ歩く」(49.4%)、「自然や風景を楽しむ」(49.3%)となっている。上位3項目は令和4年度より増加しており、コロナ前の令和元年度の数値と同水準となっている。



福島県旅行で満足した内容 (Q14)

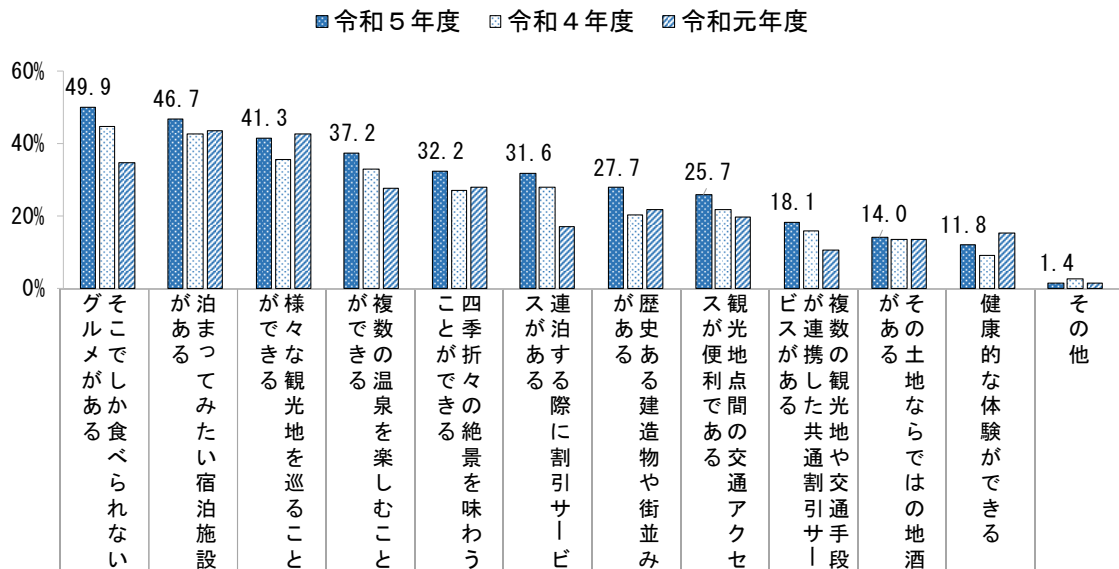
- 福島県旅行で満足した内容は、「自然・風景」が47.2%、「食・食べ歩き」が46.1%、「温泉」が45.9%。令和4年度で高い数値だった項目にも伸びがあり、「食・食べ歩き」は約7pt増加している。



2.福島県旅行者の行動と満足度／3.福島県についてのイメージや情報源

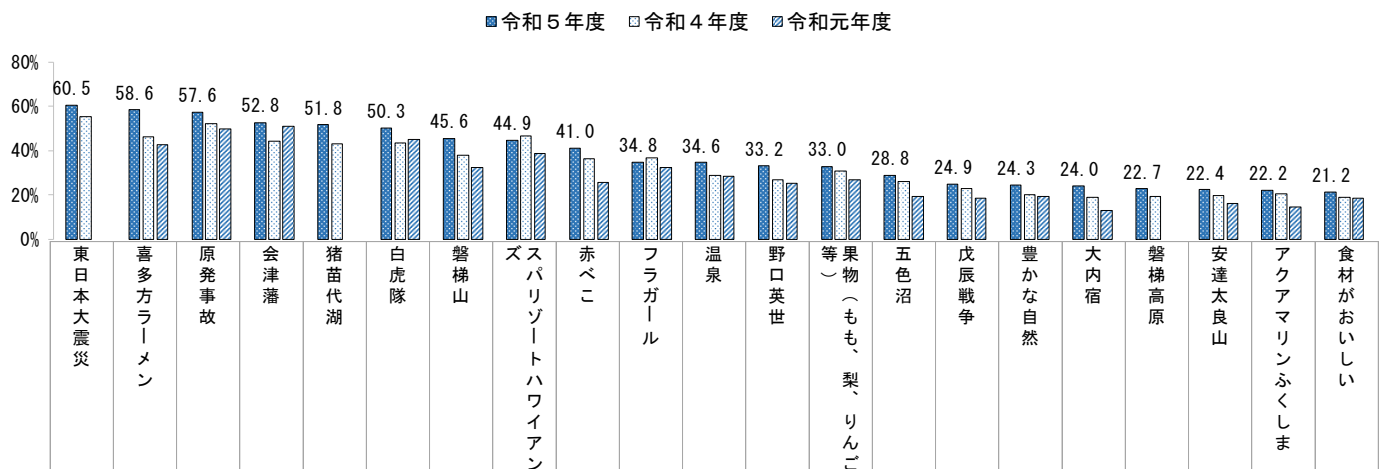
福島県旅行でもう1泊するために必要なこと (Q19)

- 福島県旅行でもう1泊するために必要なこととして、「そこでしか食べられないグルメがある」(49.9%)、「泊ってみたい宿泊施設がある」(46.7%)、「様々な観光地を巡ることができる」(41.3%)、「複数の温泉を楽しむことができる」(37.2%)と回答する割合が高くなっている。
- 令和4年度と比べると、「そこでしか食べられないグルメがある」で5.3pt増加するなど、全ての項目で増加している。



福島県と聞いてイメージすること (Q2)

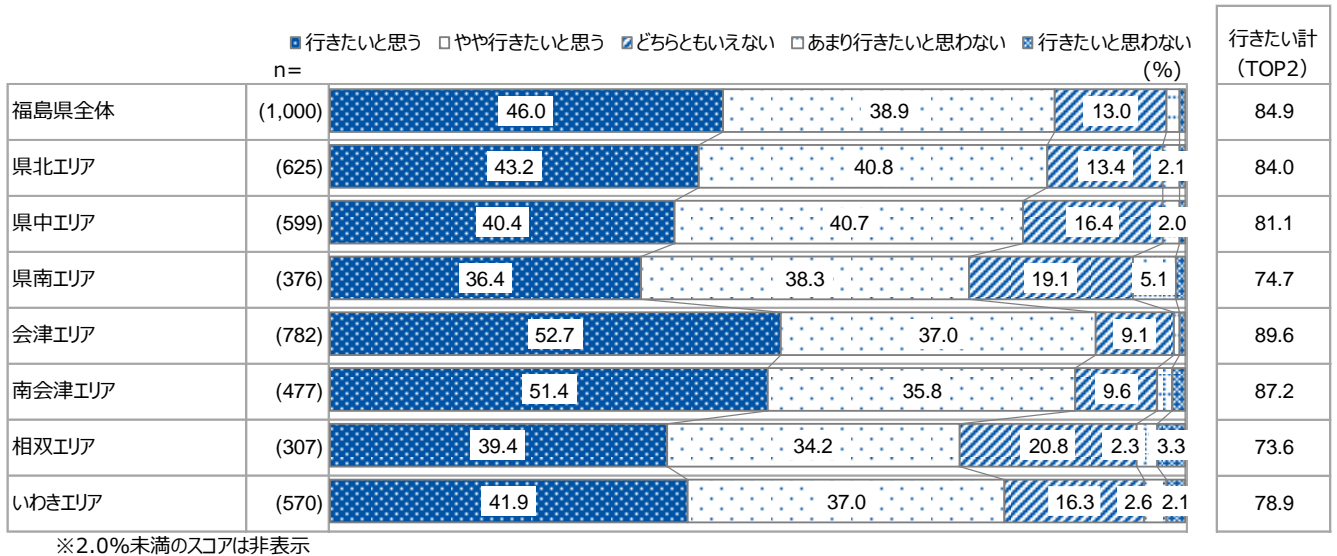
- 福島県と聞いてイメージすることは、「東日本大震災」(60.5%)、「喜多方ラーメン」(58.6%)、「原発事故」(57.6%)、「会津藩」(52.8%)のイメージが比較的強くなっている。
- 令和4年度の上位項目(「東日本大震災」「会津藩」「原発事故」)が増加、「喜多方ラーメン」が大きく増加。



4.福島県への観光意向

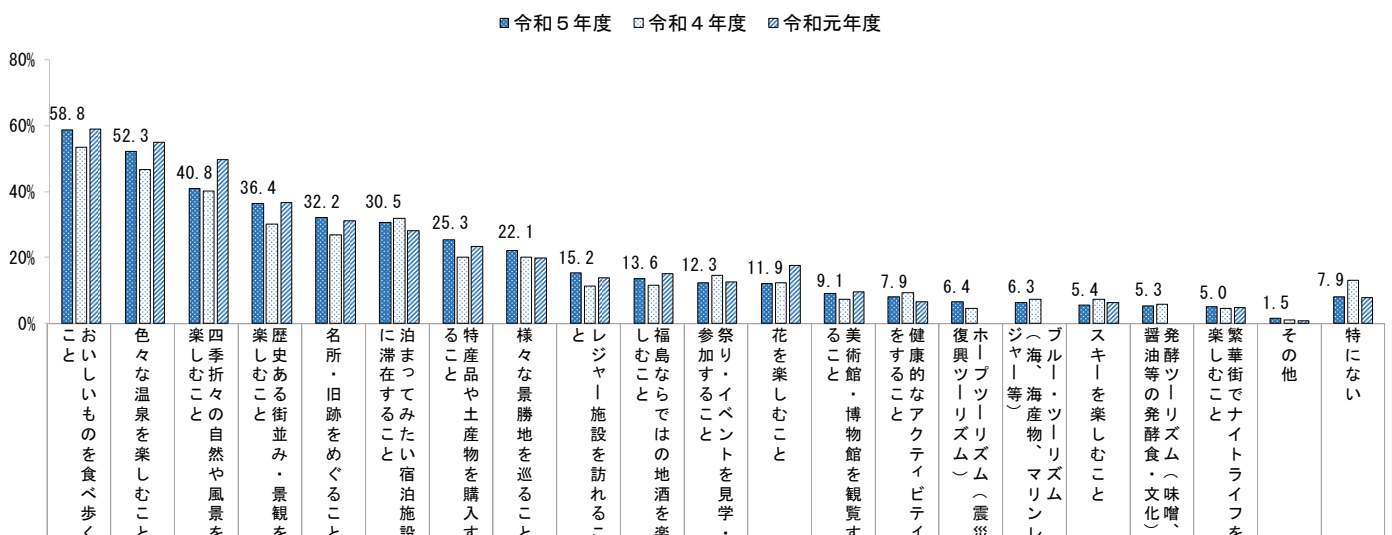
今後の福島県内各エリアへの旅行意向 (Q23)

- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、福島県全体で84.9%。エリア別では、「会津エリア」が89.6%で最も高く、「南会津エリア」が87.2%、「県北エリア」が84.0%と続く。



今後、福島県旅行をする場合に期待すること (Q24)

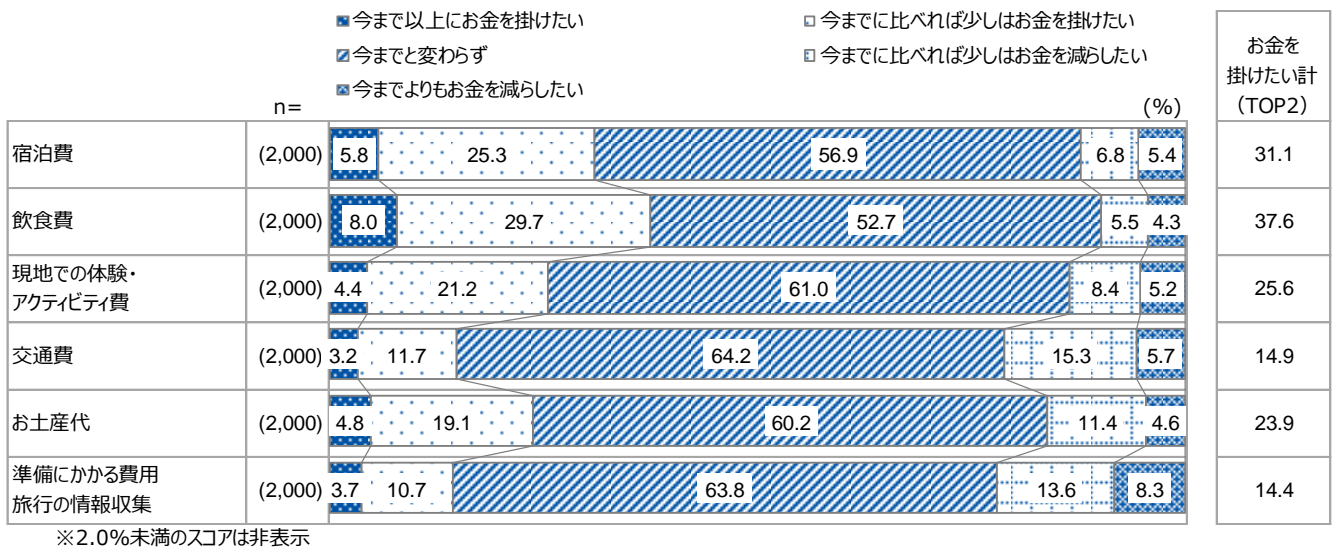
- 今後の福島県旅行には、「おいしいものを食べ歩くこと」が58.8%と最も期待されており、次いで「色々な温泉を楽しむこと」(52.3%)、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」(40.8%)と続いている。また前述した「福島県旅行の目的」と同様に、上位項目が令和4年度と比べ増加している。
 - 令和4年度と比べると「色々な温泉を楽しむこと」、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」がそれぞれ5.6pt、0.7ptの増加。性年代別にみると、男性20代～40代では「レジャー施設を訪れること」への期待が全体よりも高くなっている。また、60代では男女ともに「歴史ある街並み・景観を楽しむこと」「名所・旧跡をめぐること」の割合が高い傾向がみられた。



5.これからの旅行スタイル

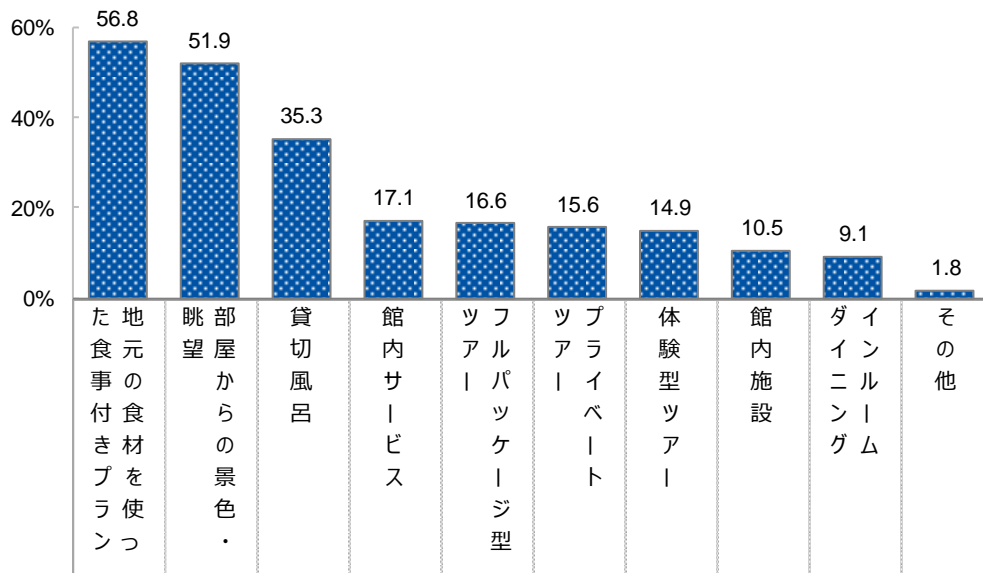
今後の旅行においてお金をかけたいもの (Q25)

- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」）は、「飲食費」が37.6%で最も高く、「宿泊費」（31.1%）、「現地での体験・アクティビティ費」（25.6%）と続く。



特別感・非日常感を感じるもの (Q26)

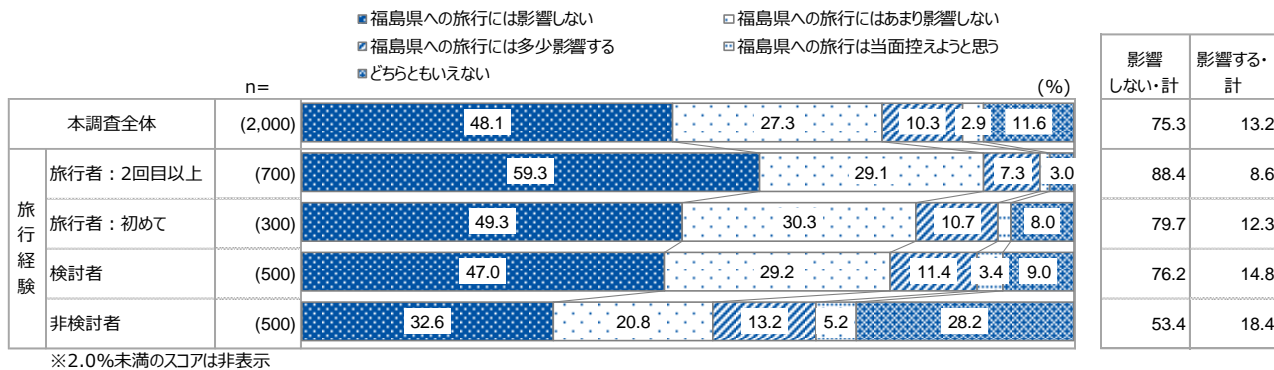
- 旅行において特別感・非日常感を感じるものは、「地元の食材を使った食事付きプラン」が56.8%で最も高く、「部屋からの景色・眺望」（51.9%）、「貸切風呂」（35.3%）と続く。
- 性年代別にみると、20代・30代では男女ともに「貸切風呂」の割合が高い傾向がみられ、なかでも男性は、「館内サービス」「館内施設」も全体よりも高くなっている。女性60代では、「地元の食材を使った食事付きプラン」「部屋からの景色・眺望」「フルパッケージ型ツアー」が全体よりも高い傾向がみられた。



5.これからの旅行スタイル

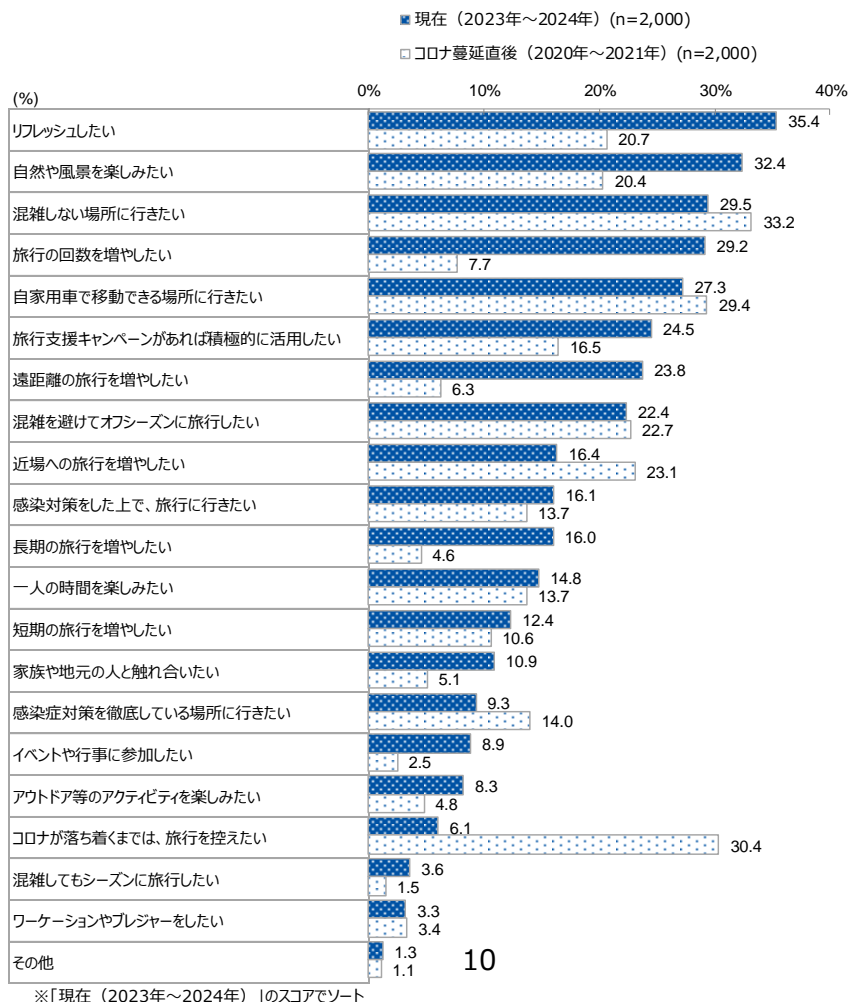
ALPS 処理水放出が福島県旅行に与える影響 (Q27)

- 福島原発のALPS処理水放出が旅行に与える影響について、「影響しない・計」（「福島県への旅行には影響しない」+「福島県への旅行にはあまり影響しない」）が75.3%、「影響する・計」（「福島県への旅行には多少影響する」+「福島県への旅行は当面控えようと思う」）は13.2%となっている。



国内旅行への考え (2020年・現在) (Q28)

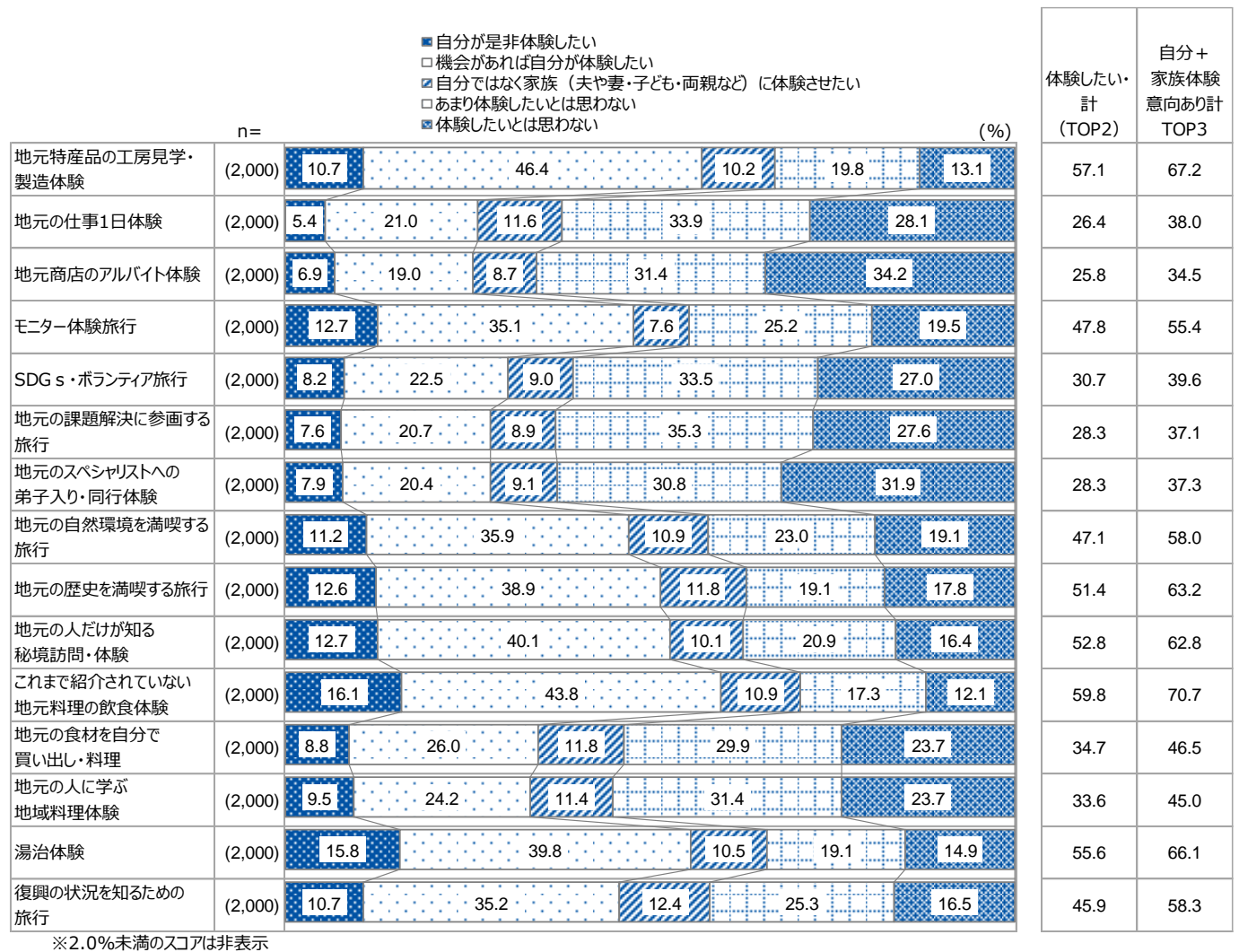
- 今後の国内旅行への考えは、「リフレッシュしたい」が35.4%、「自然や風景を楽しみたい」が32.4%、「混雑しない場所に行きたい」が29.5%となっている。
- 現在とコロナ蔓延直後と比較すると、「コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい」は24.3pt減少し、「旅行の回数を増やしたい」が21.5pt、「遠距離の旅行を増やしたい」が17.5pt、「リフレッシュしたい」が14.7pt増加している。



5.これからの旅行スタイル

「新しいスタイルの旅行」体験意向 (Q29)

- 自分の体験意向 (TOP2) (「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」) は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が59.8%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」(57.1%)、「湯治体験」(55.6%)が続く。
- 自分+家族の体験意向 (TOP3) (「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」+「自分ではなく家族(夫や妻・子ども・両親など)に体験させたい」) は「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が70.7%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」(67.2%)、「湯治体験」(66.1%)と続く。

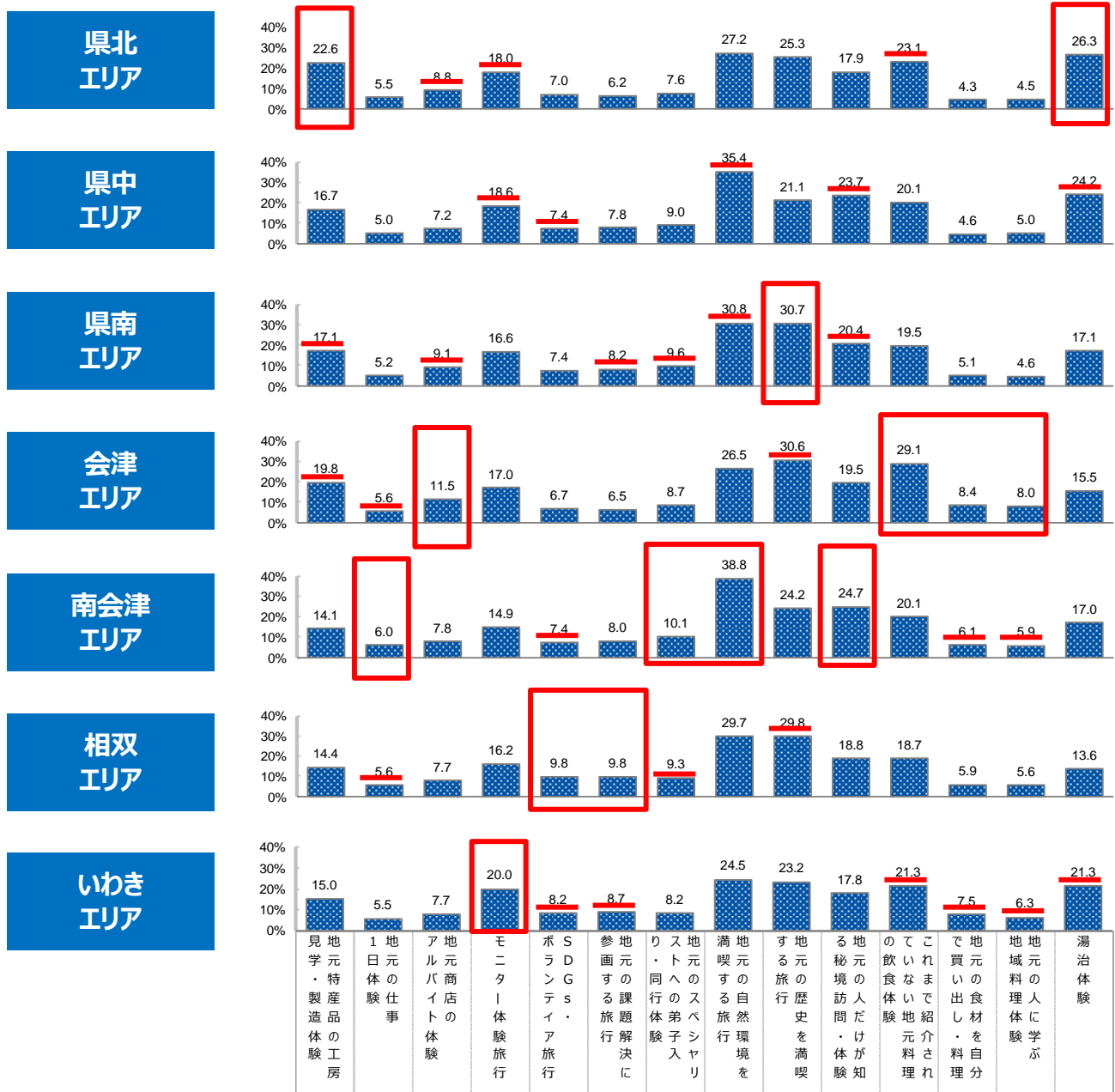


5.これからの旅行スタイル

各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」(Q30)

- 県北エリアでは、「湯治体験」「地元特産品の工房見学・製造体験」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」などに対する体験意向が比較的高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 会津エリアでは、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」など4項目が高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」など4項目が高い。
- 相双エリアでは、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参加する旅行」が他のエリアに比べて高い。
- いわきエリアでは、「モニター体験旅行」が他のエリアに比べて高い。

□ 項目内 1 位、 — 項目内 2,3 位



本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決 に向けた対応案策定

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

■観光復興の検討に関する方向性の整理

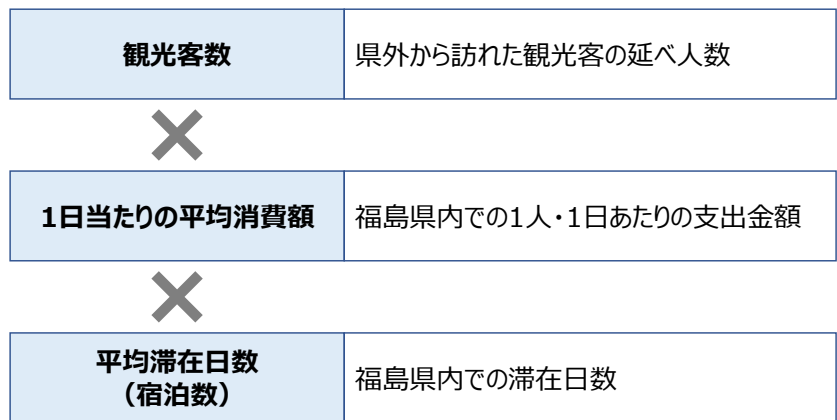
本格的な観光復興に向けた課題の抽出及び課題解決に向けた対応案策定にあたって、どのような視点・方向性で検討していくかについて整理する。

本書では、観光復興とは『観光関連収入を増やすこと』と整理し、観光関連収入を構成する各要素（「観光客数」、「1日当たりの平均消費額」、「平均滞在日数」）を成長（増加）させていくことを見据えて、課題や対応案について検討することとする。

【観光復興とは】



【観光関連収入の構成要素（本書で着目する視点）】



「観光客数」、「1日当たりの平均消費額」、「平均滞在日数」が増加すれば、観光関連収入が増加する。

(1) 観光客数の増加に向けた検討

観光客は、福島県を初めて訪れる人と再来訪の人にわかれるが、本書では特に再来訪の人を増加させる（再来訪率を高める）ことについて検討する。

■ 再来訪意向と満足度の相関関係

アンケート結果をもとに、再来訪意向と満足度の関係を確認する。これにより、再来訪意向を高めるために特に満足度を高めるべき要素等について検討する。

なお、再来訪意向と満足度の関係を確認するための具体的な手順は以下のとおり。

① 「福島県旅行の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

福島県旅行の総合満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

② 「地域別（7エリア）の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

旅行中に訪れた地域別（7エリア）の満足度と再来訪意欲がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

③ 「福島県で体験した各要素の満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

福島県旅行中に体験した様々な要素の満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

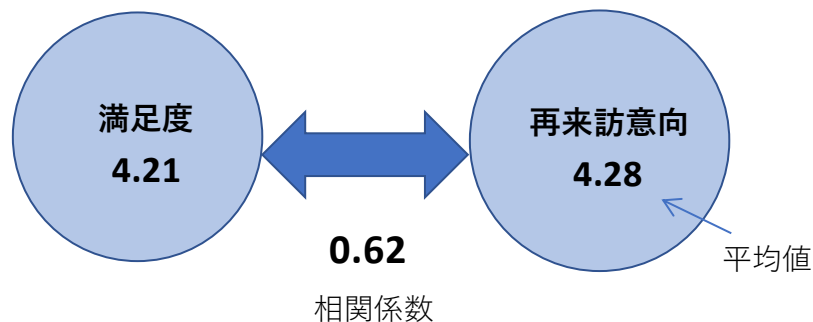
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

① 「福島県旅行の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

アンケートにおいては、対象者に「満足した」を5点、「満足しなかった」を1点としてどのように感じたかを回答いただいた。この数値を基に、福島県旅行の総合満足度と再来訪意向の相関係数を算出した結果、下記図のとおり、お互いの関係にかなり相関がみられた。

満足度と再来訪には正の相関がみられる。相関分析では因果関係までは不明だが、本ケースに限って言えば、経験則から満足度を高めることで再来訪意向を高めることができると評価できる。

【相関図】 全体



また、満足度別に再来訪意向をみると、満足度が高い層（満足度4～5点）の再来訪意向は高く、満足度が低い層（1～3点）の再来訪意向は低くなっており、改めて満足度と再来訪意向の相関関係がみられた。

満足度別	再来訪意向／平均
満足度高い層（4～5点）	4.44
満足度低い層（1～3点）	3.26
総計	4.28

【相関係数】

※相関係数：相関係数の数値のとらえ方は、一般的には下記のように判断される。

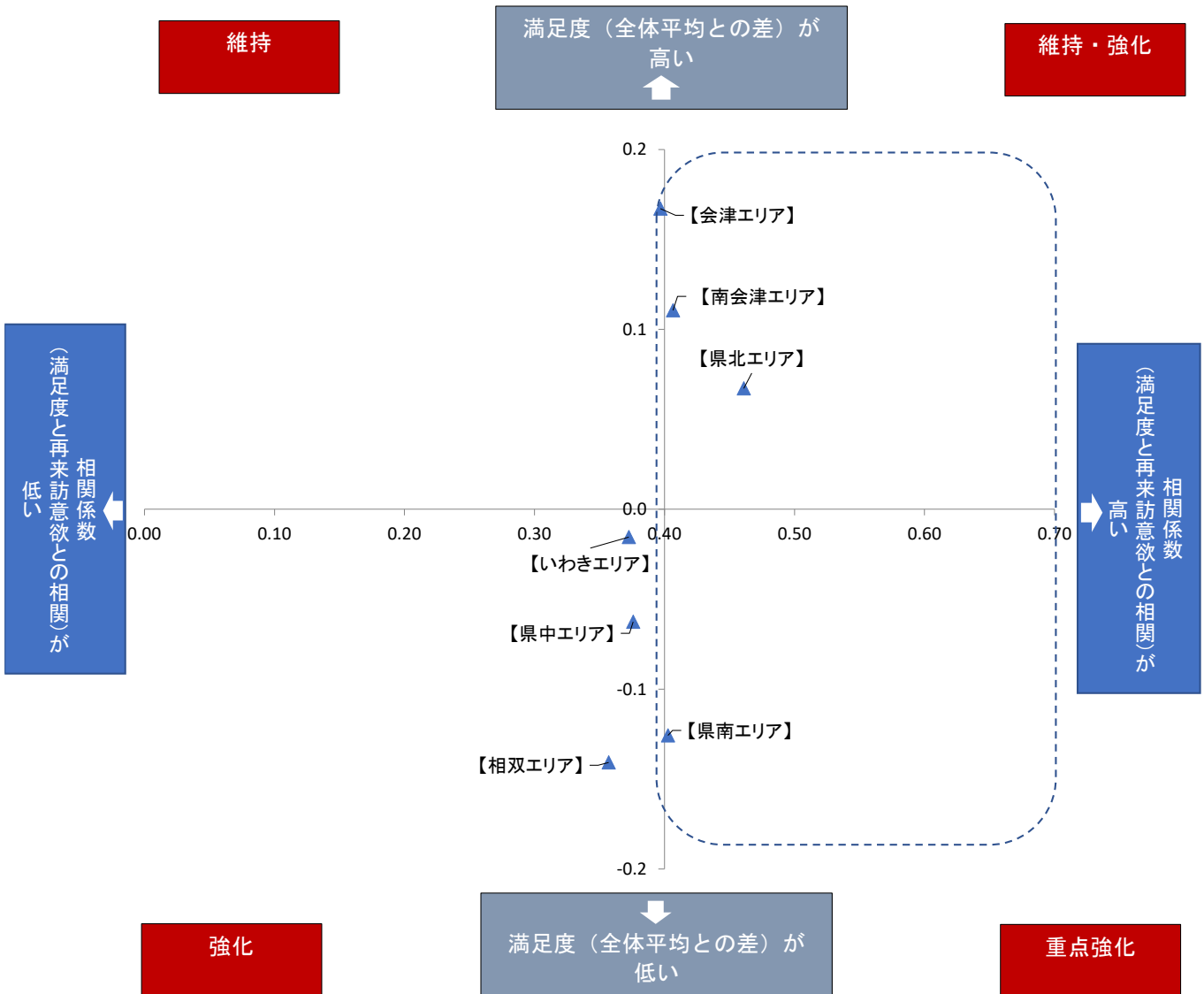
相関係数の絶対値	解釈
0.0～0.2	ほとんど相関関係がみられない
0.2～0.4	やや相関関係がみられる
0.4～0.7	かなり相関関係がみられる
0.7～1.0	強い相関関係がみられる

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

② 「地域別（7エリア）の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

次に、7エリア別の満足度（全体平均（＝エリア毎の満足度の平均）との差）を縦軸、相関係数（満足度と再来訪意向との相関）を横軸にてプロットした。なお、象限毎に今後のおおまかな振興の方針を整理している（「維持・強化」、「重点強化」、「維持」、「強化」）。

また、次ページにおいては、重点強化の象限（相関係数は高いが、満足度は低い）にプロットされた県南エリアについて年代別に分析し、その対応策について検討している。



※縦軸の満足度（全体平均の差）とは、全体平均を0とした場合の差。

※点線内にあるのは、重点強化すべきエリア

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【県南エリア】年代別の満足度・再来訪意欲

年代別	満足度／平均	再来訪意欲／平均
20代	4.24	4.35
30代	4.04	4.24
40代	3.99	4.06
50代	3.91	4.11
60代	3.84	3.84
総計	3.93	4.04

重点強化となった「県南エリア」は、福島県内においては首都圏から近い場所にあり、新幹線駅（新白河駅）やIC（白川IC、白川中央スマートIC等）等が交通の拠点となる。また、城下町であった白河市の小峰城や白河の関、西郷村の甲子温泉や雪割橋など、歴史ある文化財や豊かな自然の他、白河ラーメンなどが名物として挙げられる。

年代別の満足度をみると、20代の満足度が最も高く、年代が上がるにつれて満足度が低くなっている。若年層が満足しているポイントを強化し、さらに県南エリアの満足度を牽引していくことに加え、シニア層への対策を講じ満足度の底上げをすることで、県南エリアの満足度が向上し、福島県への再来訪意欲の増加につながっていくと考える。

若年層の満足度を高める方策としては、歴史ある小峰城の天守閣からの景色や白河の関の当時の様子、白河の成り立ちなどをスマートフォンやVRシアターを活用して再現したり、鉄砲体験や衣装体験等、子供から大人まで、家族連れでも楽しめるコンテンツ作りを行うことが必要だと考える。さらには、雪割渓谷や阿武隈川渓谷、滝川渓谷など、美しい渓流を有するエリアであることから、新たな観光資源としてまちおこしの事例が増えているアウトドアサウナを設置し、サウナを起点に周辺の飲食店でサウナ飯を提供するなどの地域内連携のアイデアも考えられる。

また、シニア層の満足度を高める方策としては、渓流でのハイキングツアーやボートツアーなど美しい自然を満喫できるようなプランが考えられる。

このように、県南エリア特有の歴史ある文化財や豊かな自然を活かしつつ、ターゲットに合わせた施設・サービス提供やPRをしていくことで満足度の向上に期待できる。そして、来訪者の満足度を高めることが出来れば、再来訪率の向上だけでなく、口コミ等による新規観光客の獲得にも期待できる。

さらには、地域内で周遊観光したくなるような仕掛けを行い、滞在時間を伸ばしてもらうことで、福島県内（エリア内）での観光消費の拡大にもつなげていくことが重要だと考える。

・他地域における参考事例

【事例① 大分県豊後大野市】

大分県豊後大野市では、令和2年3月にゲストハウスなど市の宿泊施設の指定管理を担う民間業者が中心となり、アウトドアサウナ協議会「おんせん県いいサウナ研究所」¹を設立。大自然を活かしたサウナのPR活動に、同市が賛同し、令和3年7月に「サウナのまち」²宣言を行った。美しい川や水中鍾乳洞を水風呂として利用できるサウナ、廃材を活用した小屋サウナなど、ユニークな施設を市内に5か所運営している他、飲食店組合と連携し、サウナ後の食事“サウナ飯”のPR協力を飲食店へ仰ぎ、令和3年度の利用者数は、前年度の約3倍となるなど、経済が循環する仕組みづくりを進めている。

【事例② 富山県射水市】

富山県射水市では、観光客と高齢者の新たな移動手段を確保するため、電気三輪自動車を活用したオンデマンドモビリティサービス「べいぐるん」の実証運行を2020年9月より開始。ユニークな車両自体が誘客に繋がり、主に休日において、子ども連れの家族や市外から訪れた人に観光目的で利用された。また観光ニーズに応えるため「おすすめコース運行」も新たに始め、エリア内の飲食店や小売店などで使えるクーポンを利用者に配布し、観光客の食べ歩きやおみやげの購入など観光消費の拡大にも繋がっている。

¹ 出典：ジチタイワークス WEB <https://jichitai.works/article/details/993>

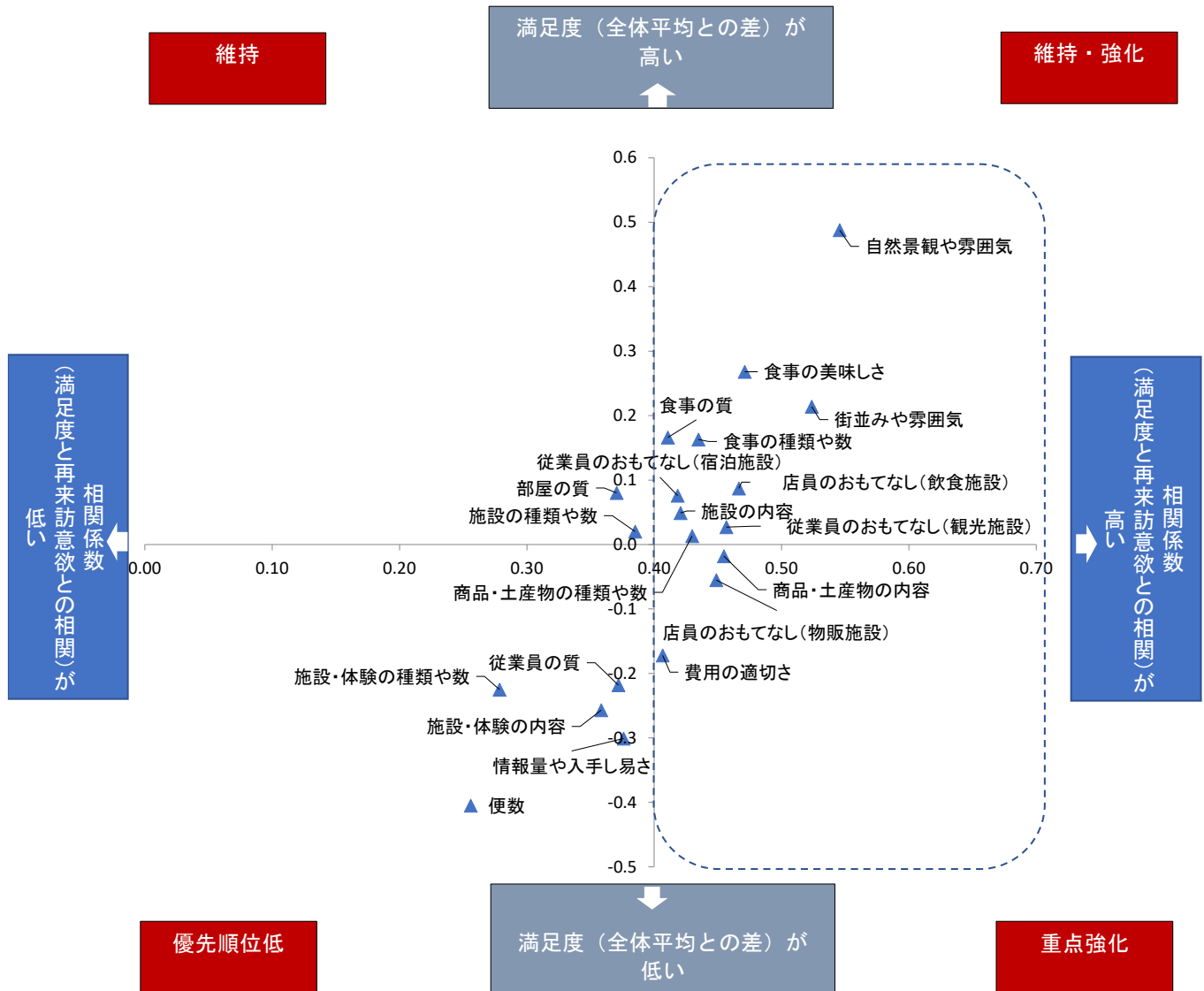
² 出典：豊後大野市 HP https://www.bungo-ohno.jp/categories/gaiyou/si_kankou/sauna/

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

③ 「福島県で体験した各要素の満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

ここでは、福島旅行で満足した内容の満足度（全体平均（＝要素毎の満足度の平均）との差）を縦軸、相関係数（満足度と再来訪意向との相関）を横軸にてプロットした。なお、象限毎に今後のおおまかな振興の方針を整理している（「維持・強化」、「重点強化」、「維持」、「優先順位低」）。

【全体】



※点線内にあるのは、再来訪意向との相関関係がかなり高い（0.4 以上）項目

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

前頁のプロット図の結果について、以下の表のように整理した。

福島県を訪れた旅行者全体をみると、「自然景観や雰囲気」、「街並みや雰囲気」、「食事の美味しさ」については満足度が高くなっている。一方、体験アクティビティ・スポーツ体験での「施設・体験の内容」、移動手段・交通機関の「便数」や「情報量や入手のし易さ」については満足度が低くなっている。

また、プロットされた象限から維持強化及び重点強化と位置づけた内容を中心に対処策について検討していく。

【旅行者全体から分かる強み及び今後強化すべき要素】

内容別		全体／平均	相関係数 満足度と再来訪意欲	振興の方針
①景観・雰囲気	自然景観や雰囲気	4.31	0.55	維持・強化
	街並みや雰囲気	4.03	0.52	維持・強化
②宿泊施設	部屋の質	3.90	0.37	維持
	食事の質	3.99	0.41	維持・強化
	従業員のおもてなし（宿泊施設）	3.90	0.42	維持・強化
③観光施設	施設の種類や数	3.84	0.38	維持
	施設の内容	3.87	0.42	維持・強化
	従業員のおもてなし（観光施設）	3.85	0.46	維持・強化
④飲食施設	食事の種類や数	3.98	0.43	維持・強化
	食事の美味しさ	4.09	0.47	維持・強化
	店員のおもてなし（飲食施設）	3.91	0.47	維持・強化
⑤体験アクティビティ・ スポーツ体験	施設・体験の種類や数	3.59	0.28	優先順位低
	施設・体験の内容	3.56	0.36	優先順位低
	従業員の質	3.60	0.37	優先順位低
⑥物販施設	商品・土産物の種類や数	3.83	0.43	維持・強化
	商品・土産物の内容	3.80	0.45	重点強化
	店員のおもてなし（物販施設）	3.76	0.45	重点強化
⑦移動手段・交通機関	便数	3.41	0.26	優先順位低
	情報量や入手し易さ	3.52	0.38	優先順位低
	費用の適切さ	3.65	0.41	重点強化
総 計		3.82		

※上位 3 位を赤色、下位 3 位を青色表記

■再来訪率を高めるための個別要素の検討

「自然景観や雰囲気」「街並みや雰囲気」といった景観・雰囲気、宿泊施設での「食事の質」「従業員のおもてなし」、観光施設の「施設の内容」や「従業員のおもてなし」、飲食施設の充実、物販施設の商品の種類などが再来訪意向との相関が強く、これらに対する満足度は平均以上と評価されている。

今後は、再来訪意向との相関はあるが、満足度の低い、物販施設での「商品・土産物の内容」「店員のおもてなし」、移動手段・交通機関の「費用の適切さ」等が重点強化していくべき項目として挙げられる。また、満足度が高く、再来訪意向への相関がみられる景観・雰囲気や宿泊施設、観光施設、飲食施設についても、維持・強化を検討していくことが求められる。

移動手段や接客に対する旅行者の声としては、バスなどの本数が少ないことは仕方がないが、混雑した中、1時間以上立ちっぱなしで、時間通りにバスが全く来ない状況であったが、観光に携わる人々にとっては当たり前になっており、全く気にしていないことが気になったという意見があるなど、観光客の気持ちにより沿った対応も求められていると考える。

また、お土産に関する声としては、「赤べこ」に関するものが多くあり、特に女性からのコメントが数多く見られるなど、子供や女性に向けたグッズの販売やコラボ商品の展開などが期待されている。

以上のことから、おもてなしの向上には、今までは個々に行っていたおもてなしに一つの基準を作り、地域全体がおもてなしのまちとしての意識を高めたり、他の地域でのおもてなし事例を共有することで、更なる接客の質の改善を図ることが重要だと考える。

また HP や SNS、ガイドブック等でもおもてなしで表彰された店舗や従業員がいることを PR したり、限定グッズなどのお土産情報を発信したりすることにより、観光客や宿泊客が福島のおもてなしに興味を持ち、旅行エリアや福島県内でのお店や宿を選ぶ際のきっかけの一つを作り、観光客誘致につながると考えられる。さらには、そこでより良いおもてなし（満足度の高い接客）を提供することが出来れば、再来訪意欲の向上にもつながる相乗効果にも期待できる。

・他地域における参考事例

【事例③ 福井県福井市】

福井市では、北陸新幹線の延伸を控える中、多くの観光客にとって再び訪れたいと思ってもらえる観光のまちとなるべく、市民総ぐるみでおもてなしに取り組む「観光おもてなし市民運動」³を進めている。

例えば、観光事業者や市民を対象にした「おもてなし講習会」の開催や誰もが認めるおもてなしの達人を「観光おもてなしマイスター」として認定する「おもてなしマイスター認定研修・認定試験」の実施、優れたおもてなしを行う団体や個人を表彰する「感動おもてなし大賞」の表彰等を行い、「おもてなしの心の醸成」に取り組んでいる。

³ 出典：福井市 HP <https://www.city.fukui.lg.jp/kankou/kankou/jouhou/p014958.html>

(2) 1日当たりの消費金額の増加に向けた検討

調査結果の引用①

Q6 福島県旅行の目的

福島県旅行の目的としては、「温泉を楽しむ」が55.6%と最も高く、次いで「おいしいものを食べ歩く：49.4%」、「自然や風景を楽しむ：49.3%」、「参拝・歴史・文化観光：34.5%」となっている。

課題

「温泉」「食」「自然」等の福島県旅行の目的上位の項目を活用した消費単価の増加策が求められる。

課題解決に向けた対応案

上記の目的上位の項目は、新規・再来訪観光客双方にむけて福島県をPRするための重要な要素になる。また、観光客向けの飲食サービス、土産物はご当地プレミア感（or価値）があり、日用品より値段が高くとともに、高品質であれば売れる傾向にあるため、高付加価値化に向けた取組が期待される。ただし、いずれも他地域においても体験可能であることから、“福島県ならではの温泉”、“福島県ならではの食”、“福島県ならではの自然”という視点での高付加価値化・観光客誘客をしていく必要がある。

加えて、イベント等を通じて「温泉」「食」「自然」の各スポットを周遊してもらう仕掛けをすることで、福島県内での観光消費額を増加させる。また、イベントを通じてアンケート等を行い旅行者の感想・意見や属性データを取得することで、人気のエリアや混雑の時間帯、性年代別のニーズ等の把握を行うことができる。それらを活用し満足度を向上させていくことで、リピーターの確保にもつなげていくといった副次的効果にも期待できる。

<具体的な対応案の例示>

ご当地キャラクターとのコラボ企画の策定

人気アニメやご当地キャラクターとコラボした観光マップを作成し、各温泉施設や食事処、観光施設などで、コラボキャラクターと一緒に写真を撮ったり、限定グッズの販売やロケ地情報の案内などを行う。

満足度を高める為の情報収集

観光マップを用いて、様々なスポットを訪れた観光客に対し、アンケートに答えてもらうことで、満足した内容や不満点などを把握し、サービス内容を更に改善していく。協力頂いた観光客には、エリア内で使えるクーポンの配布を行うなど、アンケートに参加したくなる工夫を行う。

・他地域における参考事例

【事例④ 静岡県】

静岡県では、キャンプがテーマの『ゆるキャン△』とコラボし、レンタカーキャンペーンやスタンプラリーを実施。スマートフォンの二次元コードとGPSの位置情報を活用することで、参加者のデータ分析を行い、今後の観光施策に活かそうとしている。各スポットを訪れるとスタンプが付与され、取得数に応じて記念品がもらえるなど、若者からシニア層まで観光を楽しみながらスタンプラリーを行い、延べ参加者は1万2,000人を超えている。（経済効果4億円以上）⁴

⁴ 出典：ジチタイクス WEB <https://jichitai.works/article/details/1947>

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

調査結果の引用②

Q7 福島県への利用交通手段

福島県への利用交通手段は、「自家用車」が66.0%、「JR新幹線・特急」が31.0%、「JR在来線」が20.1%となっている。

Q15 福島県旅行の不便点

直近の福島県旅行で不便に感じたことは、「交通機関の運行本数が少ない」が18.7%と最も高く、「観光ルートの移動に時間がかかる」（17.7%）、「移動手段が少ない」（16.8%）と続く。

令和4年度、令和元年度をみても上位3項目については、「交通」に関する項目が占めており、これらの課題が解消しきれていないことがうかがえる。

課題

自家用車以外で訪れる観光客が複数の観光地を周遊できるような交通手段の確保が課題。

課題解決に向けた対応案

新幹線等の公共交通機関で福島県を訪れた観光客に対して、県内での回遊性を高め、複数の観光地を周遊してもらえるような取組を行うことで、駅と主要な観光地の移動手段の確保とともに、その周辺にも足を延ばしてもらい、エリア内での観光消費額の増加を促進させる。

<具体的な対応案の例示>

グリーンスローモビリティの導入

観光地と観光地を結ぶ交通手段の整備を行い、移動手段も新たな観光資源として活用していく。

最近では、観光客や交通弱者の方の移動手段として、次世代型交通サービス「グリーンスローモビリティ」を導入・実証実験する自治体もあり、観光地のメインエリア以外にも足を延ばしてもらう方策として期待されている。現在、いわき市や塙町など福島県内でもグリーンスローモビリティの実証実験を行っている自治体もあるが、高齢者の移動に対する外出支援といった要素が強いことから、観光客に向けた交通手段の確保にも力を入れる。

・他地域における参考事例

【事例⑤ 栃木県日光市】

栃木県日光市では、東武バス日光と共同で、世界遺産エリアから西町エリアを周遊する「日光グリーンスローモビリティ」（電気で走るミニバス）を2022年4月より運行し、世界遺産以外のエリアにも足を運んでもらえるような取組を行っている。⁵

また、宇都宮市大谷町では、「大谷石」の観光施設の入館や飲食店などで使えるお得なクーポン、各施設間を「グリーンスローモビリティ」で周遊できるサービスをセットにしたワンデイパスポートを販売し、町おこしに繋げている。⁶

⁵ 出典：日光市 HP <https://www.city.nikko.lg.jp/soshiki/6/1024/4/2462.html>

⁶ 出典：nippon.com <https://www.nippon.com/ja/news/100311/>

(3) 滞在日数の増加に向けた検討

■ 滞在日数の増加に向けた検討

調査結果の引用①

Q12 福島県旅行の宿泊日数

福島県での宿泊日数については、「1泊」が48.7%と最も高く、「2泊」(20.1%)、「福島県内では宿泊しなかった(日帰り)」(17.3%)と続く。

また令和4年度、令和元年度と比較すると、「福島県内では宿泊しなかった(日帰り)」や「福島県内では宿泊しなかった(他都道府県で宿泊)」のスコアは増加傾向にあるが、「1泊」については前回から4.2pt減少している。

Q19 福島県でもう1泊するために必要なこと

福島県でもう1泊するために必要なことは、「そこでしか食べられないグルメがある」が49.9%と最も高く、「泊ってみたい宿泊施設がある」(46.7%)、「様々な観光地を巡ることができる」(41.3%)と続く。

また上位2項目については、コロナ前の令和元年度を上回るなど増加傾向にあり、今後の福島県旅行において宿泊数を増やしてもらう為の強化ポイントの一つと考えられる。

課題

自然や歴史といった各エリアの観光資源を活かしつつ、観光客の宿泊日数を増やしていくことが課題。増加傾向にある日帰り旅行者や他都道府県で宿泊する観光客に、福島県で宿泊してもらう為の方法を検討する必要がある。

課題解決に向けた対応案

上記Q19の回答結果の上位項目を要約すると、もう1泊するために必要なこととして“福島(宿泊先)ならではのことを、利便性高く体験したい”と整理できる。本書23ページにも記載の通り、“福島県ならではの温泉”、“福島県ならではの食”、“福島県ならではの自然”等の視点で高付加価値化・観光客誘客をしていく必要がある。これらを具体的化するためには、本書2ページで整理しているエリア別の主な観光資源等を有効活用し、いかにして高付加価値なオリジナリティを創出するかが重要な視点となる。

<具体的な対応案の例示>

1. アドベンチャーツーリズムなどの体験型ツアーの充実

五色沼(吾妻山)での山岳ハイキングやトレッキング、浜通り周辺での釣りやビーチアクティビティなど、福島県が持つ魅力的な自然を体験しながら生態系への理解を深めてもらったり、歴史的な建物や文化を体感し、実際に宿泊してもらったりする等、旅行者の滞在日数を増やすツアーづくりを行う。

2. 古民家ゲストハウスの開設

福島県でもう1泊するために必要なこと(Q19)で2位に挙がっている、「泊ってみたい宿泊施設がある」に対する案として、空き家や古民家をリノベーションし、風情のある宿泊施設として運営していく。観光

客に地域の歴史や文化を体験してもらい、記憶に残る宿泊体験の提供や地域の活性化にも繋げる。伝統的な建築様式を保ちつつ、モダンな内装とすることで、若い世代やファミリー層でも泊まりやすいよう工夫を行う。

3. フルーツ・ツーリズムの展開

福島県でもう1泊するために必要なこと（Q19）で1位に挙がっている、「そこでしか食べられないグルメがある」に対する案として、福島県は、春はさくらんぼ、夏は桃、秋は梨・りんご、冬はあんぽ柿など四季折々の果物が楽しめる果物の名産地であることを活かし、フルーツ・ツーリズムを展開。収穫期に合わせ、料理コンテストやフルーツカービング、ジャム作りなどのワークショップの開催や地元のお酒のペアリング体験などを行う。地域の飲食店や宿泊施設とも連携し、地元フルーツを使った料理の提供やお土産の案内、参加者限定の宿泊割引や送迎等の交通手段の拡充を図るなど、イベント参加者や宿泊者限定のサービスを提供することで、滞在時間を増やしてもらい、地域全体へ観光してもらえよう工夫を行う。

・他地域における参考事例

【事例⑥ 広島県湯来町】

広島市湯来町では、通過型観光地となっていることが課題だったが、「NPO 法人湯来観光地域づくり公社」⁷がアドベンチャーツーリズム⁸に取組み、自転車ツアーをしながら戦争や復興の歴史を学んだり、清流「水内川」でのナイトアドベンチャーやシャワークライミング、標高 1,050mの「大峯山」でのトレッキングなどを行っている。そして日帰りから5日間に及ぶものなど様々なプログラムを用意し、生態系への理解を深めたり、広島のみちを知ってもらえるようプロモーションを行いながら、地域の活性化を図っている。

【事例⑦ 鹿児島県出水市】

鹿児島県出水市では、高齢化や人口減少による空き家増加に悩まされていたが、都市計画を見直し、300㎡以下であれば店舗やホテル、旅館などに改修できるように建物用途の規制緩和を実施。同市が所有する築120年の武家屋敷「旧宮路邸」を宿泊施設に改修し、令和4年6月に「RITA 出水麓宮路邸」⁹を開業した。これが市のPRにも繋がり、1年後には近隣にカフェやレストラン、美術館ができ、令和5年6月には「加藤邸」「土持邸」も開業させるなど、伝統的建造物の空き家を使い観光客増と収益に繋げている。

【事例⑧ 和歌山県紀の川市】

和歌山県紀の川市は、県内屈指の果物の生産地であるものの、日帰りの観光客が多く、滞在時間も短いという課題を抱えていた。そこで一番の魅力であるフルーツを町づくりの起爆剤にするべく、フルーツ・ツーリズム¹⁰を展開。市民と一体となって、アイデアの募集や新商品の開発、いちご狩り体験やフルーツカレンダーの作成などを行った他、全国初となるフルーツをテーマとした体験型博覧会「紀の川フルーツ体験！ ぷるぷる博覧会」¹¹を開催し、フルーツをテーマに60以上の体験や催しを行った。初開催時には、地域内外から3,000人以上の参加者が集まった他、フルーツ・ツーリズムを通じて市民や市内業者が交流・連携するようになり、町ぐるみでの観光客受け入れ態勢の整備にも繋がっている。また、宿泊施設の問題などは、1自治体だけの解決は難しいことから、広域連携を進め、「フルーツの町」のPRを行っている。

（「紀の川フルーツ体験！ ぷるぷる博覧会」は令和6年3月時点で8回目の開催）

7 出典：NPO 法人湯来観光地域づくり公社 HP <https://yuki-pla.net/>

8 出典：ジチタイワークス WEB <https://jichitai.works/article/details/2128>

9 出典：ジチタイワークス WEB <https://jichitai.works/article/details/2129>

10 出典：一般財団法人自治体国際協会 経済活動 <https://economy.clair.or.jp/casestudy/inbound/5334/>

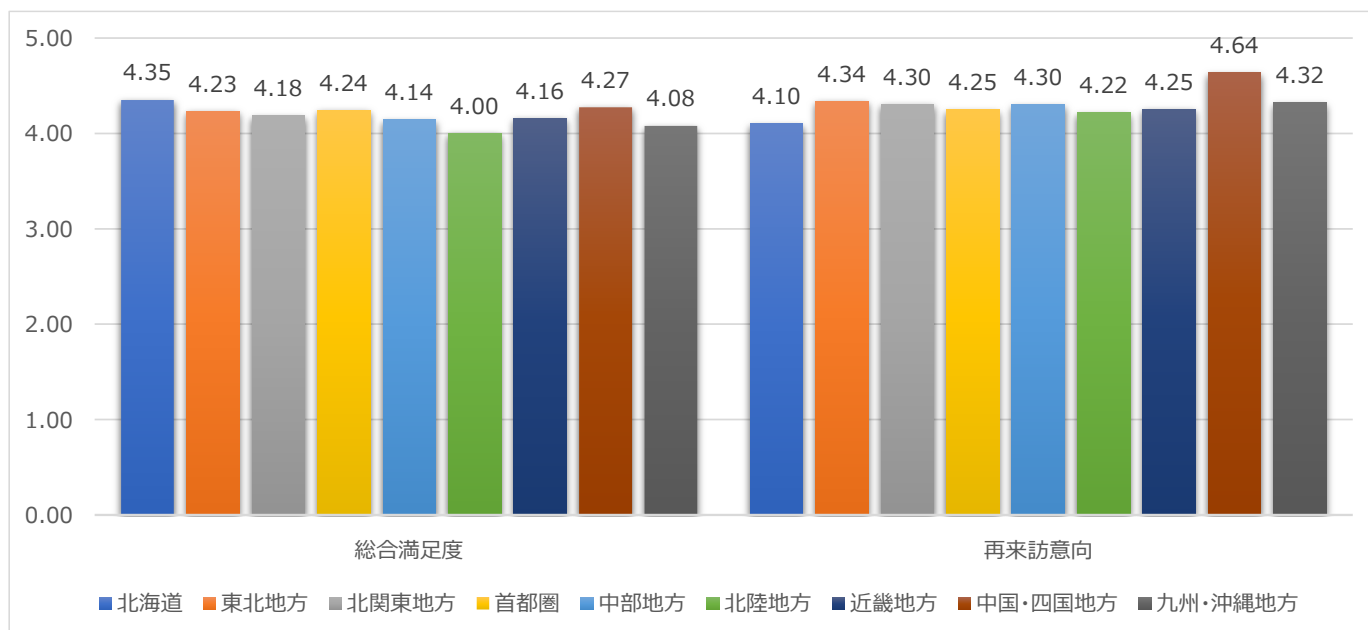
11 出典：紀の川フルーツ体験！ ぷるぷる博覧会 HP <https://www.kinokawa-fruits.jp/>

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【以下、参考】

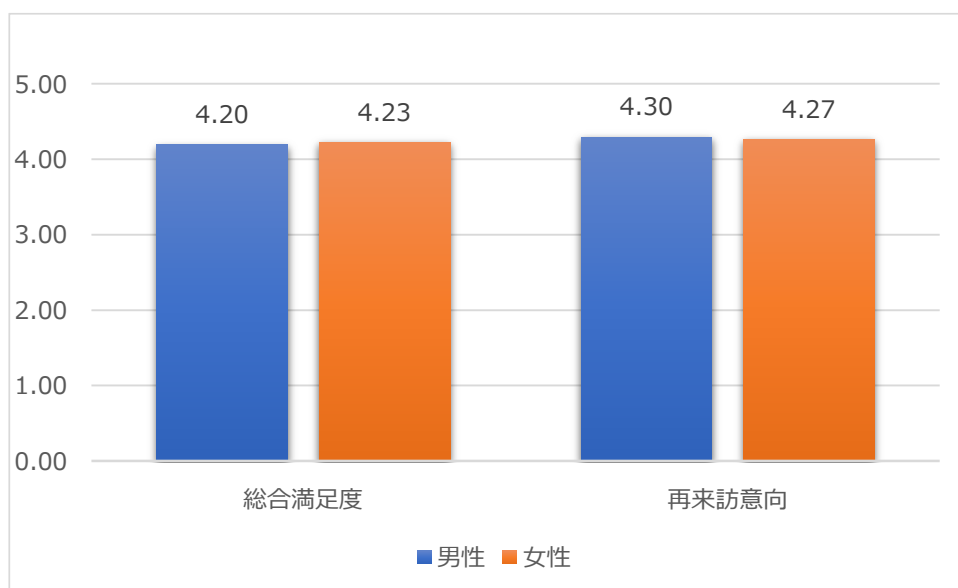
総合満足度、再来訪意向の指標について、属性ごとに集計・分析を行った。
以下にその結果（数値は平均値）をまとめる。

【地方別】



地方別では、総合満足度において、北陸地方が比較的低く、北海道が比較的高い傾向がみられた。
また、再来訪意向が最も高かったのは、中国・四国地方であった。

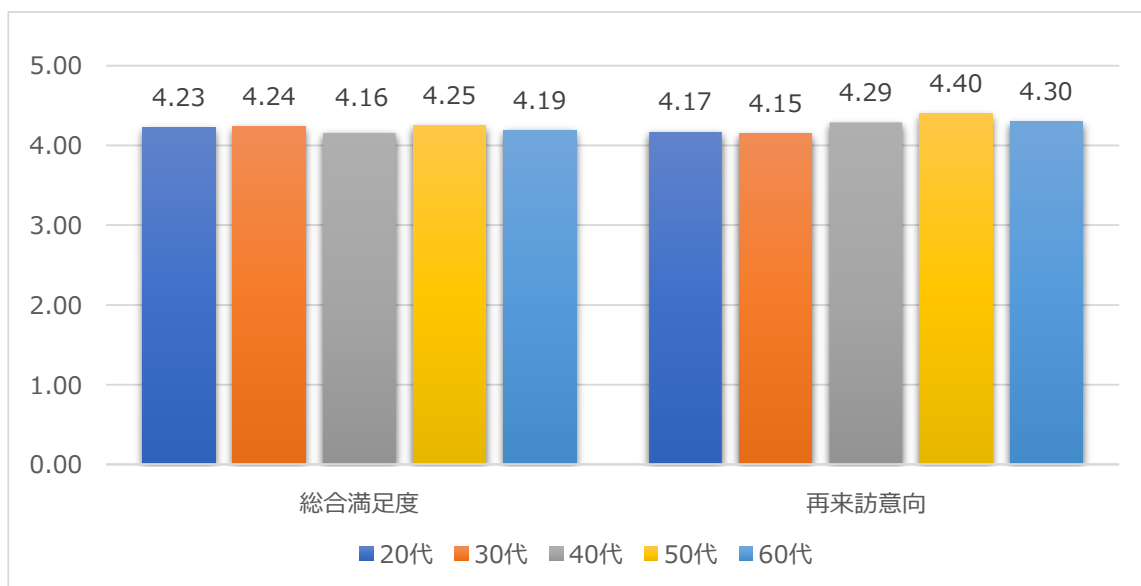
【性別】



総合満足度は女性の方がやや高い傾向がみられた。

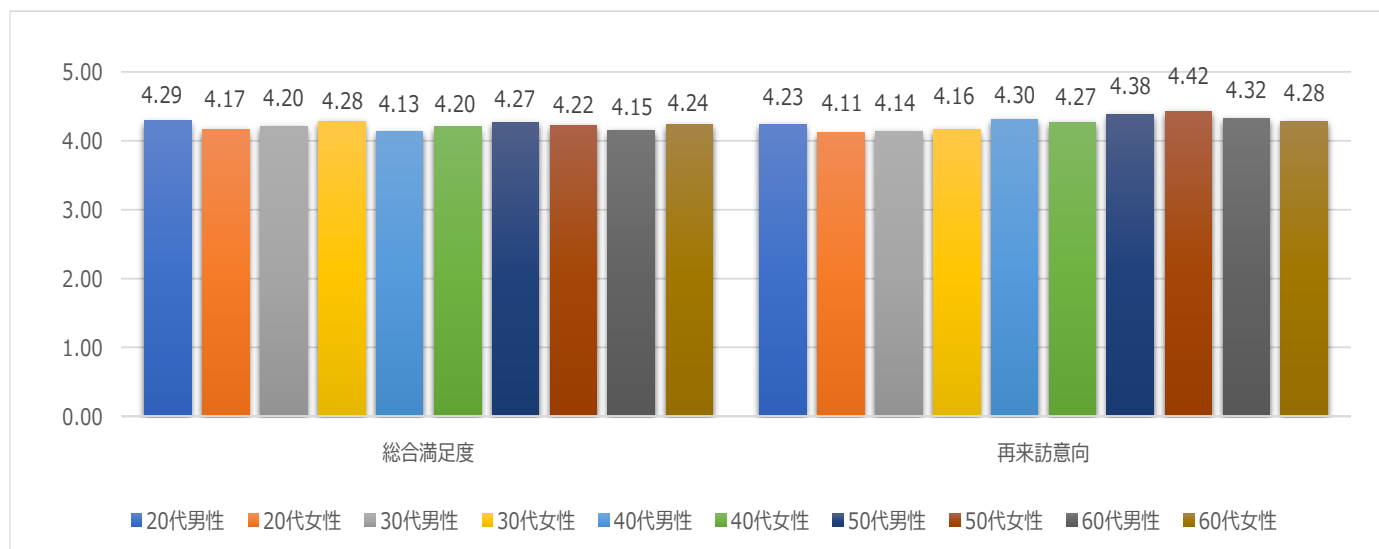
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【年代別】



年代別では、総合満足度、再来訪意向ともに、50代が最も高くなっている。

【性年代別】



性年代別では、総合満足度において40代男性、再来訪意向においては、20代女性がやや低い傾向がある。

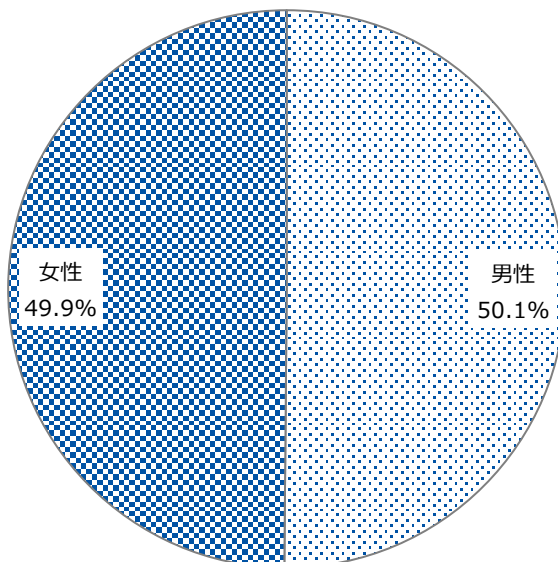
I.調査結果詳細 スクリーニング調査

1.対象者属性

F1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)

- 男性が50.1%、女性が49.9%。

性別

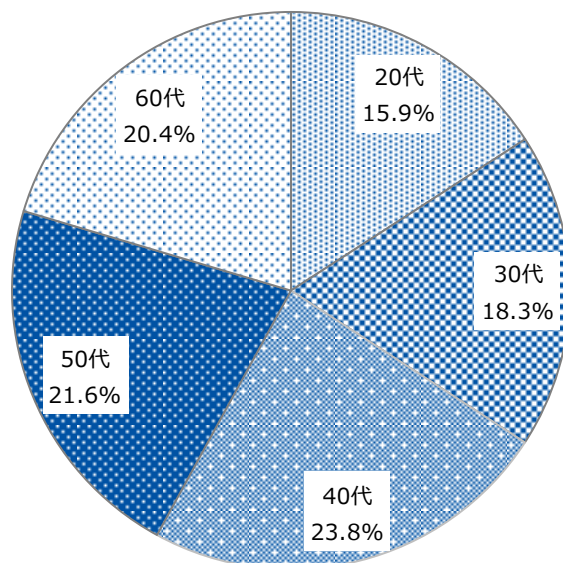


(n=20,000)

F2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 40代が23.8%と最も多く、次いで、50代（21.6%）、60代（20.4%）と続く。

年代別



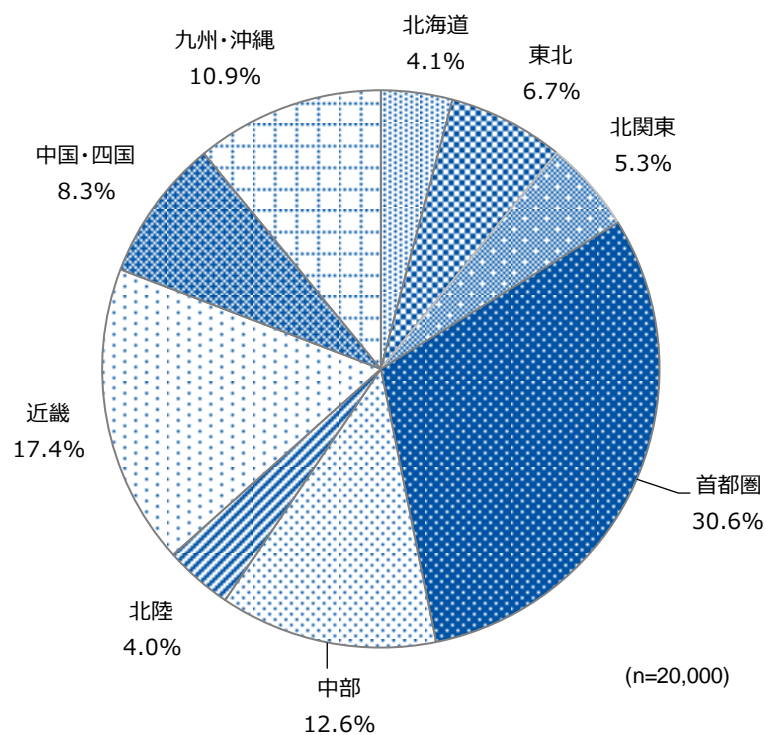
(n=20,000)

1.対象者属性

F3. あなたのお住まいの都道府県を教えてください。(単一回答)

- 首都圏が30.6%と最も多く、近畿が17.4%、中部が12.6%。

居住地



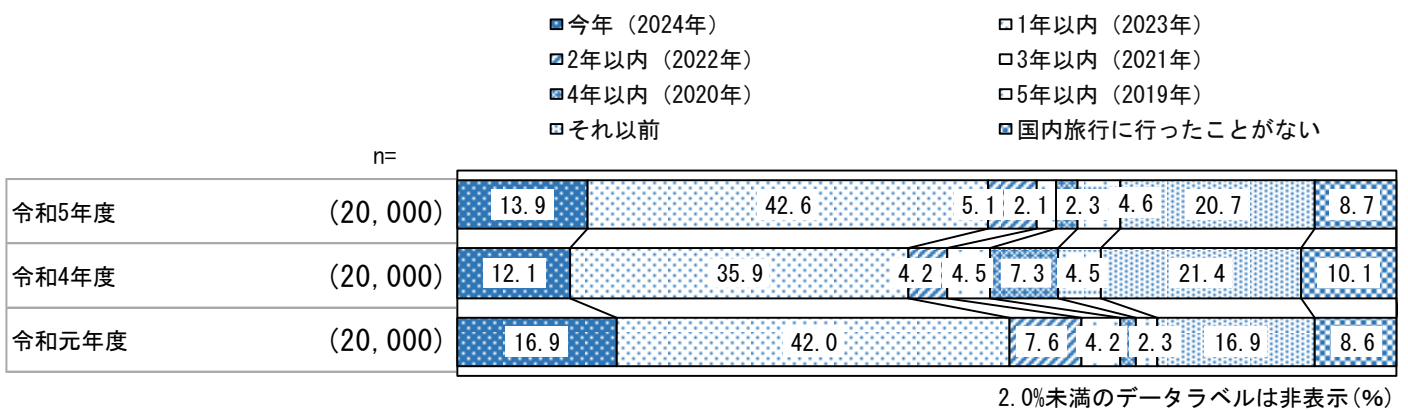
2.直近の国内旅行の時期

SQ1. あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

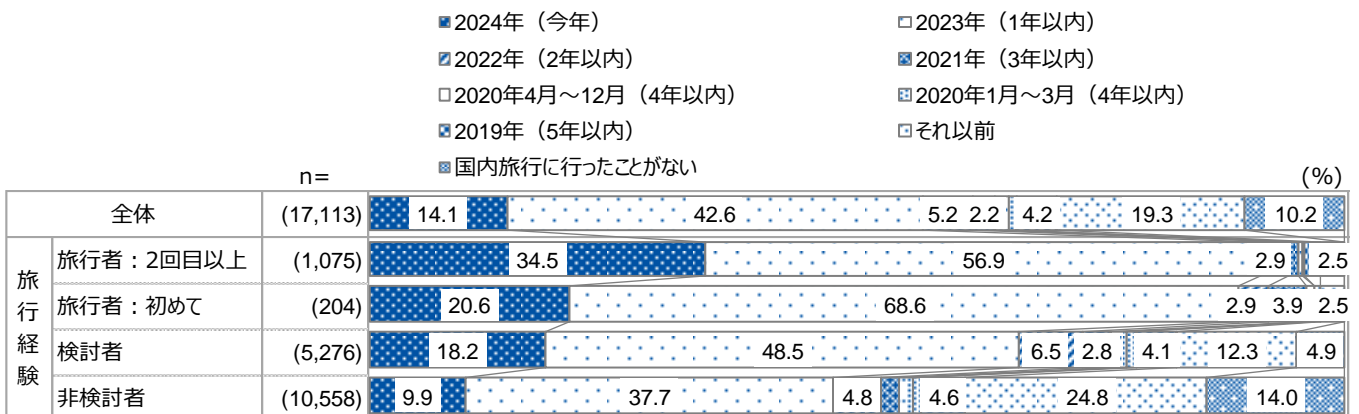
- 令和5年度は、「1年以内」に旅行した人が42.6%と最も多く、「それ以前」（20.7%）、「今年」（13.9%）と続く。2023年以降に旅行した人（「今年」+「1年以内」）は、56.5%。
- 令和4年度と比べて、2023年以降（「今年」+「1年以内」）と回答した割合は8.5pt高くなっていて、コロナ禍からの回復がみられる。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、2023年以降に旅行した割合（「今年」+「1年以内」）は91.4%、初めての人では89.2%と、最近初めて福島県を訪れた人も多い傾向がみられた。

※令和4年度調査ではそれぞれ88.4%と89.1%

■時系列



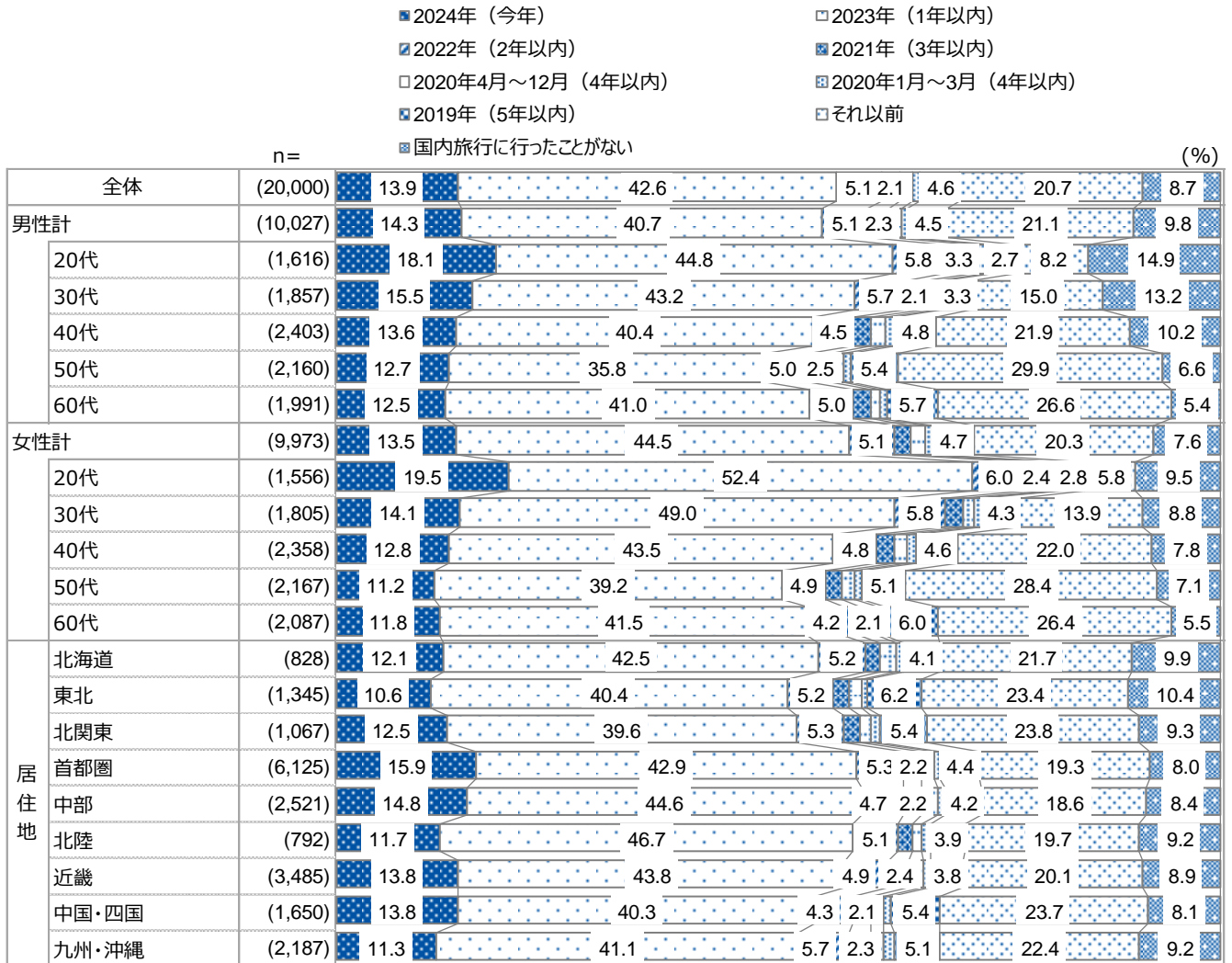
■旅行経験別



2.直近の国内旅行の時期

- 性年代別にみると、女性20代では2023年以降に旅行した割合（「今年」+「1年以内」）が高い傾向にあり、全世代にコロナ禍からの回復傾向がみられる。

■ 属性別



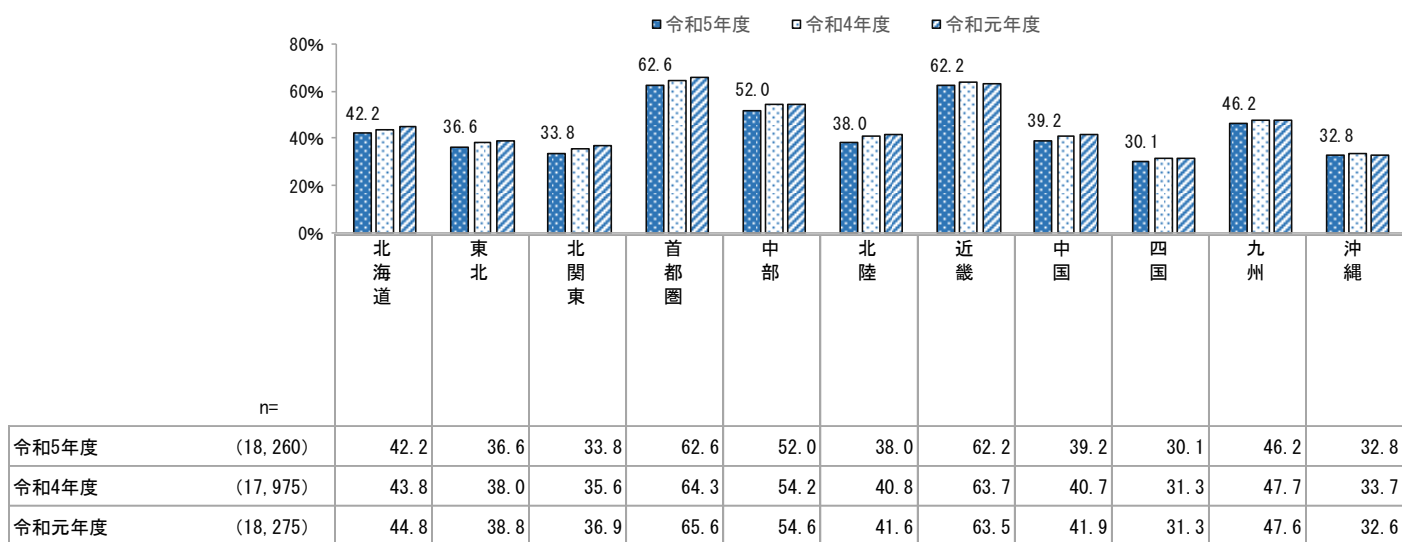
※2.0%未満のスコアは非表示

3.国内旅行の旅行先

SQ2 あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「首都圏」が62.6%で最も高く、「近畿」（62.2%）、「中部」（52.0%）と続く。
- 令和4年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「東北」が最も高く、次いで「首都圏」、「北関東」「中部」「近畿」の順にスコアが高くなっている。

■時系列



グラフのデータラベルは今年度のみ記載(%)

■旅行経験別

n=30以上の場合

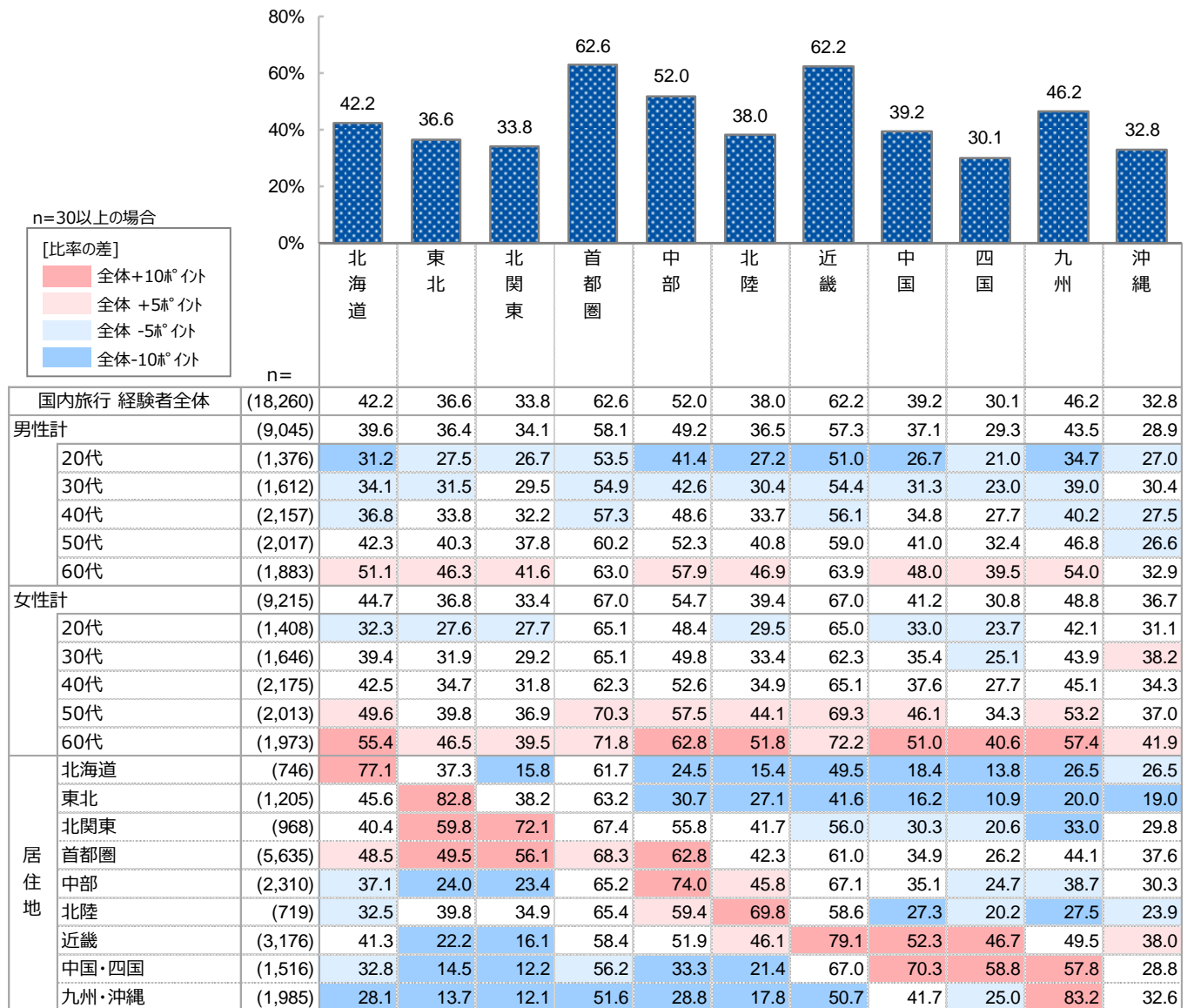
		北海道	東北	北関東	首都圏	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
国内旅行 経験者全体 (15,373)		36.6	24.7	24.9	57.3	45.8	31.5	57.7	35.4	27.0	42.6	29.3
旅行 経験者	旅行者：2回目以上 (1,075)	72.0	100.0	81.8	86.3	78.2	70.7	77.1	55.3	48.0	59.7	53.2
	旅行者：初めて (204)	62.7	100.0	61.3	73.0	68.6	55.4	73.5	45.1	35.8	60.8	47.1
経 験 者	検討者 (5,016)	31.2	21.5	25.6	50.5	41.7	28.1	47.2	28.2	21.6	33.3	24.0
	非検討者 (9,078)	34.8	15.8	17.0	57.2	43.6	28.1	60.8	36.8	27.3	45.3	29.0

[比率の差]
■ 全体+10% イト
■ 全体 +5% イト
■ 全体 -5% イト
■ 全体-10% イト

3.国内旅行の旅行先

- 性年代別にみると、男性20代・30代、女性20代では全体的にスコアが低い。一方、60代では男女ともに全体的に高くなっていて、過去の旅行先が幅広いことがわかる。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏で旅行先「東北」が全体より10pt以上高くなっている。他の地域でも、居住地や隣接地域を旅行先とする割合が高い傾向がみられる。

■属性別

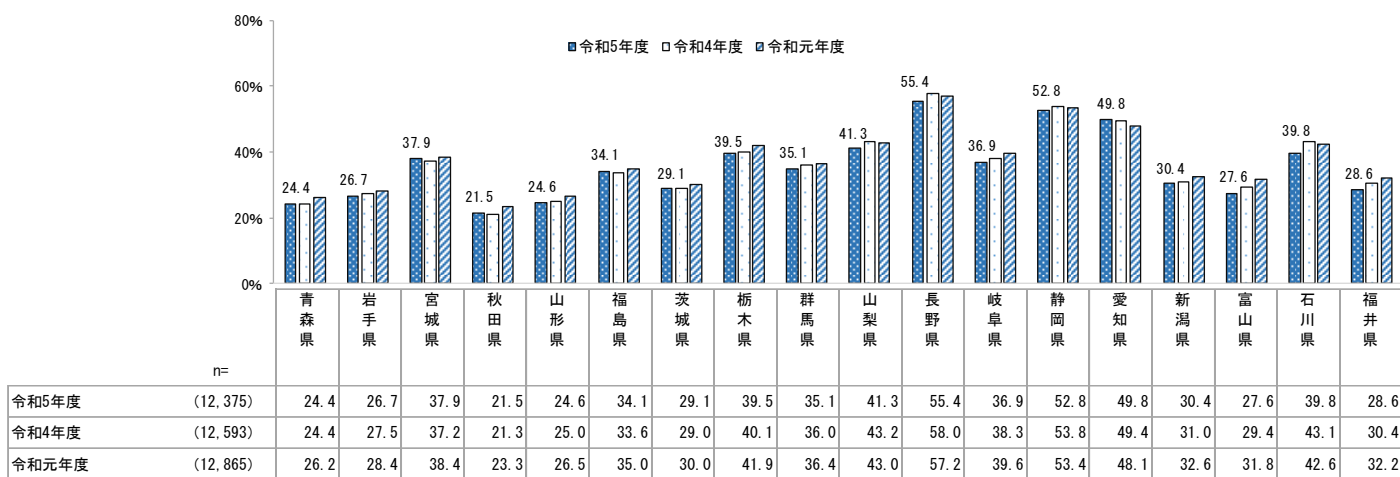


4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先

SQ3 東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、あなたが今までに旅行（出張・ビジネスは除く）したことがある県をすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「長野県」が55.4%で最も高く、「静岡県」（52.8%）、「愛知県」（49.8%）と続く。「福島県」は34.1%。
- 令和4年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。「福島県」は0.5pt増加。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、福島県の他に「宮城県」の割合が高く、次いで「栃木県」「山形県」のスコアが高くなっている。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度のみ記載(%)

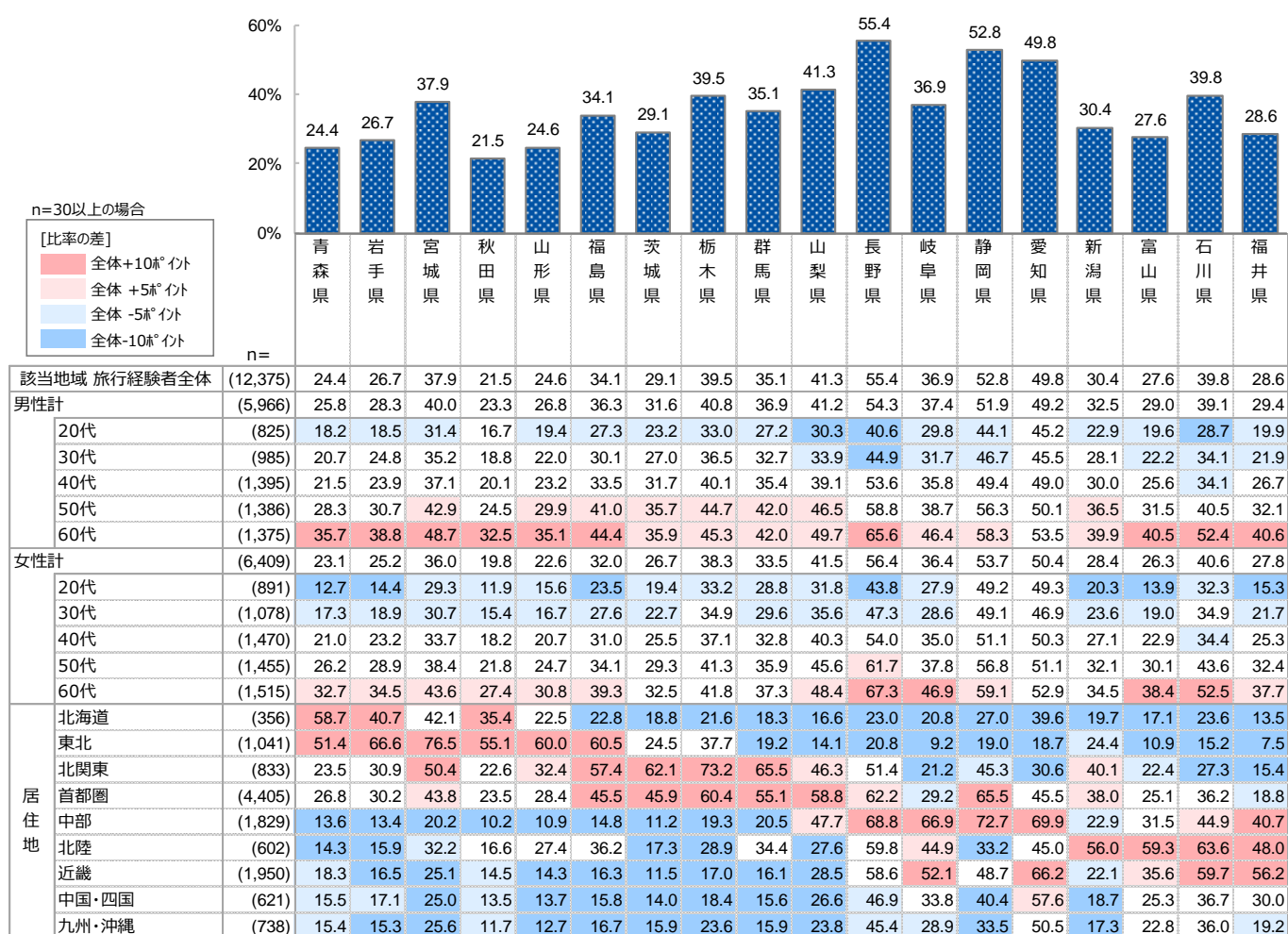
■ 旅行経験別

n=30以上の場合																				(%)
[比率の差]		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	新潟県	富山県	石川県	福井県	
該当地域	旅行経験者全体	(9,488)	17.7	18.1	26.9	14.3	15.2	14.1	20.2	29.5	25.8	33.8	49.7	34.9	47.8	47.4	22.7	23.5	36.1	26.8
旅行経験	旅行者：2回目以上	(1,075)	60.1	65.4	81.4	55.9	70.1	100.0	65.6	75.9	67.9	62.0	68.0	45.8	64.2	56.0	61.6	46.9	54.3	38.0
	旅行者：初めて	(204)	37.7	42.2	64.2	31.9	35.8	100.0	35.3	49.0	49.0	41.2	54.9	38.7	54.4	50.5	34.8	31.9	43.1	32.4
	検討者	(3,082)	12.3	13.2	21.8	9.4	9.6	0.7	19.5	28.1	25.2	32.8	45.0	31.4	46.0	42.4	20.0	20.8	32.0	22.2
	非検討者	(5,127)	11.3	10.2	17.0	7.9	6.1	0.6	10.5	19.8	16.3	28.2	48.4	34.5	45.1	48.4	15.8	20.0	34.5	26.9

4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先

- 性年代別にみると、20代・30代では男女ともにいずれの県もスコアが低く、60代では男女ともに全体的に高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏で「福島県」を旅行先とする割合が高い。

■ 属性別

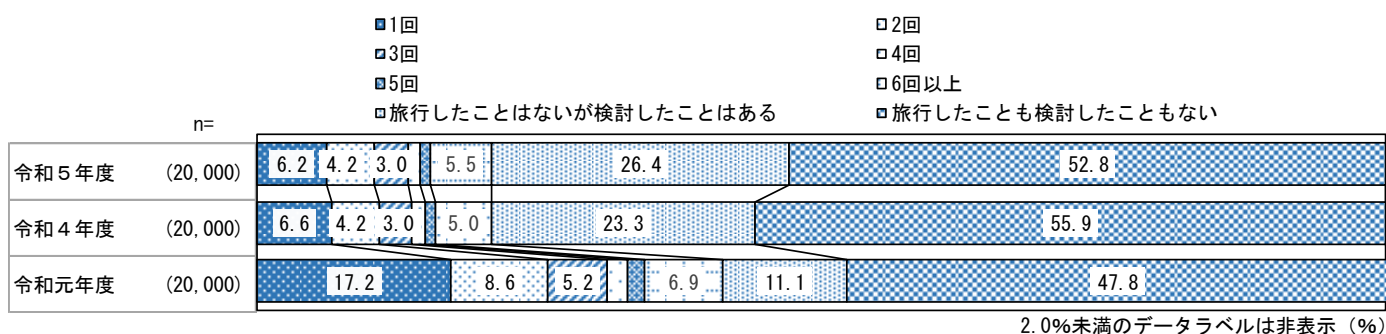


5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

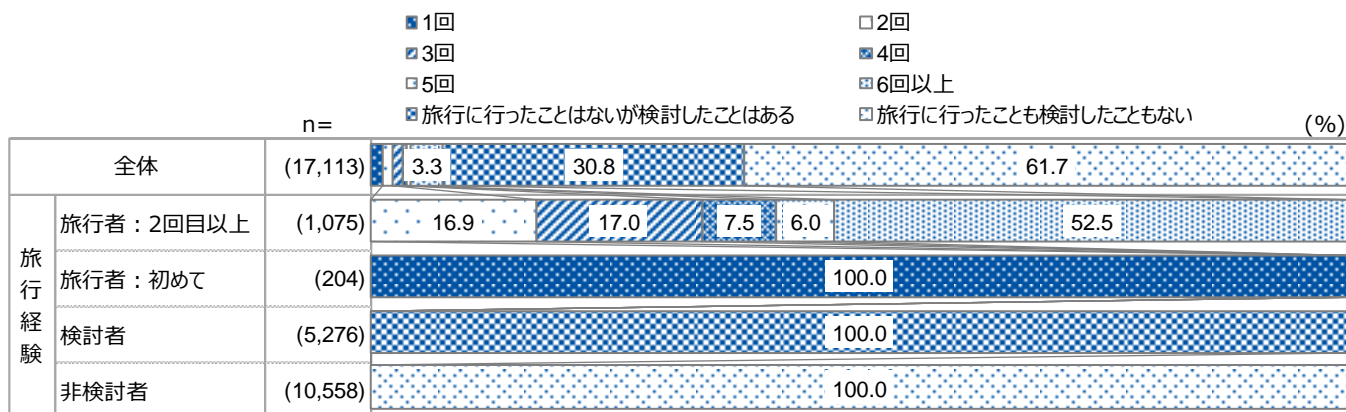
SQ4 あなたは今までに、福島県に何回旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがありますか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）
 ※行ったことがない方は、旅行を検討したことがあるかどうかお答えください。

- 「旅行したことも検討したこともない」が52.8%と半数を超えている。次いで「旅行したことはないが検討したことはある」（26.4%）、「1回」が（6.2%）となっている。
- 令和4年度と比べて、「旅行回数」は、ほぼ同水準であったが、「旅行したことはないが検討したことはある」は、3.1pt増加している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「6回以上」が52.5%で最も高く、「3回」（17.0%）、「2回」（16.9%）と続く。

■時系列



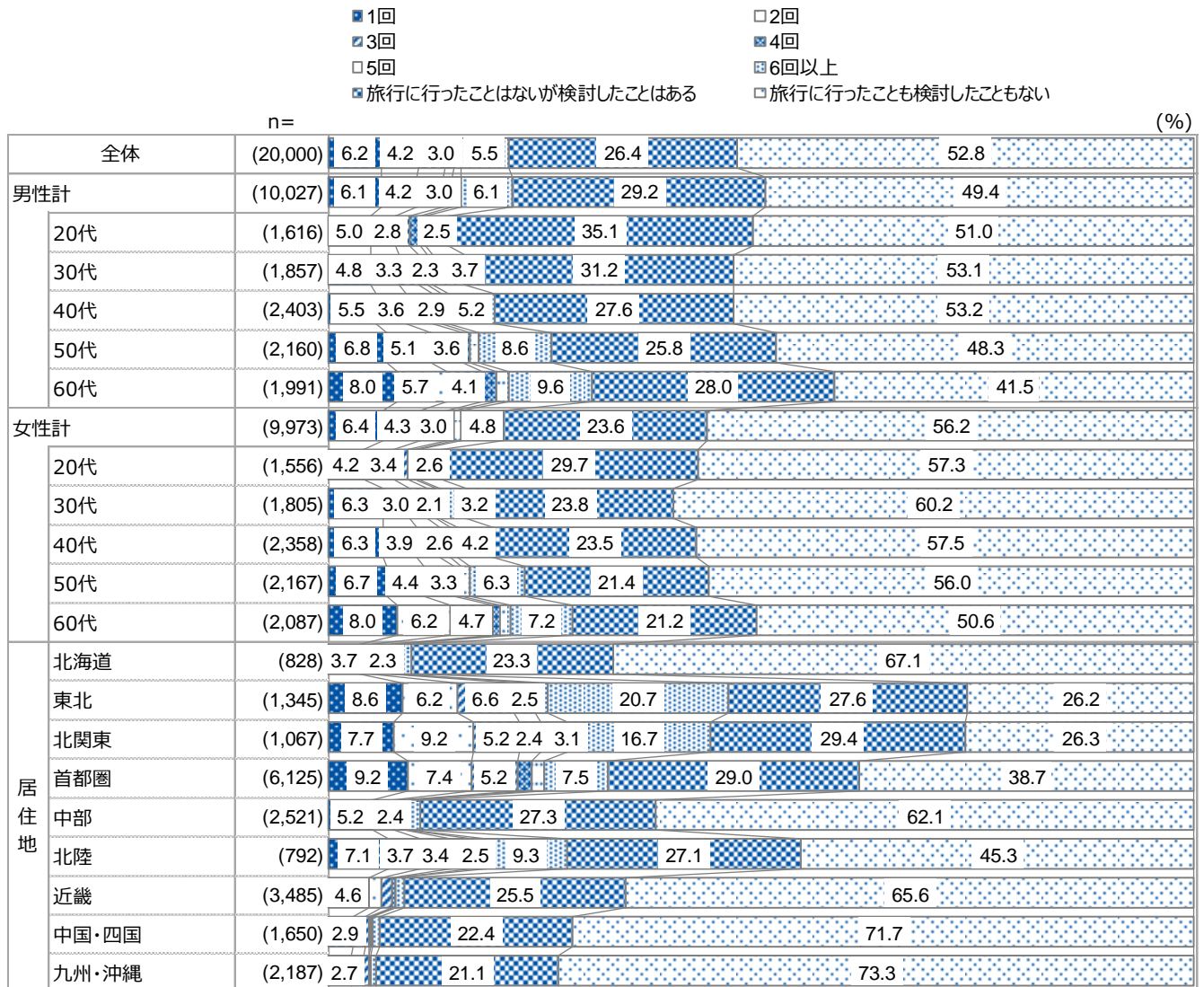
■旅行経験別



5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、福島県への旅行回数が多くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏に加え、北陸からの旅行回数も多い。その他の地域では「旅行に行ったことも検討したこともない」が6～7割を占める。

■属性別



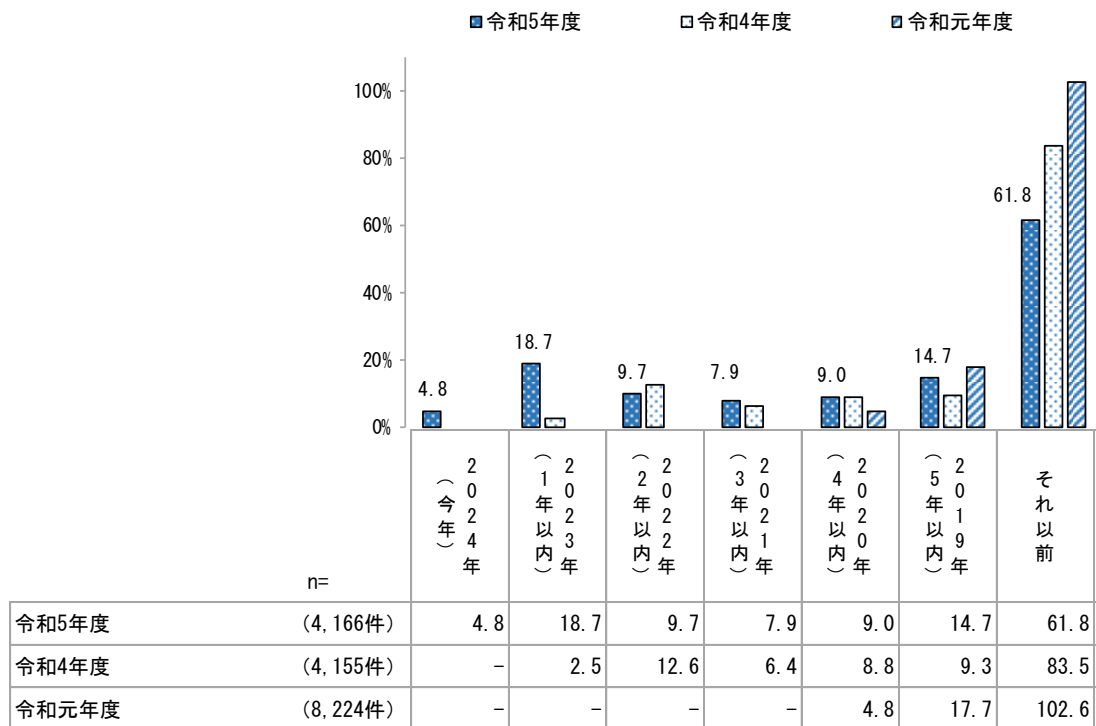
※2.0%未満のスコアは非表示

6.福島県旅行に行った時期

SQ5 あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

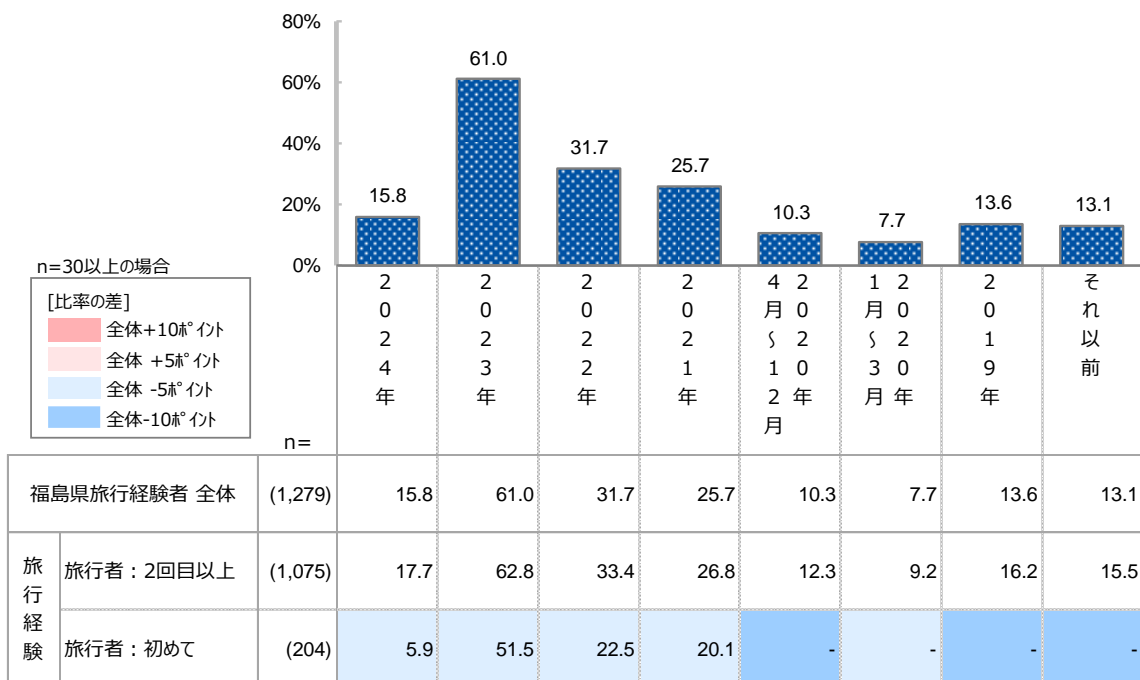
- 福島県旅行に行った時期は、「それ以前」が6割を占める。次いで「2023年（1年以内）」（18.7%）、「2019年（5年以内）」（14.7%）となっている。

■時系列



グラフのデータラベルは今年度のみ記載(%)

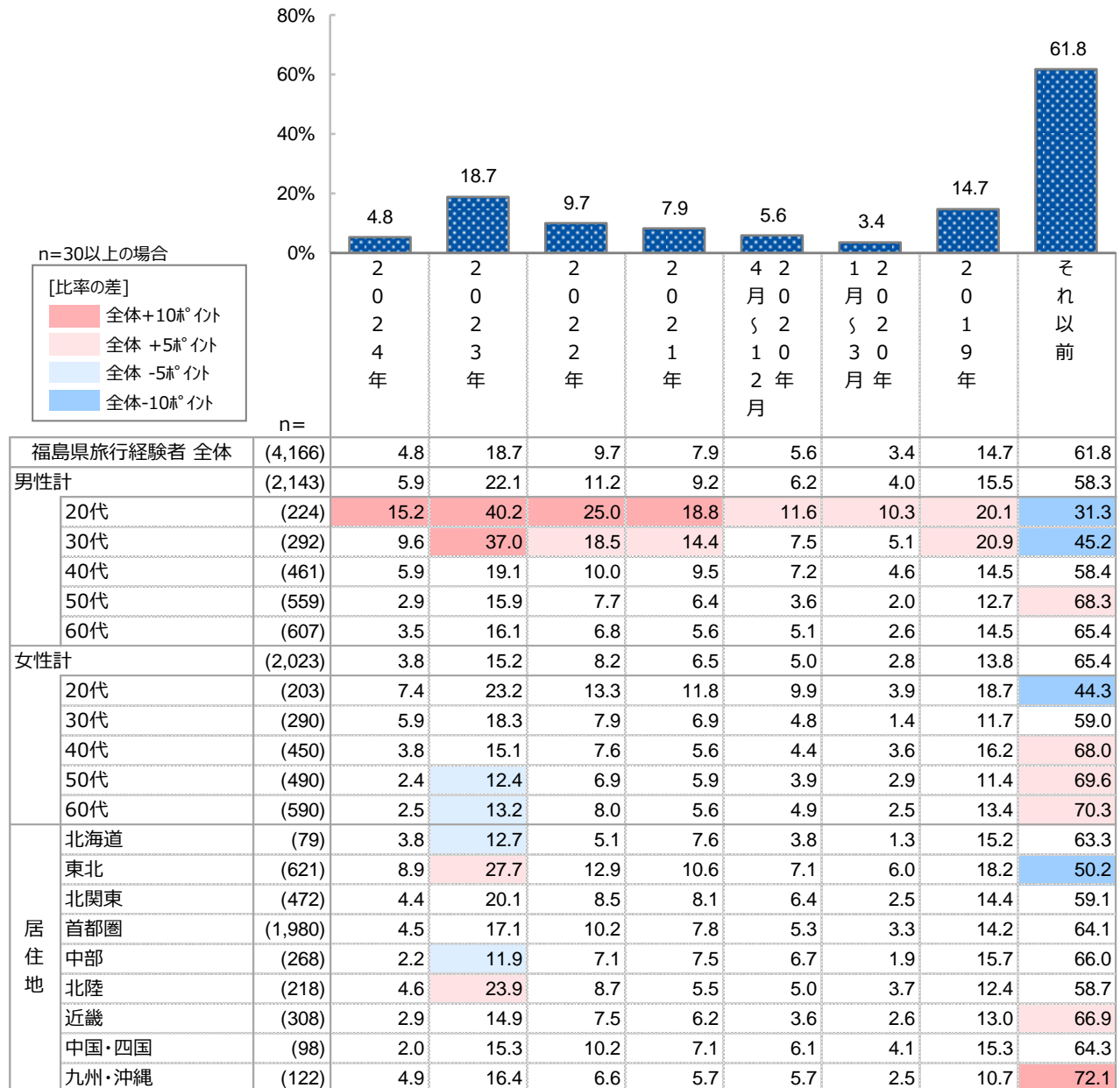
■旅行経験別



6.福島県旅行に行った時期

- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが高く、特に「2023年」に福島県を旅行した人が約4割と高い。男女ともに、年代が上がるにつれて、「それ以前」の割合が高くなる傾向がみられた。

■属性別



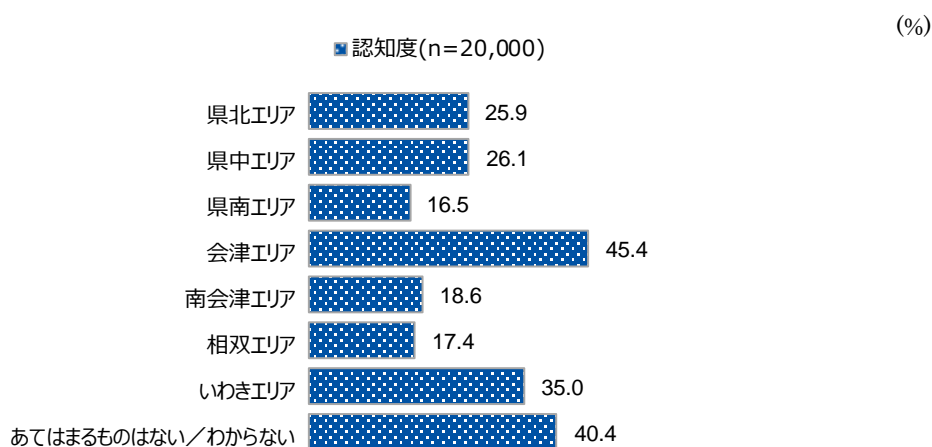
7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）

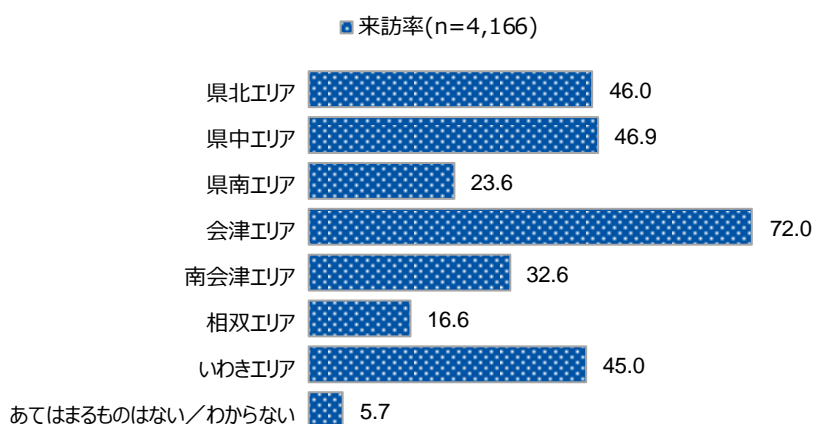
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 認知度は、「会津エリア」が45.4%と最も高く、「いわきエリア」（35.0%）、「県中エリア」（26.1%）と続く。「あてはまるものはない／わからない」は約4割。
- 来訪率は、「会津エリア」が72.0%と最も高く、「県中エリア」（46.9%）、「県北エリア」（46.0%）と続く。
- 関心度は、「会津エリア」（27.3%）、「いわきエリア」（20.9%）、「県北エリア」（13.4%）となっている。「あてはまるものはない／わからない」が半数以上を占める。

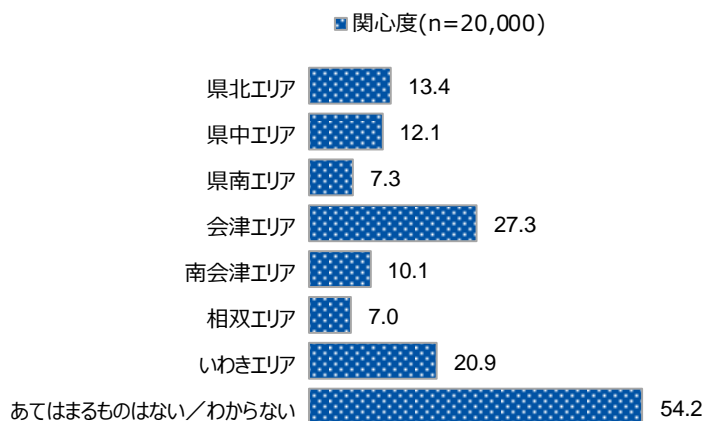
■ 認知度



■ 来訪率



■ 関心度



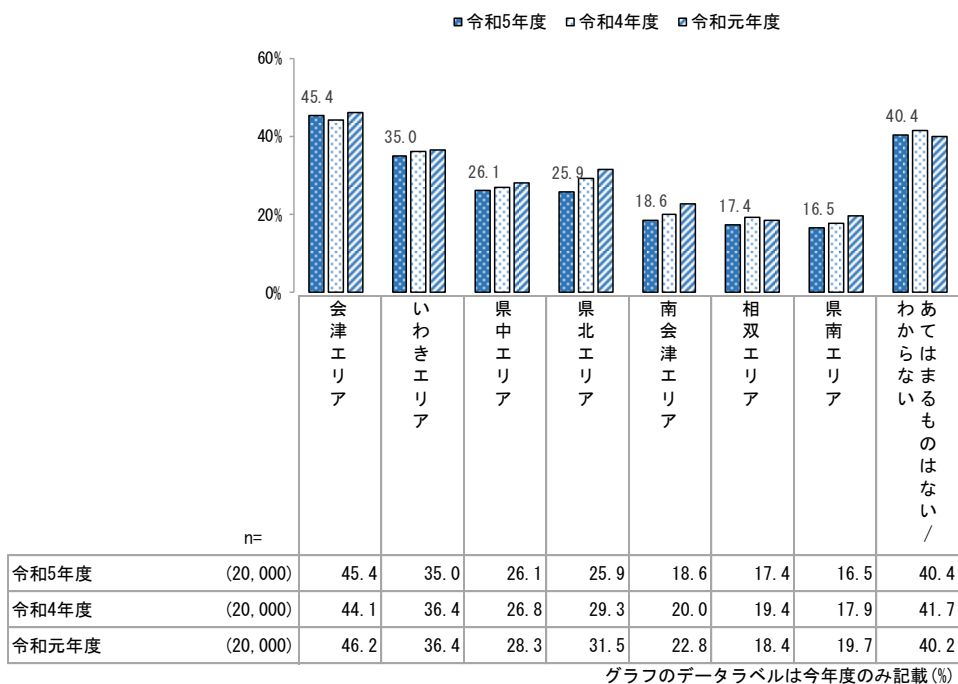
8.福島県のエリア別 認知度

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）

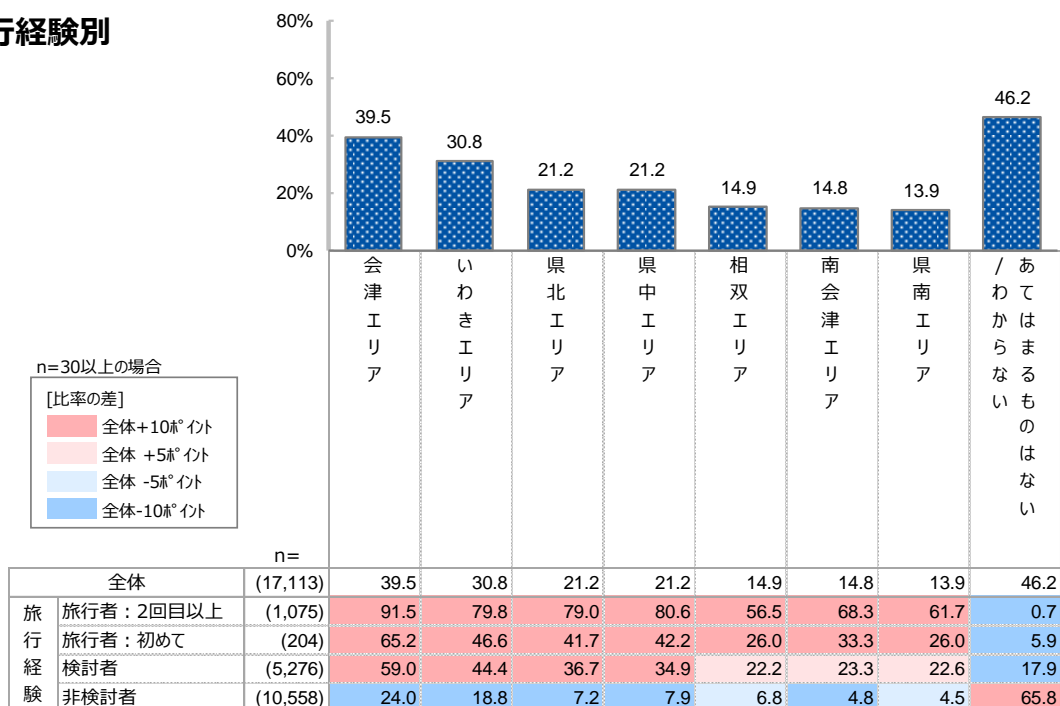
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 令和4年度と比べて、認知度では、「会津エリア」は増加しているものの、その他のエリアは同水準もしくは減少傾向にある。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの認知度も大幅に高くなっている。「相双エリア」「県南エリア」は2回以上旅行したことがある人でも6割前後と低めとなっている。

■時系列



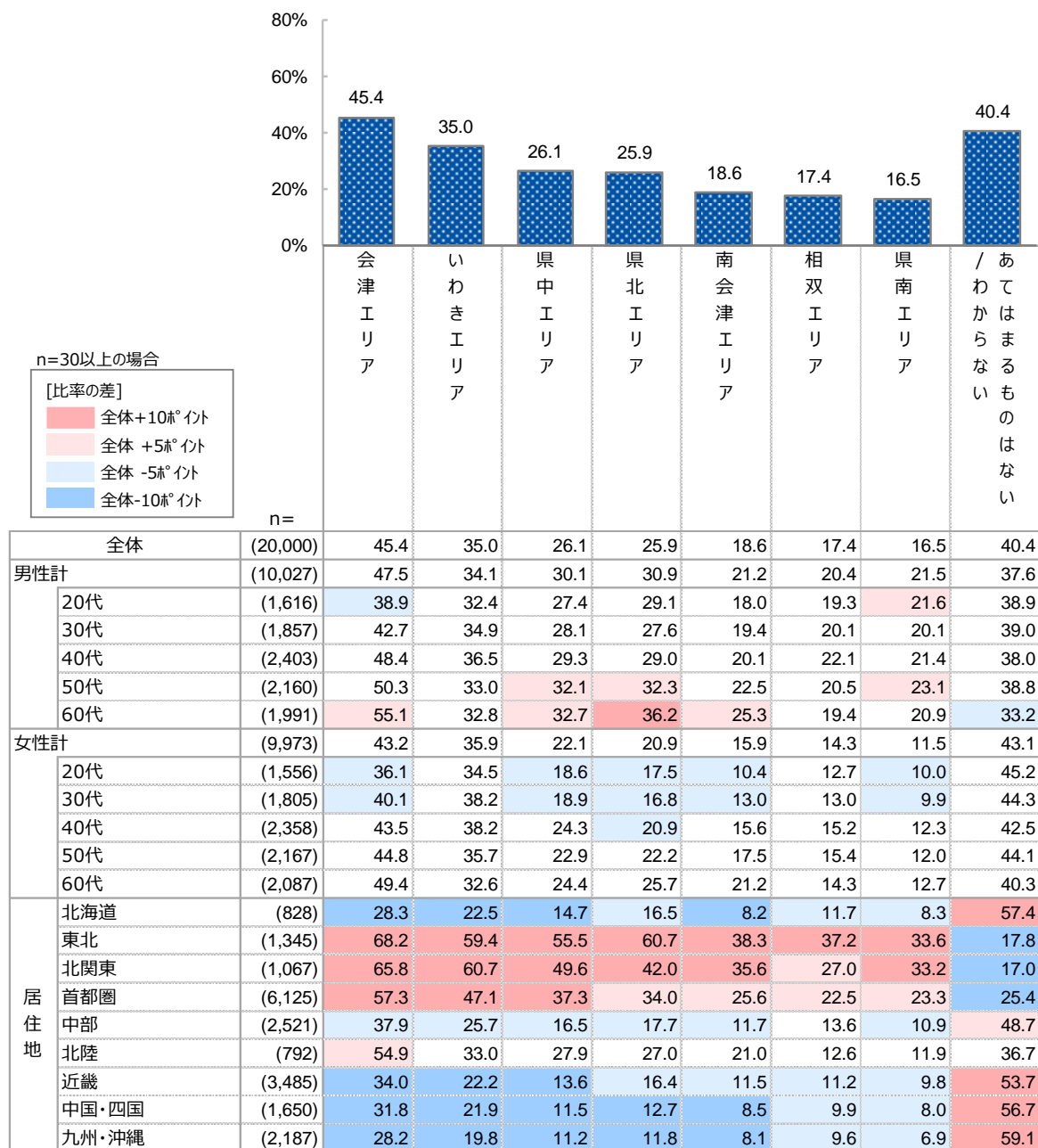
■旅行経験別



8.福島県のエリア別 認知度

- 性年代別にみると、エリア別認知度は、男性60代では全体的に高く、女性20代・30代では低い傾向にある。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では、全体的に認知度が高い。一方、北海道、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、「あてはまるものはない／わからない」が5割弱～6割弱を占めている。

■ 属性別

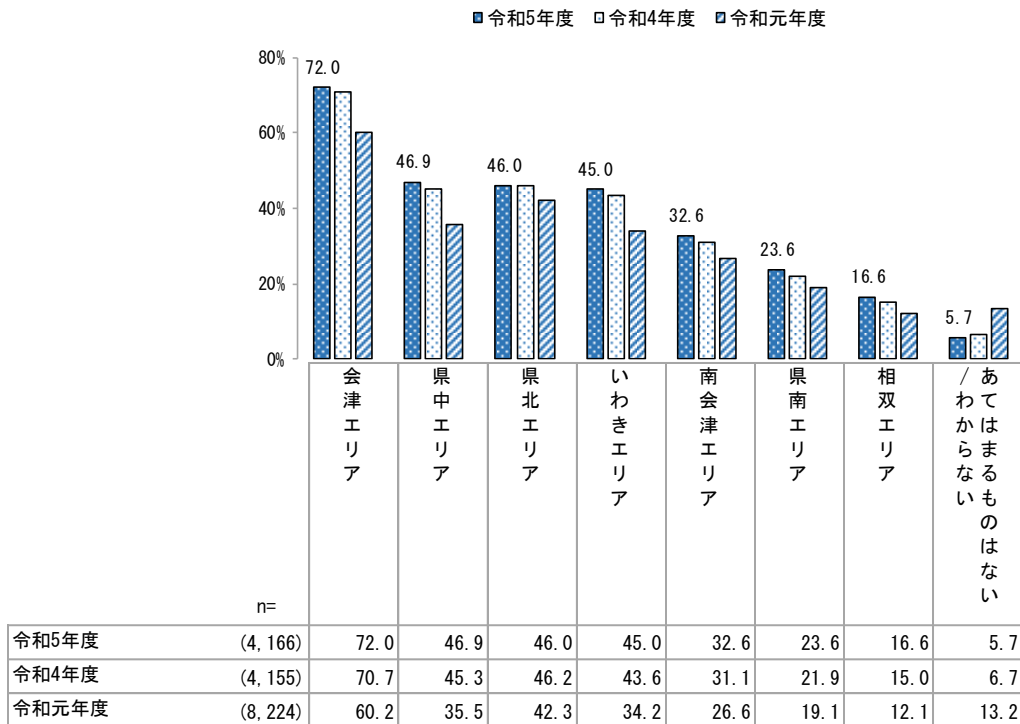


9.福島県のエリア別 来訪率

SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

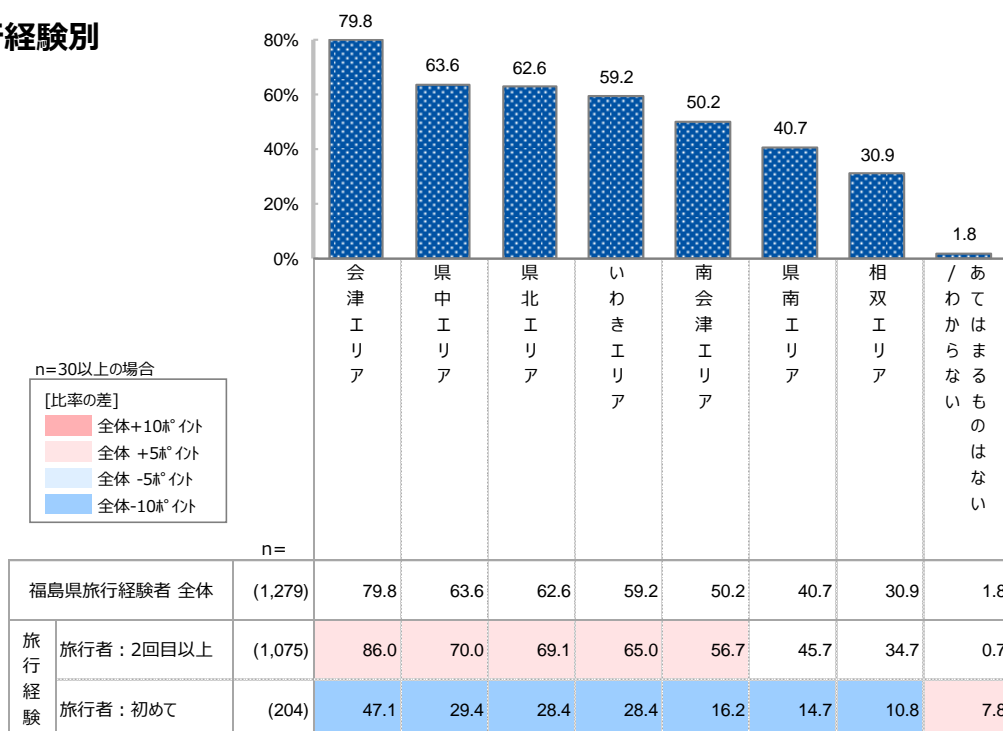
- 令和元年度・令和4年度と比べて、来訪率は全体的に増加傾向。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの来訪率も大幅に高くなっている。特に「県北エリア」「県中エリア」「南会津エリア」のスコアの差が大きい傾向にある。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度のみ記載(%)

■ 旅行経験別

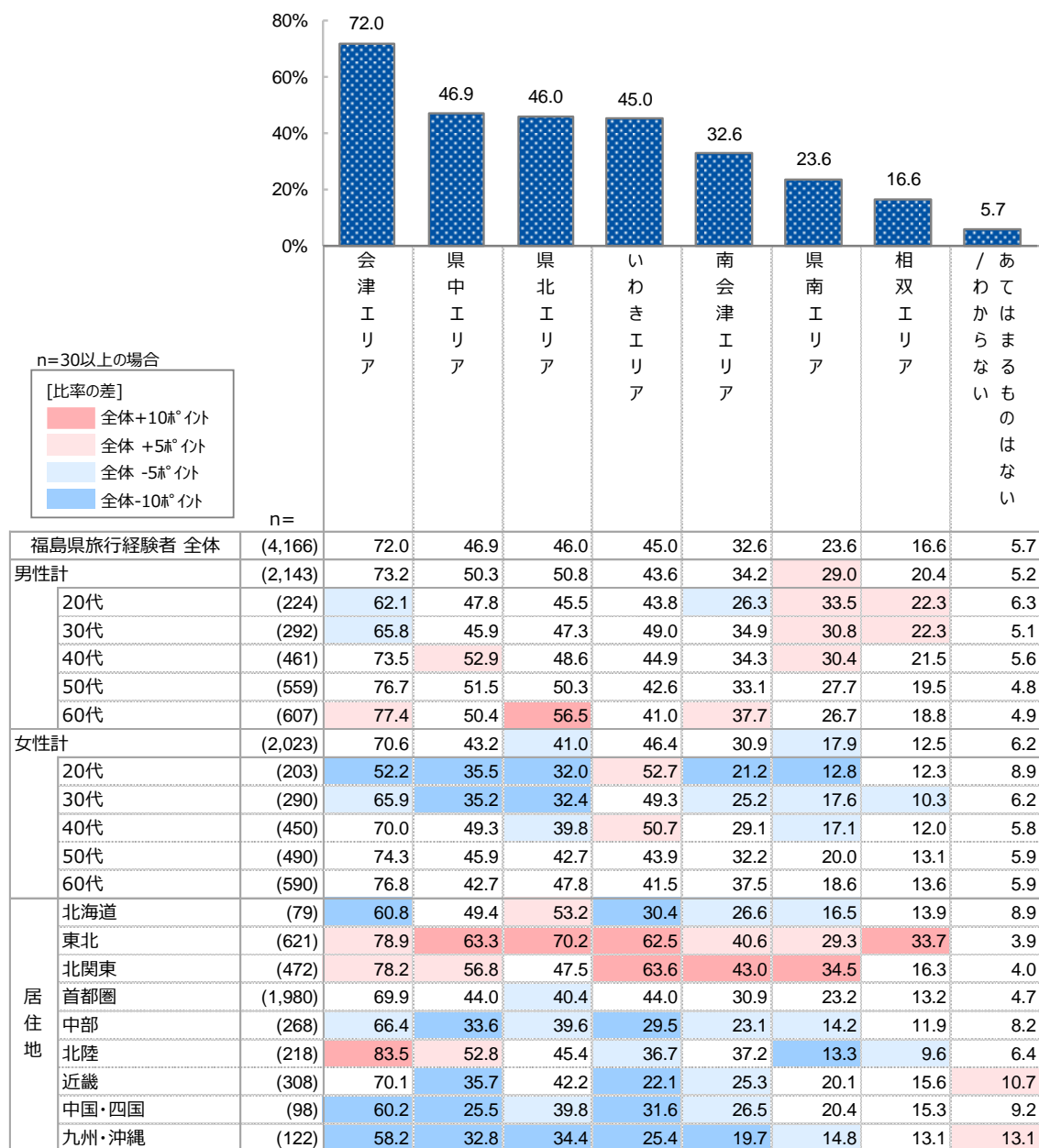


※「今年度全体」のスコアで降順ソート

9 福島県のエリア別 来訪率

- 性年代別にみると、「会津エリア」の来訪率は、60代では男女ともに7割半ばを超える。一方で、20代・30代では男女ともに5割～6割半ばに留まっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では、いずれのエリアも来訪率が高く、中部、近畿以西では低い。北陸では「会津エリア」の来訪率が高く、北関東や東北よりも高い8割超となっている。

■ 属性別



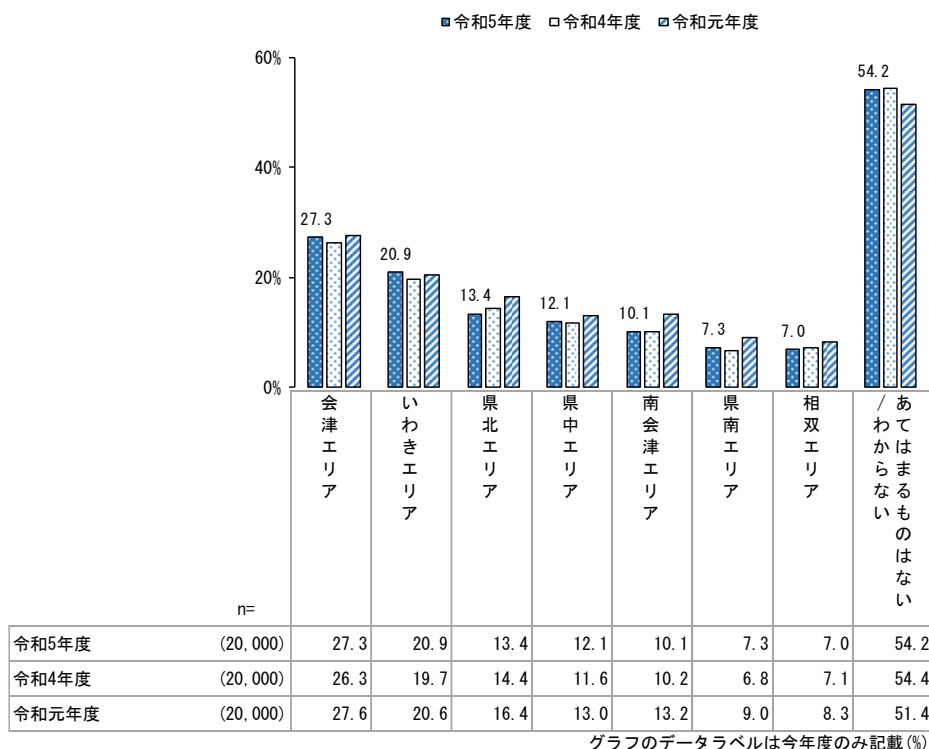
※「福島県旅行経験者 全体」のスコアで降順ソート

10.福島県のエリア別 関心度

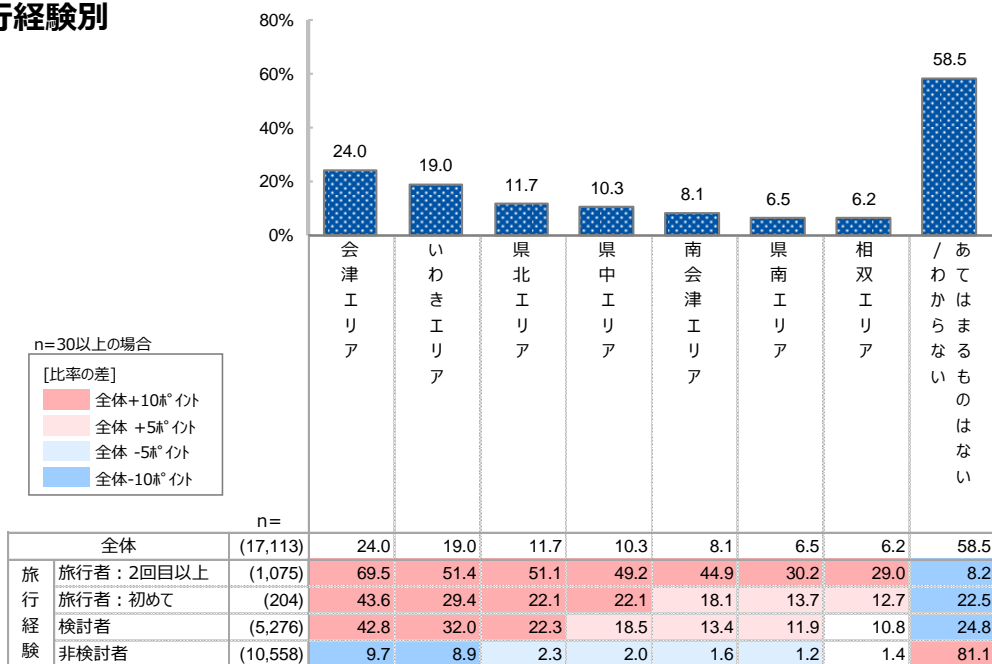
SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）
 ※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 令和4年度と比べて、関心度に大きな傾向の差は見られないが、「会津エリア」「いわきエリア」「県中エリア」「県南エリア」で若干、関心度が高くなっている。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの関心度も高くなっているが、「県南エリア」「相双エリア」への関心度は3割前後に留まる。検討者では、「会津エリア」「いわきエリア」「県北エリア」のスコアが高い傾向がある。

■時系列



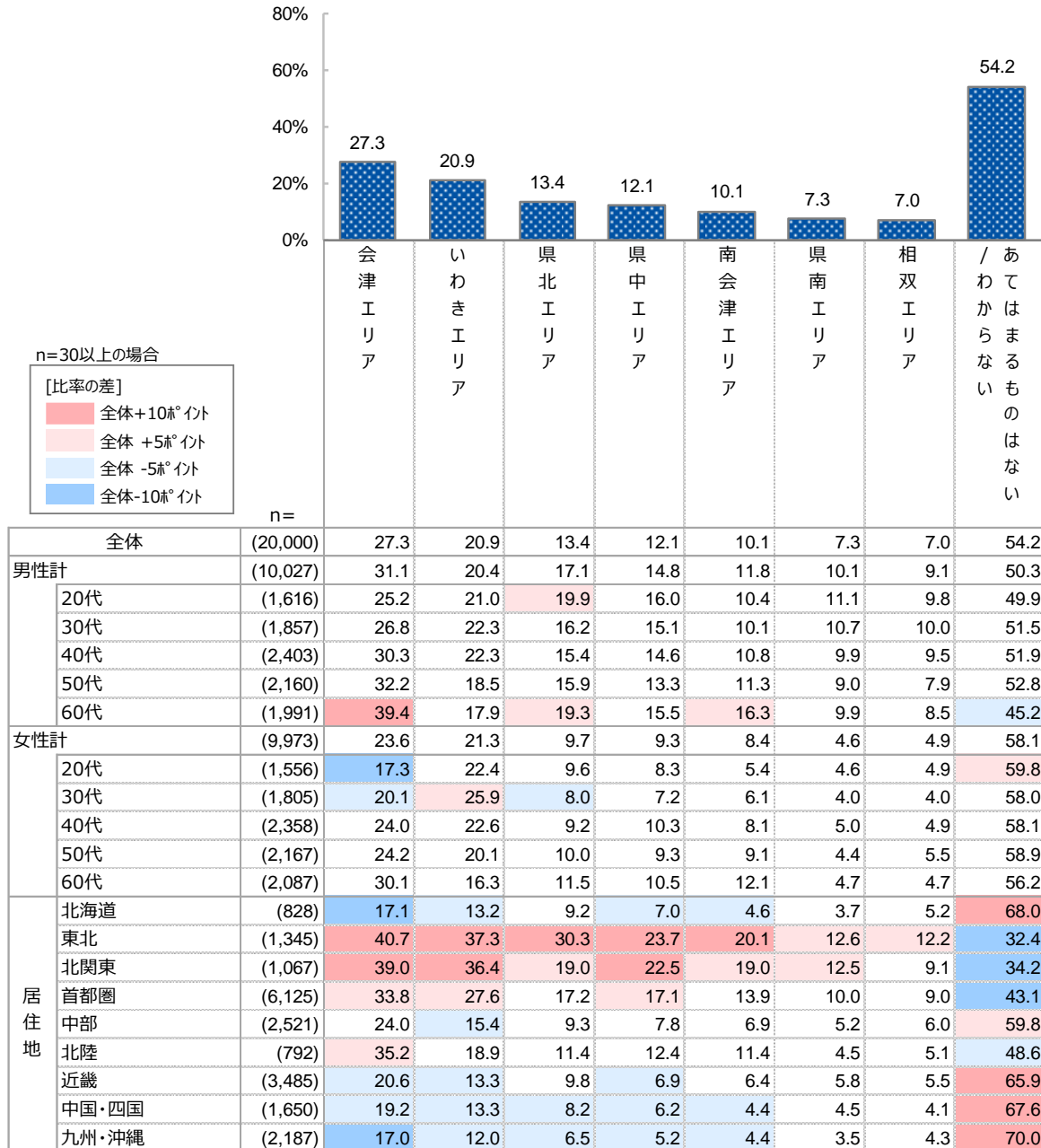
■旅行経験別



10.福島県のエリア別 関心度

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて「会津エリア」への関心度が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北と北関東ではいずれのエリアも関心度が高い。一方、北海道、近畿以西では、「あてはまるものはない／わからない」のスコアが6割以上となっており、いずれのエリアへの関心度もやや低い傾向にある。

■ 属性別



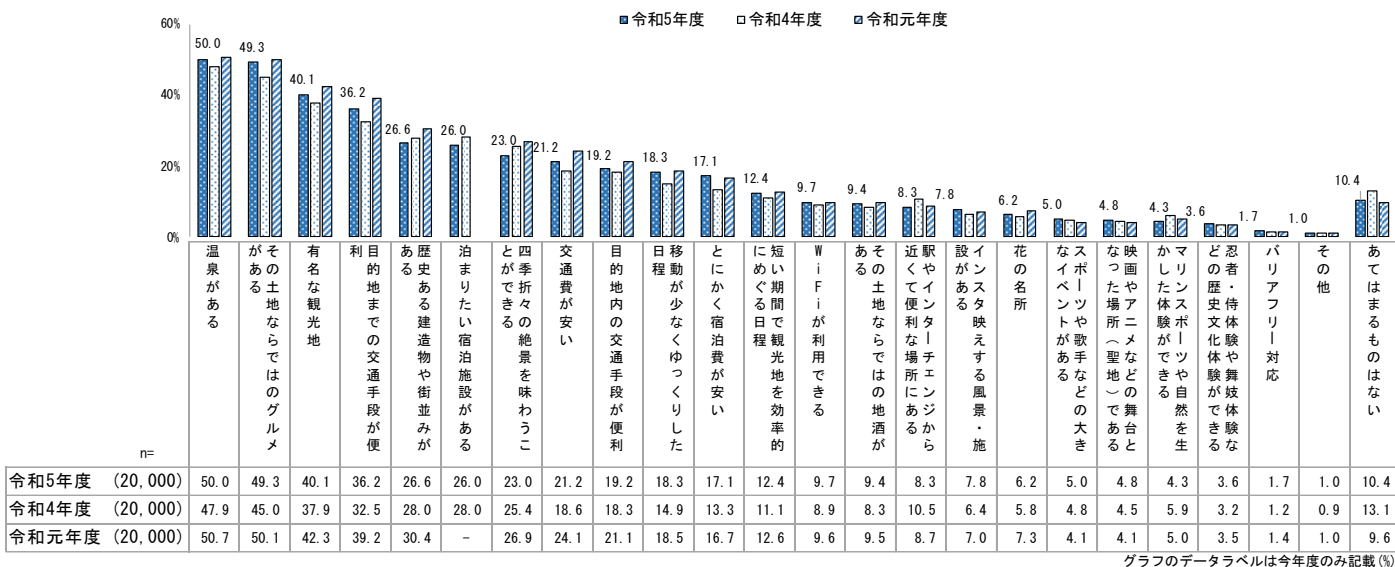
※「全体」のスコアで降順ソート

11.国内旅行で重視すること

SQ7. あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「温泉がある」が50.0%で最も高く、次いで「その土地ならではのグルメがある」（49.3%）、「有名な観光地」（40.1%）が重視されている。
令和4年度と比べると、「その土地ならではのグルメがある」「とにかく宿泊費が安い」「目的地までの交通手段が便利」「移動が少なくゆっくりした日程」のスコアが3pt以上高い。一方で、「四季折々の絶景を味わうことができる」「駅やインターチェンジから近くて便利な場所にある」「泊まりたい宿泊施設がある」のスコアは2pt以上減少した。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、初めての人よりも、「温泉がある」「泊まりたい宿泊施設がある」「四季折々の絶景を味わうことができる」「その土地ならではの地酒がある」のスコアが10pt以上高い。

■時系列



■旅行経験別

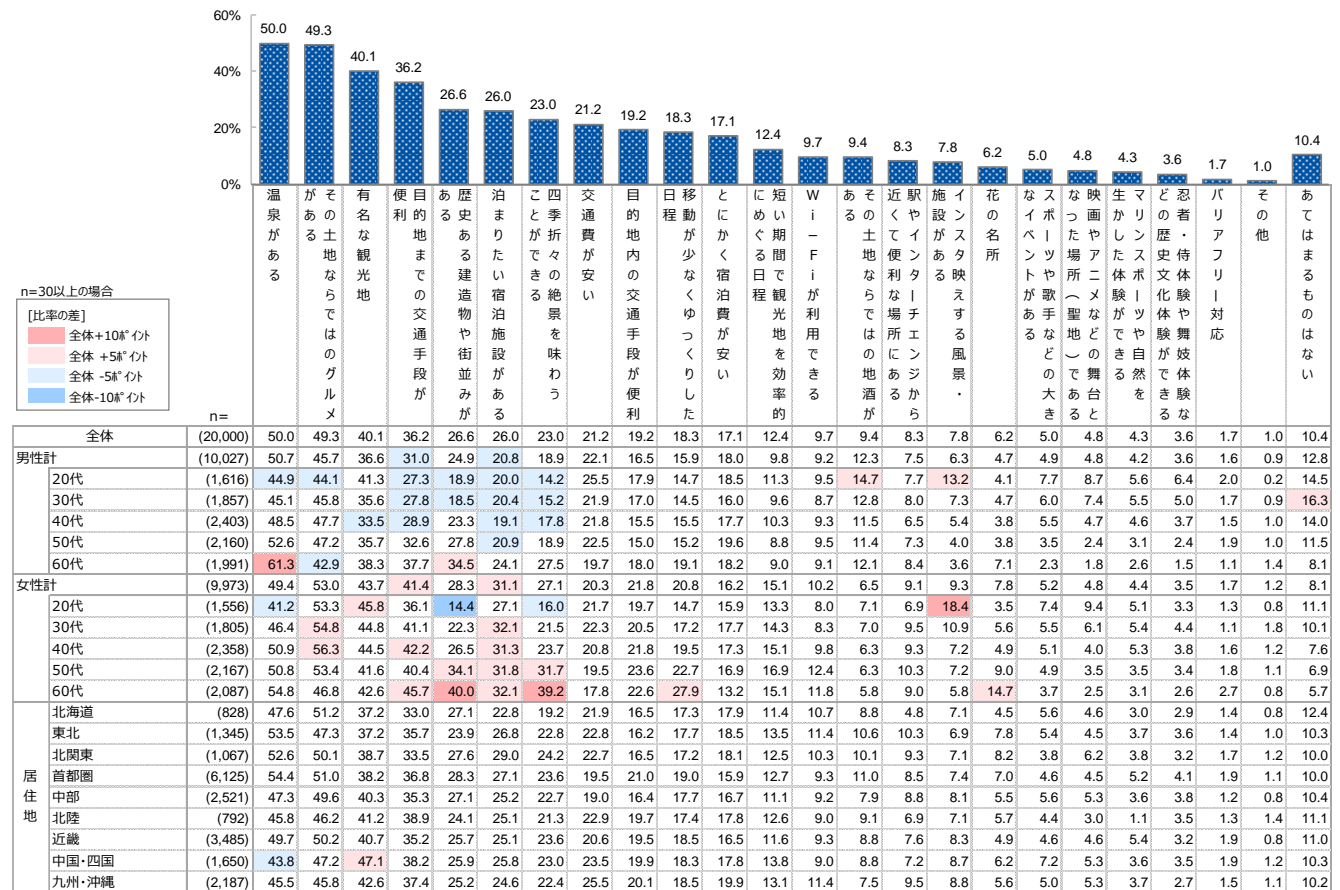
		(%)																								
		温泉がある	その土地ならではのグルメ	有名な観光地	目的地までの交通手段が便利	泊まりたい宿泊施設がある	歴史ある建造物や街並みがある	交通費が安い	四季折々の絶景を味わうことができる	目的地内の交通手段が便利	移動が少なくゆっくりした日程	とにかく宿泊費が安い	短い期間で観光地を効率的にめぐれる日程	WiFiが利用できる	その土地ならではの地酒がある	駅やインターチェンジから近くて便利な場所にある	インスタ映えする風景・施設がある	花の名所	スポーツや歌手などの大きなイベントがある	映画やアニメなどの舞台となった場所（聖地）である	生かした体験ができる	マリンスポーツや自然を生かした体験ができる	忍者・侍体験や舞妓体験などの歴史文化体験ができる	バリアフリー対応	その他	あてはまるものはない
全体 (n=17,113)		48.6	47.7	39.4	35.0	24.7	24.3	21.5	20.9	18.7	17.8	17.3	12.0	9.8	9.1	8.1	8.0	5.6	5.0	4.9	4.2	3.5	1.7	1.0	11.6	
旅行経験	旅行者：2回目以上 (n=1,075)	71.2	64.7	45.9	41.4	42.6	43.0	21.5	38.0	22.8	23.0	19.8	19.5	14.3	22.0	15.4	14.9	15.8	9.4	9.2	9.3	7.0	3.9	2.1	1.2	
	旅行者：初めて (n=204)	59.8	63.7	44.6	34.8	26.5	34.3	23.0	27.5	16.7	15.7	16.7	10.8	9.3	10.8	8.3	6.9	8.3	3.9	3.9	4.4	3.4	1.5	2.5	2.5	
	検討者 (n=5,276)	58.4	52.5	42.4	33.8	26.9	28.4	21.8	23.7	19.9	19.7	18.0	13.8	10.6	14.6	9.6	9.6	6.8	5.5	6.4	5.7	5.7	2.1	0.8	3.9	
非検討者 (n=10,558)	41.2	43.2	37.2	35.0	21.8	20.2	21.3	17.6	17.7	16.4	16.7	10.4	9.0	5.0	6.5	6.6	3.8	4.4	3.8	2.9	2.1	1.3	0.9	16.7		

※「今年度全体」のスコアで降順ソート

11. 国内旅行で重視すること

- 性年代別にみると、女性60代では「歴史ある建造物や街並みがある」「四季折々の絶景を味わうことができる」のスコアが全体より10pt以上高くなっている。また、男性より女性の方が「目的地までの交通手段が便利」「泊まりたい宿泊施設がある」などへの重視度が高い傾向がみられる。女性20代は「インスタ映えする風景・施設がある」の割合も高い。

■ 属性別



※「全体」のスコアで降順ソート

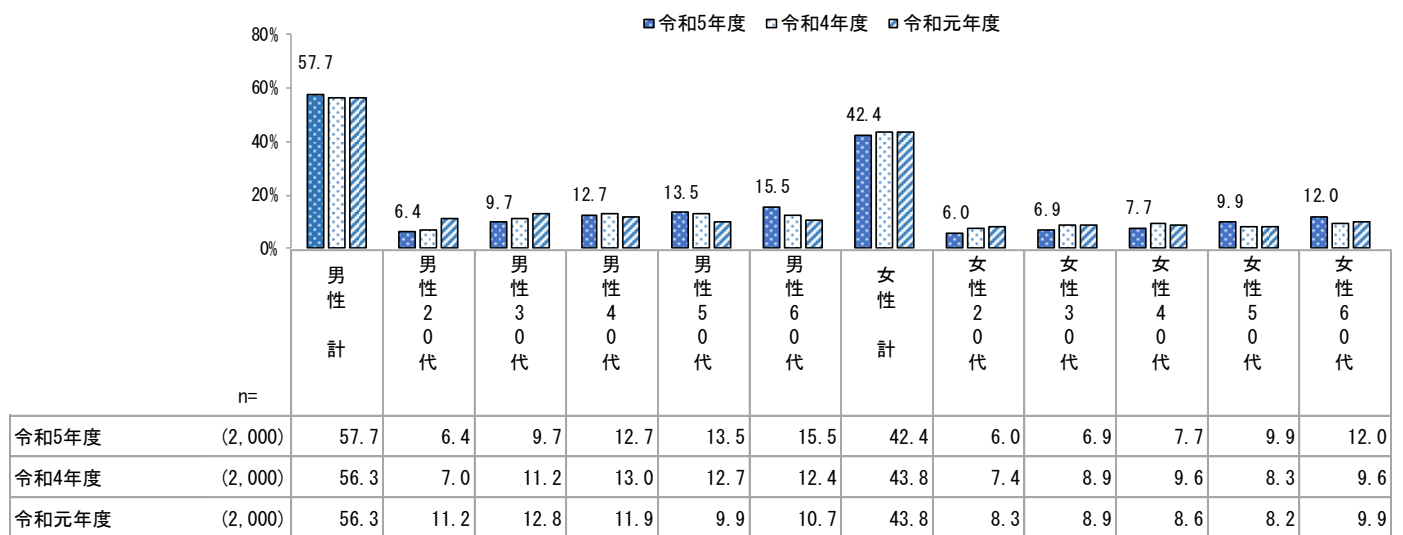
II.調査結果詳細 本調査

1.対象者属性

F1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)
 F2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 男性が57.7%、女性が42.4%。
- 「福島県を2回以上旅行した人」は、男性が60.7%、女性が39.3%。「初めての人」は男性が50.3%、女性が49.7%。「検討者」は男性が65.0%、女性が35.0%。「非検討者」は男性が50.4%、女性が49.6%。

■時系列



グラフデータのラベルは今年度のみ記載 (%)

■旅行経験別

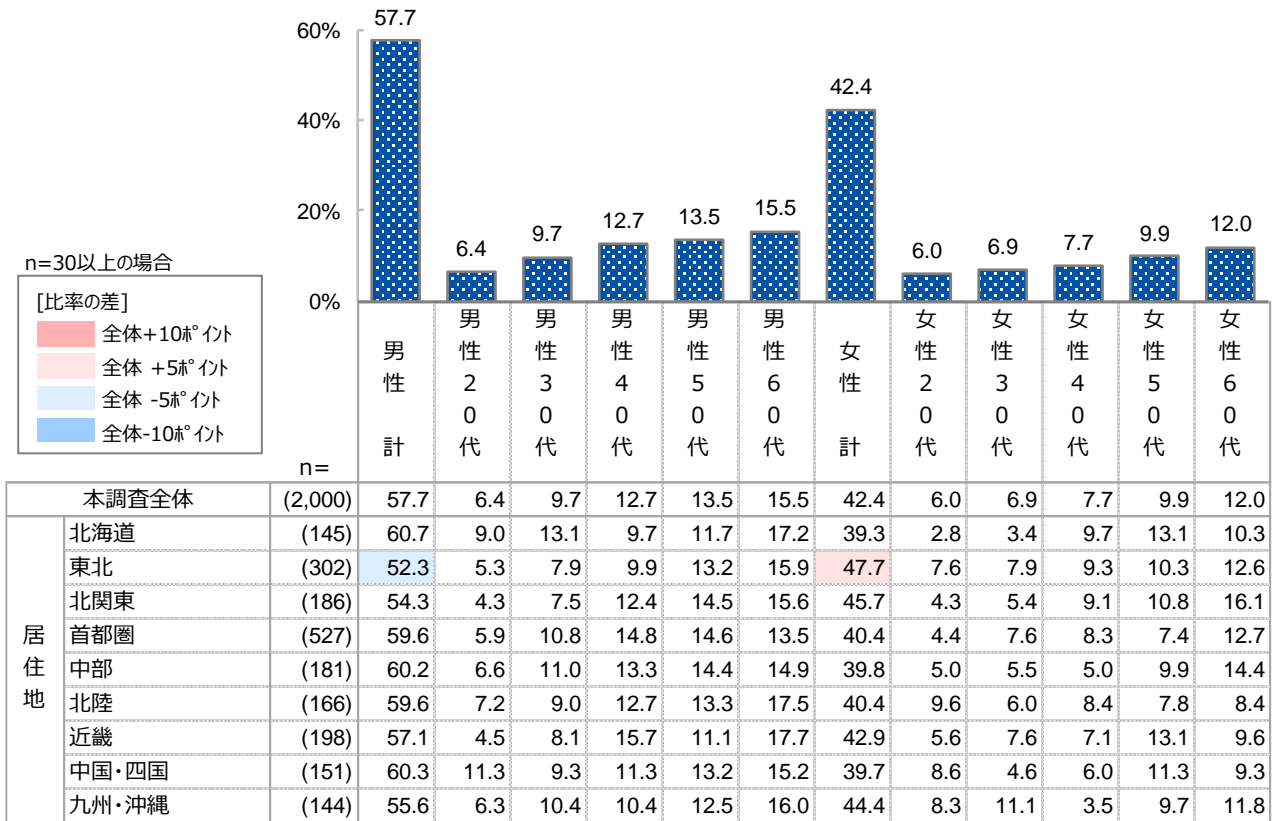
n=30以上の場合

		[比率の差]												
		全体+10ポイント												
		全体+5ポイント												
		全体-5ポイント												
		全体-10ポイント												
		n=												
		男性計	男性20代	男性30代	男性40代	男性50代	男性60代	女性計	女性20代	女性30代	女性40代	女性50代	女性60代	
本調査全体	(2,000)	57.7	6.4	9.7	12.7	13.5	15.5	42.4	6.0	6.9	7.7	9.9	12.0	
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	60.7	2.0	8.4	15.1	16.9	18.3	39.3	3.1	4.3	7.6	8.3	16.0
	旅行者：初めて	(300)	50.3	12.7	11.3	10.7	7.7	8.0	49.7	10.7	12.3	8.7	9.3	8.7
	検討者	(500)	65.0	9.0	12.4	11.4	13.8	18.4	35.0	5.6	6.6	5.6	8.2	9.0
	非検討者	(500)	50.4	6.0	7.8	11.6	11.8	13.2	49.6	7.4	7.4	9.4	14.0	11.4

1.対象者属性

- 東北では、女性の割合が全体と比べて高い傾向がある。

■ 属性別



Ⅱ.調査結果詳細 本調査

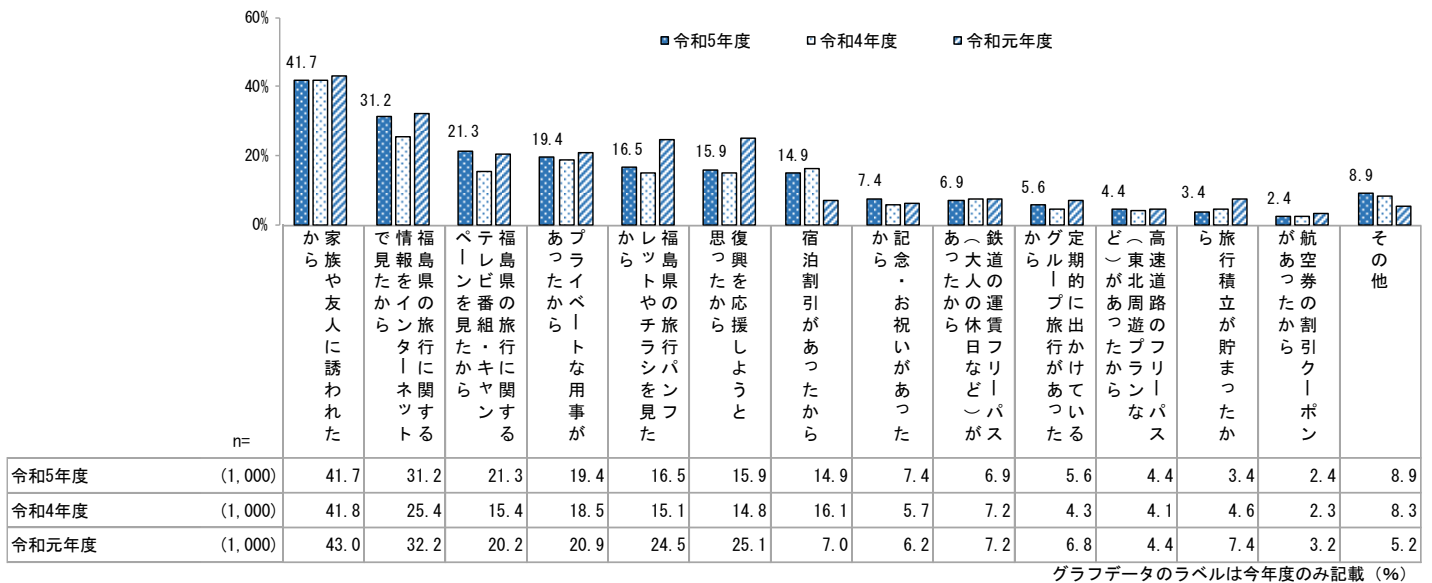
福島県旅行者の行動と満足度

2.福島県旅行のきっかけ

Q5. あなたが直近の福島県旅行に行くきっかけになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 「家族や友人に誘われたから」が41.7%で最も高く、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」(31.2%)、「福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから」(21.3%)と続く。
- 時系列で見ると、令和4年度で最も多かった「家族や友人に誘われたから」はほぼ変化がない一方で、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」「福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから」は約6pt増加した。
- 旅行経験別で見ると、初めての人では、「家族や友人に誘われたから」の割合が2回目以上の旅行者よりも高い傾向があり、インターネット・テレビ番組・チラシなどの広告をきっかけとするものは低い傾向がみられた。

■ 時系列



■ 旅行経験別

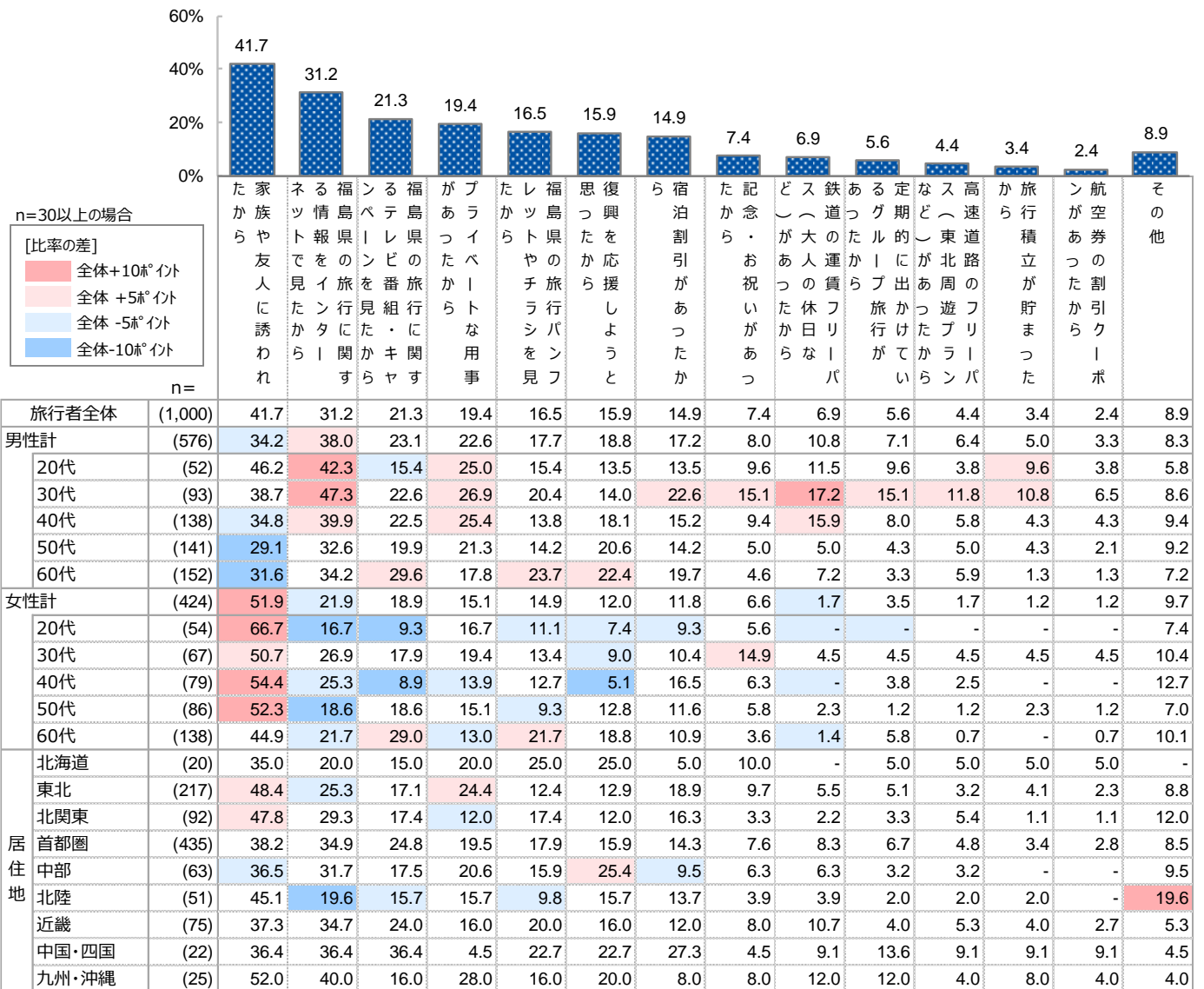
		(%)														
		家族や友人に誘われたから	福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから	福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから	福島県の旅行に関するイベント・ツアーなどを見たから	福島県やチラシなどを見たから	復興を応援しようと思ったから	宿泊割引があったから	記念・お祝いがあったから	あつたから(大人の休日など)	鉄道の運賃フリーパスがあったから	定期的に旅行がはかっていたから	東北周遊フリーパスがあったから	旅行積立が貯まったから	航空券の割引クーポン	その他
旅行者全体		41.7	31.2	21.3	19.4	16.5	15.9	14.9	7.4	6.9	5.6	4.4	3.4	2.4	8.9	
旅行経験	旅行者：2回目以上	40.3	35.1	24.4	21.7	19.0	19.4	17.3	8.1	8.0	7.3	5.9	3.7	3.1	9.0	
	旅行者：初めて	45.0	22.0	14.0	14.0	10.7	7.7	9.3	5.7	4.3	1.7	1.0	2.7	0.7	8.7	

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

2.福島県旅行のきっかけ

- 性年代別にみると、男性では、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」の割合が高く、女性は低い傾向がみられた。また、女性は「家族や友人に誘われたから」の割合が高い傾向があり、特に20代では6割半ばを超えている。

■ 属性別

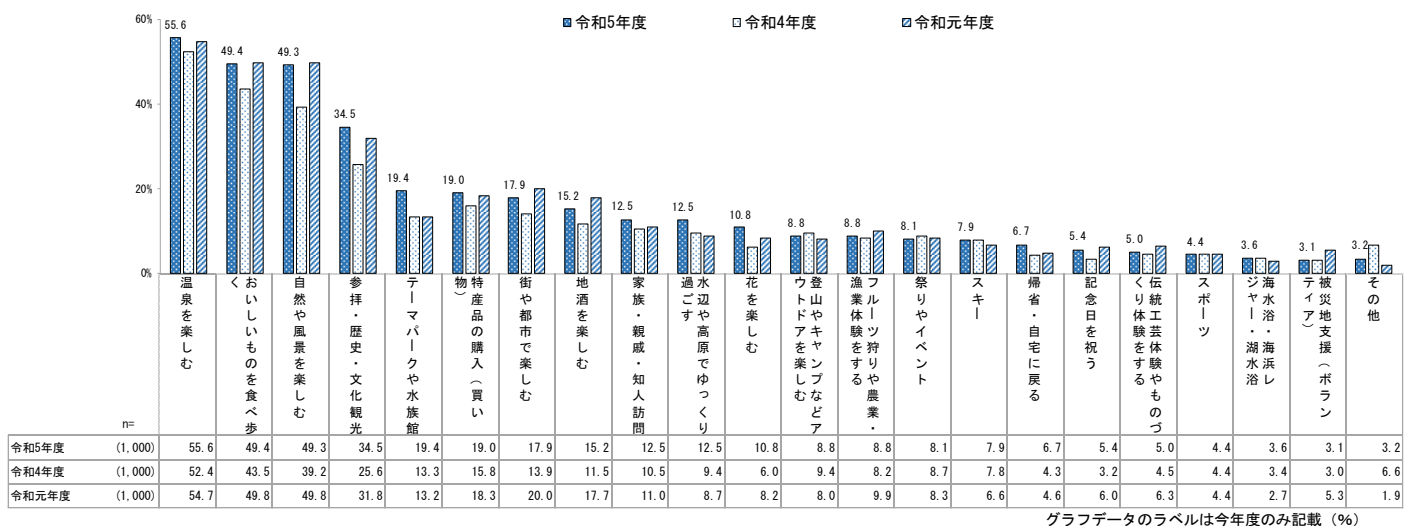


3.福島県旅行の目的

Q6. あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「温泉を楽しむ」が55.6%で最も高く、「おいしいものを食べ歩く」(49.4%)、「自然や風景を楽しむ」(49.3%)と続く。
- 令和4年度と比べると、上位を占める多くの項目でスコアの増加が見られた。
- 旅行経験別でみると、旅行回数に関わらず「温泉を楽しむ」の割合が最も高い。

■時系列



■旅行経験別

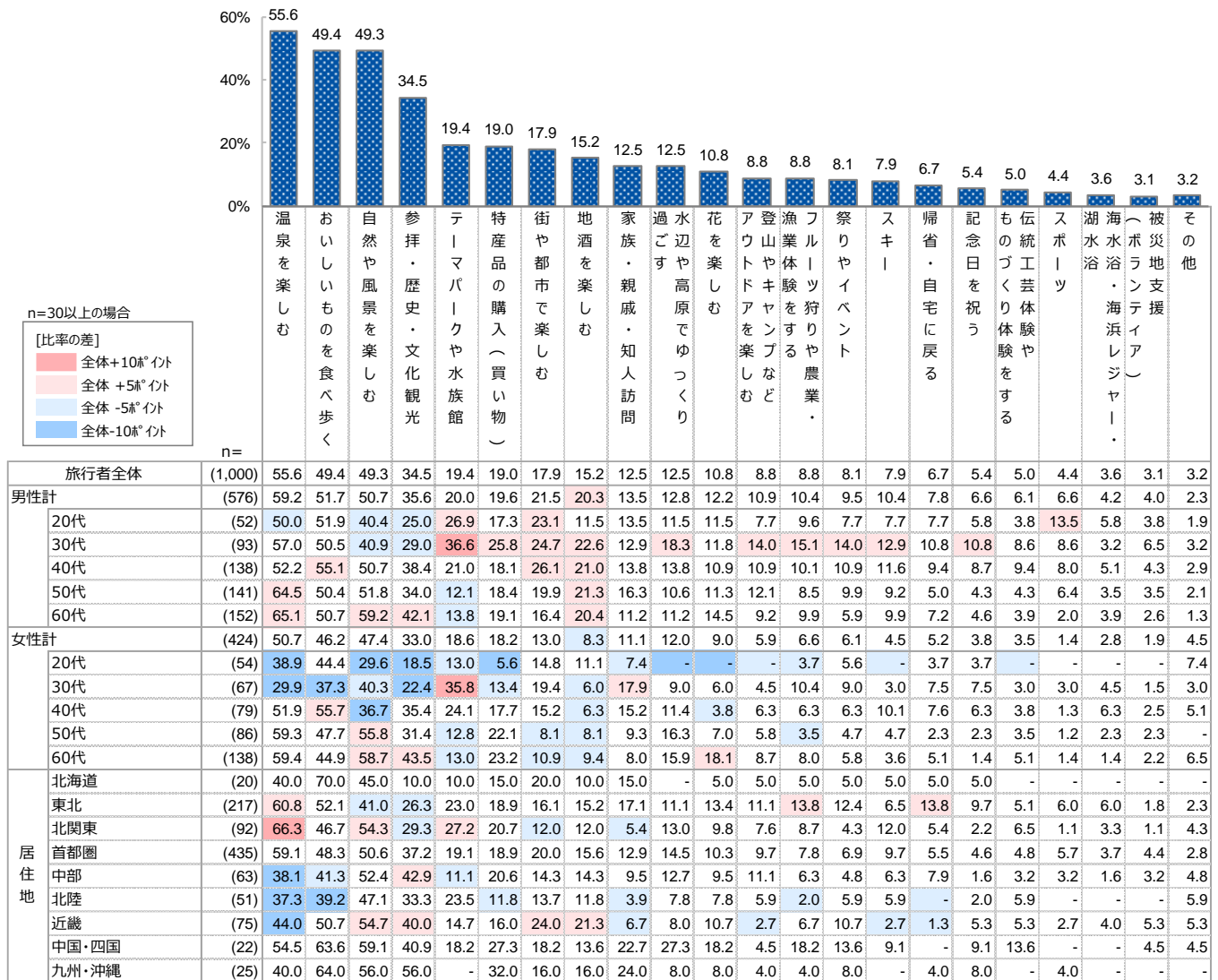
		(%)																										
		温泉を楽しむ	おいしいものを食べ歩く	自然や風景を楽しむ	参拝・歴史・文化観光	テーマパークや水族館	特産品の購入(買い物)	街や都市で楽しむ	地酒を楽しむ	家族・親戚・知人訪問	水辺や高原でゆっくり過ごす	花を楽しむ	登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ	漁業体験をする	フルーツ狩りや農業・祭りやイベント	スキー	帰省・自宅に戻る	記念日を祝う	ものづくり体験をする	伝統工芸体験やものづくり体験をする	スポーツ	湖水浴	海水浴・海浜レジャー	(ボランティア)	被災地支援	その他		
n=30以上の場合		[比率の差]																										
		全体+10%以上																										
		全体+5%以上																										
		全体-5%以上																										
		全体-10%以上																										
旅行者全体		(1,000)	55.6	49.4	49.3	34.5	19.4	19.0	17.9	15.2	12.5	12.5	10.8	8.8	8.8	8.1	7.9	6.7	5.4	5.0	4.4	3.6	3.6	3.1	3.1	3.2		
旅行経験	旅行者: 2回目以上	(700)	63.0	54.9	54.0	36.1	20.6	22.9	19.7	18.9	15.3	15.7	13.7	11.7	11.9	9.7	10.4	9.0	6.7	6.7	5.0	4.9	4.9	3.9	3.9	2.6		
	旅行者: 初めて	(300)	38.3	36.7	38.3	30.7	16.7	10.0	13.7	6.7	6.0	5.0	4.0	2.0	1.7	4.3	2.0	1.3	2.3	1.0	3.0	0.7	0.7	1.3	4.7			

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

3.福島県旅行の目的

- 性年代別にみると、女性20代・30代では「温泉を楽しむ」「おいしいものを食べ歩く」「自然や風景を楽しむ」「参拝・歴史・文化観光」などの割合が全体よりも低く、男性30代では旅行目的の分散がみられた。一方、60代では男女ともに「自然や風景を楽しむ」「参拝・歴史・文化観光」の割合が高くなっている。
- 居住地別にみると、東北、北関東で「温泉を楽しむ」のスコアが高くなっている。

■ 属性別

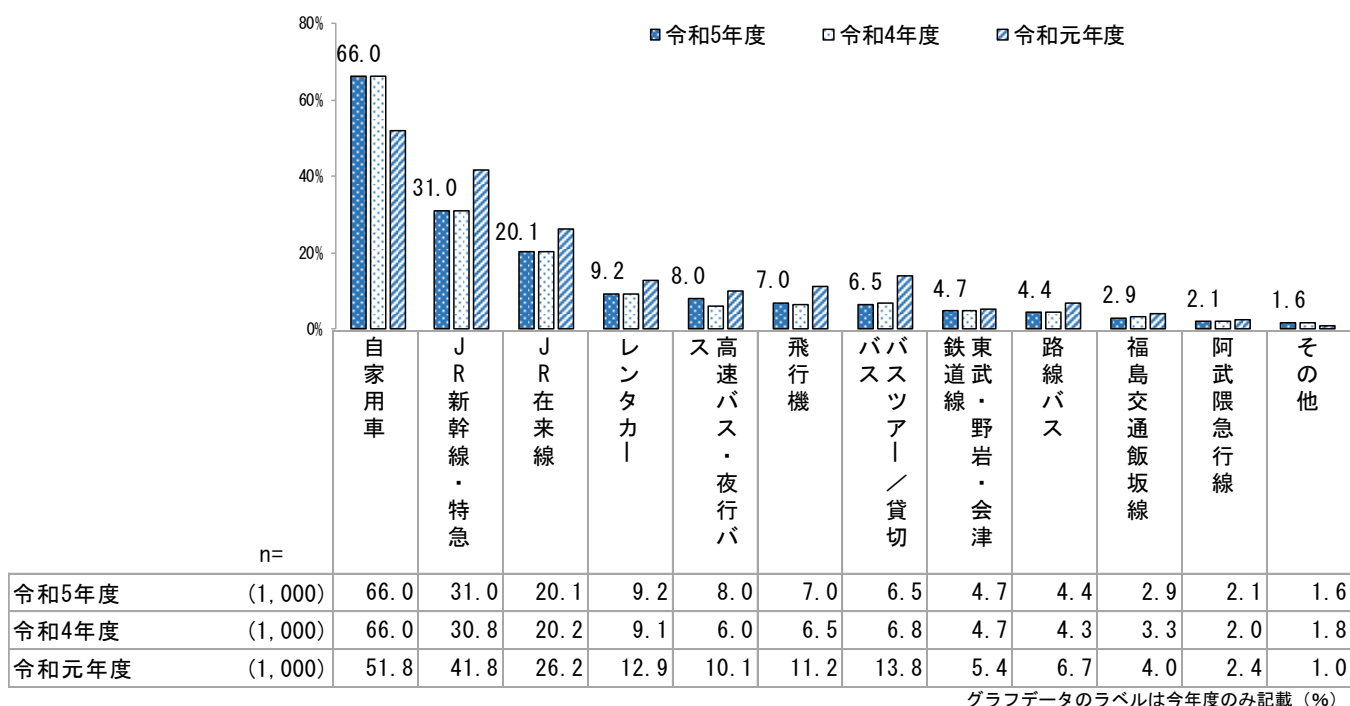


4.福島県で利用した交通手段

Q7. 直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までに利用した交通手段をすべてお選びください。
(複数回答)

- 「自家用車」が66.0%で最も高く、「JR新幹線・特急」(31.0%)、「JR在来線」(20.1%)と続く。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、「自家用車」が初めての旅行者より約28pt高くなっている。初めての旅行者では、「飛行機」が2回目以上の旅行者より9pt高くなっている。

■時系列



■旅行経験別

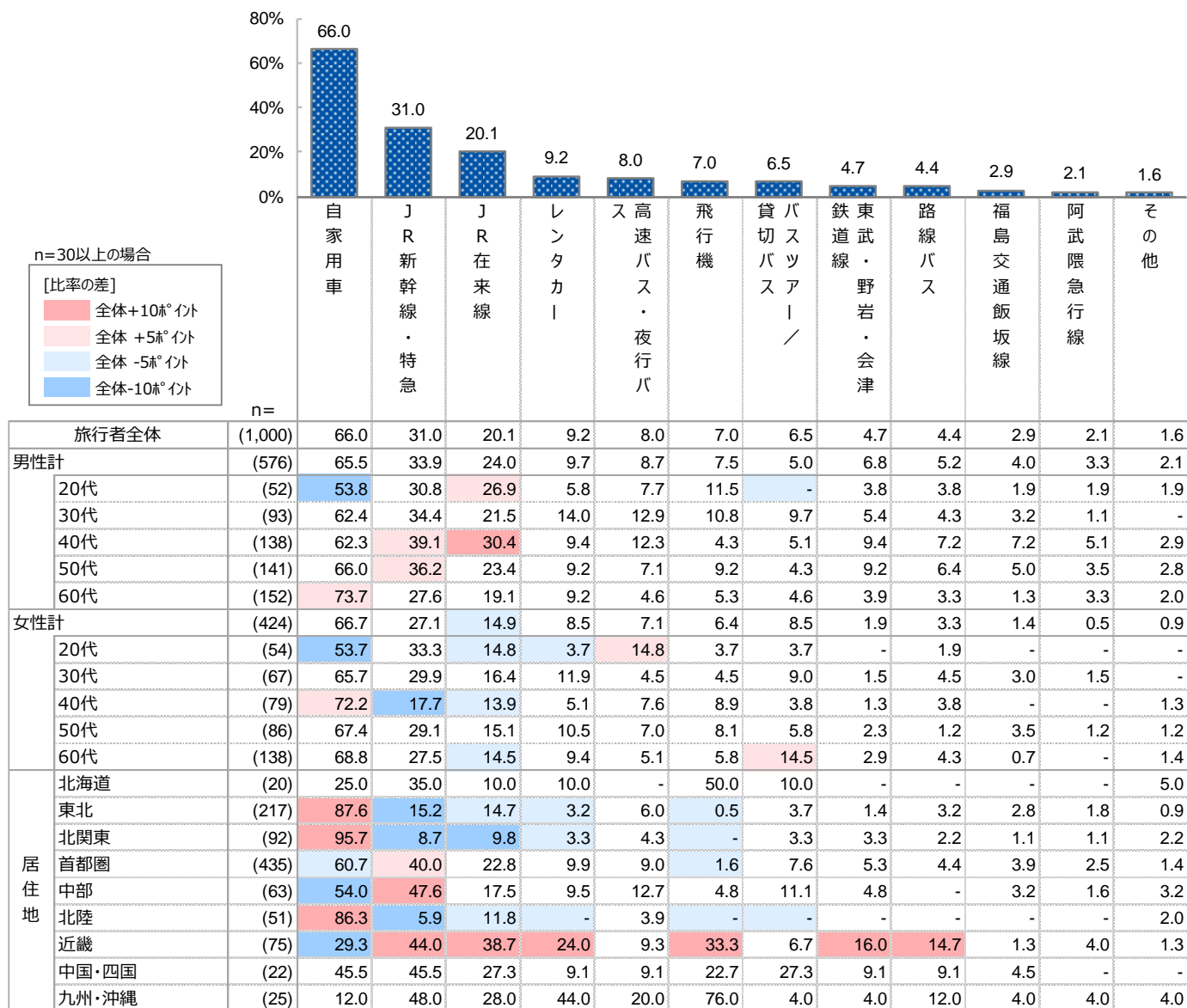
		(%)													
		自家用車	JR新幹線・特急	JR在来線	レンタカー	ス高速バス・夜行バ	飛行機	貸バスツアー／貸切	バス	鉄道線	東武・野岩・会津	路線バス	福島交通飯坂線	阿武隈急行線	その他
旅行者全体		(1,000)	66.0	31.0	20.1	9.2	8.0	7.0	6.5	4.7	4.4	2.9	2.1	1.6	
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	74.4	31.0	20.4	8.0	8.7	4.3	6.4	5.6	4.4	4.0	3.0	1.7	
	旅行者：初めて	(300)	46.3	31.0	19.3	12.0	6.3	13.3	6.7	2.7	4.3	0.3	-	1.3	

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

4.福島県で利用した交通手段

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「自家用車」の割合は低い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では、「自家用車」が8割半ばを超え、「JR新幹線・特急」「JR在来線」は低い傾向がみられた。一方、中部、近畿では、「自家用車」の割合が低く、「JR新幹線・特急」などの割合が高い傾向がみられた。

■ 属性別



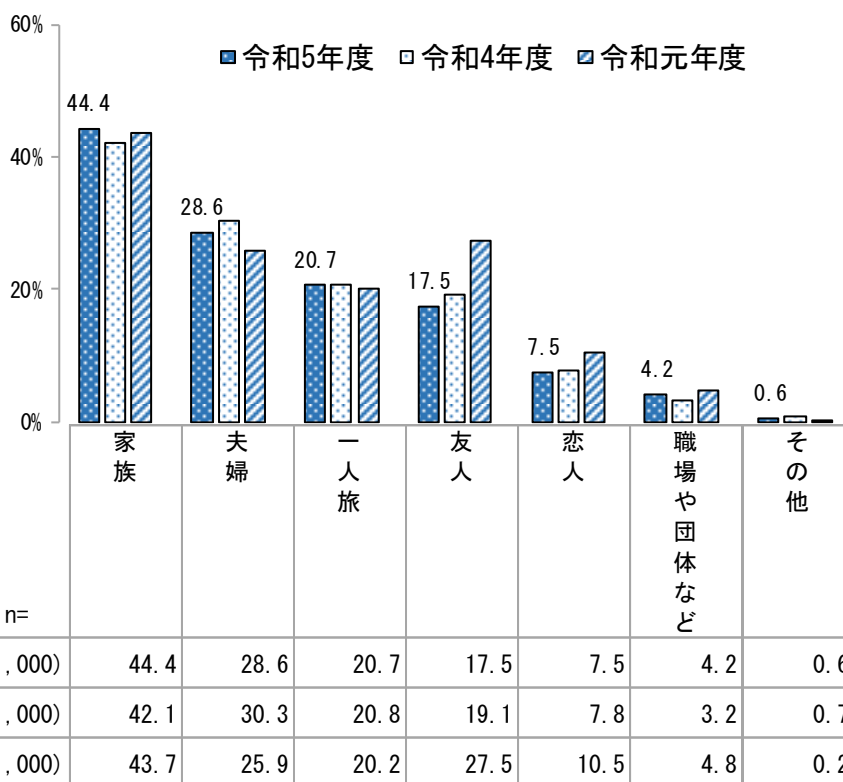
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

5.福島県旅行の同行者

Q8. 直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。(複数回答)

- 「家族」が44.4%で最も高く、「夫婦」(28.6%)、「一人旅」(20.7%)と続く。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、初めての旅行者に比べて「家族」「夫婦」のスコアが特に高くなっている。

■時系列



グラフデータのラベルは今年度のみ記載 (%)

■旅行経験別

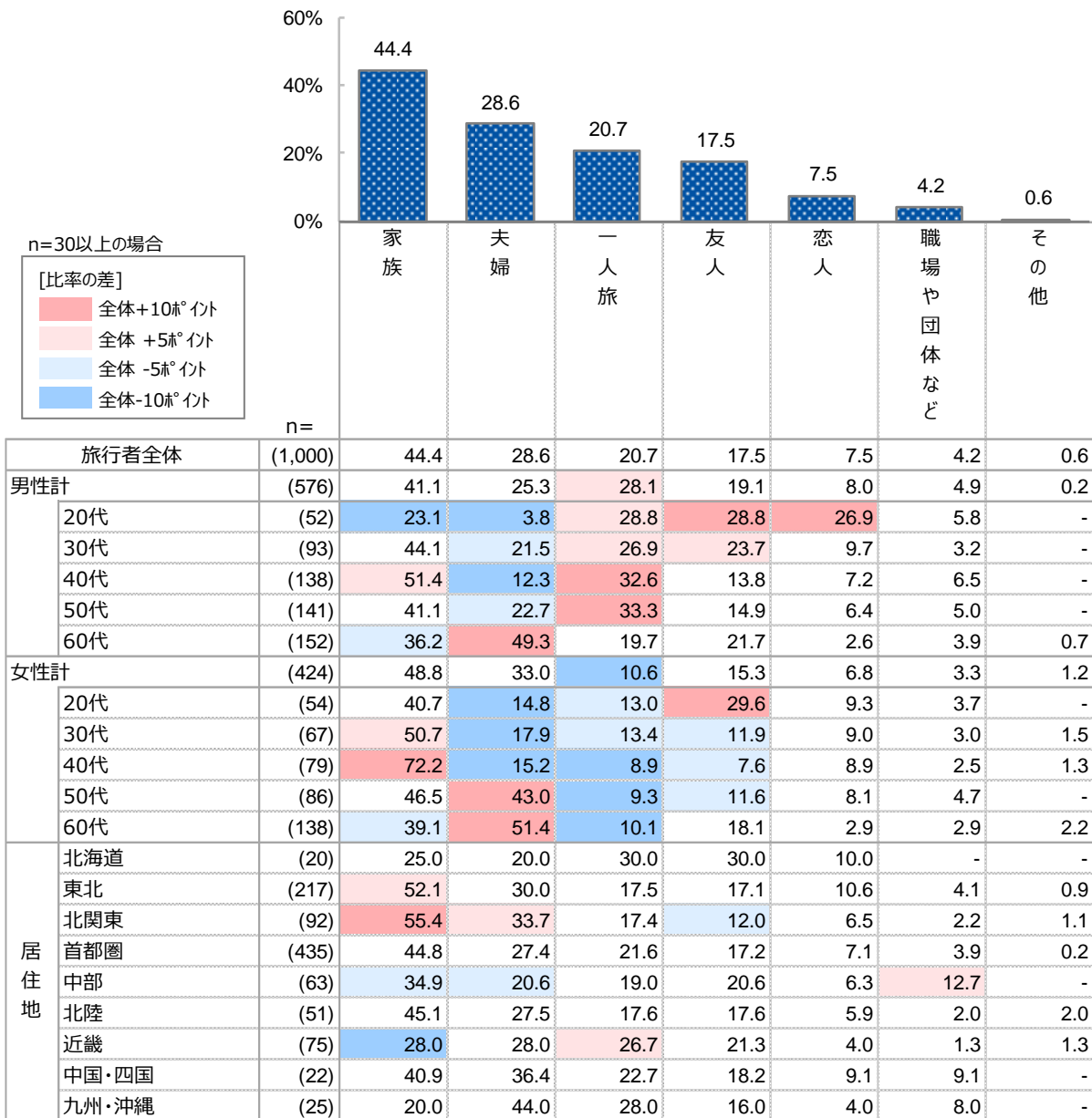
		n=							(%)
		家族	夫婦	一人旅	友人	恋人	職場や団体など	その他	
旅行者全体		(1,000)	44.4	28.6	20.7	17.5	7.5	4.2	0.6
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	47.9	32.0	21.9	19.0	6.9	4.3	0.7
	旅行者：初めて	(300)	36.3	20.7	18.0	14.0	9.0	4.0	0.3

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

5.福島県旅行の同行者

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「友人」の割合が全体と比べて高く、女性50代・60代では「夫婦」の割合が高い傾向がみられた。また、男性では、年代に関わらず「一人旅」の割合が女性より高い傾向にある。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では「家族」の割合が高い傾向があり、中部、近畿では全体に比べて特に低くなっている。

■ 属性別



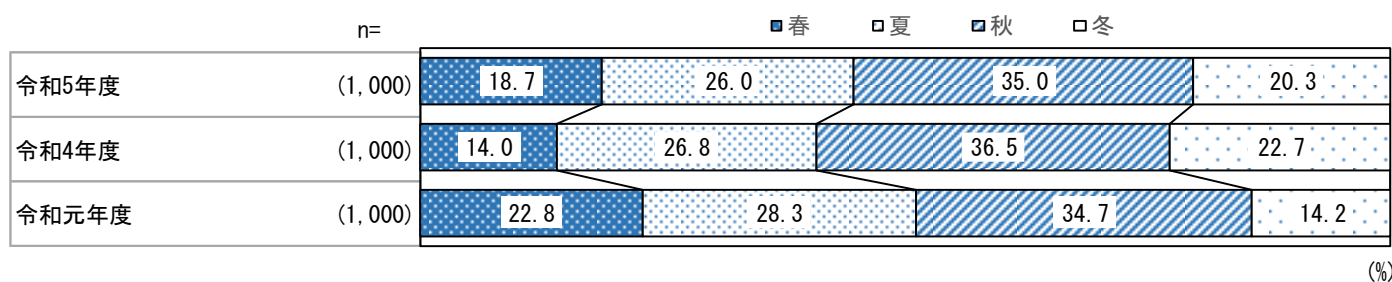
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

6.福島県旅行に行った季節

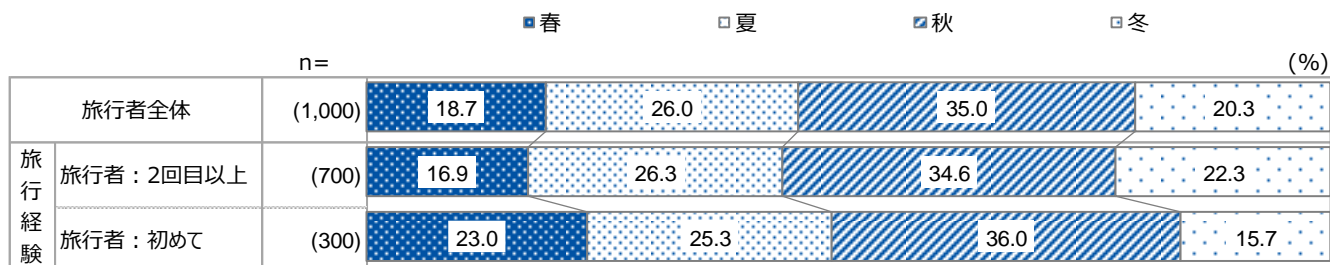
Q9. 直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。(単一回答)

- 「秋」が35.0%、「夏」が26.0%、「冬」が20.3%、「春」が18.7%。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は、2回目以上の旅行者に比べて「春」「秋」に来訪する割合が高く、「夏」「冬」は低い。

■時系列



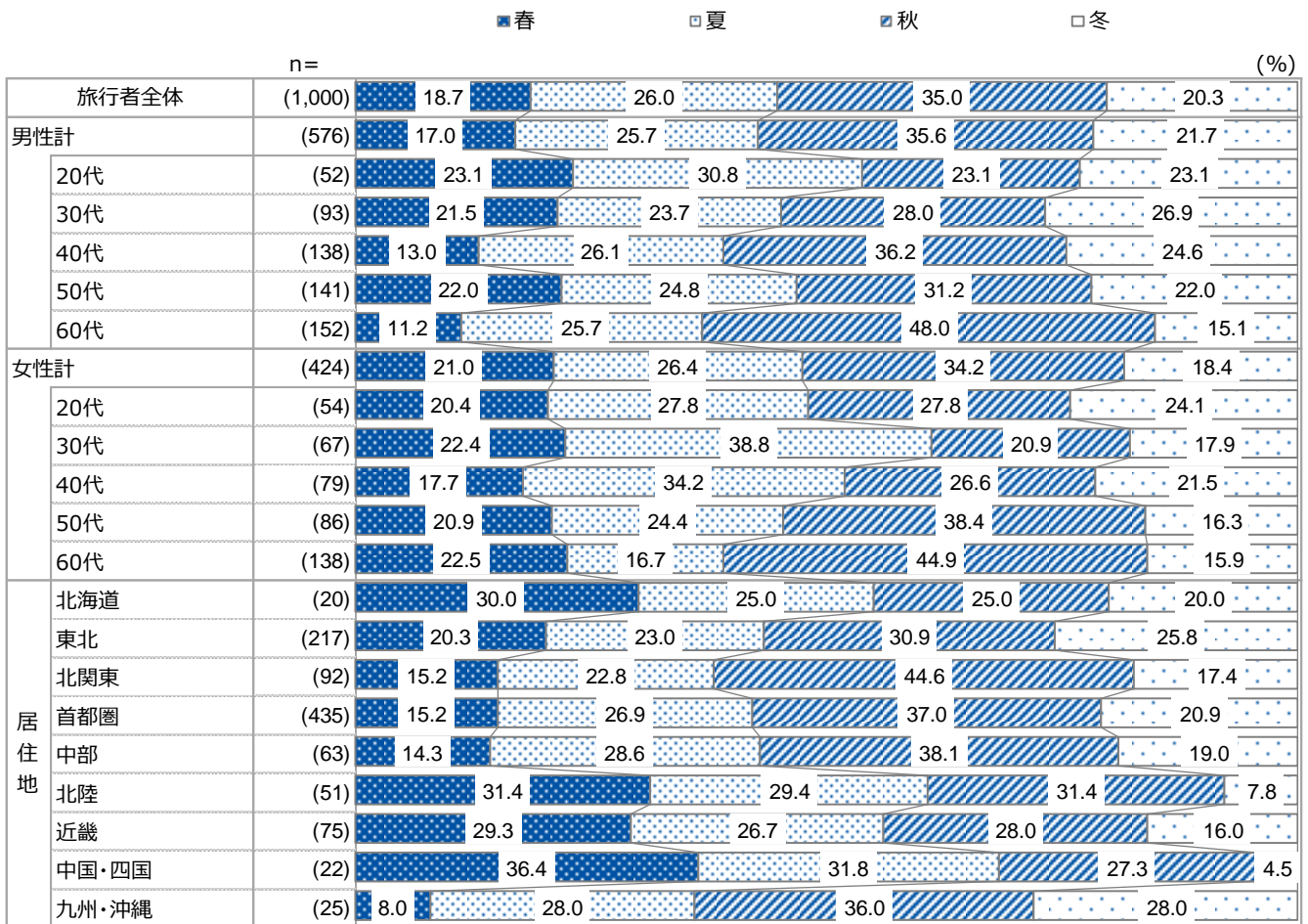
■旅行経験別



6.福島県旅行に行った季節

- 性年代別にみると、男性20代では「夏」のスコアが「春」「秋」「冬」と比べて高くなっている。女性では30代以上では、年代が上がるにつれて、「秋」のスコアが高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北海道、北陸、近畿、中国・四国では「春」のスコアが3割前後と高く、北関東では「秋」が比較的高い傾向がみられた。

■ 属性別

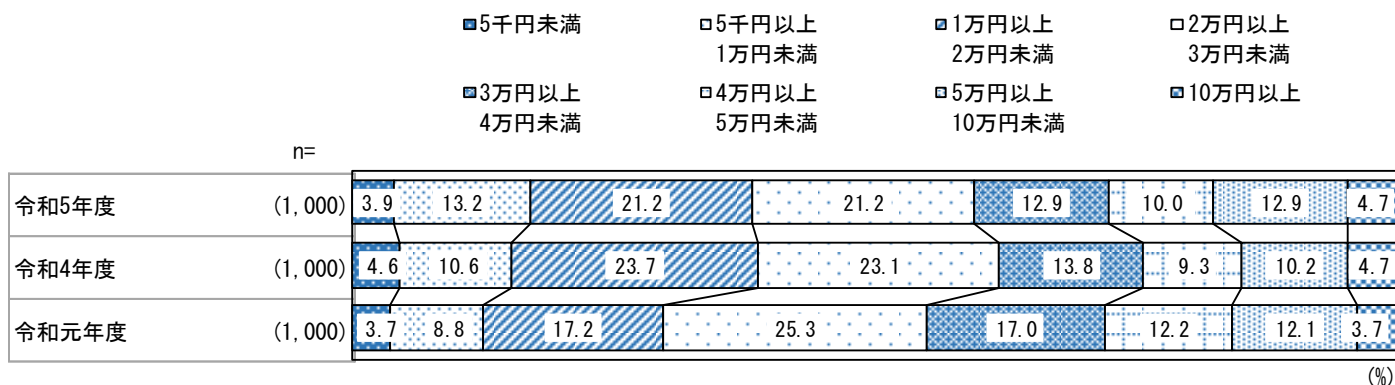


7.福島県旅行での1人あたり使用金額

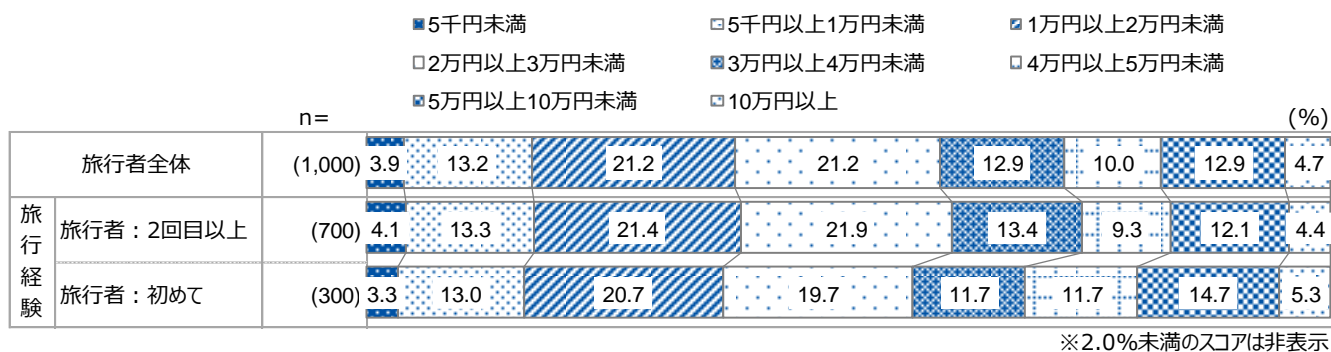
Q10. 直近の福島県旅行トータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

- 「1万円以上2万円未満」と「2万円以上3万円未満」が同率の21.2%、「5千円以上1万円未満」(13.2%)と続く。旅行経験別による大きな差はみられなかった。

■時系列



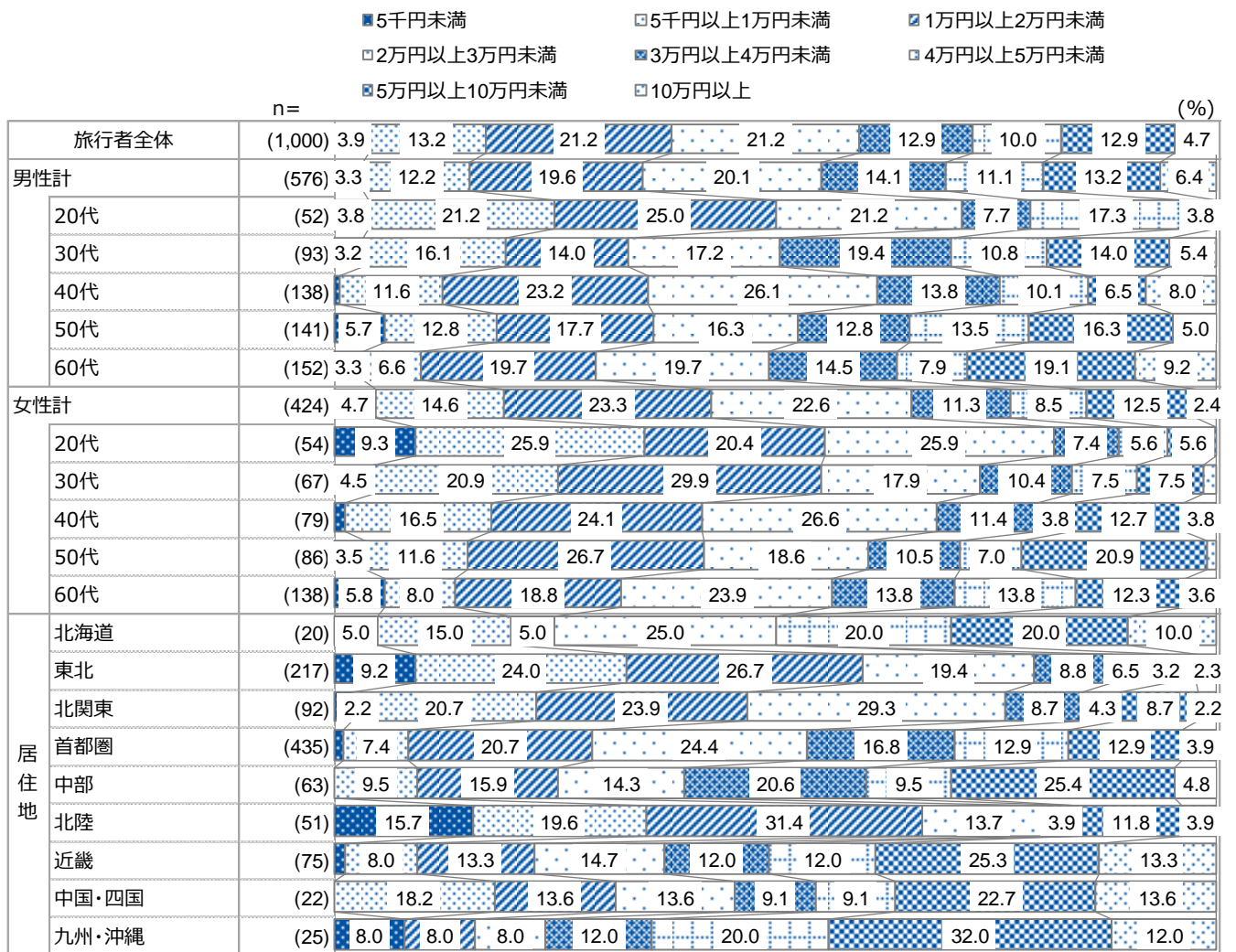
■旅行経験別



7.福島県旅行での1人あたり使用金額

- 性年代別にみると、女性は年代が上がるにつれて「3万円以上」（「3万円以上4万円未満」+「4万円以上5万円未満」+「5万円以上10万円未満」+「10万円以上」）の割合が高くなっている。
- 居住地域別にみると、北海道、東北、北関東、北陸では、「1万円未満」（「5千円未満」+「5千円以上1万円未満」）が2割以上となっている。東北、北陸では、「1万円以上2万円未満」のスコアが高く、「2万円未満」（「5千円未満」+「5千円以上1万円未満」+「1万円以上2万円未満」）の合計は6割前後となっている。

■ 属性別



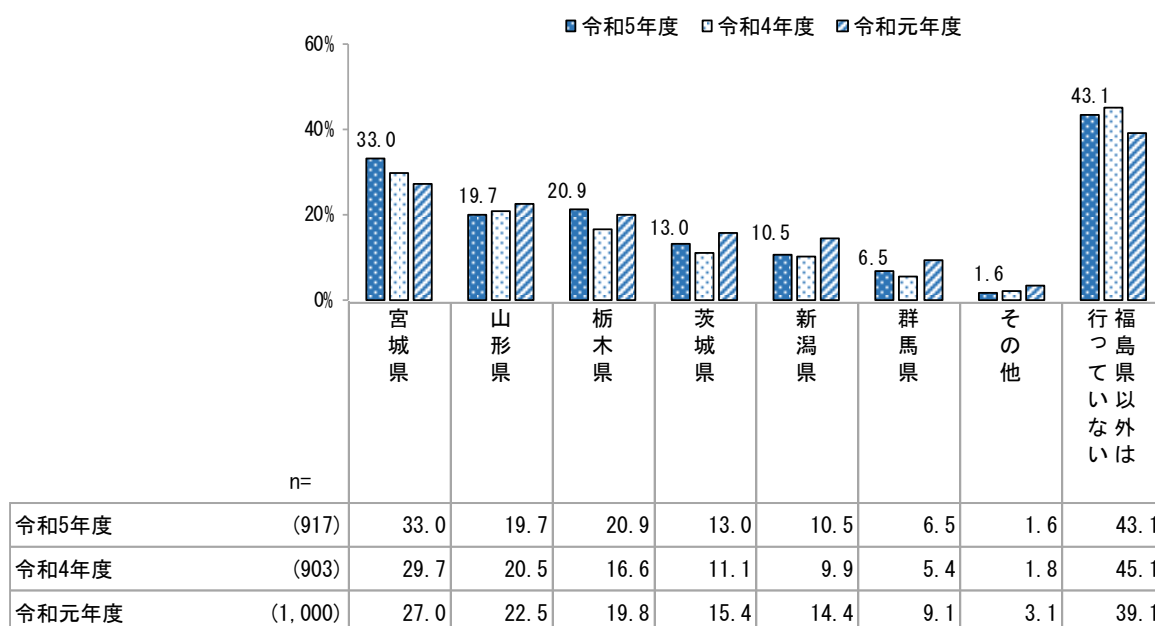
※2.0%未満のスコアは非表示

8.福島県旅行に訪れた近隣の県

Q11. 直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。（複数回答）

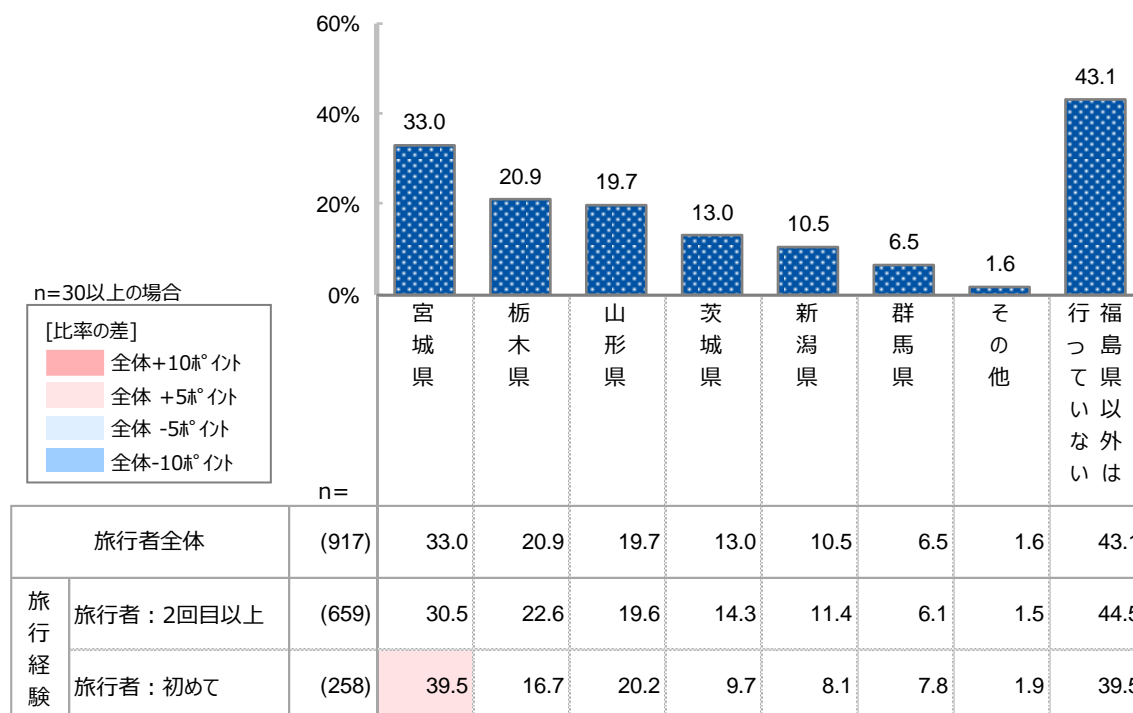
- 「福島県以外は行ってない」が43.1%で最も高い。「宮城県」（33.0%）、「栃木県」（20.9%）と続く。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は、2回目以上の旅行者に比べて「宮城県」「山形県」「群馬県」を訪れている割合が高い傾向がみられた。

■時系列



グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載(%)

■旅行経験別

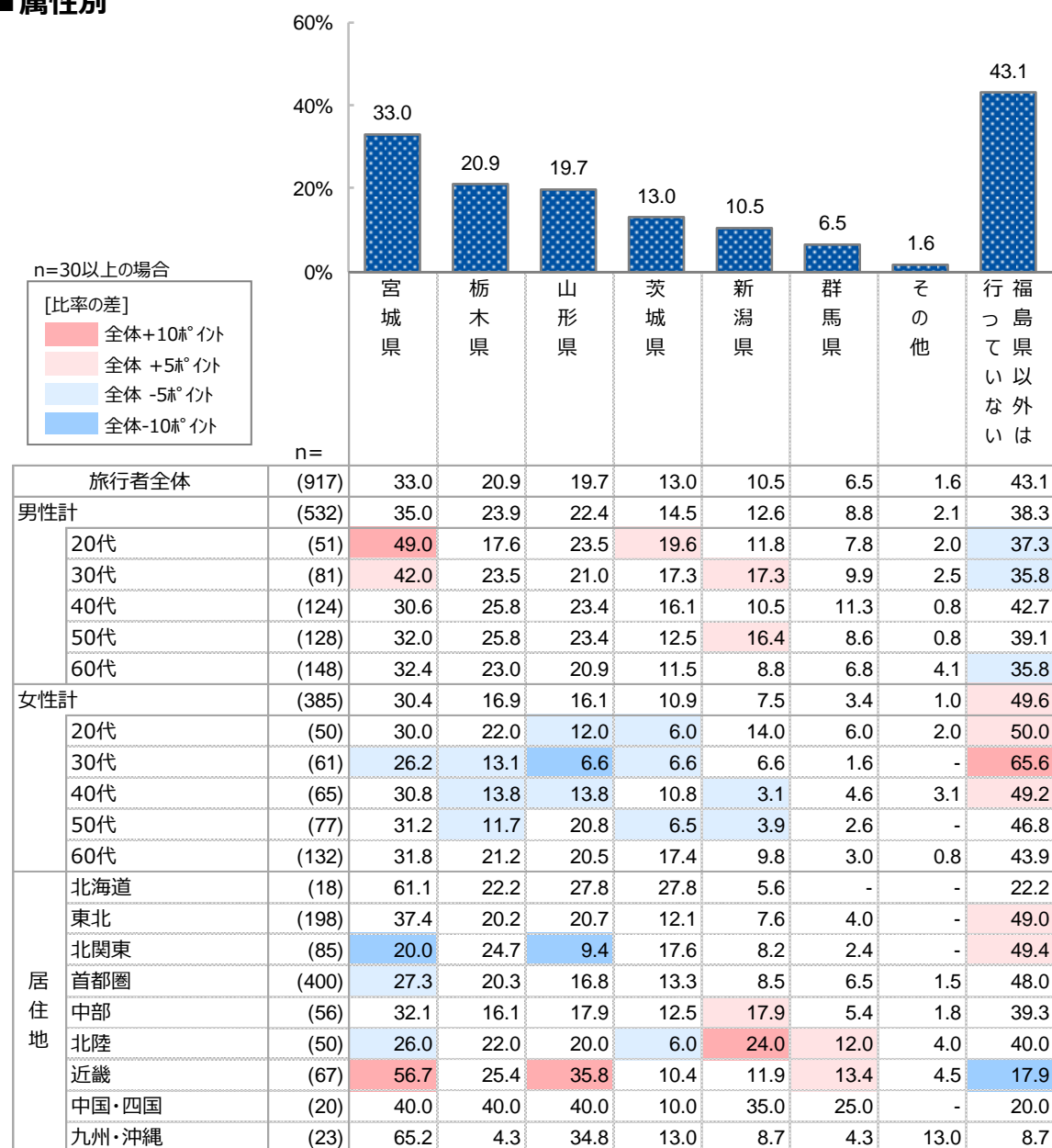


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

8.福島県旅行に訪れた近隣の県

- 性年代別にみると、男性20代・30代・60代では「福島県以外は行ってない」は3割半ば前後に留まり、男性20代・30代では「宮城県」を訪れている割合が高い傾向がみられた。女性20代・30代・40代では「福島県以外は行ってない」が5割弱～6割半ばを占める。
- 居住地別にみると、東北、北関東では、「福島県以外は行ってない」が5割弱と高く、北海道、近畿、中国・四国、九州・沖縄では低い傾向がみられる。

■ 属性別



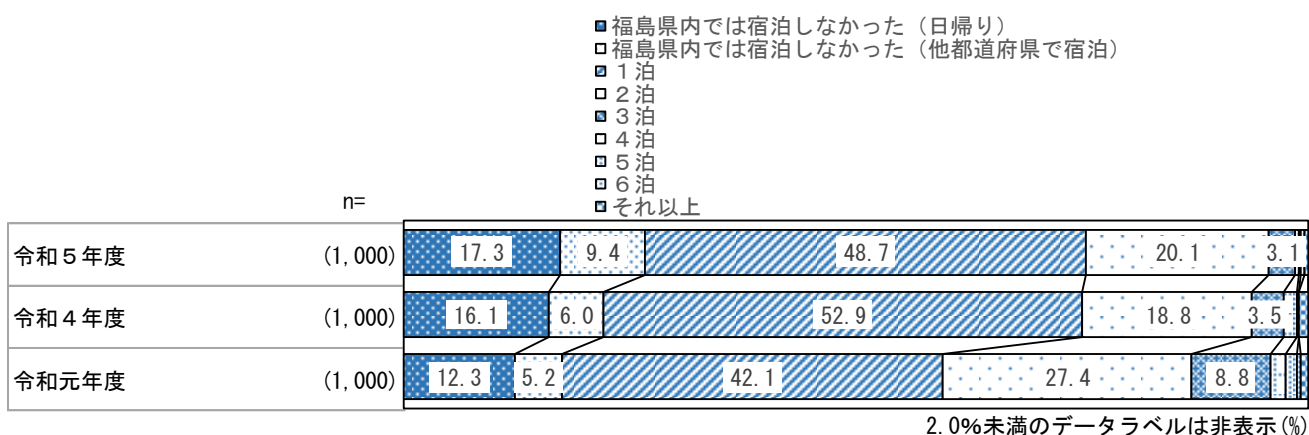
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

9.福島県内での宿泊日数

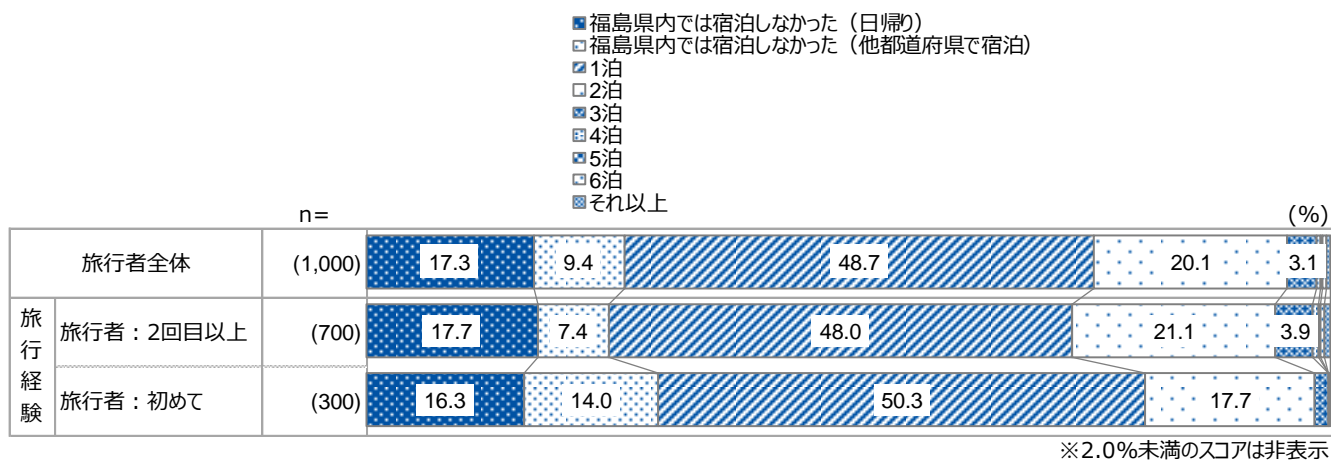
Q12. 直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

- 「1泊」が48.7%と最も高く、「2泊」が20.1%、「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」が17.3%と続く。令和元年度、令和4年度と比べて、「日帰り」「他都道府県で宿泊」で増加傾向がみられた。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者、2回目以上の旅行者ともに、「1泊」が5割前後となっている。

■時系列



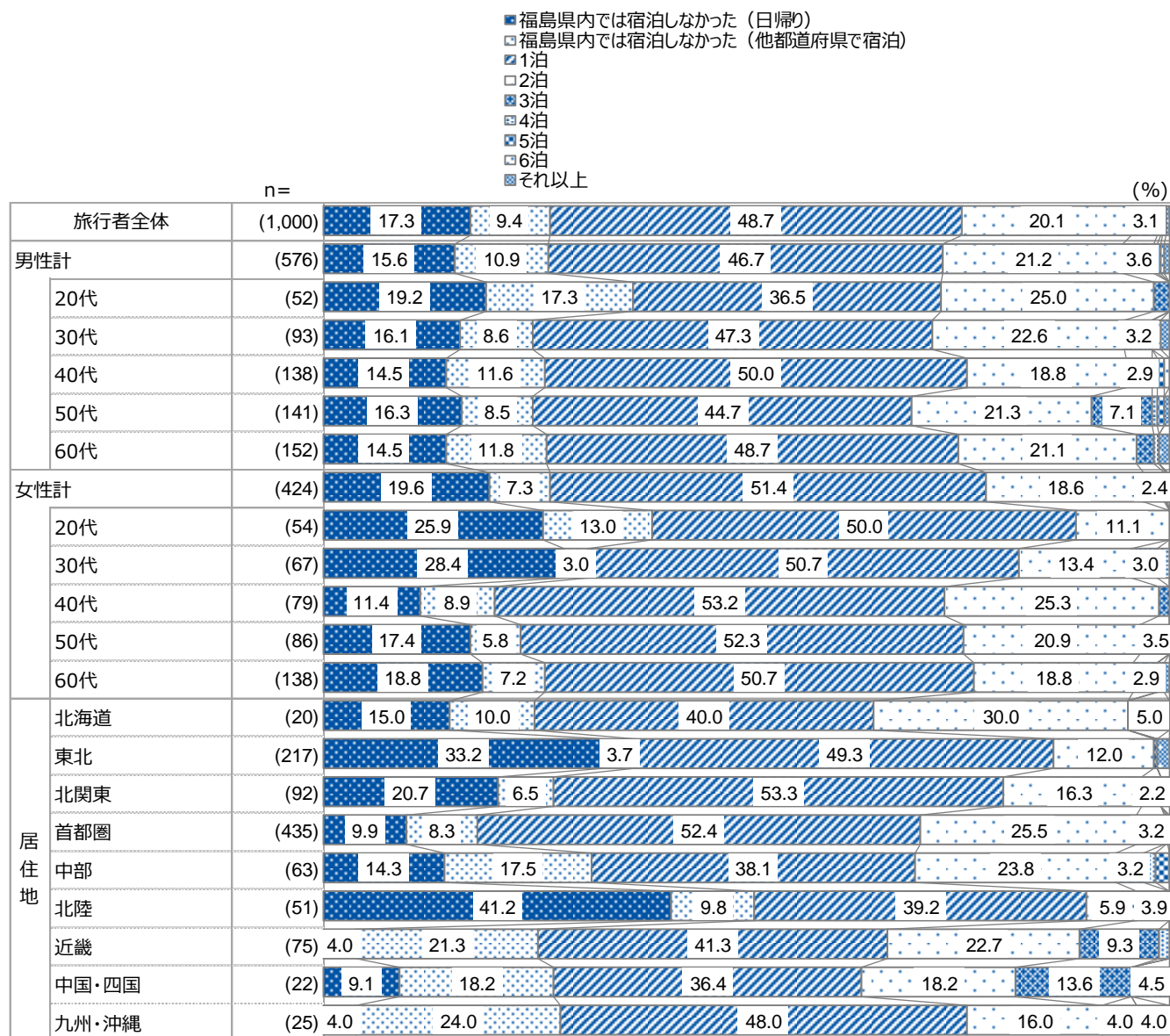
■旅行経験別



9.福島県内での宿泊日数

- 性年代別にみると、男性20代を除き全体的に「1泊」が4割半ば～5割前後を占める。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」のスコアが高い傾向がある。

■属性別



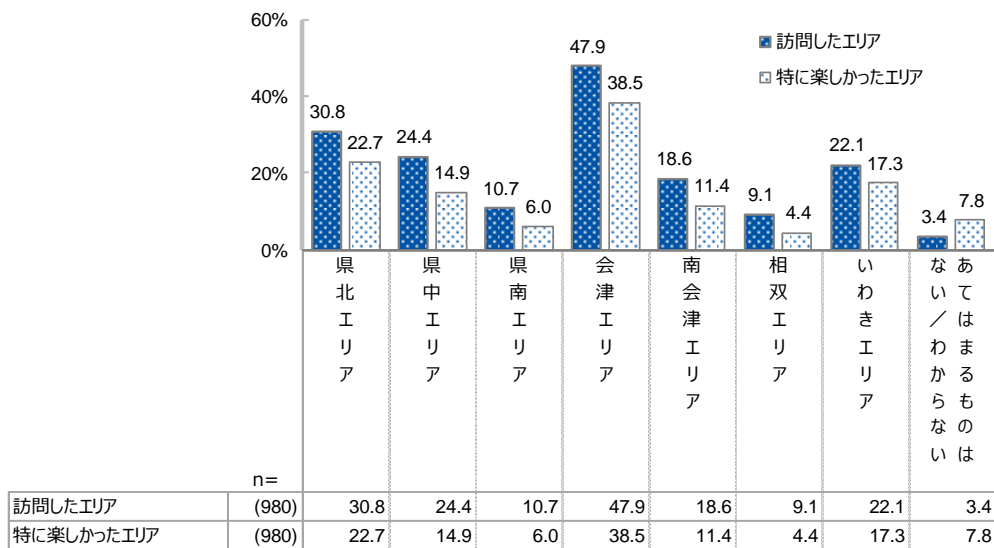
※2.0%未満のスコアは非表示

10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(複数回答)

- 訪問したエリアは、「会津エリア」が47.9%、「県北エリア」が30.8%、「県中エリア」が24.4%となっている。
- 特に楽しかったエリアは、「会津エリア」が38.5%、「県北エリア」が22.7%、「いわきエリア」が17.3%となっている。

■全体



■旅行経験別

訪問したエリア

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

		県北 エ リ ア	県中 エ リ ア	県南 エ リ ア	会 津 エ リ ア	南 会 津 エ リ ア	相 双 エ リ ア	い わ き エ リ ア	な あ い は ま る か ら な い は	
旅行者全体		(980)	30.8	24.4	10.7	47.9	18.6	9.1	22.1	3.4
旅行 経 験	旅行者：2回目以上	(699)	34.2	25.9	12.9	48.5	20.5	9.7	21.9	3.1
	旅行者：初めて	(281)	22.4	20.6	5.3	46.3	13.9	7.5	22.8	3.9

特に楽しかったエリア

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

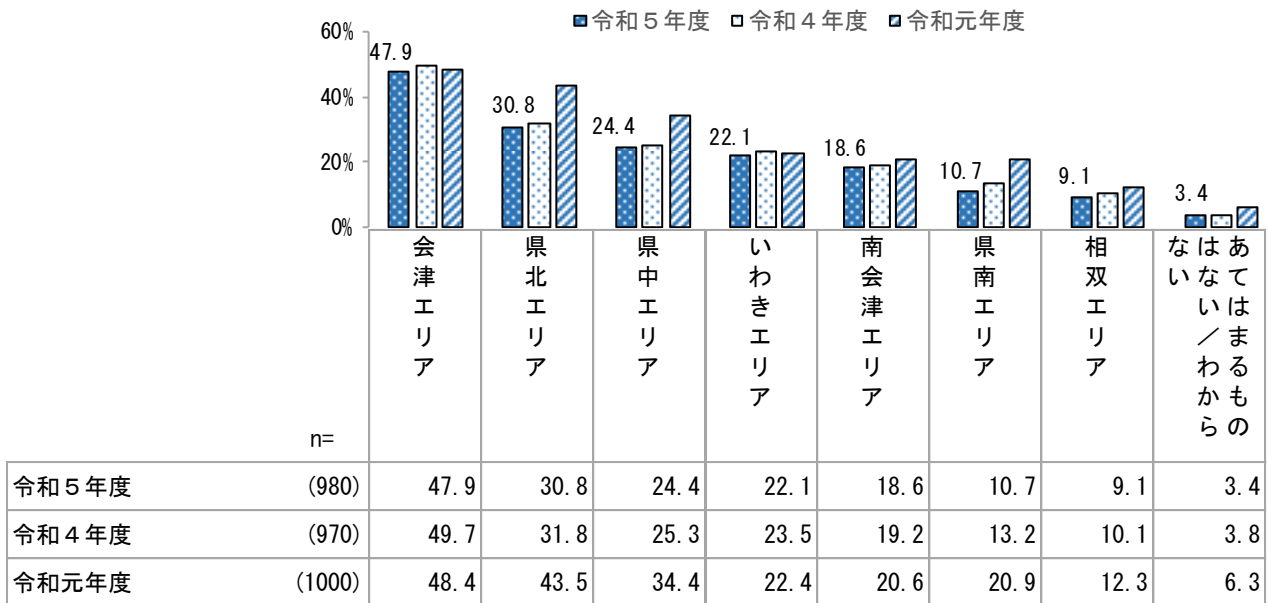
		県北 エ リ ア	県中 エ リ ア	県南 エ リ ア	会 津 エ リ ア	南 会 津 エ リ ア	相 双 エ リ ア	い わ き エ リ ア	な あ い は ま る か ら な い は	
旅行者全体		(980)	22.7	14.9	6.0	38.5	11.4	4.4	17.3	7.8
旅行 経 験	旅行者：2回目以上	(699)	24.6	15.9	7.6	38.1	12.6	4.7	17.3	6.0
	旅行者：初めて	(281)	17.8	12.5	2.1	39.5	8.5	3.6	17.4	12.1

11.福島県旅行で訪問したエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

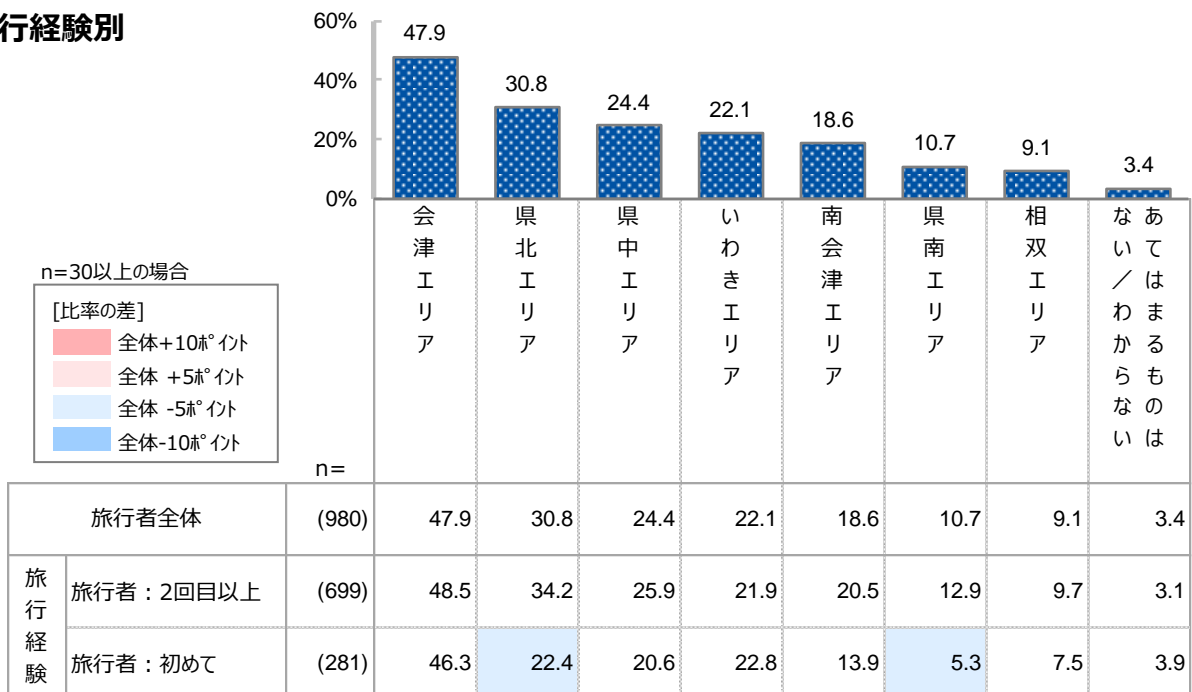
- 時系列で見ると、令和4年度と比べて訪問したエリアは、全てのエリアにおいて若干の減少傾向がみられる。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者は、初めての旅行者と比べて「県北エリア」を訪問した割合が10pt以上高くなっている。

■時系列



グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■旅行経験別

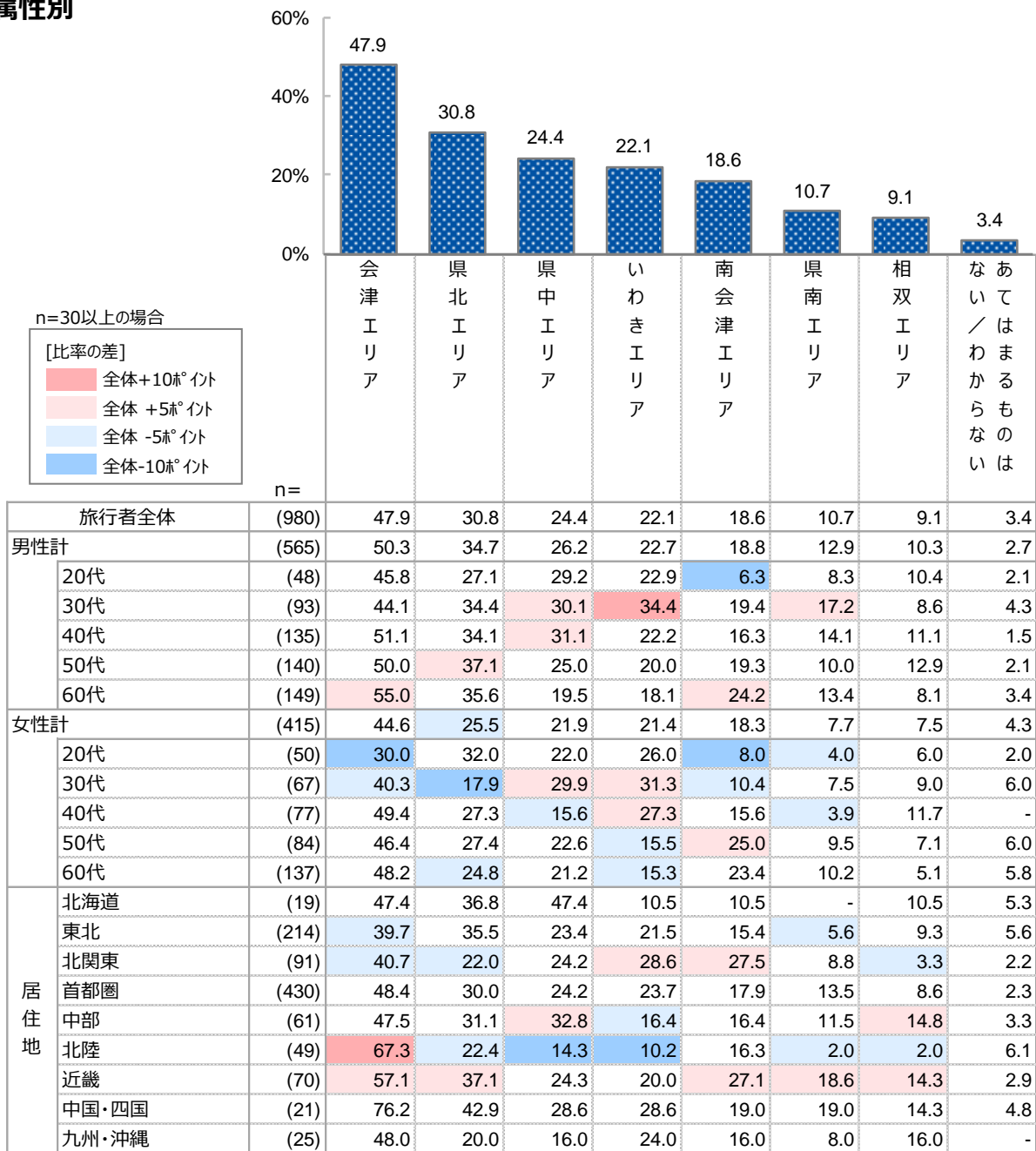


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

11.福島県旅行で訪問したエリア

- 性年代別にみると、40代以上では男女とも「会津エリア」を訪問した割合が5割前後を占めるが、30代以下では男女とも3割～4割半ばに留まる。
- 居住地域別にみると、北陸、近畿、中国・四国では、「会津エリア」の割合が高い傾向がある。また、近畿では「県北エリア」「南会津エリア」「県南エリア」「相双エリア」も全体より高い傾向があり、多くのエリアを訪問していることがうかがえる。

■ 属性別



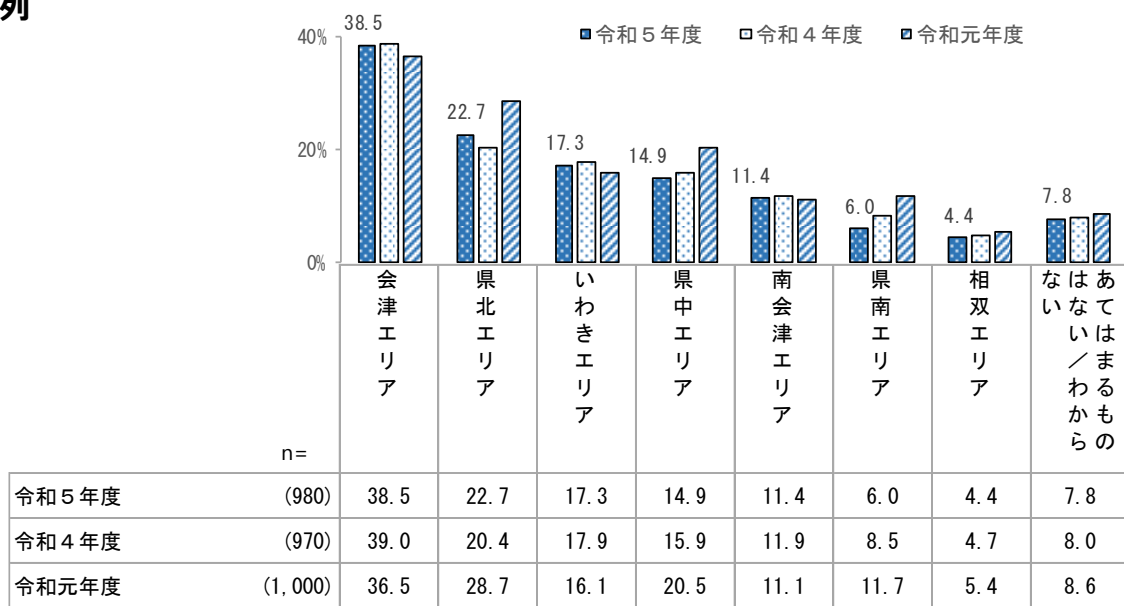
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

12.福島県旅行で特に楽しかったエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

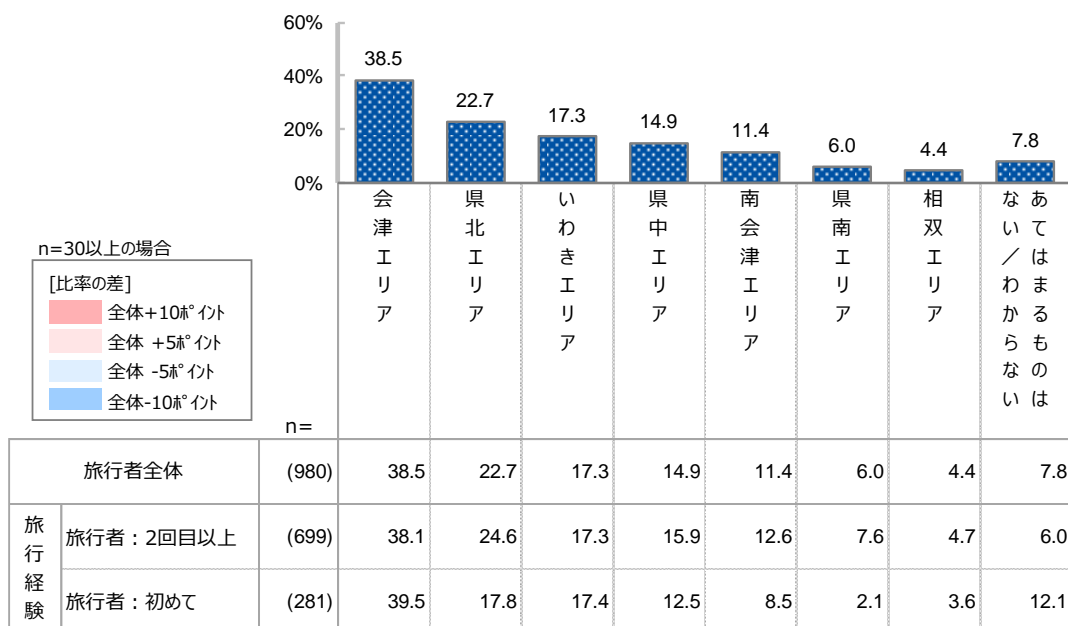
- 令和4年度と比べると、特に楽しかったエリアでは、「県北エリア」のスコアが伸びている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、初めての旅行者と比べて「県北エリア」が約7pt高くなっている。

■時系列



グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■旅行経験別

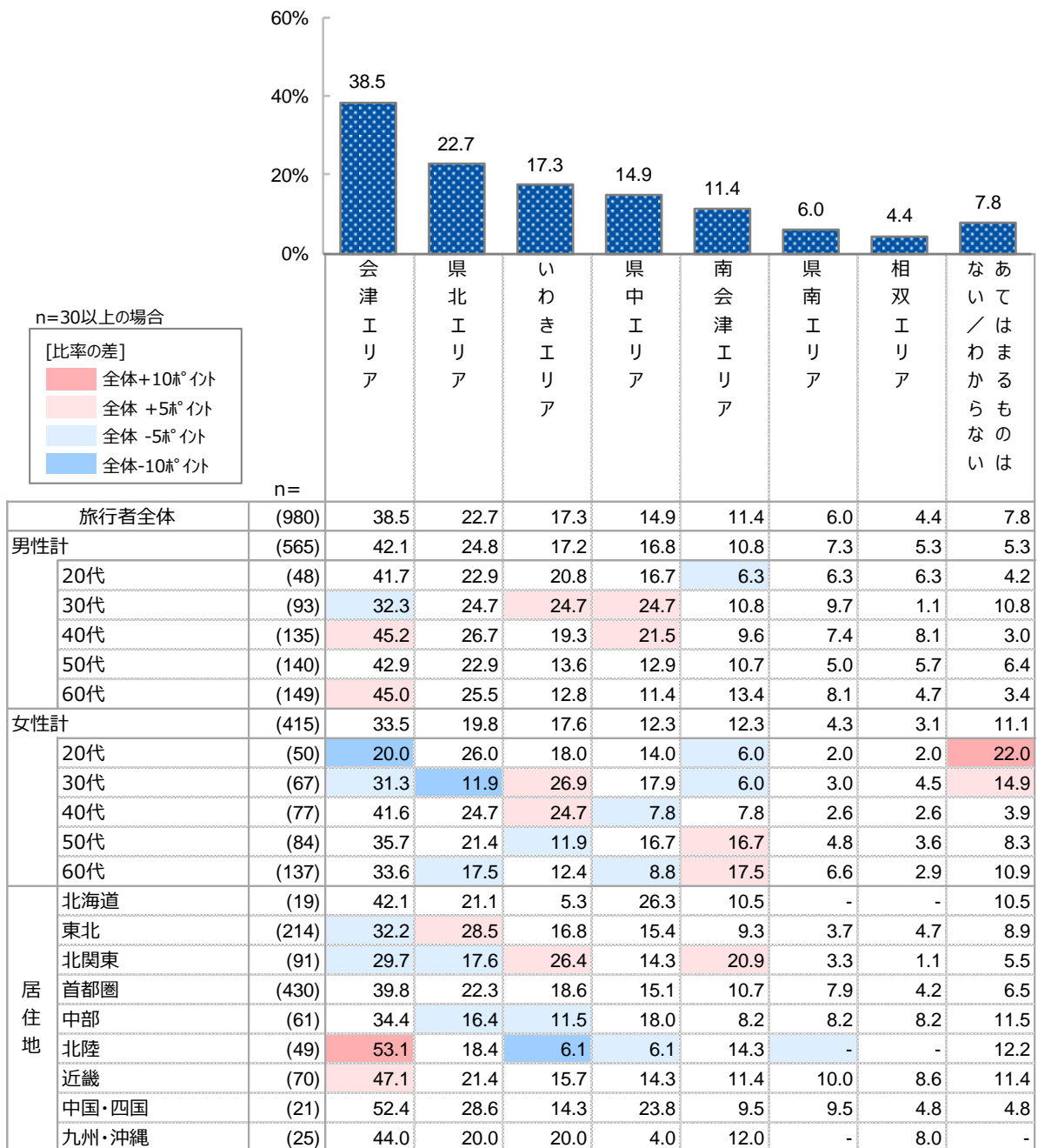


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

12.福島県旅行で特に楽しかったエリア

- 性年代別にみると、男性40代以上では「会津エリア」が4割以上を占める一方、女性20代・30代では「会津エリア」のスコアが2割～3割前後に留まる。
- 居住地域別にみると、北陸、近畿では「会津エリア」のスコアが高い一方で、東北、北関東では低い傾向がみられた。

■ 属性別



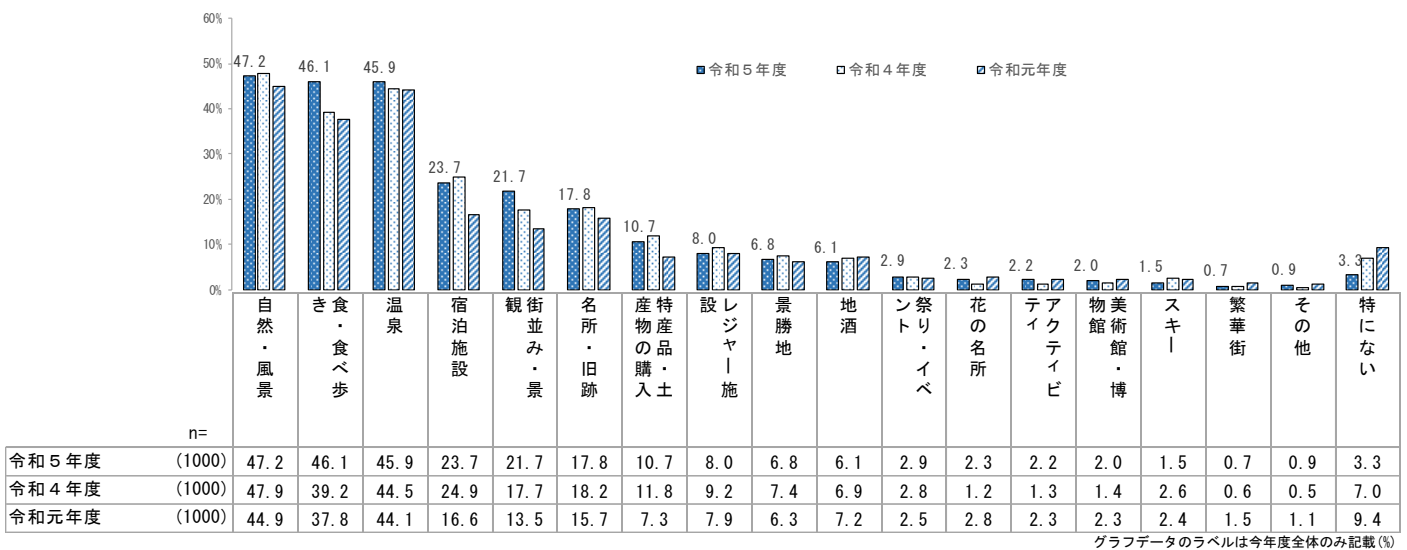
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

13.福島県旅行で満足した内容

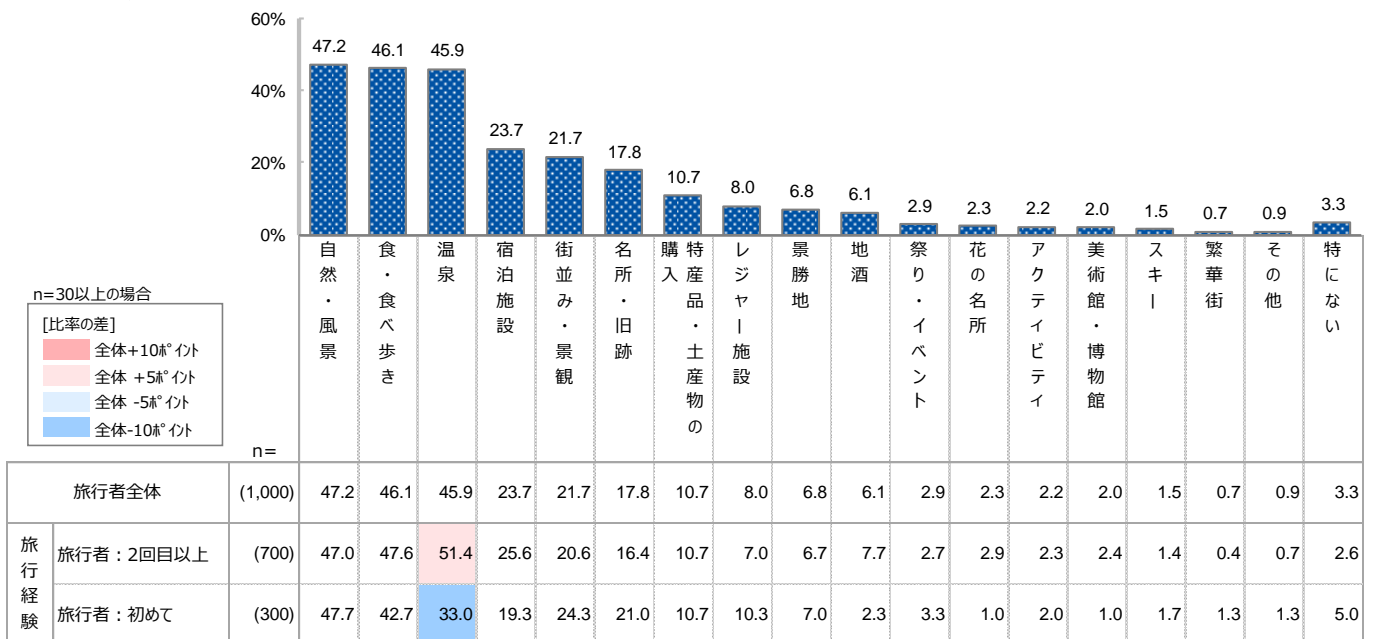
Q14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容について3つまでお選びください。
(それぞれ3つまで)

- 「自然・風景」が47.2%で最も高く、「食・食べ歩き」(46.1%)、「温泉」(45.9%)と続く。
- 令和4年度と比べると、上位項目の「自然・風景」は微減し、「食・食べ歩き」は6.9pt、「街並み・景観」は4.0pt増加した。

■時系列



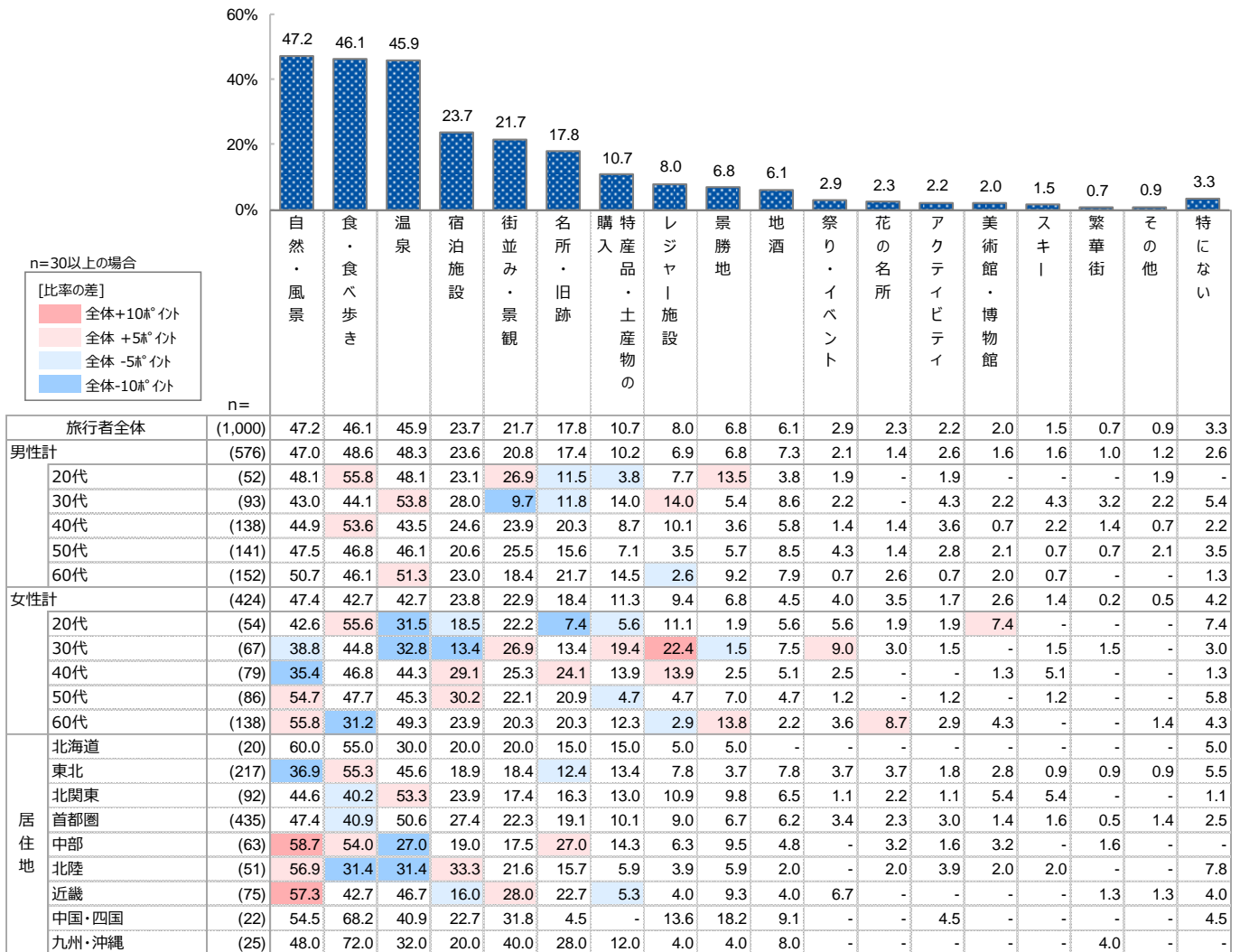
■旅行経験別



13.福島県旅行で満足した内容

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「食・食べ歩き」の満足度が高い。また、女性30代は「レジャー施設」のスコアが全体より14pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、中部、北陸、近畿で「自然・風景」の割合が5割半ば以上と高い傾向にある。

■ 属性別



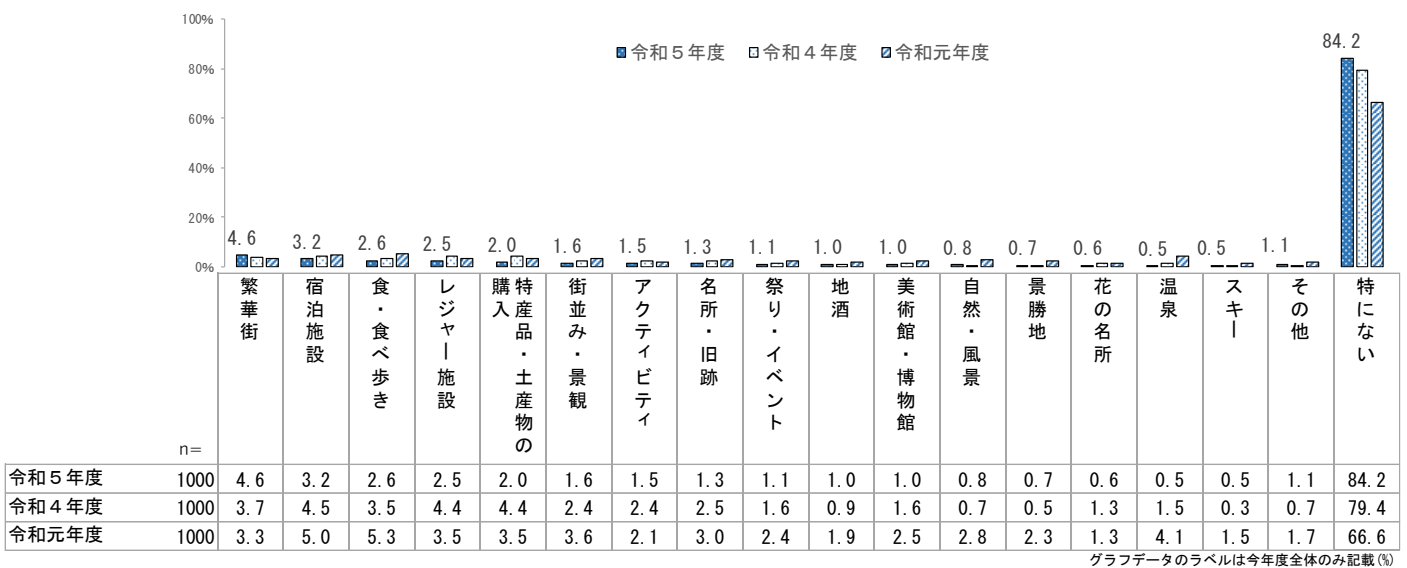
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

14.福島県旅行で不満だった内容

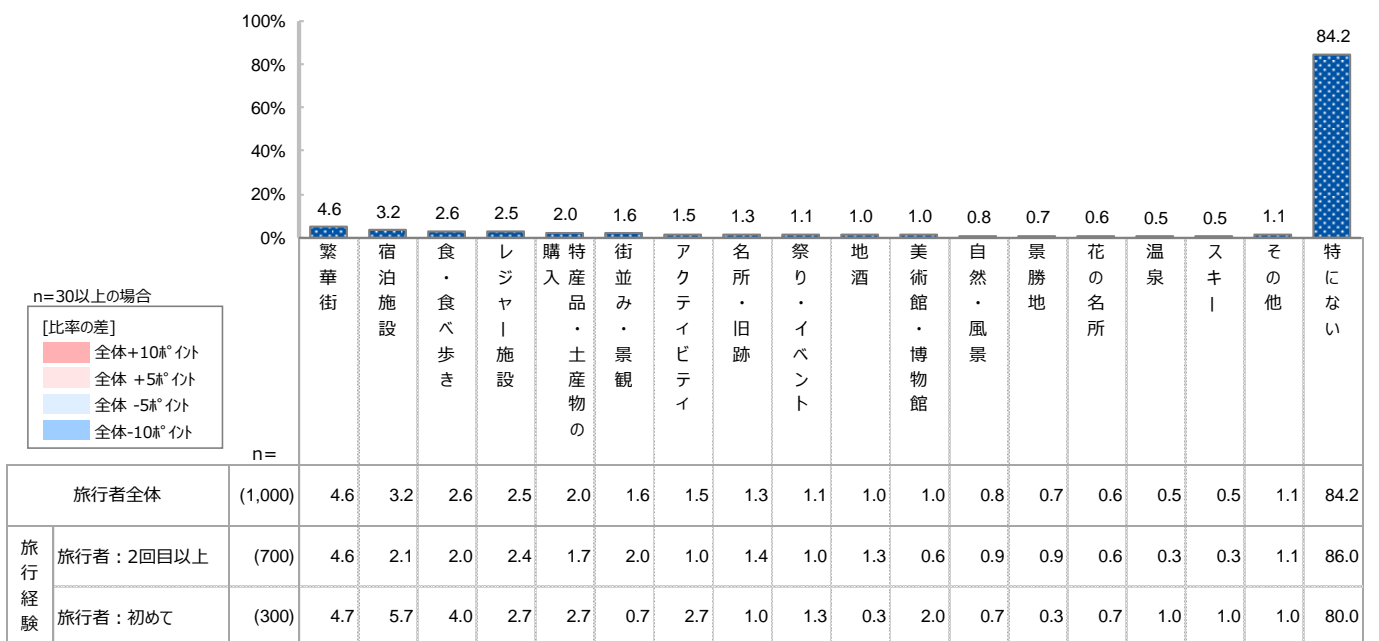
Q14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容について3つまでお選びください。
(それぞれ3つまで)

- 不満だった内容は、「特にない」が8割以上を占めるものの、「繁華街」(4.6%)、「宿泊施設」(3.2%)、「食・食べ歩き」(2.6%)などが挙がる。

■時系列



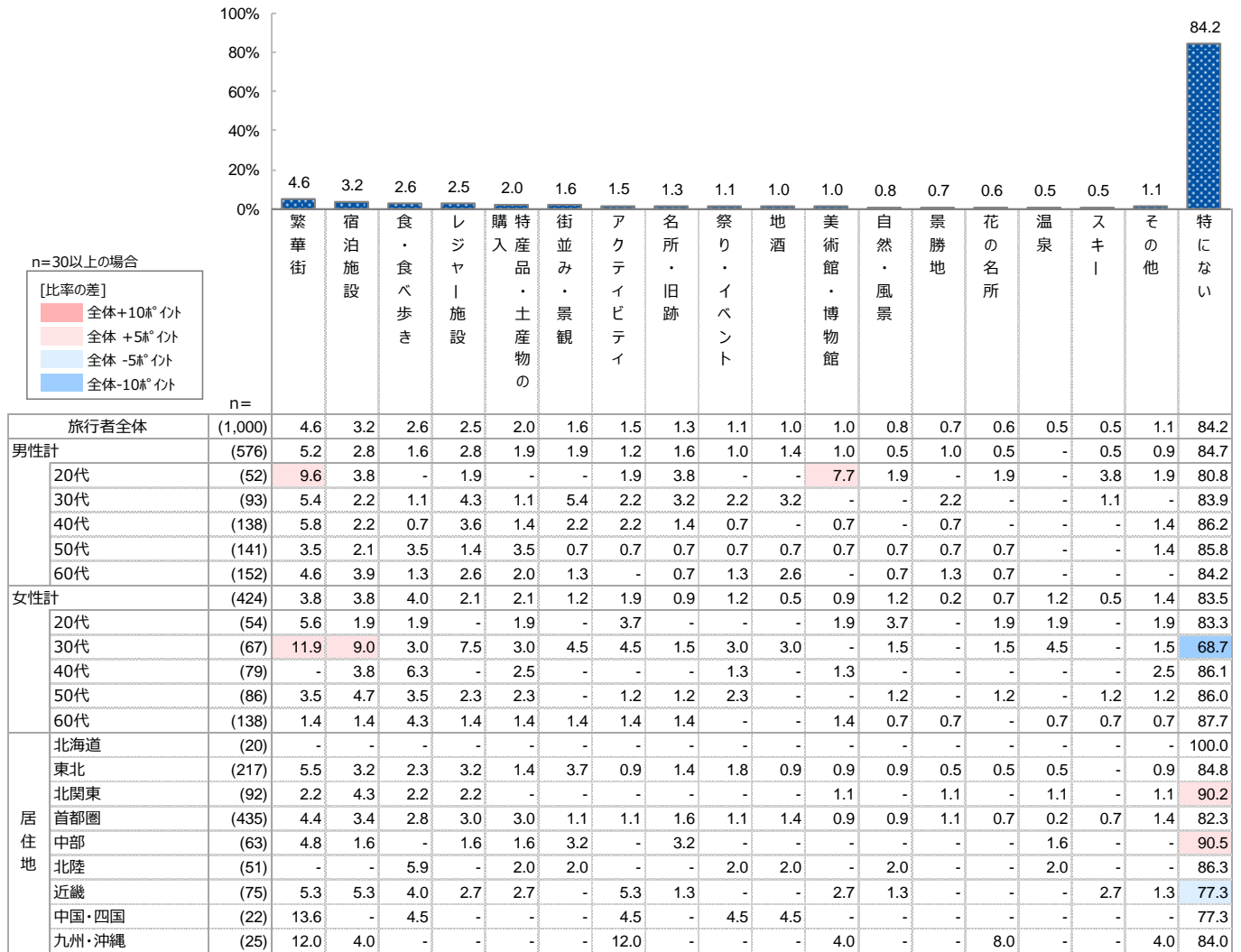
■旅行経験別



14.福島県旅行で不満だった内容

- 性年代別にみると、女性30代以外では「特にない」が8割以上を占める。女性30代では、「繁華街」「宿泊施設」がそれぞれ1割前後となっている。
- 居住地別にみると、全体的には「特にない」が多くなっているが、近畿、中国・四国では8割を下回っている。

■ 属性別



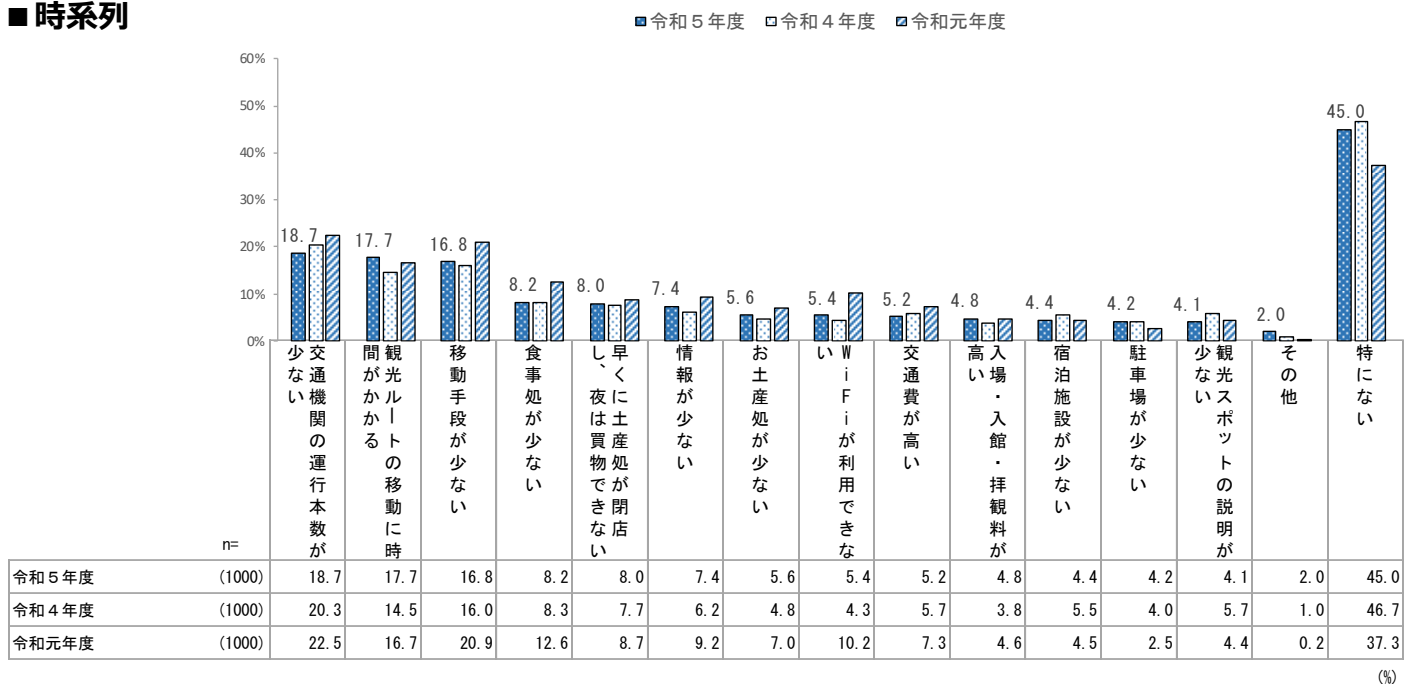
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

15.福島県旅行で不便に感じたこと

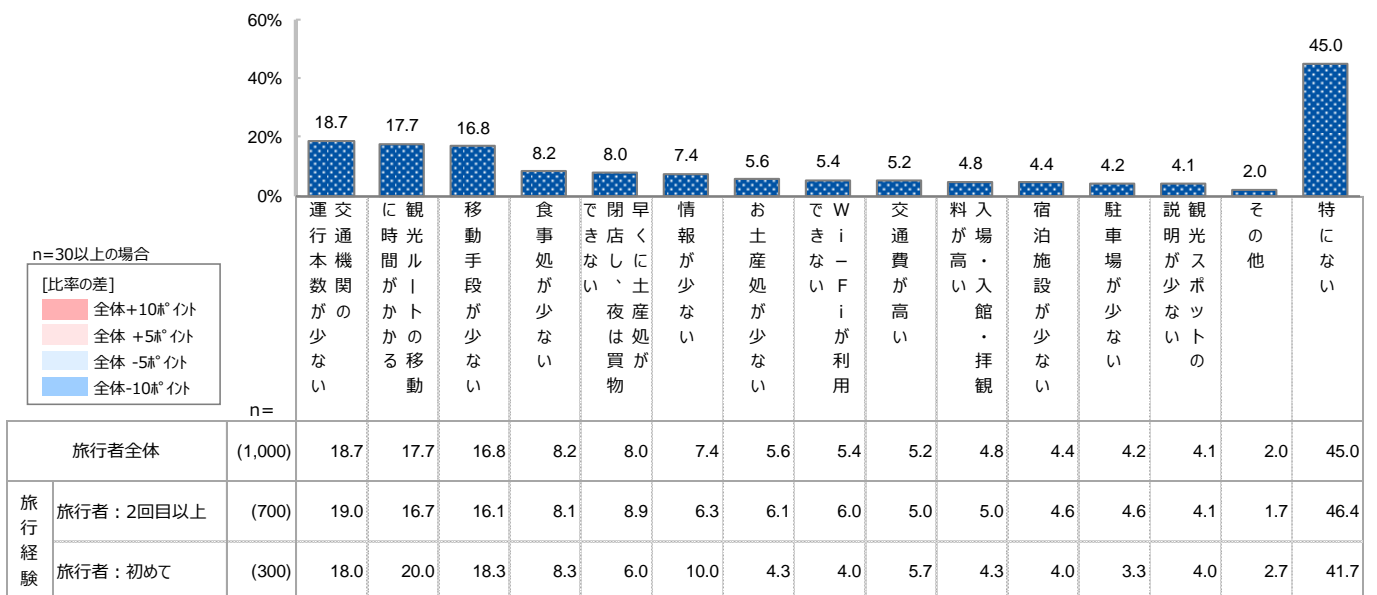
Q15. 直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

- 不便に感じたことは、「交通機関の運行本数が少ない」が18.7%で最も高く、「観光ルートの移動に時間がかかる」が17.7%、「移動手段が少ない」が16.8%と続く。「特にない」が4割半ばとなっている。
- 令和4年度と比べると、「交通機関の運行本数が少ない」のスコアは1.6pt減少したが、「観光ルートの移動に時間がかかる」が3.2pt増加した。

■時系列



■旅行経験別

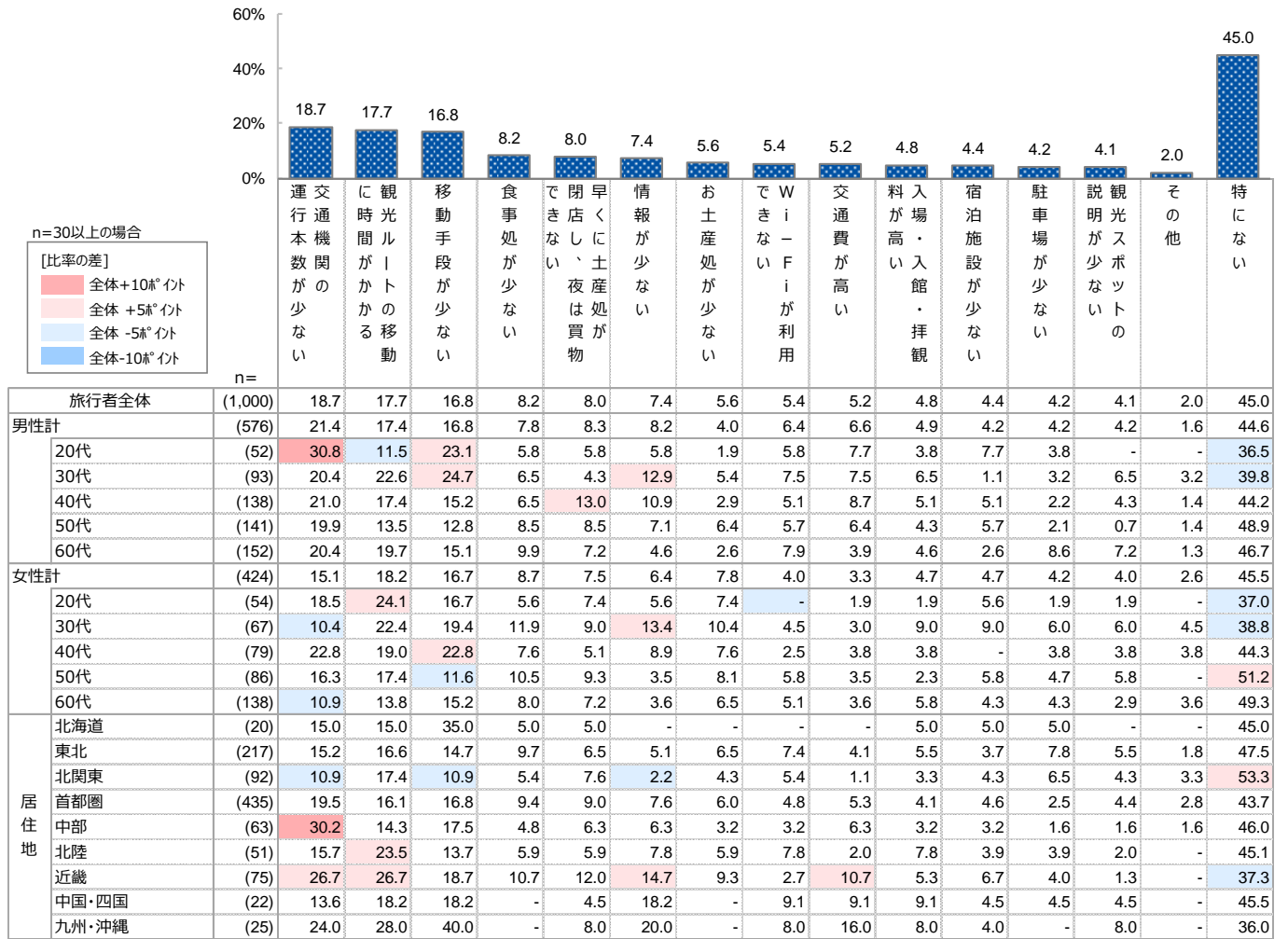


※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

15.福島県旅行で不便に感じたこと

- 性年代別にみると、男性20代では「交通機関の運行本数が少ない」「移動の手段が少ない」など移動手段について不便に感じている割合が高い傾向がみられる。
- 居住地域別にみると、中部、近畿では「交通機関の運行本数が少ない」の割合が高い傾向がみられる。

■ 属性別



※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

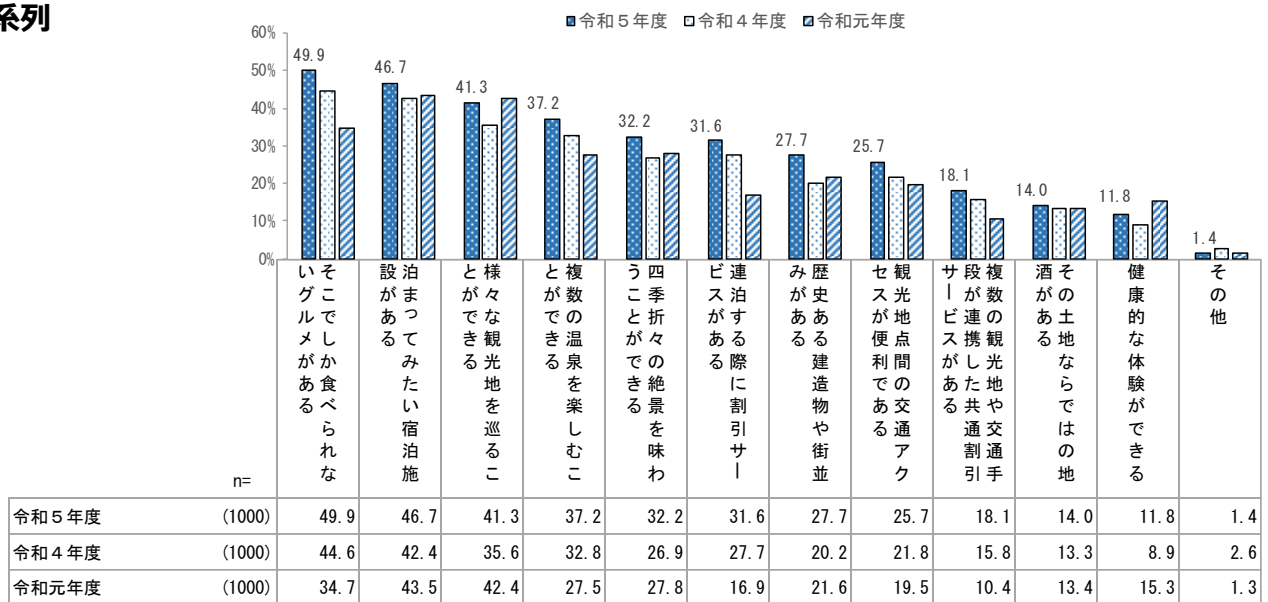
Q19. 福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。

※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。

※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。（複数回答）

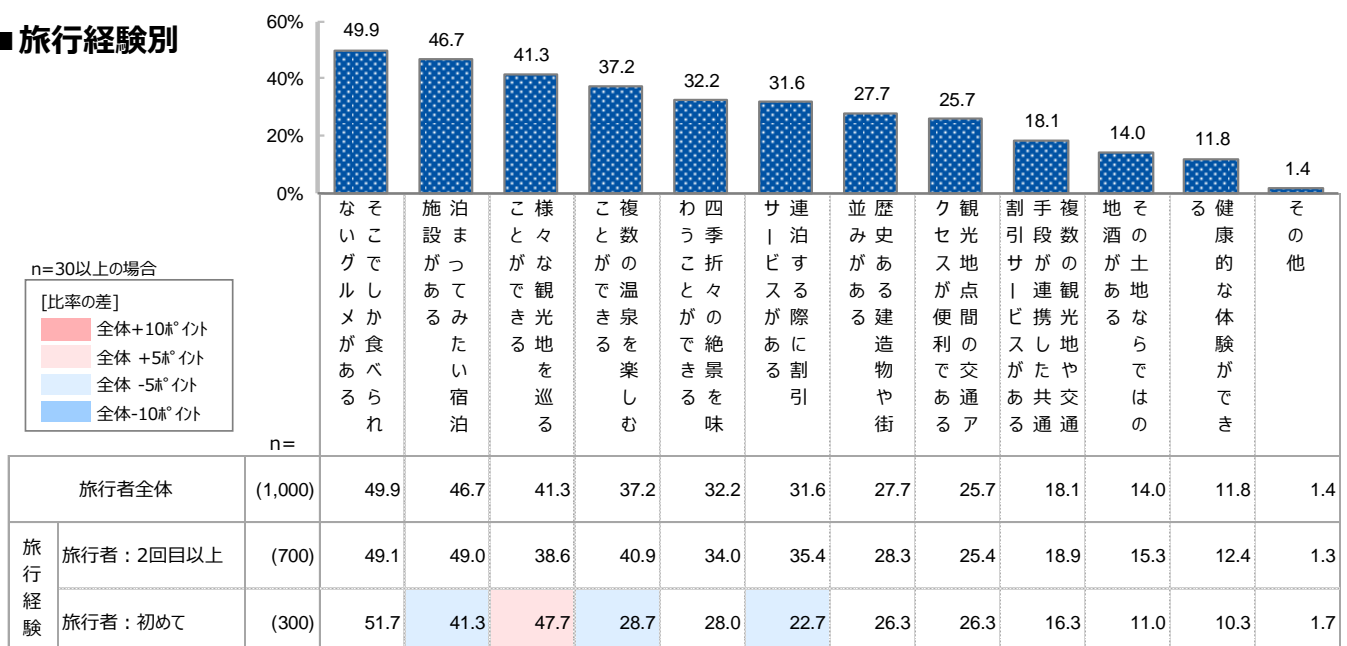
- 「そこでは食べられないグルメがある」が49.9%で最も高く、「泊ってみたい宿泊施設がある」（46.7%）、「様々な観光地を巡ることができる」（41.3%）と続く。
- 令和4年度と比べると、「歴史ある建造物や街並みがある」で7.5pt、「様々な観光地を巡ることができる」では5.7pt増加するなど全体的に増加傾向にある。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者では、「様々な観光地を巡ることができる」の割合が2番目に高い。2回目以上の旅行者では「連泊する際に割引サービスがある」「複数の温泉を楽しむことができる」が初めての旅行者と比べて12pt以上高い。

■時系列



グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載(%)

■旅行経験別

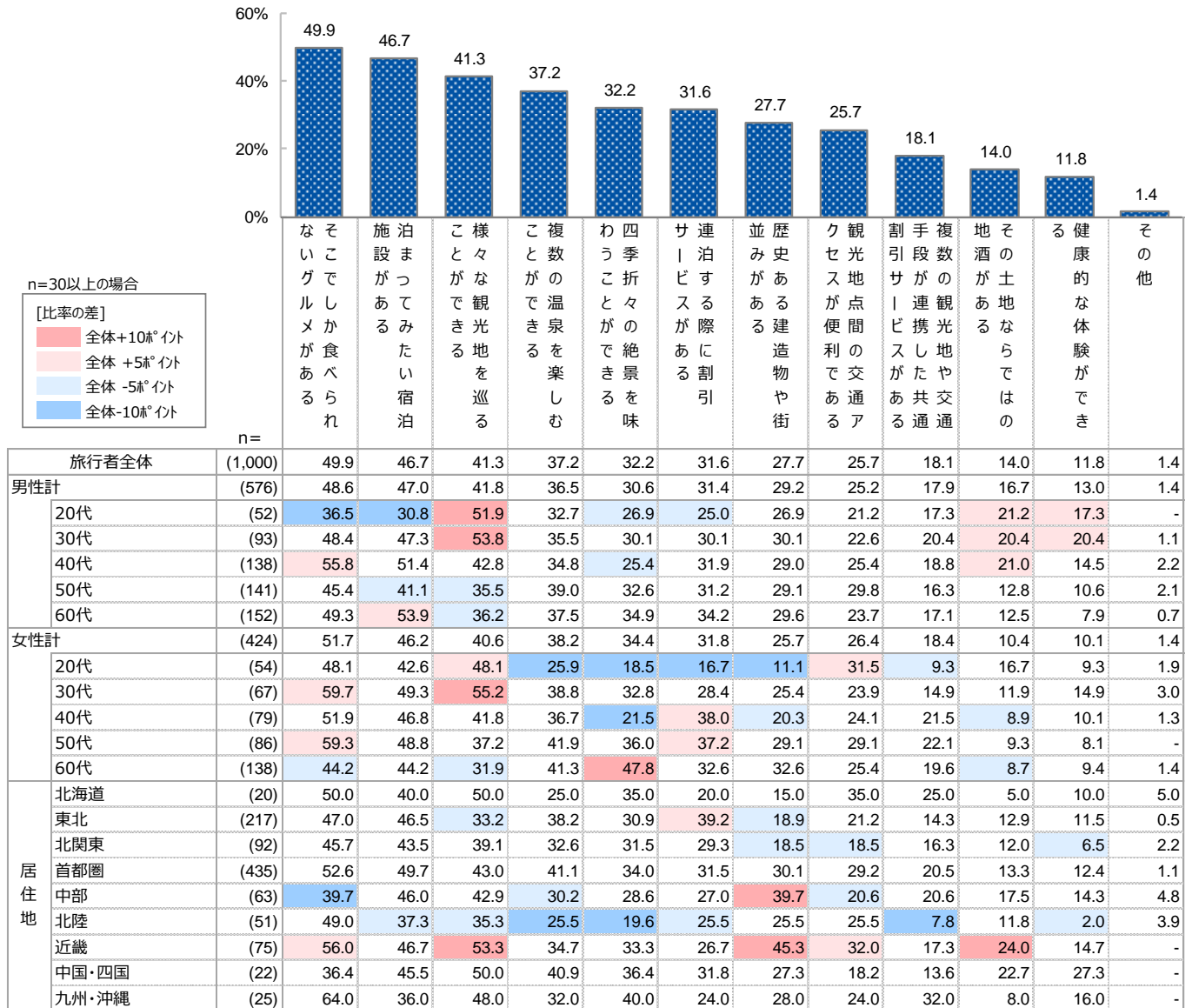


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「様々な観光地を巡ることができる」の割合が全体に比べて高い。男性60代では「泊ってみたい宿泊施設がある」が5割以上と高く、女性60代では「四季折々の絶景を味わうことができる」が全体よりも15pt以上高い。
- 居住地域別にみると、北陸では全体的にスコアが低い。近畿では「様々な観光地を巡ることができる」「歴史ある建造物や街並みがある」「その土地ならではの地酒がある」が全体よりも10pt以上高くなっている。

■ 属性別



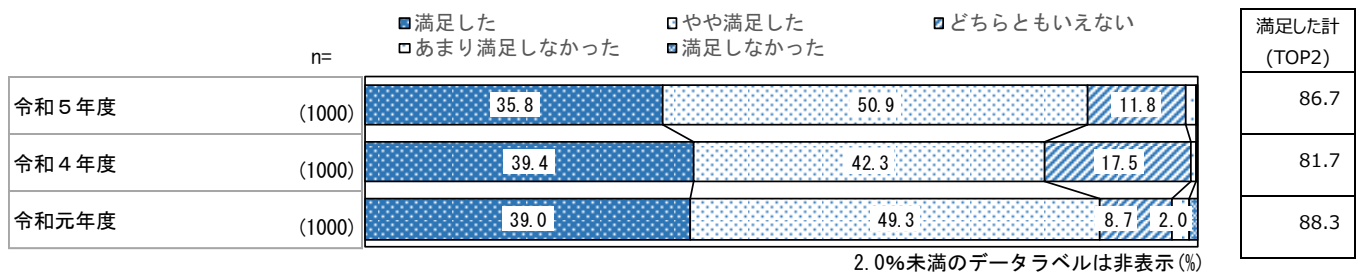
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

17.福島旅行の全体満足度

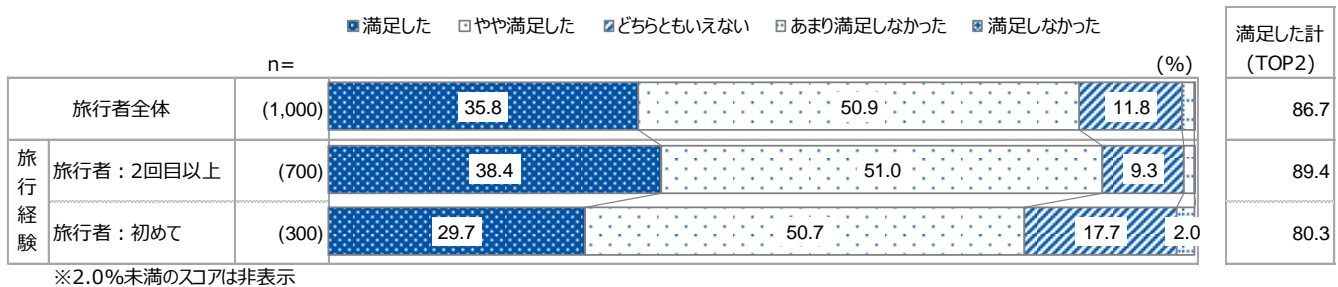
Q16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたほどの程度満足しましたか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 満足度（「満足した」+「やや満足した」）は86.7%。
- 令和4年度と比べて、満足度は5pt増加。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、初めての旅行者より「満足した」が約9pt高かった。

■時系列



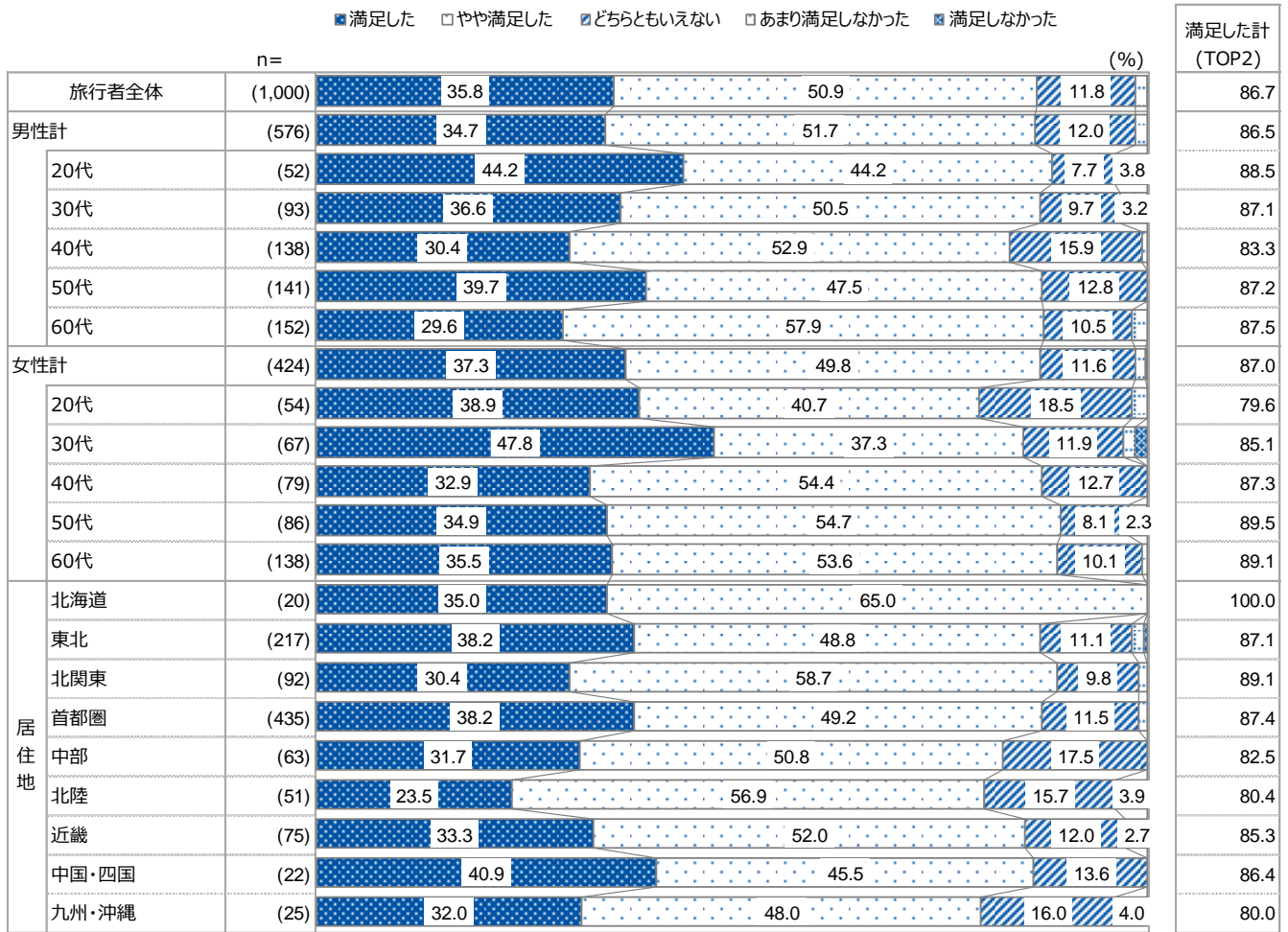
■旅行経験別



17.福島旅行の全体満足度

- 性年代別にみると、女性20代では満足度（「満足した」+「やや満足した」）が79.6%と低くなっている。

■ 属性別

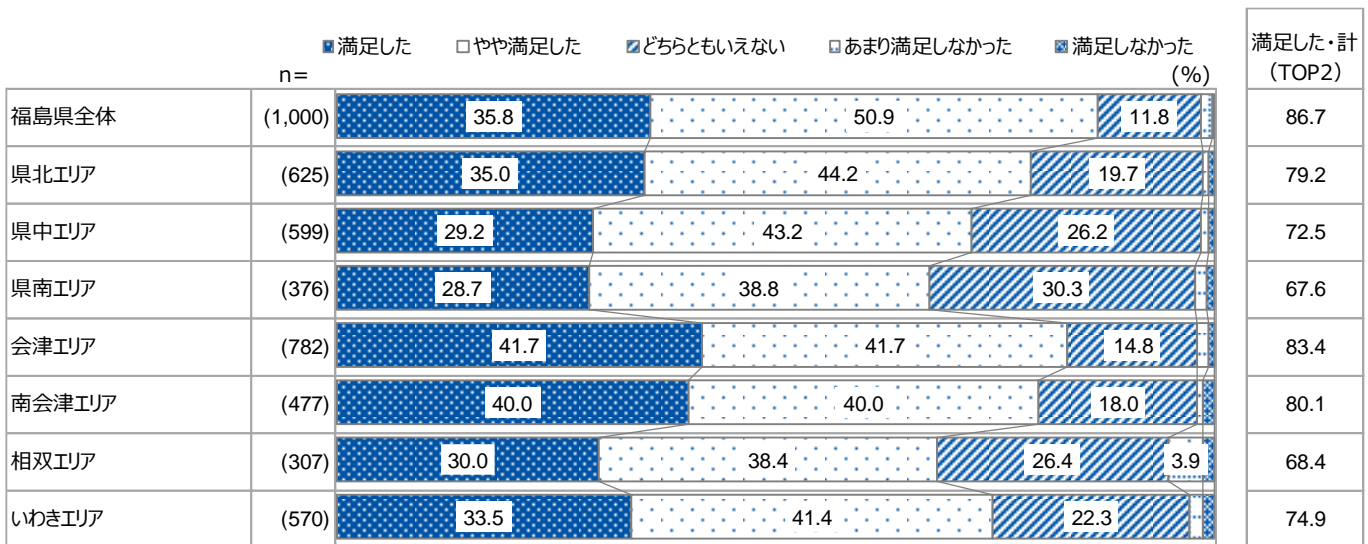


※2.0%未満のスコアは非表示

18.福島県内各エリアの旅行満足度

Q16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 各エリアの満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、「会津エリア」が83.4%と最も高く、「県南エリア」は67.6%と低くなっている。



県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

18.福島県内各エリアの旅行満足度

- 性年代別にみると、女性50代では全体的に満足度（「満足した」+「やや満足した」）の割合が高い。

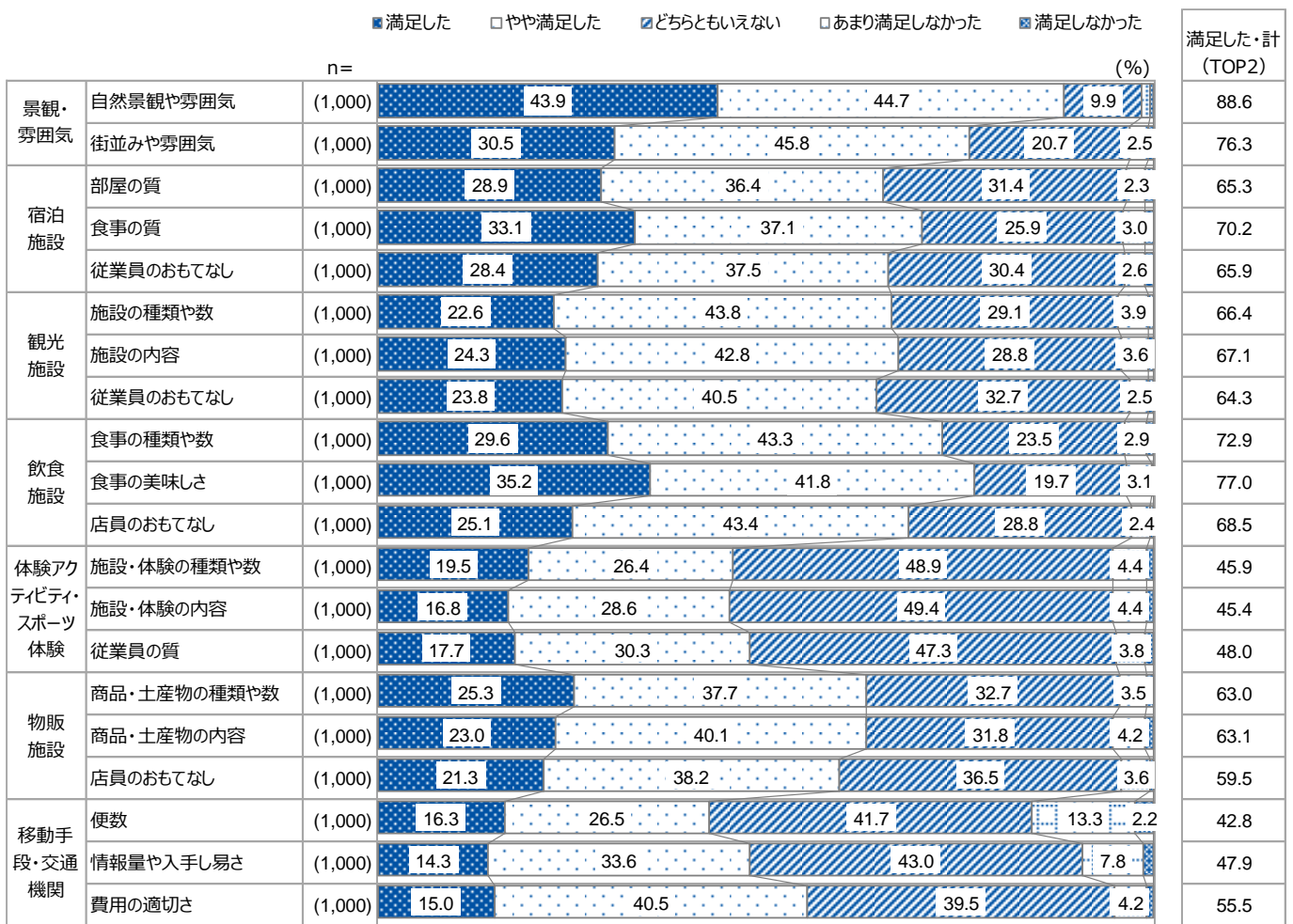
※項目によりn数が異なるため非掲載

n=30以上の場合		※スコアはTOP2(「満足した」+「やや満足した」)							(%)
[比率の差]		福 島 県 全 体	県 北 エ リ ア	県 中 エ リ ア	県 南 エ リ ア	会 津 エ リ ア	南 会 津 エ リ ア	相 双 エ リ ア	い わ き エ リ ア
旅行者全体		86.7	79.2	72.5	67.6	83.4	80.1	68.4	74.9
男性計		86.5	75.7	70.8	68.6	83.4	77.3	67.0	74.5
20代		88.5	80.0	87.0	92.3	83.3	66.7	100.0	90.0
30代		87.1	78.2	77.8	81.6	86.4	80.5	73.1	89.5
40代		83.3	70.8	70.1	61.8	82.4	82.3	66.0	65.1
50代		87.2	74.3	70.7	66.2	82.9	72.4	68.3	76.8
60代		87.5	79.1	64.4	64.9	83.2	77.7	57.9	68.1
女性計		87.0	84.6	75.0	65.6	83.3	84.1	71.2	75.5
20代		79.6	84.6	76.5	75.0	67.9	85.7	71.4	75.0
30代		85.1	76.9	73.5	62.5	87.8	81.0	71.4	77.5
40代		87.3	84.4	70.2	64.0	83.1	79.4	78.9	78.7
50代		89.5	89.5	81.1	71.9	88.4	89.1	78.3	78.4
60代		89.1	83.7	74.1	63.0	82.6	83.9	63.4	70.7
居住地									
北海道		100.0	91.7	81.8	66.7	100.0	100.0	66.7	50.0
東北		87.1	81.8	75.9	72.4	81.7	82.8	68.8	75.5
北関東		89.1	80.3	77.3	71.4	88.5	89.8	58.6	81.7
首都圏		87.4	77.8	68.5	61.8	81.6	75.0	69.1	71.7
中部		82.5	76.7	72.4	90.9	86.7	89.5	91.7	90.0
北陸		80.4	72.4	67.7	70.0	76.7	75.0	57.1	68.0
近畿		85.3	69.0	70.0	62.5	84.9	70.0	62.5	80.8
中国・四国		86.4	91.7	100.0	83.3	93.8	100.0	80.0	90.0
九州・沖縄		80.0	100.0	71.4	66.7	94.4	85.7	80.0	66.7

19.福島県旅行の満足度内容

Q17. 福島県旅行について、満足度を伺います。下記の項目はどのように感じられましたか。

- 満足した内容（TOP2）（「満足した」+「やや満足した」）は、「自然景観や雰囲気」が88.6%で最も高く、「食事の美味しさ」が77.0%、「街並みや雰囲気」が76.3%と続く。
- 上位3位以降は、「食事の種類や数」（72.9%）、「食事の質」（70.2%）と続き、食事に対する満足度が高い傾向がみられる。



※2.0%未満のスコアは非表示

19. 福島県旅行の満足度内容

- 性年代別にみると、男性20代・30代、女性30代・40代の満足度が全体的に高い。特に男性20代では20項目中10項目で7割を超えている。
- 居住地域別にみると、中部で満足度が全体的に高く、特に「自然景観や雰囲気」「街並みや雰囲気」「食事の種類や数」「食事の美味しさ」で8割を超えている。

※スコアはTOP2(「満足した」+「やや満足した」)

(%)

	n=	景観・雰囲気		宿泊施設			観光施設			飲食施設			体験アクティビティ・スポーツ体験			物販施設			移動手段・交通機関		
		自然景観や雰囲気	街並みや雰囲気	部屋の質	食事の質	従業員のおもてなし	施設の種類や数	施設の内容	従業員のおもてなし	食事の種類や数	食事の美味しさ	店員のおもてなし	施設・体験の種類や数	施設・体験の内容	従業員の質	商品・土産物の種類や数	商品・土産物の内容	店員のおもてなし	便数	情報量や入手し易さ	費用の適切さ
旅行者全体	(1,000)	88.6	76.3	65.3	70.2	65.9	66.4	67.1	64.3	72.9	77.0	68.5	45.9	45.4	48.0	63.0	63.1	59.5	42.8	47.9	55.5
男性計	(576)	87.3	76.4	64.1	70.1	64.9	65.1	64.9	63.5	72.4	76.0	66.5	46.9	46.0	48.4	62.5	61.5	57.8	42.7	47.0	52.8
20代	(52)	88.5	84.6	78.8	86.5	67.3	75.0	73.1	69.2	82.7	76.9	75.0	59.6	57.7	53.8	71.2	69.2	65.4	51.9	48.1	59.6
30代	(93)	87.1	74.2	67.7	67.7	68.8	71.0	72.0	66.7	75.3	77.4	67.7	65.6	61.3	61.3	67.7	67.7	62.4	54.8	52.7	55.9
40代	(138)	84.8	76.1	61.6	68.8	58.0	70.3	68.1	63.8	77.5	76.8	66.7	50.7	47.1	50.0	63.0	60.9	56.5	42.0	47.8	49.3
50代	(141)	87.2	75.9	65.2	75.2	70.9	58.2	60.3	61.7	68.8	75.2	66.7	38.3	39.7	41.8	63.8	60.3	57.4	36.9	46.8	58.9
60代	(152)	89.5	75.7	57.9	62.5	62.5	59.9	59.2	61.2	65.8	75.0	62.5	35.5	37.5	43.4	54.6	56.6	53.9	38.2	42.8	46.1
女性計	(424)	90.3	76.2	67.0	70.3	67.2	68.2	70.0	65.3	73.6	78.3	71.2	44.6	44.6	47.4	63.7	65.3	61.8	42.9	49.1	59.2
20代	(54)	83.3	66.7	61.1	64.8	59.3	68.5	66.7	64.8	70.4	68.5	72.2	51.9	40.7	48.1	75.9	75.9	63.0	40.7	46.3	57.4
30代	(67)	88.1	74.6	62.7	65.7	68.7	68.7	70.1	64.2	77.6	82.1	71.6	56.7	56.7	53.7	67.2	68.7	65.7	49.3	58.2	62.7
40代	(79)	87.3	75.9	70.9	72.2	69.6	77.2	77.2	67.1	79.7	79.7	74.7	48.1	51.9	49.4	62.0	59.5	62.0	41.8	45.6	60.8
50代	(86)	93.0	79.1	66.3	69.8	69.8	61.6	66.3	62.8	70.9	76.7	68.6	38.4	36.0	41.9	55.8	62.8	60.5	41.9	51.2	58.1
60代	(138)	94.2	79.0	69.6	73.9	66.7	66.7	69.6	66.7	71.0	80.4	70.3	37.7	41.3	46.4	63.0	64.5	60.1	42.0	46.4	58.0
居住地																					
北海道	(20)	90.0	80.0	85.0	80.0	80.0	85.0	80.0	90.0	90.0	85.0	85.0	65.0	50.0	50.0	85.0	75.0	70.0	55.0	55.0	65.0
東北	(217)	87.1	71.4	63.6	71.9	60.8	61.8	65.9	64.5	73.7	77.4	66.4	44.2	44.2	47.0	64.1	63.1	58.1	41.9	47.5	57.6
北関東	(92)	90.2	69.6	62.0	66.3	63.0	69.6	68.5	63.0	75.0	79.3	70.7	47.8	43.5	52.2	62.0	63.0	55.4	40.2	53.3	60.9
首都圏	(435)	89.2	78.6	68.0	73.3	71.7	66.9	66.4	64.4	71.0	77.7	69.9	46.2	46.9	49.2	62.5	63.7	60.2	44.6	49.4	56.8
中部	(63)	93.7	84.1	68.3	65.1	63.5	77.8	74.6	68.3	82.5	81.0	69.8	50.8	47.6	42.9	63.5	68.3	60.3	36.5	44.4	50.8
北陸	(51)	86.3	74.5	47.1	49.0	49.0	51.0	60.8	60.8	64.7	78.4	64.7	41.2	39.2	49.0	62.7	56.9	62.7	43.1	39.2	45.1
近畿	(75)	86.7	78.7	62.7	69.3	57.3	64.0	66.7	54.7	68.0	68.0	62.7	37.3	41.3	38.7	56.0	54.7	52.0	40.0	38.7	44.0
中国・四国	(22)	90.9	68.2	68.2	68.2	68.2	77.3	59.1	63.6	72.7	54.5	59.1	59.1	50.0	59.1	68.2	59.1	77.3	40.9	45.5	63.6
九州・沖縄	(25)	80.0	84.0	64.0	68.0	72.0	72.0	76.0	72.0	84.0	80.0	72.0	44.0	48.0	48.0	64.0	72.0	64.0	44.0	56.0	48.0

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以下
- 全体-10%以下

20.福島県観光の魅力点

Q18. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。また、こういうモノ・改善があればより魅力的に感じるという点があればご回答ください。

● 観光地について (45)

記載内容 (魅力・驚き)	性年代	居住地
猪苗代湖がとても綺麗でした	男性 20代	宮城県
五色沼の景色が綺麗だった	男性 20代	埼玉県
大内宿は町おこしの一環ですごく整然としていて印象的な街並みで良かったです	男性 30代	千葉県
福島で色々な観光や体験等が出来て良かった。	男性 40代	宮城県
あぶくま洞の探検磐越西線、磐越東線、只見線、水郡線、常磐線の運行ダイヤをもっと増やして欲しい。せめて1時間に1本の運行に！	男性 40代	埼玉県
奥会津という地域区分の響きによる神秘性と、只見線に乗車しての実際の自然景観。会津若松や白河の復元されたお城の見事さ。相馬の歴史的景観に即した街並み。県域の広さにより様々な鉄道路線が楽しめること。その各鉄道路線の運行本数が増えてあちこちに移動しやすくなるとより嬉しい。	男性 40代	東京都
大内宿にこのような町並みが残っている事を今回初めて知って驚いた	男性 40代	大阪府
私は猪苗代湖とお城見学が目当てで行きましたが、思っていたより大きくとても満足しました。ただ、お土産はいまいち気になっているものがなく、一般的なキーホルダー等が多かった印象があります。少しひねったものがあれば、、、(具体的なものが思いつかず、申し訳ありません。)と思いました。	男性 40代	兵庫県
初めて大内宿へ観光へ行った時の古民家の景観の素晴らしさは忘れられません。また朝ラーで有名な喜多方坂内食堂の肉そばは今まで食べたラーメンの中でも特に美味しく印象に残っています。毎年食べに行っています。	男性 50代	福島県
磐梯山付近の自然の美しさに感動した。とても驚いた。	男性 50代	茨城県
磐梯山や猪苗代湖はとても良い。吾妻小富士もよかった。	男性 50代	埼玉県
三春の滝桜と、それに伴う街歩きとお土産の梅干しが好き	男性 50代	千葉県
城郭、美術館、野口記念館がよく整備されていた。	男性 60代	埼玉県
鶴ヶ城は良かった	男性 60代	千葉県
只見線の風景が素晴らしい。	男性 60代	新潟県
五色沼の紅葉は感動した	男性 60代	大阪府
只見線の景観の美しさを改めて実感するとともに、沿線の人たちの鉄道に対する想いと、鉄道存続に対する熱い気持ちを、肌で感じた。	男性 60代	兵庫県
大内宿は、素朴でお蕎麦が美味しかった。	男性 60代	山口県
城に歴史を感じられる	女性 20代	新潟県
塔のへつり、大内宿が楽しかった。柚子巻きが食べたかったが、見つけれなかった。	女性 30代	埼玉県
意外と観光場所がある。白虎やサザエ堂など。かわいい物、日常使いできる物がいい。	女性 30代	埼玉県
大内宿の雰囲気よかった	女性 30代	神奈川県
あぶくま洞がとても神秘的で非日常感を味わうことができとても魅力的だった。	女性 30代	神奈川県
五色沼の景色がとても素晴らしかったのですが、福島に行く決めて調べてから初めて存在を知りました。高原のドライブコースが紅葉の名所だということも知らなかったのもっと広まってほしいなと思いました。	女性 30代	岐阜県
大内宿の街並みがすごくよかったです。	女性 30代	大阪府
大内宿に行った時に、大内宿の景観はもちろんですが、行くまでの道筋にある家並みも景観があり、とても好きになりました。	女性 40代	岩手県
鶴ヶ城が水たまりに反射して、雨の日の楽しみ方を教えてくれたガイドさん	女性 40代	岩手県
観光名所がたくさんある	女性 40代	大阪府
五色沼は単純に水の色がきれいで癒された	女性 50代	東京都
驚くような体験はなかったけど初めて大内宿に行けてうれしかった	女性 50代	新潟県
大内宿はタイムスリップしたような空間でした。	女性 50代	兵庫県
会津藩の精神が根付いている。粗削りの景勝地が良かった。特に塔のへつり。鉄道の旅が良かった	女性 60代	秋田県
猪苗代湖や五色沼に癒やされます。	女性 60代	茨城県

● 観光地について (45)

記載内容 (魅力・驚き)	性年代	居住地
直近は大内宿と三春の桜、喜多方ラーメン、おはぎなどが目的で、新潟の実家へ帰る途中に回り道して福島へ行きました。福島には友人もいるので何度も案内してもらい、特に新しい発見はありませんが、毎回訪れるたびに満足を感じています。	女性 60代	群馬県
野岩鉄道は雰囲気が良い。三春の滝桜はツアーで行くと便利、桜の時期を外しても、枝ぶりを見るだけでもすごい。次に満開の桜を見たいという期待が膨らむ。	女性 60代	群馬県
磐梯、五色沼などの自然のすばらしさは良いが、紅葉シーズンの土湯とスカイラインの渋滞はひどかった。	女性 60代	東京都
五色沼の美しさと大内宿の昔ながらの建物が残っていて素晴らしい	女性 60代	東京都
三春の滝桜が素晴らしい。	女性 60代	東京都
大内宿など昔ながらの町並みを保存しているところが良かったこと。	女性 60代	新潟県
只見線の橋梁ビューポイントなどを訪ねたので、今度はぜひ只見線の旅を実現したいと思います。美しい湖や山の景色、季節ごとの花々など見るべき場所がたくさんあります。河合継之助の足跡をたどり記念館も訪れました。今度お土産に買いに行きたいのは長門屋さんの羊羹ファンタジアです。隣の県に住んでいるので、福島はとても身近でいつも応援したい気持ちです。会津塗の地味ながらも堅牢な作りのように、県民性も温かみを感じられます。その良さが伝わるような広告宣伝で、更に魅力を発信してください。	女性 60代	新潟県
観光するところがたくさんある	女性 60代	新潟県
子供の頃訪れた鶴ヶ城の記憶とは一新されたような設備の整った場所に変わっていて驚いた。	女性 60代	山梨県
大内宿、鶴ヶ城、猪苗代湖等、見るところが沢山あり満足しています。	女性 60代	大阪府
磐梯山の雄大な景色が素晴らしい。安達太良山や磐梯山のすそ野をバスで通ったがきれいだった	女性 60代	岡山県
移動中の車窓の磐梯山や田畑が自然豊かで見飽きなかった	女性 60代	愛媛県

● 施設／アクティビティについて (71)

記載内容 (魅力／驚き)	性年代	居住地
温泉が非常に充実していてよかった	男性 20代	千葉県
温泉のイメージが無かったが良いのがあった。路線ごとに電車の本数に差があった。観光施設の閉館日が多かった。	男性 20代	神奈川県
まるみね?温泉が良かった	男性 30代	茨城県
温泉地が多いことに驚いた	男性 30代	埼玉県
ハワイアンズがとても好きで、失礼ですが田舎ではあると思いますが、現実逃避できて日々のストレスを解消できました。古さも感じましたが、その古さがとても居心地の良い、とにかく素敵な場所です。	男性 30代	新潟県
赤ベコを自分で塗装する体験をしたが、売ってあるものを買うよりも愛着が湧きとても満足している	男性 30代	新潟県
スバリゾートハワイアンズやアクアマリンふくしまなど、家族で楽しめるスポットがあって良かったです。宿泊施設がもう少しお洒落になると、さらに良くなると思います。	男性 40代	茨城県
鉄道を利用したりしたが、とてもどかな風景や四季折々の景色が楽しめる。さらに山や川といったさまざまな場所での体験ができた。スキー場が充実しているが、道が一本しかないため、事故や渋滞でとても混むので、スポット的な駐車場を作り、シャトルバスなどでの見送りがあるといい。	男性 40代	栃木県
ハワイアンズは子供がとても楽しめた。また行きたいと行っているが、他にも子供が楽しめる施設がたくさんあるといいと思う。	男性 40代	千葉県
ハワイアンズにしか行かなかったが、食事がとても美味しかった。プールは施設も思っている以上に大きく家族みんな満足していて再訪問を予定している	男性 40代	千葉県
温泉地は、他に負けないものがある！	男性 40代	広島県
新しいものはあまり感じない昔の温泉街は変わらずほとと猪苗代湖あたりで楽しいアクティビティがあれば観光客が増えると思う	男性 50代	埼玉県
温泉施設色々なところあり満足した	男性 50代	東京都
とにかく温泉が好き	男性 50代	神奈川県
日帰りでも宿泊でも温泉を楽しめる。	男性 50代	神奈川県
温泉がいいと思う。	男性 50代	神奈川県

● 施設／アクティビティについて（71）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
温泉がとても良かった。隠れた名湯を隠さない努力があると良いと思う。子供たちの寄れる施設が少ない。	男性 50代	神奈川県
会津若松のさざえ堂周辺は非常に印象深かった。歴史的に非常に興味深いところなので、いろいろと整備されるとよいと思った。	男性 50代	愛知県
高湯温泉の温泉成分の濃度の濃さに感動	男性 50代	滋賀県
温泉の数と造り酒屋の数の多さに驚きました。	男性 60代	宮城県
温泉の泉質の豊富さ	男性 60代	福島県
アルツ磐梯スキー場とネコマスキー場が新しいリフトによって相互に行き来できるようになり、一層満足できる内容となり、今度行くのが楽しみ。	男性 60代	埼玉県
温泉の泉質が良い。また食事がおいしい。人が優しい。	男性 60代	埼玉県
旅館のおもてなしの心配りには感動的なものが沢山あった	男性 60代	東京都
温泉は上質です。	男性 60代	東京都
温泉が多い。自家用車でないと移動は厳しい。魚介類が美味しい。お米も美味しい。福島ならではの菓子・スイーツがあったらもっといいと思う。	男性 60代	神奈川県
福島隣接で多くの温泉があり、なんでも行きたいと思いました	男性 60代	愛知県
本当に素晴らしい温泉が多い	男性 60代	奈良県
アクアマリンふくしまが良かった	女性 20代	宮城県
日本一列車を所蔵している美術館に行き、裏磐梯の絶景とともに大満足した。	女性 20代	千葉県
鳴子温泉の質が良かったが、お土産屋さんが少なく駅周辺が寂れていたのが残念。伊勢神宮の参道の開発のように、駅周辺も活性化したら、全国から人が集まる温泉街になると思う	女性 20代	東京都
お魚が美味しかった。ハワイアンズに初めて行ったがとてもよかった。帰りに市場によつたが、早く閉まるので、道の駅や他のお土産や特産品を購入できる施設があると嬉しい。	女性 30代	埼玉県
温泉がよかった。こどもも楽しめる施設がある。	女性 30代	千葉県
フルーツ狩りが魅力的だった。方言が癒される。	女性 30代	東京都
アクアマリンがとても楽しくて、子供達ももう一回行きたい！とてもお気に入りの場所になりました。お土産が欲しかったのですがコレだ！というものがなくて少し残念でした…ハワイアンズに入っていないのですが、フヲおじさんが可愛かったのでフヲおじさんを買って行きました。アクアマリンにも目玉のお土産があればもっといいと思います！	女性 30代	東京都
ハワイアンズが予想以上に良かった。従業員も優しく丁寧でびっくりした。	女性 30代	山梨県
温泉地がよい	女性 30代	長崎県
福島県には楽しいお祭りやフルーツ狩りや温泉施設などたくさん魅力があるのでもっと全国に知ってもらいたい	女性 40代	福島県
泉質の良い上質な温泉が多いので、湯めぐりするのにも大変良い。何度でも行きたくなる。季節によって景色がいろいろ楽しめるのが良い。	女性 40代	埼玉県
飯坂温泉は初めて行ったが泉質もよく、宿泊施設の食事も美味しくとても思い出になる旅になりました。いわきは日帰りで行くのですが、メヒカリの唐揚げがとても美味しく、もう少し前面にアピールしてもいい名物にすればいいのに、と思いました。震災遺構の小学校に行ったこともあるのですが、とにかくあの場所は一度でも行った方がいいと思う。いかに自然の力が凄く、人間の無力さを思い知らされます。魅力がたくさんあるので、いろいろな媒体で発信できればいいと思います。	女性 40代	埼玉県
宿泊のみで観光していないので特になし。宿泊施設では快適に過ごせた。	女性 40代	埼玉県
温泉地が素晴らしい。	女性 40代	千葉県
赤ベコ作りが楽しかった	女性 40代	千葉県
つちゆおんせんがとても良い	女性 40代	東京都
赤ベコ公園など、ちょっとマニアックなスポットがあったりして楽しかった	女性 40代	東京都
道の駅が大きくて立派な施設が多い。ちなみに新潟在住だが、正直新潟の道の駅はいまいちな施設が多い。福島などの道の駅を見習ってほしいと思う。	女性 40代	新潟県
結婚以来 20 年余り、毎年のように福島に出かけています。温泉への宿泊や果物狩り、飲食など楽しんでます。温泉はいつも同じような所に泊まりがちで、まだまだ知られていない温泉地があるので情報がもう少しあると嬉しいです。	女性 50代	宮城県
隣の県なので、前々から情報は知っております。特別驚くような感動はなく、素敵なお宿と美味しい料理をいただきました。	女性 50代	宮城県
トレッキング体験など体験ができる事が多い。	女性 50代	福島県
会津芦ノ牧温泉に初めて宿泊しました。川沿いの温泉旅館で、部屋の露天風呂からの景色は大変素晴らしかったです。食事も沢山の山のお椀に少しずつ入った郷土料理がとても美味しく感動しました。また是非とも泊まりに行きたいです。	女性 50代	千葉県

● 施設／アクティビティについて（71）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
ホテルのおもてなしが素晴らしかった。お土産物の種類が多く魅力的だった	女性 50代	愛知県
温泉が素晴らしい。海の幸など食べ物が豊富。	女性 60代	宮城県
県内各地に魅力的な温泉地があり、素晴らしいと思う	女性 60代	秋田県
星野リゾートの食事がとても良かった。昔スキーでよく行ったアルツで、懐かしさから散歩も楽しかった。タリ美術館が素敵だった。五色沼散策も数回訪れていますが、久しぶりに来て、雰囲気も違っていた。	女性 60代	茨城県
いい温泉がたくさんあるのでもっと気軽に温泉めぐりができればよい。	女性 60代	茨城県
無料の高速道路が結構あり移動が便利だった。道の駅に美味しいお店が多く買い物も楽しい。東北三大祭りのようなインパクトのあるお祭りがあるといいなと思う	女性 60代	埼玉県
温泉が魅力だった。宿泊施設の中にさまざまな温泉があるところに惹かれて泊まった。	女性 60代	埼玉県
土湯温泉に宿泊し、朝靄に浮かぶように見える信夫山や市内の風景が美しかった。県内には海も山もあり、風光明媚でおいしい食もある。もっと県外に魅力を発信した方がよい。	女性 60代	東京都
ハワイアンショーが毎回とても素晴らしい 感動する。往復バスでとても便利。前回より食事があまり良くなかった。	女性 60代	東京都
特になし。今回は温泉旅館でのんびり過ごすのが目的の一つだったので良い旅館で過ごせてよかった。	女性 60代	神奈川県
温泉が良かった	女性 60代	三重県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
スパリゾートハワイアンズに訪れたが、施設利用料が高く、使えないアクティビティもあった。もう行くことはないと思う	男性 30代	神奈川県
温泉街が各地にあるが、お土産屋など林しい印象がある。道の駅的な大きくて綺麗なお土産屋が近くにあると良い	男性 40代	栃木県
車で行く事が多いので、群馬県のような大規模な道の駅みたいながあれば土産、食事、体験等が出来る施設があれば良いと思います。	男性 60代	新潟県
ネットで見ていた赤べこのお店が閉まっていて、ガッカリした。お店が閉まるのが早い。	男性 60代	福岡県
大内宿の民宿はあまり人を受け入れるという感じがなく、事前に写真で見た感じ、囲炉裏で食事や軽食が食べられるのかと思ったらそんなことは一切なく、部屋もテレビすらなく、それなのに店は早くに閉まるのでただ部屋に閉じ込められているだけという感じで全く楽しくなかった。まるで無理矢理間借りさせてもらったかのような歓迎のされなさ、窮屈さでした。迷惑そうにされている感じさえました。(もちろん迷惑行為などしておらず、クレームも言わず普通に過ごただけです)店も同じようなものを違う値段で売っていたりするので、損した気がしたり。もう少し観光場所なのだということを意識して営業すればもっと盛り上がるのに、と思った。例えば古い街並みを売りにしているのだから京都のように衣装を貸し出したり、夜も何か特殊な営業をしたり、資料館にもう少し力を入れたり。少なくとも観光に来た人をもう少し歓迎して受け入れて欲しかった。悪い意味で非常に驚きました。行ったのを後悔するくらい残念な観光地だった。	女性 30代	山形県
いわき市の駅周辺に良い宿泊施設が少なかった。被災地を訪問して震災を学ぶのはとてもよい経験になったが、やはり相馬市周辺もよい宿泊施設が少なかった。被災地を巡るバスツアーがあると便利。	女性 30代	東京都
見るだけでなく、体験型があると楽しい。鶴ヶ城の天守閣では資料を見るだけだったので、当時の様子が分かる3D動画などがあると、もっと楽しいと思う。	女性 40代	福島県
夜に開いているお店が少ない	女性 50代	福島県
お土産やさんが少なく探してやっと見つけたお店には、あまりお土産品が置いてなかった	女性 50代	埼玉県
いわきに住んでいるが ハワイアンズは料金に見合っていない	女性 60代	福島県

20.福島県観光の魅力点

● 自然／風景について（73）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
福島県は自然が豊かで、食事がとてもおいしい印象を抱いております。	男性 20代	千葉県
空気が気持ちいい	男性 20代	千葉県
自然な景色が意外にきれいです。	男性 20代	京都府
秋の紅葉が美しい	男性 30代	宮城県
自然体験ができる。いい意味で何もないので、自然の中への没入感が得られた	男性 30代	福島県
自然豊か。料理が美味しい。人間が温かい。	男性 30代	福島県
自然豊かで四季折々楽しめる。米や果物美味しい。夏暑すぎ	男性 30代	福島県
県内でも地域によって気候の変化が大きかったりして、自然を感じた	男性 30代	東京都
自然が豊かでのんびりした感じが良かった	男性 30代	神奈川県
自然の宝庫	男性 30代	神奈川県
日本百名山に選定されている山は登りごたえがあり、雄大だった。自然をより感じられた。	男性 30代	神奈川県
紅葉がキレイというのは聞いていましたが円谷プロと関係があるのは現地についてから知った。もう少しPRしてもいいような気がしました。	男性 30代	宮城県
桜がきれいな場所がたくさんある。酒が美味しい。赤ベコをもっとアピールしてほしい。	男性 40代	福島県
風光明媚。お酒が美味しい	男性 40代	茨城県
駅前はそのなりに都会感があり、ちょっと郊外に出れば自然豊かな場所になるところ	男性 40代	茨城県
山が多く、景色が良かった。	男性 40代	埼玉県
自然が豊か	男性 40代	埼玉県
自然が豊かなのは魅力的で、季節ごとに溪流釣りをするのは色々な自然の景色を感じられていつも癒される	男性 40代	千葉県
多様な自然、景観	男性 40代	東京都
景色は美しいし何でもおいしい	男性 40代	東京都
自然が良かった。電車の本数が少ないから待ち時間が多かった	男性 40代	兵庫県
やはり自然の豊かさとお酒の美味しさは、その土地ならではの歴史と文化が感じられました。	男性 40代	岡山県
自然があるので落ち着く	男性 50代	北海道
自然が豊か	男性 50代	宮城県
景色は素晴らしい。会津地方の良さをもっと発信した方がよい。地酒はすべて最高。宿泊施設は、新潟のように日本家屋風の施設を増やす方がよい。	男性 50代	福島県
兎に角景色が綺麗。	男性 50代	福島県
海も山も温泉もあるのが良い	男性 50代	茨城県
様々な山の魅力	男性 50代	栃木県
自然と美味しいものがあること	男性 50代	埼玉県
自然、温泉、グルメ等、多様な楽しみがある。	男性 50代	東京都
自然豊かな県で食べ物やお酒がとても美味しく満足出来ました。	男性 50代	新潟県
自然の多さ	男性 50代	大阪府
紅葉がきれい	男性 60代	栃木県
自然が豊かで、季節に応じて色々な姿を見せてくれる。食べ物も豊富で山のものや海産物など幅広く楽しめる。	男性 60代	埼玉県
自然風景が素晴らしい	男性 60代	埼玉県
自然の風景、果物、温泉が素晴らしい。	男性 60代	埼玉県
自然豊かである所	男性 60代	神奈川県
自然が良い	女性 20代	宮城県
自然豊かで空気が綺麗三春滝桜にとっても感動した	女性 20代	東京都
空気が綺麗	女性 20代	東京都

● 自然／風景について (73)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
自然がきれい	女性 20代	神奈川県
紅葉の素晴らしさ	女性 20代	新潟県
自然が綺麗	女性 20代	京都府
とにかく自然豊か！山都で食べたお蕎麦が人生一番美味しかったです！	女性 30代	東京都
自然が豊かで食べ物予想以上に美味しかったです。のんびりした雰囲気癒やされました。	女性 40代	山形県
景色がきれいでフルーツがすごく美味しい。	女性 40代	埼玉県
自然風景がいい。値段より海鮮丼の具材が貧弱だった。	女性 40代	愛知県
景色が良かった	女性 40代	三重県
海から山から多彩な観光地があり楽しめる。	女性 50代	宮城県
自然が豊かで、水も綺麗なので日本酒が美味しい	女性 50代	福島県
手つかずの自然が残されているが魅力に感じました。	女性 50代	茨城県
手付かずの自然が多い	女性 50代	栃木県
自然豊かで温泉が素晴らしかった	女性 50代	埼玉県
景色が素晴らしい	女性 50代	埼玉県
観光はそれなりに景観とかよいと思います。グルメがやや高いです。	女性 50代	千葉県
湖や山など魅力的な場所は多いが、それぞれが離れすぎていて時間内に回ることができなかった。	女性 50代	千葉県
自然が豊かでリラックス出来た	女性 50代	神奈川県
自然が多く、歴史的にも有名な所があり、見所が多い点	女性 50代	岡山県
しだれ桜がきれいだったその時の観光客が多かった	女性 60代	宮城県
一番は自然を満喫できるところ	女性 60代	宮城県
長年住んでいるところですが、会津や海沿いはほとんど知らなかったのだなと思うことが多いです。目立ったものは何もないところですが自然の景観は素晴らしいと思います。お土産は高くてそれなりのものしかなく、一度見た目でだまされて高いお土産になったことがありきちんと調べなければいけないと思いました。	女性 60代	福島県
自然の豊かさや食の美味しさ。美しい風景や美味しい食事をもっとアピールすると良いと思う。宿は裏磐梯高原ホテルだったが、素晴らしいロケーションで最高だった。	女性 60代	茨城県
ららみゅう脇のイオンからの眺めが良い。	女性 60代	茨城県
自然豊かな福島 梅桃桜こんなに良い地域はもっと盛り立てていくべきです。おいしいものもたくさんあって自慢できるふるさとです。	女性 60代	栃木県
豊かな大自然と、歴史と伝統の名所があふれているところが魅力的です。	女性 60代	栃木県
思ったより海がきれい	女性 60代	群馬県
紅葉が綺麗	女性 60代	埼玉県
景色が綺麗	女性 60代	埼玉県
自然が豊かで、風景が美しい	女性 60代	千葉県
南会津の紅葉のすばらしさに驚いた 喜多方ラーメンが美味しい	女性 60代	新潟県
自然があって、自分が住んでいる場所と似ていて親近感が湧く。	女性 60代	長野県
桜が綺麗でドライブの間よく見た。	女性 60代	静岡県
1本桜が点在していて、色々な種類の桜を見ることができた。染井吉野の原木が民家の庭先にあることに驚いた。	女性 60代	愛知県

20.福島県観光の魅力点

● 食べ物／グルメ（92）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
福島は新幹線で行けると餃子が美味しかった	男性 20代	北海道
喜多方ラーメンが美味しかった	男性 20代	北海道
食べ物が美味しい。円盤餃子を初めて食べた。見た目もいいが、味が最高だった。	男性 20代	山形県
ご飯や酒が美味く、また来たくなる場所だった	男性 20代	東京都
白河ラーメンがとてもおいしかった。白河ラーメン今回食べたお店では鶏がらがお通しで出てくる。このお通しでかなりお腹が満たされる。そして出てきたラーメンもかなりの量がありちれ麺で私のドストライクであった。今回はほんとに良い経験をさせてもらった。また行きたいと思っている。以上短い言葉ではあるがまとめた。	男性 20代	兵庫県
食べ物が美味しい	男性 20代	岡山県
美味しいものがたくさん！ラーメンが美味しい	男性 20代	岡山県
果樹がとにかく盛んだから、夏におすすめしたい	男性 30代	岩手県
福島で伊勢海老がとれることに驚きました	男性 30代	宮城県
馬刺が美味しかった	男性 30代	福島県
料理がおいしい	男性 30代	東京都
地酒が美味しく観光客が少ないので動きやすい	男性 30代	東京都
馬刺しがとても美味しかった。	男性 30代	新潟県
海産物が豊富なので魅力があります。	男性 30代	大阪府
日本酒美味しい。喜多方ラーメン最高	男性 30代	大阪府
美味しい食べ物が多い	男性 30代	和歌山県
美味しい食べ物がたくさんあることがわかりました。昔ながらの商店街にあるお鮎屋さんのクオリティの高さに感動しました。	男性 40代	北海道
普通、餃子と言えば一皿に 5.6 個だが福島の円盤餃子は 20 個くらいあってそれでもペロりと食べられる	男性 40代	山形県
ソースカツどん、会津若松市内と南会津地域で微妙に味の違いがあり興味深かった（どっちもおいしかった）。喜多方市内でラーメンも食べたが、知名度はあまりなさそうだが地元で愛されている感じの雰囲気の良い店で、満足度が高かった。麺の直売所の方が親切で、ついつい買すぎてしまったのは反省。	男性 40代	千葉県
肉、果物、お酒と美味しいものがたくさんあって嬉しくなった。	男性 40代	東京都
食事が美味しかった。	男性 40代	東京都
福島の郷土料理の豊富さに驚いた。家族みんなが美味しいと評判だった。またみるべき自然豊かな街並みがあり、とても魅力的な場所が多かったと思う。	男性 40代	東京都
福島の桃はとても美味しく、葡萄やりんごも好きで、福島へ行った時は必ず頂きます	男性 40代	神奈川県
ラーメンがおいしい	男性 40代	神奈川県
ラーメンで人を呼べる	男性 40代	新潟県
日本酒が美味しい	男性 40代	新潟県
お酒が美味しい	男性 40代	愛知県
さくらんぼなどのフルーツが想定以上においしい	男性 40代	愛知県
喜多方ラーメンはやっぱり美味しかったです。	男性 40代	大阪府
海産物が思っていた以上に豊富でおいしい	男性 40代	鹿児島県
あんぼ柿、エキソソパイなどスイーツ系の隠れた名物がある。東山や磐梯熱海などの大きな温泉街でも昔ながらの佳き風情がある。	男性 50代	北海道
桃が一番の生産率	男性 50代	山形県
福島県は、ラーメンが美味しい店が多くあります。フルーツも沢山あり、イチゴ、桃、会津みしらず柿、伊達のはんぺ柿、漬物や海産物も豊富です。人情厚く、親切でお人好しで我慢強い性格の人々が多いです。観光名所も豊富で自然が多いです。自家用車は軽自動車を好みます。	男性 50代	福島県
喜多方ラーメンがおいしかった。	男性 50代	茨城県
常磐ものの海鮮はやはり美味しい	男性 50代	埼玉県
なんでも良いと思って入った蕎麦屋のそばがものすごく美味しくてびっくりした。価格も安かった。	男性 50代	埼玉県

● 食べ物／グルメ（92）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
海鮮が良い	男性 50代	千葉県
冬でもフルーツが美味しい	男性 50代	千葉県
地元のグルメが美味しい！有名所は混んでいる！タカラッシュが面白かった	男性 50代	千葉県
蕎麦と地酒が美味しい	男性 50代	新潟県
おいしい食べ物がいっぱいあること。	男性 50代	岡山県
美味しい食べ物がたくさんあった	男性 50代	福岡県
美味しいフルーツがたくさんあるので大々的に宣伝をしたほうがいいと思います。	男性 60代	秋田県
食事が美味しく自然豊か。	男性 60代	山形県
果物が美味しい	男性 60代	山形県
くだものが豊富、ラーメンが美味しい	男性 60代	福島県
やはり福島県は果樹王国だから、収穫時期が一番です。温泉なら一年中です。	男性 60代	茨城県
魅力は海の幸が低価格でも非常に美味しかった。	男性 60代	茨城県
喜多方ラーメンが美味かった	男性 60代	群馬県
どこに行ってもラーメンがうまい。どこに行っても温泉が充実している	男性 60代	東京都
知らなかったが実は海産物の宝庫なんですね、あわび、イセエビの大きさとおいしさに驚きました、あとは果物ですね、桃のおいしさはすごいですね、以前は山梨、岡山の桃が最高だと思っていましたが福島の桃、すごいですよ、あとはあんぼ柿のねっとりとした奥深い甘さにも感動しましたよ。	男性 60代	東京都
海産物だけでなく、果物などが美味しいことが感動した。	男性 60代	神奈川県
果物がおいしい。	男性 60代	神奈川県
新潟はタレかつ丼が有るが、福島のソースかつ丼は旨かった。	男性 60代	新潟県
美味しい居酒屋をみつけて交流もあったこと	男性 60代	静岡県
食事や風土が良かった。終日雨天だったのが残念。	男性 60代	福岡県
そばが美味しかった	女性 20代	岩手県
フルーツがとても美味しく幸せな気持ちになった。もっとフルーツの美味しさを感じられるお土産がほしい。	女性 20代	宮城県
果物がおいしい	女性 20代	宮城県
ご飯が美味しい！	女性 20代	宮城県
ラーメンが美味しい	女性 20代	秋田県
桃が目当ての一つだったが、桃以外のフルーツも充実していた。	女性 20代	東京都
果物が美味しい	女性 20代	熊本県
ソースかつ丼、喜多方ラーメン、おいしいものがたくさんある	女性 30代	宮城県
海鮮がおいしい	女性 30代	栃木県
喜多方市にはたくさんの喜多方ラーメンのお店があるので、喜多方ラーメンを食べ比べ、食べ歩きできるような喜多方ラーメン店共通のミニラーメンチケットみたいなものがあると、色んなお店のラーメンを味わえて楽しいと思います。	女性 30代	東京都
ラーメンが美味しかったお城が綺麗だった	女性 30代	東京都
桃やメヒカリが美味しかった！海鮮も基本的に美味しい	女性 30代	東京都
美味しいものが多い	女性 30代	静岡県
フルーツラインで新鮮な果物が安く買えたり、体験できたりする。	女性 40代	宮城県
果物がおいしい。特に桃！	女性 40代	福島県
果物王国であること 温泉が多いこと いわき方面ではお寿司とあんこう鍋がおいしいこと 会津の歴史 花見山公園の凄さ	女性 40代	埼玉県
とにかく、食べ物がとても美味しくお城も、歴史を詳細に知れてよかった	女性 40代	千葉県
食事が美味しかった	女性 40代	千葉県
ご飯が美味しかった	女性 40代	東京都
海鮮も豊富	女性 40代	神奈川県

● 食べ物／グルメ (92)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
美味しい食べ物が沢山ある。魅力的なお土産が多い。	女性 40代	新潟県
喜多方ラーメンがおいしかった	女性 40代	福岡県
りんごが安く買えた！複数個所で購入したので旅行から戻っても日々楽しめている。その際に福島割を知ったのでまた来週遊びに行きます。今度は天気恵まれるといいな。また食・温泉・自然を満喫していきたい。	女性 50代	神奈川県
お米がとてもおいしかった。硬い桃が、甘くて、果物を買ったお店で試食と出していた桃の量がすごいっぱいでびっくりしました。赤べこのヨーグルトもとてもおいしかった。また行きたいと思いました。	女性 50代	神奈川県
桃がおいしかった	女性 60代	岩手県
喜多方ラーメンはメジャーだが、白河ラーメンのとら食堂のラーメンも絶品でした。	女性 60代	宮城県
りんごが美味しかった (りんごの自販機があった)	女性 60代	茨城県
喜多方ラーメンがとにかく美味しかった	女性 60代	群馬県
福島県のグルメを食べ尽くしたい	女性 60代	埼玉県
驚くようなことはありませんでした。地酒が美味しかった。	女性 60代	東京都
野菜果物が美味しい	女性 60代	東京都
やはり果物が美味しいです、桃が。	女性 60代	東京都
食べものが美味しかった。	女性 60代	愛知県
記載内容 (改善点)	性年代	居住地
飲食店が少なくて困った	男性 40代	東京都
観光地の食べ物の価格が高い。ガソリン代が高い。スタンドで同じ価格を設定している。	男性 50代	神奈川県
飲食店が少ないかも？	女性 40代	茨城県

● 風土／雰囲気 (50)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
歴史のある施設が多く魅力溢れている	男性 20代	新潟県
昔の街並みがあって静かなところがあった	男性 20代	三重県
昔からの伝統、街並み、食事が多く景色も良くて、普通の都会では味わえない雰囲気が良かった	男性 30代	東京都
人がやさしい	男性 30代	東京都
子供に発光の様子を見せたかった。小学生なりに感じるものがあつたようなので、子供のためにも行けてよかった。	男性 30代	静岡県
時間を気にせずのんびりできる感覚になれた	男性 30代	愛媛県
派手ではないがのんびり過ごすには良い	男性 40代	福島県
素朴だが温かみがある	男性 40代	栃木県
歴史的なスポットが多いこと。子どもと行っても勉強になるし、楽しめる。	男性 40代	埼玉県
人柄が良い	男性 40代	千葉県
素晴らしい歴史ある建物がある。	男性 40代	新潟県
歴史が深く、近代日本を語る上で重要な県	男性 40代	長野県
東北の中でも、いちばん文化や歴史があるような感じがする。広いので、いろいろ楽しみがあり、行き尽くしてないので、もっと行きたい。	男性 50代	岩手県
ゆっくりとした時間が流れている	男性 50代	埼玉県
街道筋を通ったが、現代でも古い町並みが結構残っている。	男性 50代	東京都
歴史的建造物が多くあり魅力的	男性 50代	神奈川県
訛りが好き	男性 50代	新潟県
親切な方が多い	男性 50代	愛知県
宿やバスの運転手さんが親切で楽しかった	男性 50代	兵庫県

● 風土／雰囲気 (50)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
いつも通り人と自然が最高	男性 60代	茨城県
なんといっても、福島県の方は、やさしい。	男性 60代	千葉県
歴史的な観光地は良かったが、参加型の施設がなかった。	男性 60代	東京都
歴史的なこと	男性 60代	山梨県
歴史的な魅力がある。	男性 60代	長野県
人が優しい、大内宿の景色が綺麗だった	女性 20代	東京都
歴史を感じることができる	女性 20代	新潟県
優しくてあたたかい人が多かった	女性 20代	愛知県
ひとがやさしい	女性 30代	宮城県
雰囲気がまったりしていてよかった	女性 30代	東京都
人が温かい	女性 30代	東京都
地域の人々が優しく、観光地としての受け入れ態勢が整っていたと思う	女性 30代	大阪府
あまり有名ではないが歴史が好きな人には見どころがあり、楽しめる。温泉もたくさんある。改善点は特になし。	女性 30代	沖縄県
東北の素朴さ、自然の豊かさ、食べ物・水・空気の美味しさ	女性 40代	埼玉県
歴史のある土地だと思ったから	女性 40代	広島県
おもてなし精神が素晴らしい	女性 50代	山形県
震災前から福島県は旅行でお世話になっていました。初めていわき港の辺りを車で走行したらかなり運転が荒くてびっくりでした。でもお店や旅館の方々は本当に親切で心地よい時間を過ごせました。イワシの大群を見るのが好きでよく水族館に行っています。大好きな福島県の完全復興が来る日を切に願っています。	女性 50代	茨城県
懐かしい感じの街並みが好きです。ソウルフードも美味しかったです。	女性 50代	群馬県
歴史を勉強できた	女性 50代	千葉県
昔話の絵本に出てくるようなどかな雰囲気の風景や塔のへつりの景色、また、ライトアップされたお城に魅力を感じた。	女性 50代	東京都
人がおっとりしており、歩く速度や買い物客が雑雑してなくて品が良いと思った	女性 50代	東京都
とても人柄がよかった。	女性 50代	東京都
素朴で、美味しいものが多い	女性 50代	神奈川県
ゆったりとした時間の流れを感じられる。海の幸山の幸どちらも美味しく満足感たっぷりの旅でした	女性 60代	茨城県
人が良い 穏やか	女性 60代	栃木県
あまり高い建物がなくてのどかな感じがよかった	女性 60代	群馬県
のんびりしたところ。温泉がいい。食事がおいしい。	女性 60代	埼玉県
心癒される、風景	女性 60代	埼玉県
おもてなしの心	女性 60代	東京都
歴史がある。	女性 60代	神奈川県
地元の人が温かいと感じました。	女性 60代	大分県

20.福島県観光の魅力点

● 名産／土産について（8）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
赤べこがどこにでもいて可愛かった。どこも接客が良かった。自然が豊かで癒された。	女性 20代	神奈川県
猪苗代湖周辺でのアウトドアが楽しめること。次に行く時はキャンプをしたり、アウトドアを楽しみたいなと思った。赤べこグッズがたくさんあり可愛かった。	女性 20代	長野県
赤べこかわいいやつ	女性 30代	福島県
赤べこには魅力が詰まっていると思う。フォルムの可愛さや首振りの動きは子供や女性向けになにかハマるものができる観光の起爆剤にいいと思う。赤べこ公園は規模は小さいが楽しめたのでその周辺になにか他に遊べたり、食べたりできるスポットがあるといいと思う。	女性 30代	東京都
赤べこが可愛い	女性 30代	神奈川県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
お土産がわからない	男性 20代	愛知県
福島の名産物が欲しい。	男性 40代	福島県
インターネットの画像を見て、五色沼に期待をし過ぎていたのかもしれませんが、あまりキレイではなくちょっとガッカリしてしまいました。落葉の季節だったので、沼に葉が淀んで沢山浮いていたり、展望デッキに濡れた葉がびっしり乗っていてコケそうになったりしたことが改善されれば、また印象が変わってくるのかなと思いました。福島は果物が豊富なイメージだったのですが、農産物直売所を3ヵ所もまわったのに、農産物全体の品揃えも、果物の数も種類も少なく残念だったので、もっと品揃えが豊富になれば良いなと思います。桃の季節ではなかったため、福島の桃茶という茶葉をお土産に購入し、とても期待して飲んだら何となく何かの香りはするけど桃という感じもなく味がないお湯が出来上がりが不味かったので、桃の季節以外に手に入る美味しい加工品が他にあれば良いなと思います。福島の方はこういう性格、というイメージが全くないまま行ったのですが、お店にしても飲食店にしてもホテルにしてもたまたまかもしれませんが、皆あまり愛想がなく観光に行ったことにより印象が悪くなってしまいました。接客がより良くなればまた行きたいと思う人が増えるかもしれません…	女性 30代	埼玉県

● イベント／賑わいについて（10）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
自然と温泉そんなに混んでないだろうと見込んで行ったけど、結構観光客がいて外国人観光客も目立ったのが印象的でした。応援したいという気持ちもあるのもっと復興支援推してもいいかもね。	男性 50代	千葉県
復興支援で行きたい人が多い。	男性 60代	愛知県
福島の復興が進展していると感じる	男性 60代	兵庫県
わらじ祭りの地元感がよかった	女性 20代	神奈川県
震災後、随分と施設も増えて観光がしやすくなった。	女性 40代	奈良県
わらじ祭りが斬新だった	女性 60代	兵庫県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
震災復興と普通の生活風景と観光、その時点で福島がどうなっているのかをみんなにわかるようにしてほしい。応援する気持ちは誰でも持っていると思うから。	男性 50代	京都府
駅近くに足湯があれば 時間があれば降りてみて 駅近くを散策したい気持ちにもなる	男性 60代	東京都
休日に行った時と、平日に行った時の楽しさが全然違う。仕方ないとおもうが、平日でも、も少し活気があれば良いと思う	女性 60代	埼玉県
お祭りがあればうれしい	女性 60代	神奈川県

20.福島県観光の魅力点

● エリア／地域について（24）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
会津が最高	男性 20代	青森県
友人といわき、会津を1泊2日で巡った。いわきの海鮮や景勝地など楽しめた。旅行のきっかけは三崎公園をテレビで見たいと思ったから。そこから調べ会津にも行った。鶴ヶ城は特に楽しめた。歴史に詳しくないので八重の桜の事も知らなかったが、展示物など非常に楽しめた。同じ箇所を家族と回りたいし、それ以外の福島市街や白河エリアにも行きたくなった。	男性 30代	神奈川県
昔から会津若松には行ってみたいと友人からの誘いもあり訪問した。ラーメンや史跡など満足出来た	男性 40代	北海道
地域によって、グルメやモノが違うこと	男性 40代	埼玉県
会津方面は良かった	男性 40代	埼玉県
地域により風情が違う	男性 40代	千葉県
地域によって 光景が 変化していること	男性 40代	奈良県
会津 中通り 浜通りと 文化、食べものや風景などそれぞれの特色があり 伝統文化や工芸品など魅力的なものがたくさんある事が魅力です。美味しい農産物や魚介類、地域の特産品がとても豊富なので 今以上の商品開発とPRをしていくことが大切だと思います。福島に行かなければ 買えないものなどの特別な限定品があれば良いのではないのでしょうか 赤べこや福島県各地のだるま 民芸品などについても情報発信をしていくと良いと思います	男性 50代	福島県
四季折々の気候が体験でき、地方も3つに分かれており、それぞれ見どころがある。	男性 50代	福島県
会津エリアは、磐梯山・五色沼、会津若松・喜多方、猪苗代、大内宿・塔のへつり等、魅力的な観光スポットが凝縮しているので、何度行っても飽きずに楽しめます。観光マップは色々あると思いますが、歩くのに見やすいマップ（A4サイズ）が各エリアごとにネットに掲載されていると、事前にプリント（またはスマホダウンロード）でき、観光（街歩きや自然歩き）の参考になります。	男性 50代	東京都
件の水の海洋放出で、またもや、中国、韓国がいわれない文句を言ってきたことに腹を立て、復興支援のつもりで福島に行った。以前からそうであったが、会津の雰囲気が入っており、今回も良い思い出となった。数年後にまた、行ってみたい。	男性 50代	三重県
地域が広く何度も訪れたいくなる	男性 50代	京都府
会津若松で街並みが歴史を感じるように整備されていて、食べ歩きできるのは良かった	男性 60代	宮城県
観光地のイメージがない相馬が、色々面白い	男性 60代	福島県
浜通りと仲通りに会津と3つに分かれている。	男性 60代	福島県
会津には古い歴史があったこと。	男性 60代	埼玉県
会津は良かった。福島空港には関西からでも直通で行けて便利。	男性 60代	京都府
福島県内でも、エリアによって全く違う体験や雰囲気を楽しめること。	女性 30代	宮城県
福島県には、会津や温泉、自然が沢山あっていいところだけど、原発があったから大変になった。	女性 50代	福島県
福島県は広いと思った	女性 50代	愛知県
会津での観光は塔のへつりに行ったり、大内宿に行ったりで楽しかったし、お蕎麦もおいしかったです。とにかくお宿が最低でした。朝食のビュッフェが食べるものがなくなって、補充されず、「売り切れになりました」と平気な顔で言う従業員には、腹が立ちました。二度と行きません。	女性 60代	千葉県
会津若松から猪苗代湖、五色沼、安達太良山あたりの風景や街などが印象に残っている。千葉からもさほど遠くなく、いい旅行だった。ホテルやペンションを利用したが、食事もとても利用料金以上の良さがあって、旅の疲れもとれ、いい思い出がある。おみやげ	女性 60代	千葉県
会津は見るべきものがあってよかった	女性 60代	東京都
福島は広いので、観光地を巡ることに欲張りすぎず、その時のテーマを見つけて、広範囲にならなくとも行くほうが良いと思いました。	女性 60代	神奈川県

20.福島県観光の魅力点

● 気候／天候について（7）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
雪がすごい	男性 30代	埼玉県
雪質がよかった	男性 40代	茨城県
スキー場の雪質がパウダースノーで大変に気持ちいいです。	男性 50代	埼玉県
思っていたより暑かった	女性 40代	青森県
雪深さ。白虎隊や新選組関連のスポットを回るのに雪山を歩くことになるので、安全なルートが確保できれば理想的。	女性 40代	東京都
冬に行くと、豪雪地帯の生活を味わえる。	女性 40代	愛知県
東北だけど夏はとても暑い日がある	女性 60代	東京都

● 感情／思い出について（15）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
面白いものがあった	男性 20代	青森県
いいとこばかりである	男性 30代	東京都
楽しかった	男性 30代	東京都
特になし。満足したため。	男性 40代	北海道
特になし、イメージ通り毎回楽しい	男性 40代	茨城県
とくにはない。全てが素晴らしい	男性 40代	千葉県
風評被害もあり多少なり不安があったが、何ら気にする事なく楽しい旅になりました。また行きたいと思いました。	男性 50代	福島県
改善しないほうが福島らしい	男性 50代	埼玉県
特にはない。また行きたいと思う。	男性 50代	愛知県
時間をかけてゆっくり観光できるのならば、とっても良いところだと思う。今年春から自由が利くので、10日間ぐらいかけてのんびりと県内を回りたい。	男性 60代	栃木県
今回は観光ができなかったので再度行きたいです。	男性 60代	鹿児島県
全て魅力的 不満はないです	女性 40代	千葉県
宿泊施設周辺でそこまで観光することがあったわけじゃないけど、雰囲気味わうだけで大満足だった。	女性 40代	東京都
何度となく行っていますが、いつ行っても満足です。大好きな県です。	女性 50代	宮城県
いいかんじ	女性 50代	栃木県

20.福島県観光の魅力点

● 情報量／PR 力について (23)

記載内容 (改善点)	性年代	居住地
お土産について、購入者の年代別おすすめ情報のようなものが事前に調べられると良い。	男性 30代	茨城県
スパリゾートハワイアンズの周りに観光施設が少なく、情報もあまり出てこない。	男性 30代	東京都
もう少し分かりやすい 観光案内があるとさらに良かった	男性 30代	神奈川県
どんな観光名所があるかわかりにくい。	男性 40代	福島県
地元の特産物をもっと情報発信してほしい。	男性 40代	東京都
TV 等でもっと PR するとい	男性 50代	青森県
「Be Okinawa」のような、外国での観光キャンペーンを行って福島県の魅力発信	男性 50代	福島県
景色は良いのでそれをもう少しアピールした方がよいかも。	男性 50代	東京都
観光表示を多くしたほうが良いのでは	男性 60代	福島県
事前の情報量が少なかつたためか、実際は非常によかつた。広報が弱いためかかも知れない。	男性 60代	東京都
二本松の菊人形に行ったのですが、見学した後、次の観光地を探すのが手間取りました。Wi-Fi で探しましたが、この近くに（たとえば、車で何分）のところにこういう観光地があるとか、そういう情報も欲しいですね。福島県に限ったことではないですが、旅行者は地理に詳しくないですからありがたいです。県全体で考えればその方が、旅行者を誘導しやすいのでは。	男性 60代	神奈川県
もっと美味しい果物を全面に押し出して、グルメ王国のイメージを作り上げたらどうかと思います	男性 60代	愛知県
可愛い顔のあかべご欲しいです	女性 20代	神奈川県
観光するところの情報が、もっともって欲しい	女性 30代	新潟県
行った先が津波被害のあった地域なので、これと言ってお店などもあまりなかつたので、なんとも言えないが、新しくできたお店に津波の被害の展示物などあり、色々知れて良かった。どこに観光スポットがあるか、イマイチ分からないのと、防波堤に圧巻された。防波堤にのぼるツアーのようなものがあればとも思った。	女性 40代	埼玉県
もっと海鮮を手軽に食べられるようにしてほしい。どこで何を食べられるか情報が欲しい。	女性 40代	東京都
観光スポットや地場産品などの情報をもっと発信してもらえれば、更に福島旅行をしたいという気持ちが高まると思う。	女性 40代	東京都
日帰り温泉の場所が載っているマップとかがあると嬉しい	女性 50代	宮城県
食事が美味しいカフェがあったら知りたい	女性 50代	福島県
赤べこが有名ですが色々な赤べこがあると良いです。	女性 50代	福島県
営業日のはずの飲食店がコロナの影響か、やっていなくて食事場所を探すのに困った。開いている店をネットなどで見られると助かります。	女性 50代	神奈川県
果物の美味しさを存分に楽しめるスイーツがもっとあるといい	女性 60代	宮城県
会津松平氏庭園<御薬園>の落ち着いた雰囲気の中でいただいたお抹茶が美味しくて素敵でした。以前知り合いから送っていたいた福島県のリンゴが美味しくてぜひ購入したかったのですが販売しているところが分からず残念でした	女性 60代	佐賀県

20.福島県観光の魅力点

● 交通網について (12)

記載内容 (改善点)	性年代	居住地
泊まったホテルの送迎バスや観光地までの鉄道、バスなど交通機関がはっきりいって良くなかった。時間が掛かったり、本数が少ないのは仕方ないが、ものすごく混雑していて1時間以上立ちっぱなし、時間通りに全く来ない、それが当たり前で観光に携わる人々が全く気にしていないのが気になりましたこの点が改善できないと2回目は行かないと思いました。	男性 20代	佐賀県
交通が少し不便	男性 30代	神奈川県
渋滞がある	男性 40代	東京都
近畿から直行できる公共交通機関がほしい。	男性 40代	兵庫県
九州から空港への便と空港から市内への移動手段が増えればよい	男性 50代	熊本県
他県からの交通の便が少ない	男性 60代	青森県
会津地方にクルマで行く時はちょっと不便さを感じます。米沢方面から自動車専用道路(高速道路でもOK)が通じて欲しいです。そして鬼怒川日光方面に通じて欲しい。	男性 60代	東京都
会津若松駅から会津城への交通手段を整備すればまた行きたくなる	男性 60代	長野県
交通機関や SNS 映えるものが増えたら	女性 20代	福島県
路線バスで格安的にいろんなところに移動できたらいい。車が必須だなと感じた	女性 40代	静岡県
移動が大変だったので観光名所を巡るツアーがあればいいと思った。	女性 40代	愛知県
福島県内の路線バスや電車の本数が少ないので、移動が大変だ(福島県だけに限ったことでは無いが)	女性 60代	神奈川県

Ⅱ.調査結果詳細 本調査

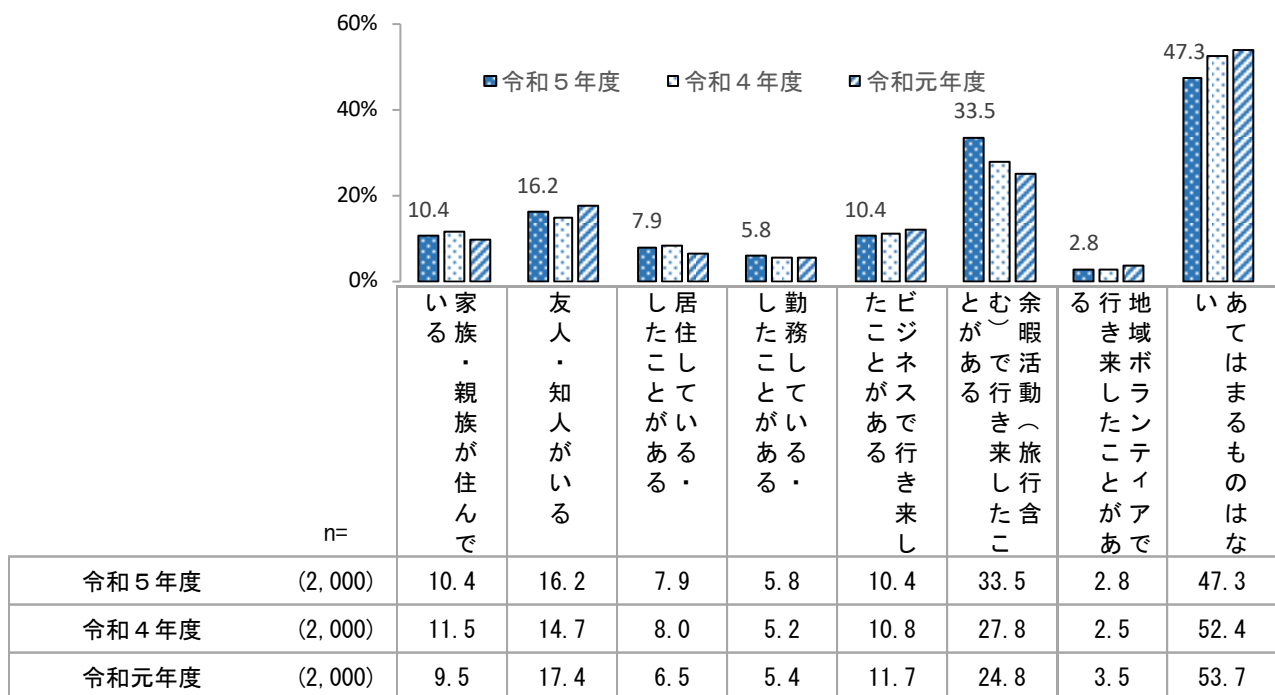
福島県についてのイメージや情報源

21.福島県とのゆかり

Q1. あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「あてはまるものはない」が47.3%で最も高く、「余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある」（33.5%）、「友人・知人がいる」（16.2%）と続く。
- 旅行経験別にみると、検討者、非検討者では「あてはまるものはない」のスコアが高くなっている。

■時系列



グラフのデータラベルは今年度のみ記載（%）

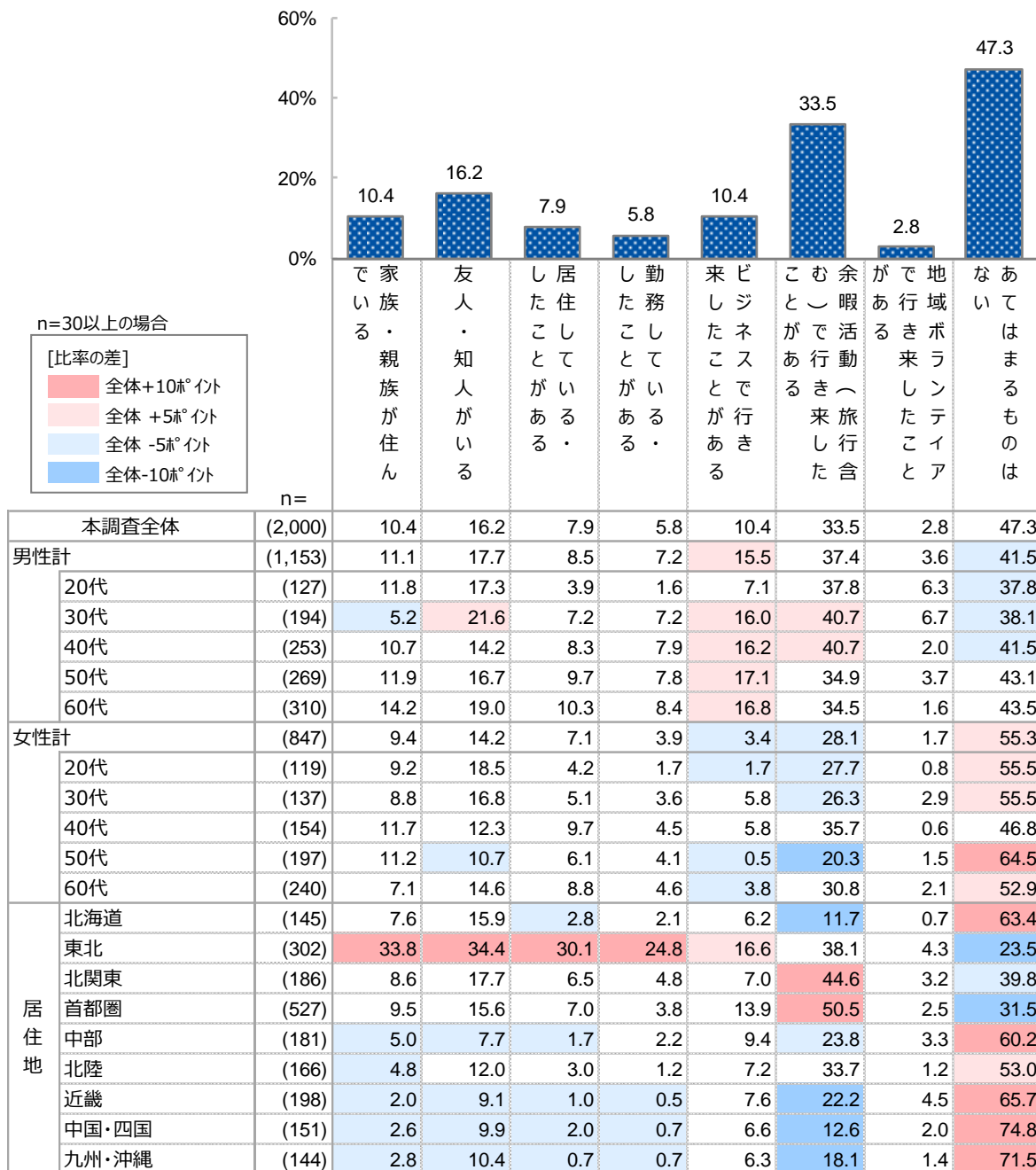
■旅行経験別

		n=30以上の場合								
		[比率の差]								
		■ 全体+10% 以上 ■ 全体+5% 以上 ■ 全体-5% 以上 ■ 全体-10% 以上								
n=		でいる・親族が住んで	友人・知人がいる	し居た住としてがいてある・	し勤た務としてがいてある・	来しジネステでがいてある	とむ余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある	が行地域ポランティアが	ないあてはまるものはない	
本調査全体		(2,000)	10.4	16.2	7.9	5.8	10.4	33.5	2.8	47.3
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	20.6	27.7	18.1	12.7	20.3	61.7	4.9	15.1
	旅行者：初めて	(300)	6.0	11.0	2.3	1.7	4.3	46.0	1.7	37.3
	検討者	(500)	6.2	15.6	3.6	3.4	9.0	19.0	2.8	55.6
	非検討者	(500)	3.0	3.8	1.2	1.0	1.6	0.8	0.4	90.0

21.福島県とのゆかり

- 性年代別にみると、男性では20代を除き「ビジネスで行き来したことがある」の割合が全体よりも5pt以上高くなっている。女性50代では、「あてはまるものはない」が高くなっている。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏では「あてはまるものはない」の割合が低く、東北では各項目で全体より高い傾向がある。一方、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、全体的に低い傾向がみられた。

■ 属性別

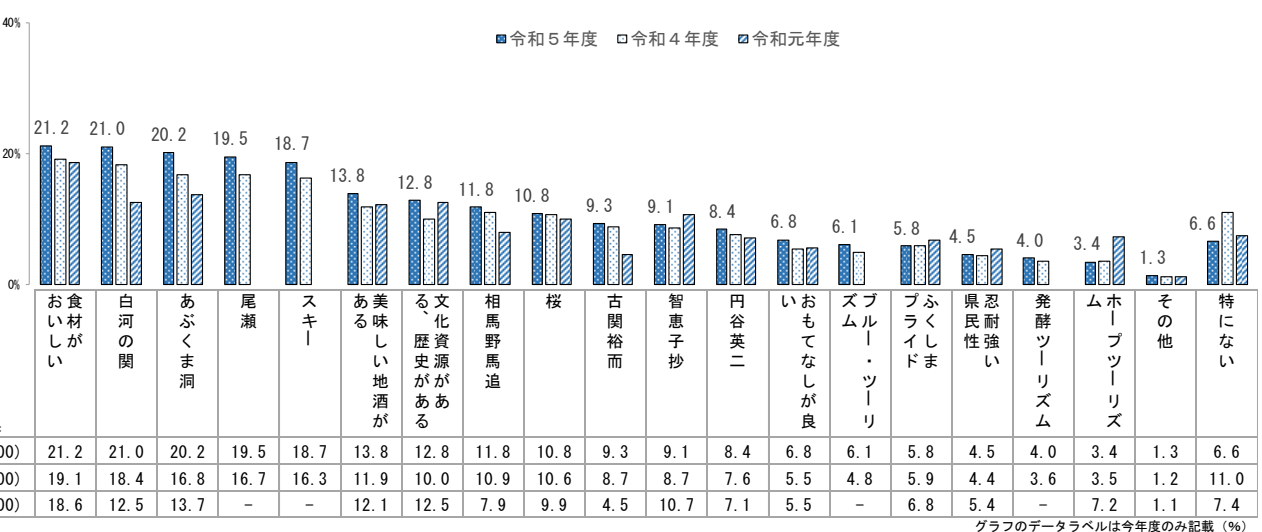
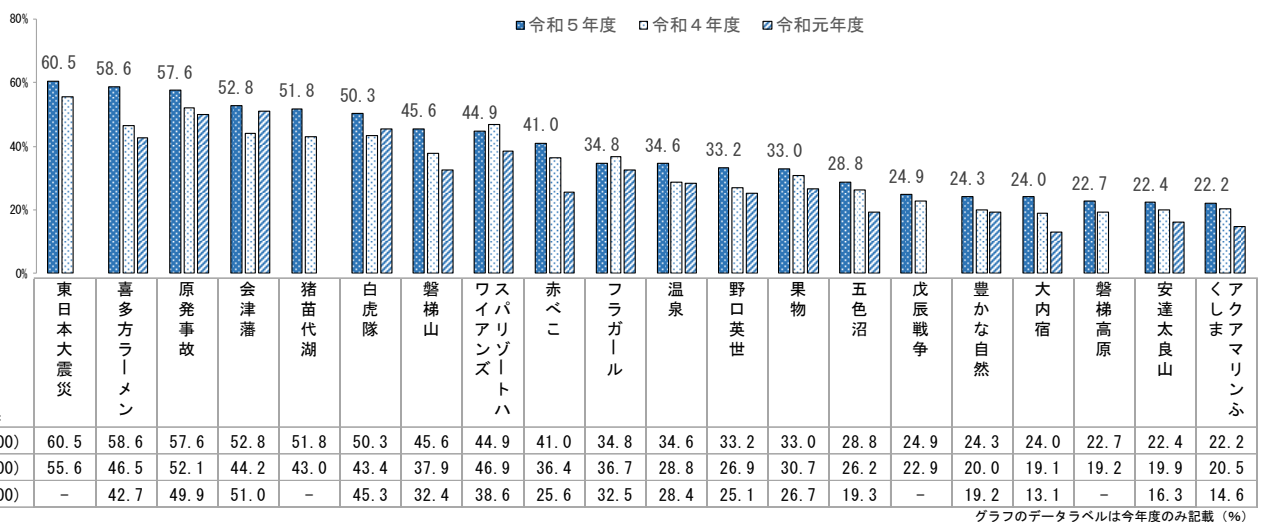


22.福島県と聞いてイメージすること

Q2. 「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかぶものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「東日本大震災」が60.5%で最も高く、「喜多方ラーメン」（58.6%）、「原発事故」（57.6%）と続く。
- 令和4年度と比べると、全体的にスコアの増加がみられ、特に「喜多方ラーメン」については大きく増加。

■時系列



22.福島県と聞いてイメージすること

- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高く、非検討者では低くなっている。
- 非来訪者（「検討者」+「非検討者」）では、「東日本大震災」「原発事故」が4割半ばから5割半ばと、ネガティブなイメージを持つ傾向がみられる。

■旅行経験別

																						(%)
		東日本大震災	喜多方ラーメン	原発事故	会津藩	猪苗代湖	白虎隊	磐梯山	スパリゾートアザト	赤へこ	フラガール	温泉	野口英世	果物	五色沼	戊辰戦争	豊かな自然	大内宿	磐梯高原	安達太良山	ふくしま	アケアマリン
n=30以上の場合		[比率の差]																				
		全体+10%以上																				
		全体+5%以上																				
		全体-5%以上																				
		全体-10%以上																				
n=																						
本調査全体		(2,000)	60.5	58.6	57.6	52.8	51.8	50.3	45.6	44.9	41.0	34.8	34.6	33.2	33.0	28.8	24.9	24.3	24.0	22.7	22.4	22.2
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	69.9	84.4	69.3	69.4	83.3	71.1	74.0	70.1	65.9	51.1	60.0	58.1	54.4	55.4	36.6	41.1	49.6	46.0	46.7	40.7
	旅行者：初めて	(300)	61.0	59.7	59.3	53.7	46.3	42.3	39.3	47.7	41.7	35.0	22.3	23.0	31.7	21.0	26.7	21.7	21.7	15.0	12.3	17.3
	検討者	(500)	56.2	52.4	52.0	48.8	40.6	47.6	33.8	33.0	29.0	30.4	29.4	26.4	23.6	19.6	21.6	17.8	11.6	13.4	13.0	15.2
	非検討者	(500)	51.4	27.8	45.8	32.8	22.0	28.6	21.4	19.8	17.8	16.0	11.6	11.2	13.2	5.2	10.8	8.8	2.0	3.8	3.6	6.0

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

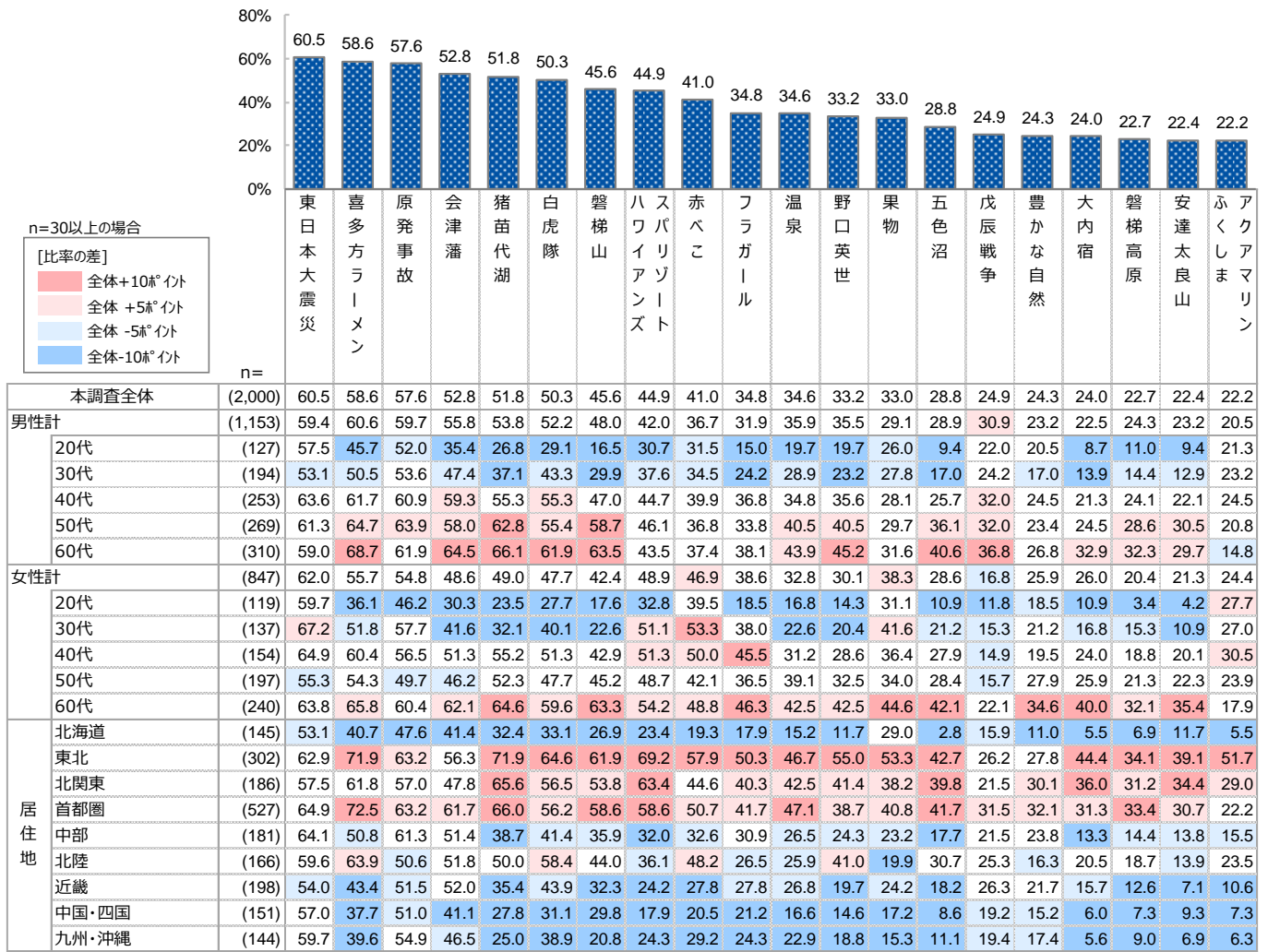
																						(%)
		食材がおいしい	白河の関	あぶくま洞	尾瀬	スキー	あまの味	歴史が	文化資源	相馬野馬追	桜	古閑裕而	智恵子抄	円谷英二	おもてなしが	ツブリーズム	ふくしま	忍耐強い	発酵	ホー	その他	特
n=30以上の場合		[比率の差]																				
		全体+10%以上																				
		全体+5%以上																				
		全体-5%以上																				
		全体-10%以上																				
n=																						
本調査全体		(2,000)	21.2	21.0	20.2	19.5	18.7	13.8	12.8	11.8	10.8	9.3	9.1	8.4	6.8	6.1	5.8	4.5	4.0	3.4	1.3	6.6
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	35.9	38.9	42.9	34.7	33.1	27.6	24.9	26.3	23.6	18.0	18.9	17.6	14.1	12.7	12.4	9.3	8.3	7.7	1.0	0.1
	旅行者：初めて	(300)	16.7	14.3	9.0	14.7	11.7	7.3	10.7	5.0	5.7	4.7	3.0	3.0	4.0	2.7	2.3	3.7	1.7	2.7	1.0	2.3
	検討者	(500)	17.6	15.6	11.8	14.2	14.6	8.6	7.8	5.4	5.8	7.2	6.2	5.8	4.4	3.6	3.0	2.4	3.2	1.2	2.0	5.2
	非検討者	(500)	6.8	5.2	3.4	6.2	6.6	3.4	2.0	2.0	0.8	2.0	1.8	1.2	0.6	1.2	1.2	0.4	-	-	1.2	19.6

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

22.福島県と聞いてイメージすること

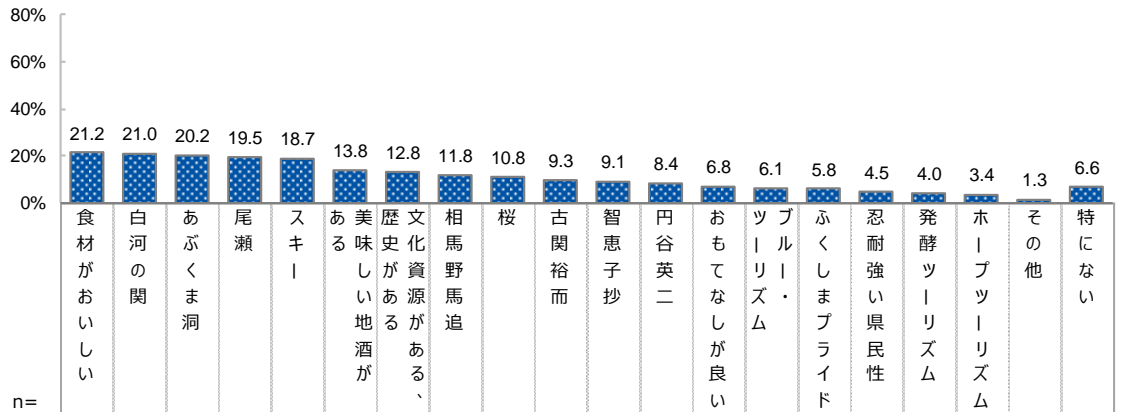
- 性年代別にみると、60代では男女ともに全体的にスコアが高く、20代・30代では男女ともに低くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では全体的にスコアが高く、北海道、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では低くなっている。

■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

次頁に続く→



n=30以上の場合
 [比率の差]
 全体+10ポイント
 全体+5ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

n=		食材がおいしい	白河の関	あぶくま洞	尾瀬	スキー	ある美味しい地酒がある	歴史文化資源がある	相馬野馬追	桜	古閑裕而	智恵子抄	円谷英二	おもてなしが良い	ツーリズム	ふくしまプライド	忍耐強い県民性	発酵ツーリズム	ホーブツーリズム	その他	特にない	
本調査全体		(2,000)	21.2	21.0	20.2	19.5	18.7	13.8	12.8	11.8	10.8	9.3	9.1	8.4	6.8	6.1	5.8	4.5	4.0	3.4	1.3	6.6
男性計		(1,153)	21.2	25.6	20.5	20.6	20.9	16.3	14.2	10.1	10.3	8.7	10.3	7.1	6.2	5.7	4.9	4.5	4.1	1.4	6.4	
	20代	(127)	18.9	15.0	14.2	4.7	15.7	11.0	11.0	5.5	6.3	4.7	3.1	5.5	7.1	5.5	2.4	3.9	2.4	3.1	2.4	10.2
	30代	(194)	20.6	22.2	16.0	9.8	18.0	14.9	9.8	7.2	8.8	5.7	3.1	6.7	5.2	5.2	7.2	5.2	5.7	5.2	0.5	7.2
	40代	(253)	21.7	27.3	22.1	22.9	24.1	17.4	19.0	13.8	10.7	7.9	5.5	8.3	7.1	7.1	7.1	4.3	6.3	6.3	1.6	4.7
	50代	(269)	23.8	25.7	23.8	21.9	23.0	14.1	14.5	17.8	9.7	11.5	11.2	12.3	8.2	5.9	6.7	4.5	2.6	3.3	2.2	5.9
	60代	(310)	20.0	30.6	21.6	30.6	20.3	20.3	14.2	19.4	12.6	16.5	14.8	14.5	7.4	6.8	4.2	5.8	4.8	2.6	0.6	6.1
女性計		(847)	21.0	14.6	19.7	17.9	15.6	10.3	10.7	8.5	11.6	7.9	9.6	5.7	6.4	5.8	5.8	4.0	3.2	2.5	1.2	6.8
	20代	(119)	11.8	5.0	15.1	3.4	9.2	5.0	5.9	1.7	2.5	0.8	1.7	1.7	4.2	3.4	1.7	-	-	0.8	0.8	10.1
	30代	(137)	19.0	10.9	19.7	11.7	16.8	6.6	9.5	5.1	6.6	5.1	2.9	3.6	4.4	5.8	6.6	2.9	4.4	2.9	2.2	5.8
	40代	(154)	22.7	13.6	24.0	16.2	16.2	9.1	12.3	9.1	8.4	7.8	8.4	7.8	7.8	5.8	7.8	2.6	1.9	3.9	-	4.5
	50代	(197)	25.9	17.3	18.8	16.8	18.3	11.7	9.1	8.1	12.7	5.6	8.6	5.1	6.6	5.6	3.0	2.5	4.1	1.5	2.0	8.6
	60代	(240)	21.7	20.0	20.0	30.8	15.4	14.6	14.2	13.8	20.0	15.0	18.8	7.9	7.5	7.1	8.3	8.8	4.2	2.9	0.8	5.8
居住地																						
	北海道	(145)	10.3	15.9	4.8	8.3	6.2	6.2	7.6	4.8	4.1	2.1	2.8	2.8	5.5	4.1	6.2	1.4	2.1	0.7	-	13.8
	東北	(302)	26.5	30.8	40.4	20.9	20.2	21.5	17.2	27.8	21.9	23.2	17.9	18.2	8.9	8.9	8.3	7.0	6.3	4.0	1.0	2.3
	北関東	(186)	23.1	25.8	33.9	24.7	31.7	16.1	11.8	15.6	15.1	8.6	12.9	11.8	5.9	8.1	5.4	4.3	3.8	3.2	1.6	2.7
	首都圏	(527)	26.6	27.1	26.2	29.6	25.2	18.6	16.5	14.2	13.9	8.5	12.7	8.3	9.7	7.8	8.7	6.5	5.5	4.9	1.3	1.7
	中部	(181)	18.8	14.4	6.6	17.7	14.9	10.5	12.2	6.6	6.6	5.0	3.3	4.4	3.9	3.3	4.4	1.7	3.9	1.7	8.3	
	北陸	(166)	13.9	10.8	18.1	12.7	13.3	8.4	10.2	4.2	4.8	7.8	4.8	6.6	6.0	2.4	-	2.4	1.2	1.2	1.8	7.2
	近畿	(198)	19.7	20.2	6.6	15.2	16.7	9.1	10.6	7.1	6.1	7.6	4.5	5.6	5.1	6.1	5.6	3.0	3.5	5.1	1.5	11.6
	中国・四国	(151)	13.9	9.3	4.6	8.6	9.3	6.6	9.3	2.0	3.3	4.6	2.0	3.3	2.6	4.0	2.0	2.0	2.0	1.3	1.3	14.6
	九州・沖縄	(144)	19.4	9.7	7.6	11.1	10.4	8.3	6.3	3.5	3.5	3.5	2.1	6.3	4.9	2.1	3.5	2.8	4.2	1.4	1.4	13.2

→前頁の続き

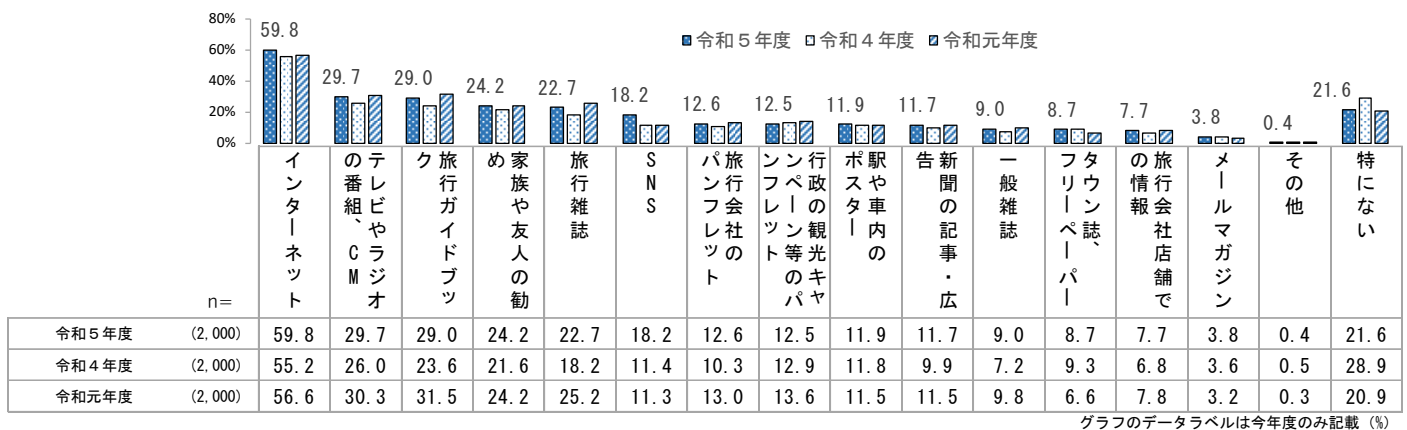
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

23.福島県観光に関して見聞きした情報源

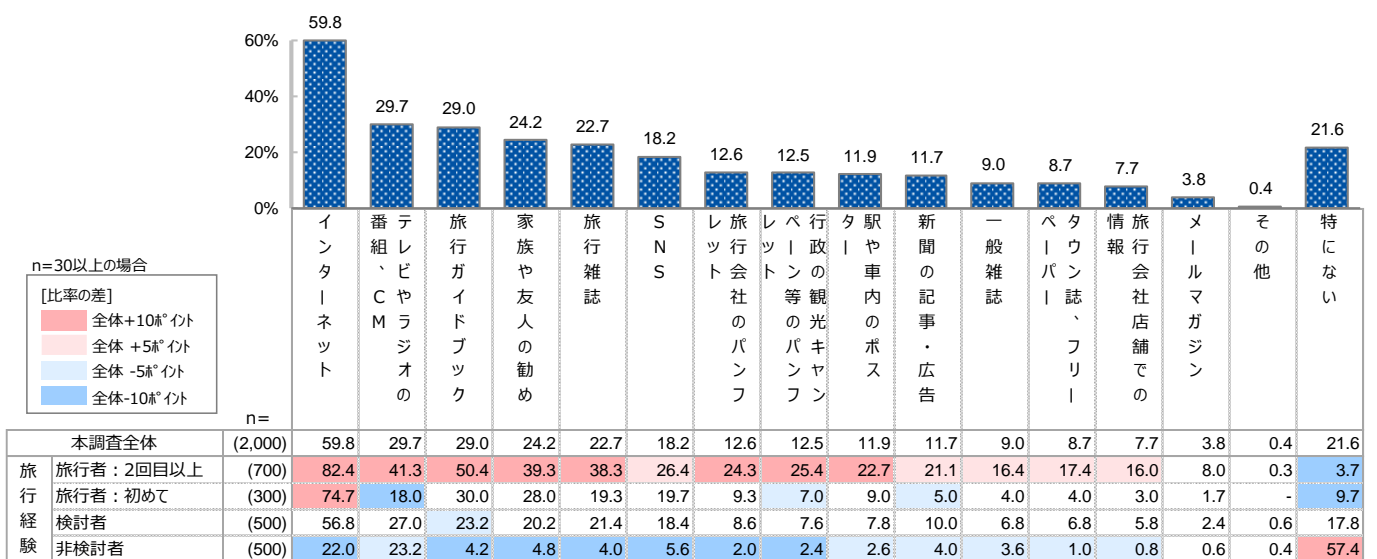
Q3. 福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。（複数回答）

- 「インターネット」が59.8%で最も高く、「テレビやラジオの番組、CM」（29.7%）、「旅行ガイドブック」（29.0%）と続く。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者ではスコアの分散がみられるが、初めての旅行者では「インターネット」の割合が7割以上で突出している。

■時系列



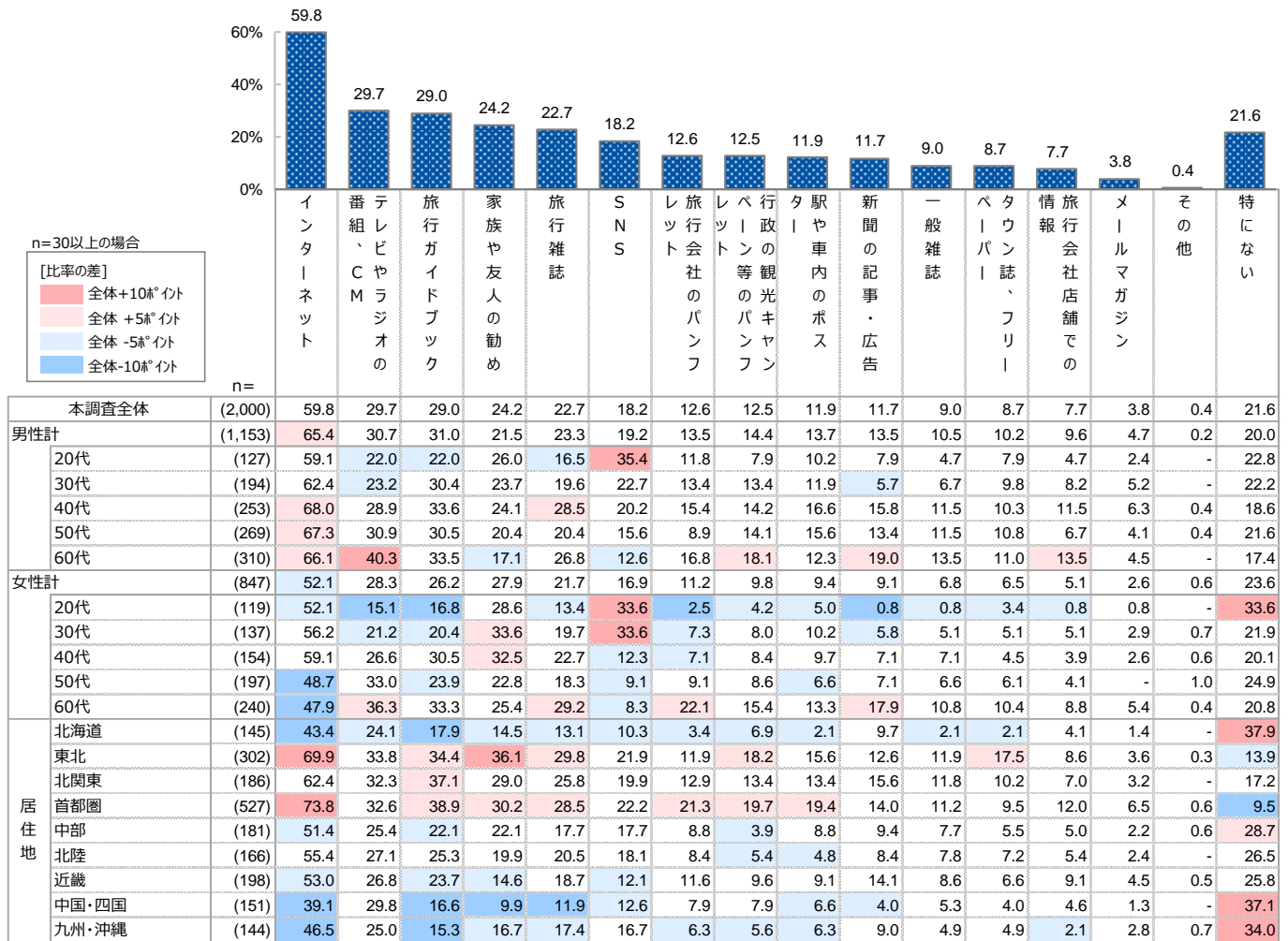
■旅行経験別



23.福島県観光に関して見聞きした情報源

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれ「SNS」の割合が低くなり、「テレビやラジオの番組、CM」が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、首都圏では全体的にスコアが高く、北海道、中国・四国、九州・沖縄では低くなっている。

■ 属性別



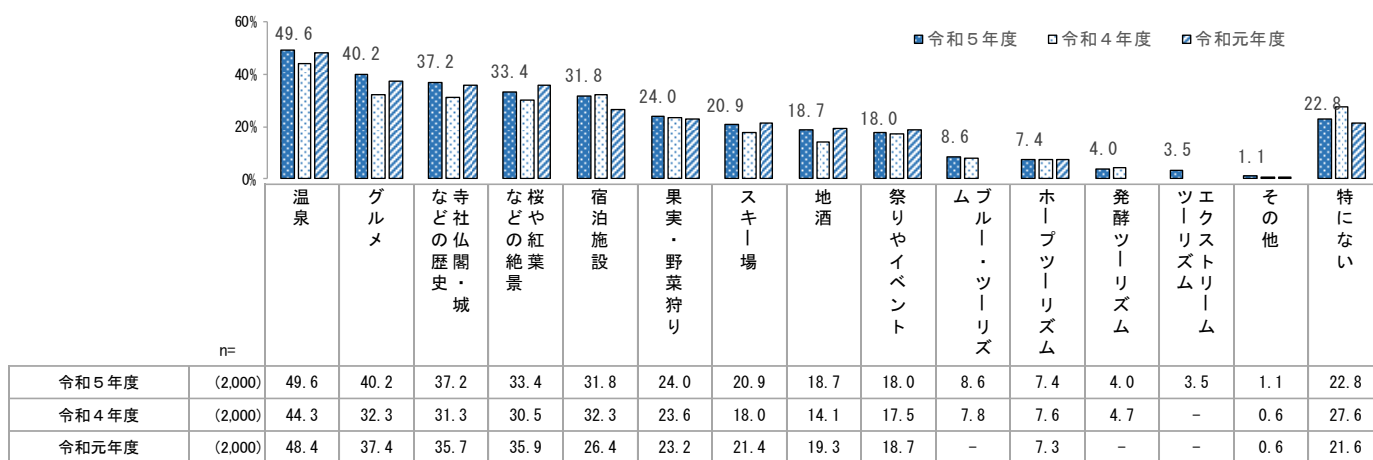
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

24.福島県観光に関して見聞きした情報内容

Q4. 福島県観光に関して、見たことがある情報の内容ではまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

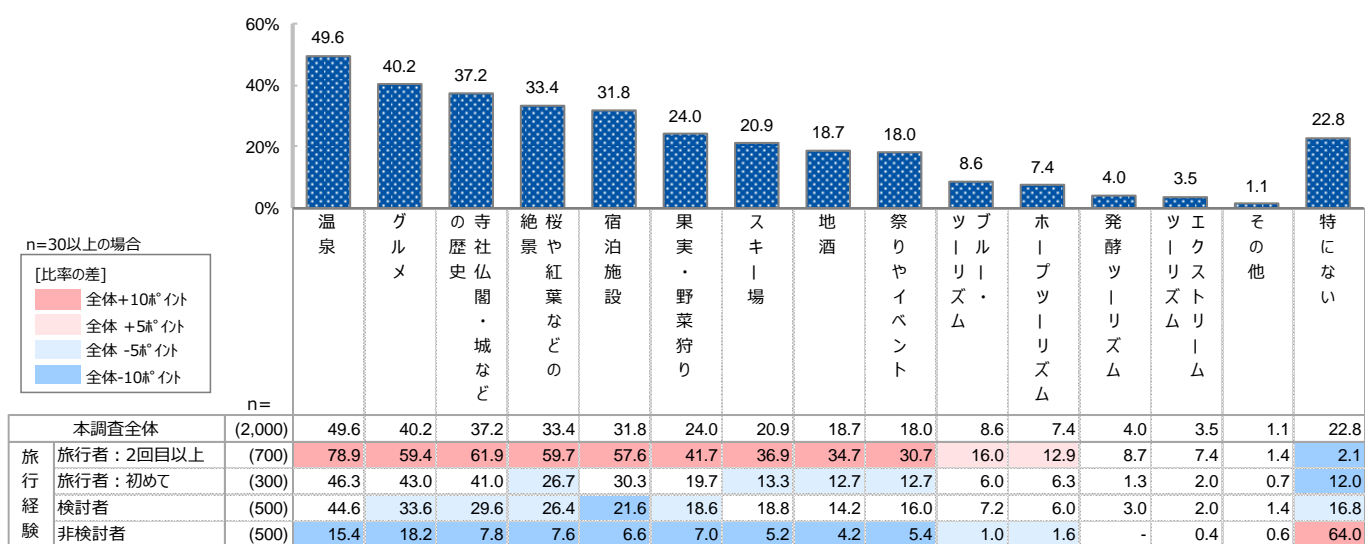
- 「温泉」が49.6%で最も高く、「グルメ」(40.2%)、「寺社仏閣・城などの歴史」(37.2%)と続く。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高く、特に「温泉」は8割近い。非検討者では全体的にスコアが低く、「特にない」が6割を超えている。

■時系列



グラフのデータラベルは今年度のみ記載(%)

■旅行経験別

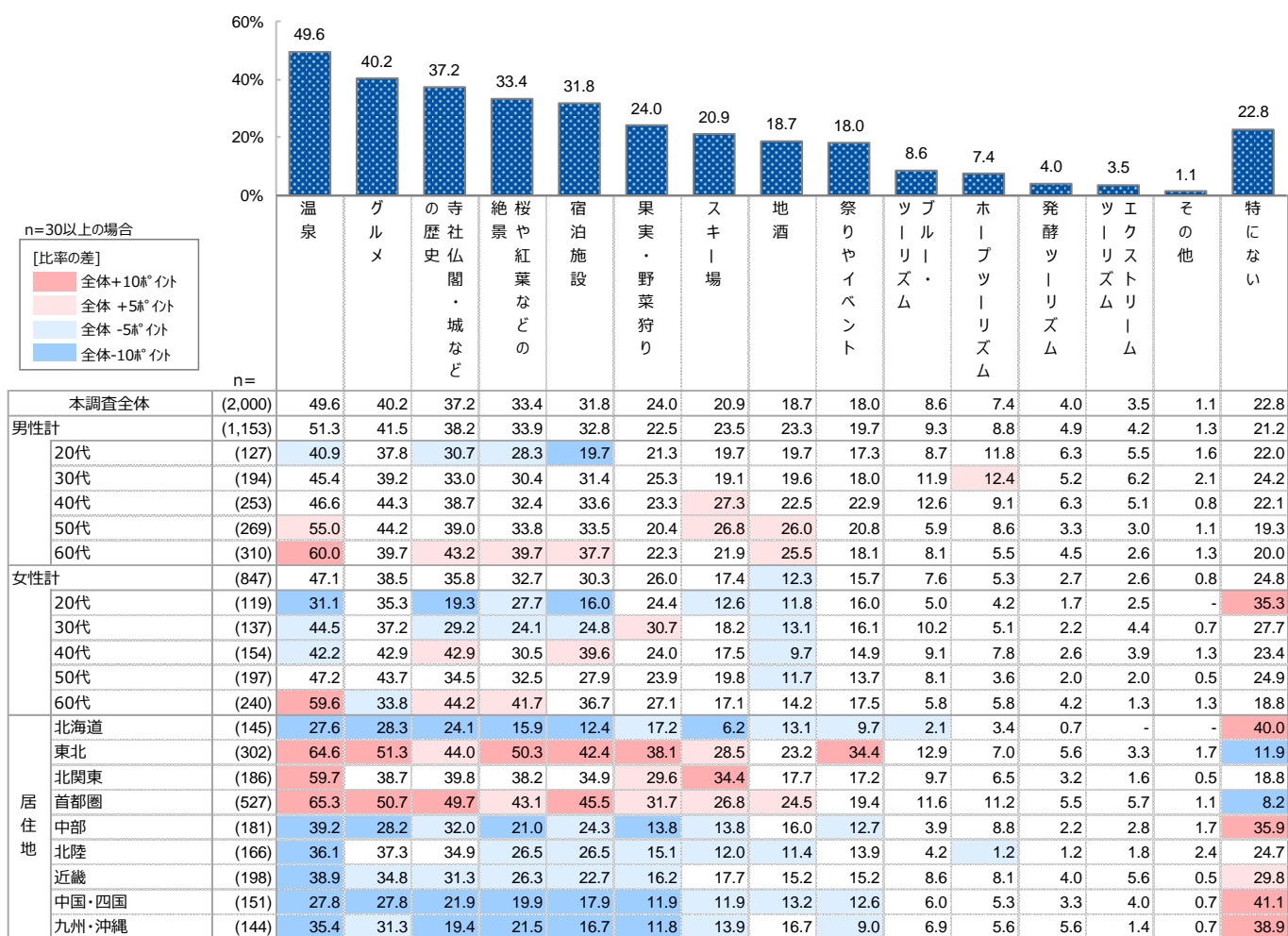


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

24.福島県観光に関して見聞きした情報内容

- 性年代別にみると、男性60代では全体的にスコアが高く、「温泉」は6割となっている。男性20代、女性20代・30代では、全体での上位項目（「温泉」「寺社仏閣・城などの歴史」「桜や紅葉などの絶景」「宿泊施設」）のスコアが低くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、首都圏では全体的にスコアが高く、北海道、中部、北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄では全体的に低くなっている。

■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

Ⅱ.調査結果詳細 本調査

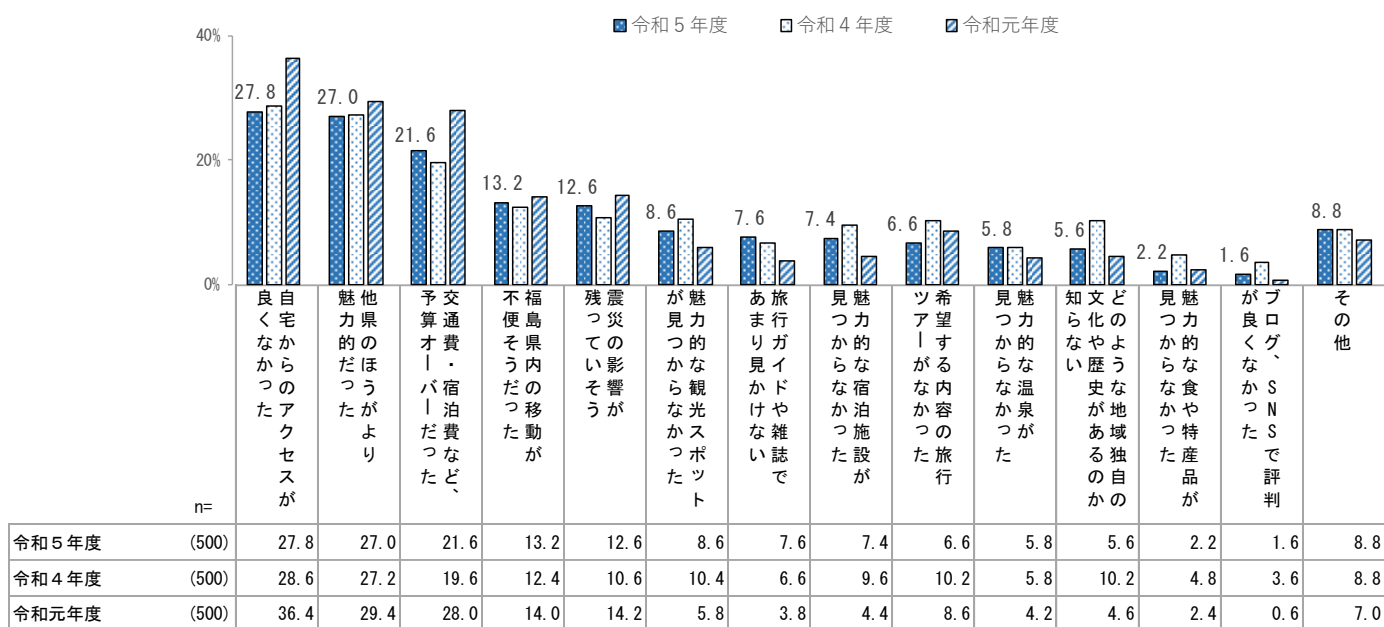
福島県への観光意向

25.福島県旅行が検討のみで終わった理由

Q21. 過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。
(複数回答)

- 「自宅からのアクセスが良くなかった」が27.8%で最も高く、「他県のほうがより魅力的だった」(27.0%)、「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」(21.6%)と続く。
- 令和4年度と比べると、「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」と「震災の影響が残っていそう」がともに2ptの増加。

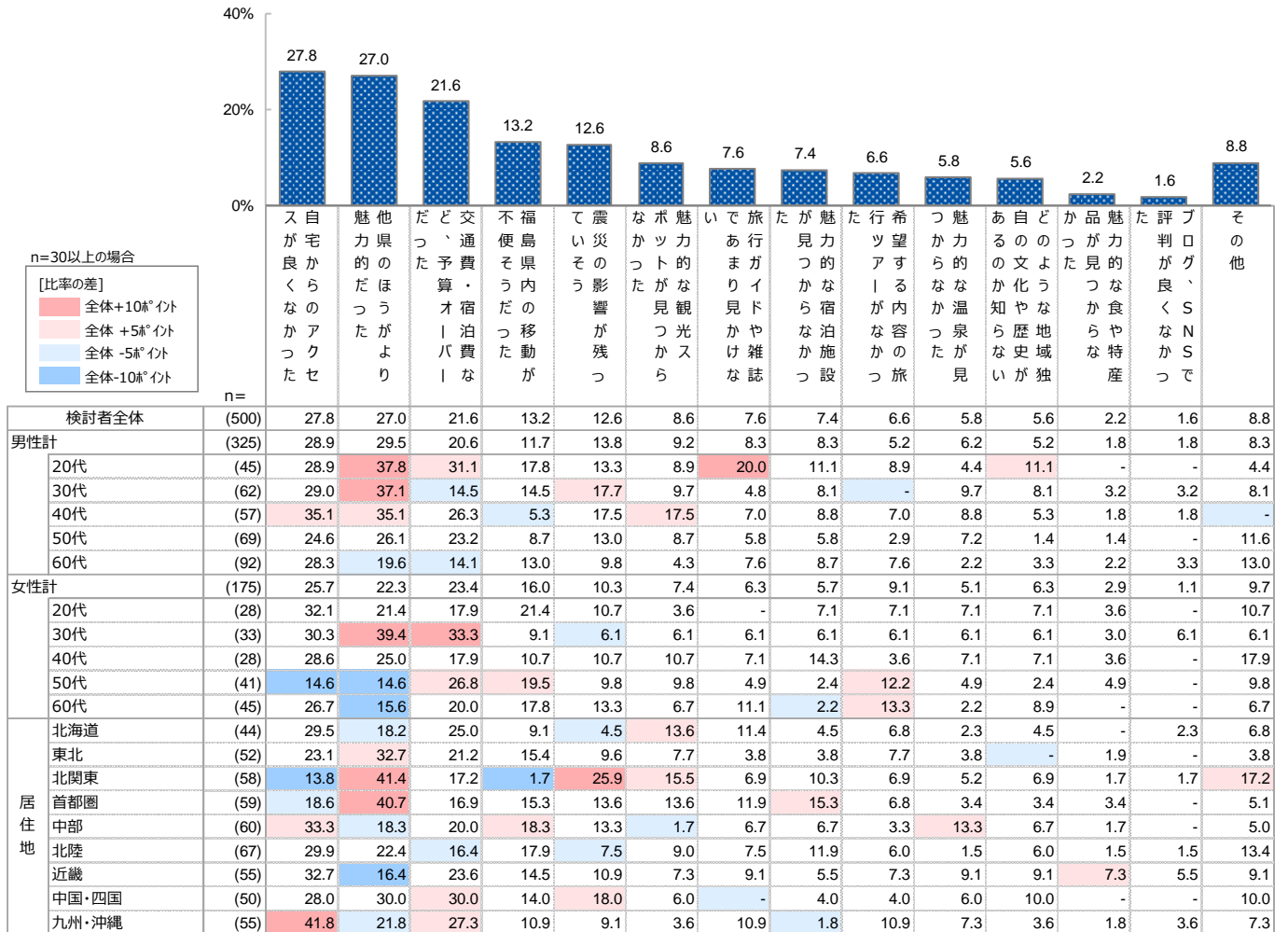
■時系列



25.福島県旅行が検討のみで終わった理由

- 性年代別にみると、男性では年代が低いほど「他県のほうがより魅力的だった」のスコアが高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では「他県のほうがより魅力的だった」のスコアが高くなっている。

■ 属性別



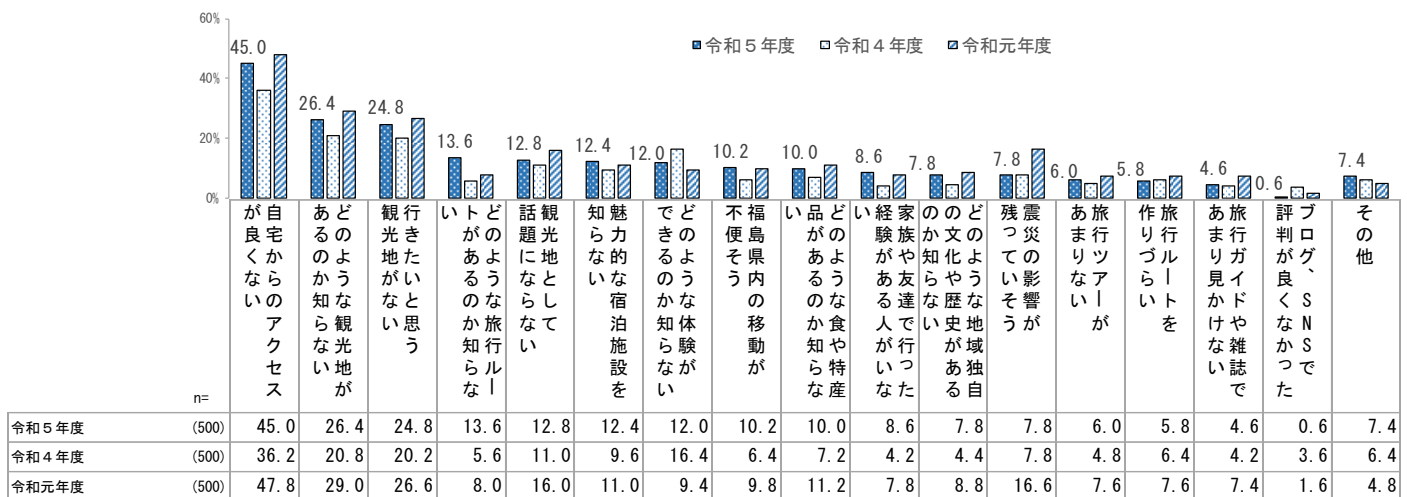
※「検討者全体」のスコアで降順ソート

26.福島県旅行の非検討理由

Q20. あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「自宅からのアクセスが良くない」が45.0%で最も高く、「どのような観光地があるのか知らない」（26.4%）、「行きたいと思う観光地がない」（24.8%）と続く。
- 令和4年度と比べると、「自宅からのアクセスが良くない」「どのような旅行ルートがあるのか知らない」が8pt以上増加。

■ 時系列

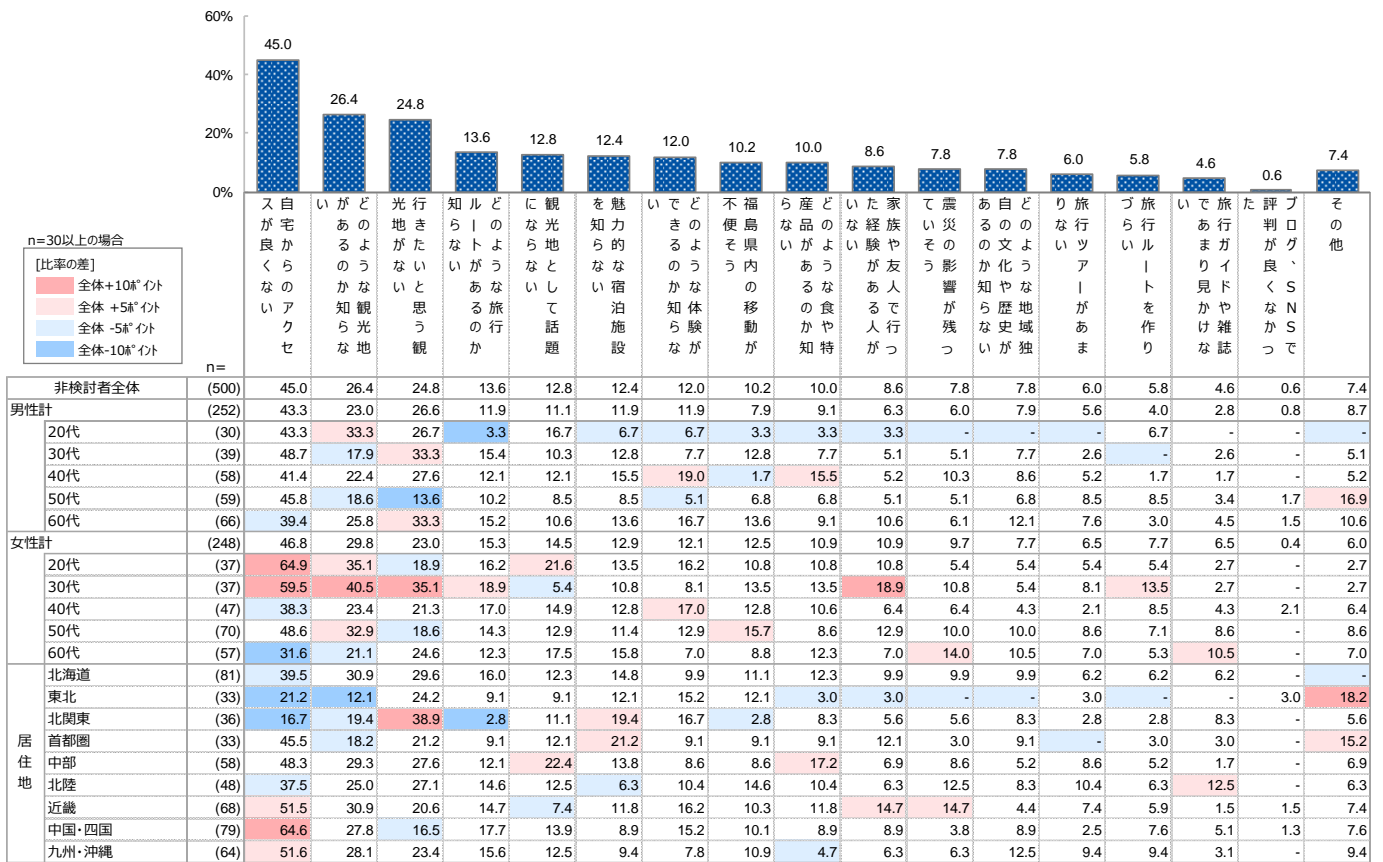


グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載(%)

26.福島県旅行の非検討理由

- 性年代別にみると、女性20代・30代で「自宅からのアクセスが良くない」「どのような観光地があるのか知らない」の割合が高い。
- 居住地域別にみると、近畿以西では「自宅からのアクセスが良くない」の割合が高く、北関東では「行きたいと思う観光地がない」が4割弱と高くなっている。

■ 属性別



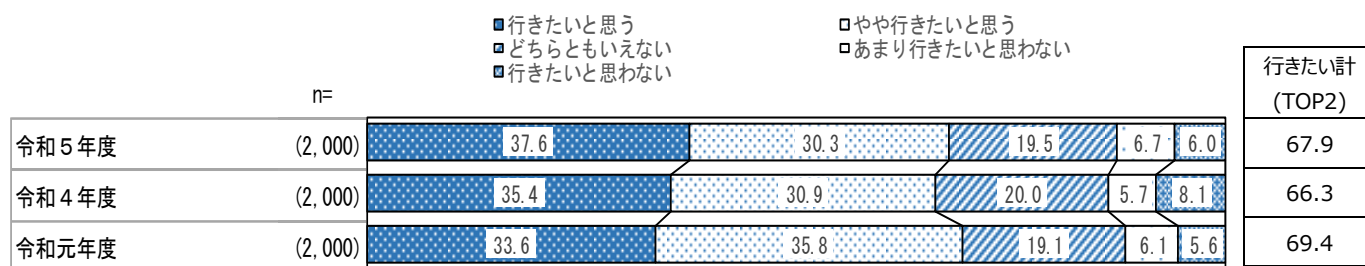
※「非検討者全体」のスコアで降順ソート

27. 今後の福島県への旅行意向

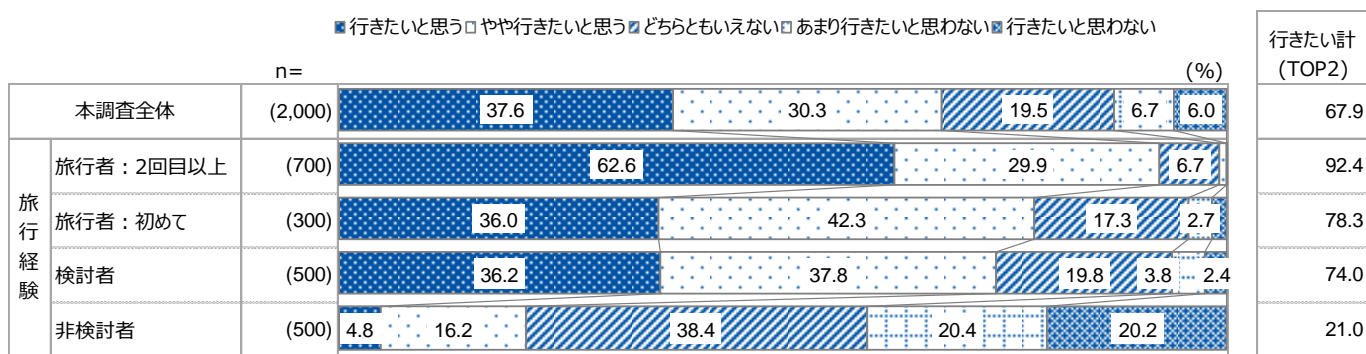
Q22. 今後あなたは、福島県に旅行に行きたいと思いますか。（単一回答）

- 今後の旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、67.9%となっている。令和4年度と比べると、大きくは変わらず1.6ptの増加。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では旅行意向が92.4%で、初めての旅行者より約14pt高くなっている。

■ 時系列



■ 旅行経験別

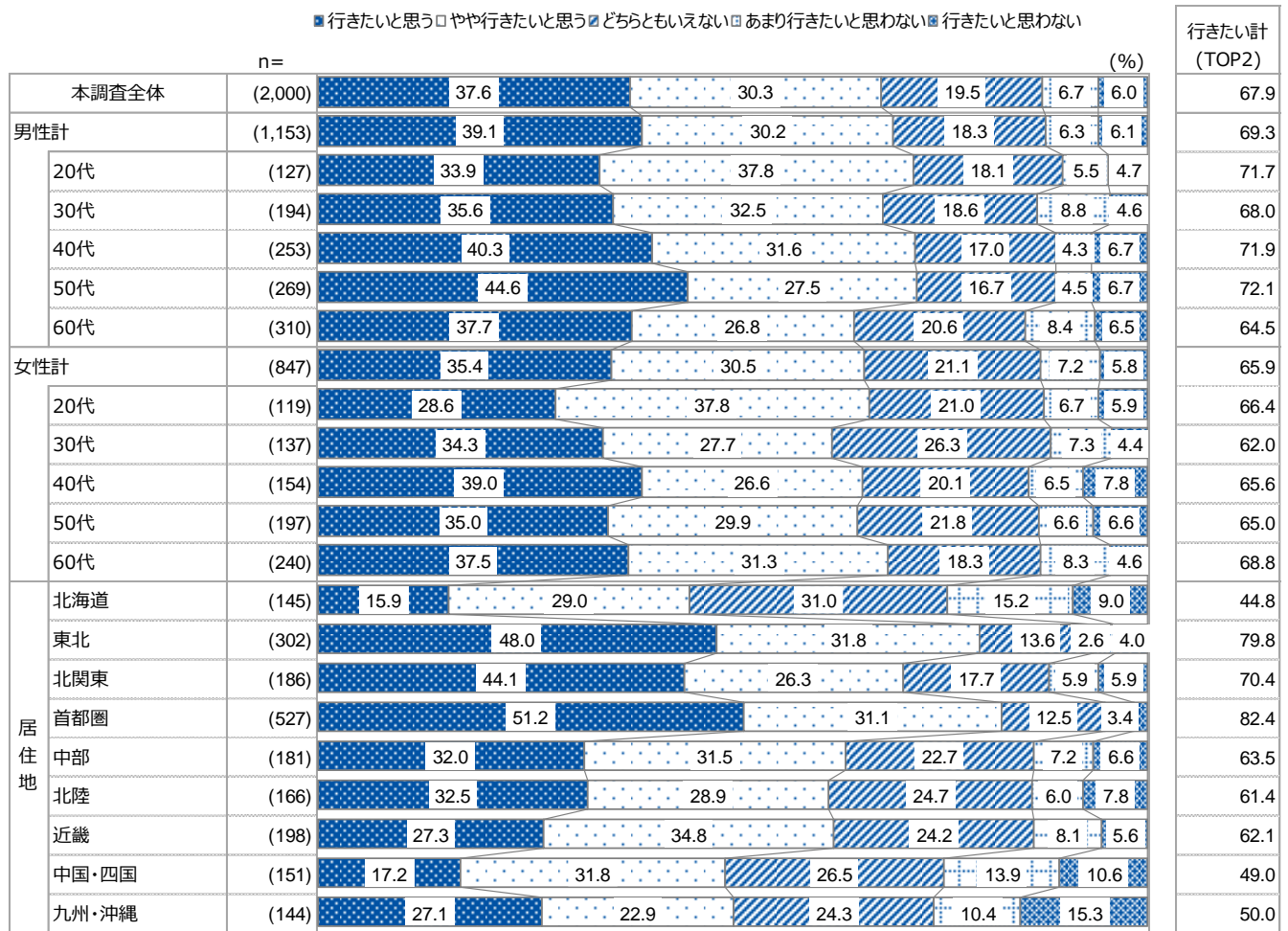


※2.0%未満のスコアは非表示

27.今後の福島県への旅行意向

- 性年代別にみると、女性30代では今後の旅行意向はやや低く6割強に留まっている。
- 居住地域別にみると、東北、首都圏では、「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」のスコアが8割前後と高くなっている。一方、北海道、四国・中国、九州・沖縄では低い傾向がみられた。

■属性別

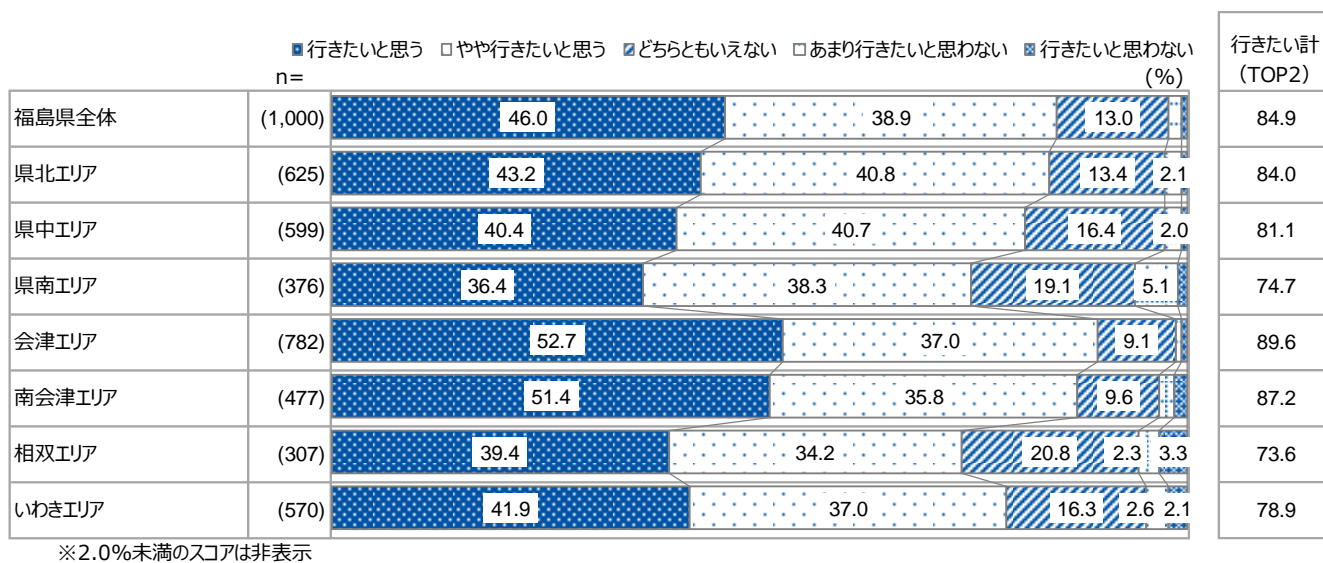


※2.0%未満のスコアは非表示

28. 今後の福島県内各エリアへの旅行意向

Q23. また福島県内の以下のエリアを旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。（それぞれ単一回答）

- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、「会津エリア」が89.6%で最も高く、「南会津エリア」（87.2%）、「県北エリア」（84.0%）と続く。



県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

28.今後の福島県内各エリアへの旅行意向

- 性年代別にみると、男性30代・50代では「県南エリア」「いわきエリア」のスコアが全体と比較して高い傾向がみられた。女性50代・60代では「県南エリア」が低くなっている。
- 居住地域別にみると、中部では「県北エリア」、近畿では「県中エリア」のスコアが全体と比較すると高い傾向がみられた。近畿では「県北エリア」のスコアが低く7割半ばを下回っている。

※項目によりn数が異なるため非掲載

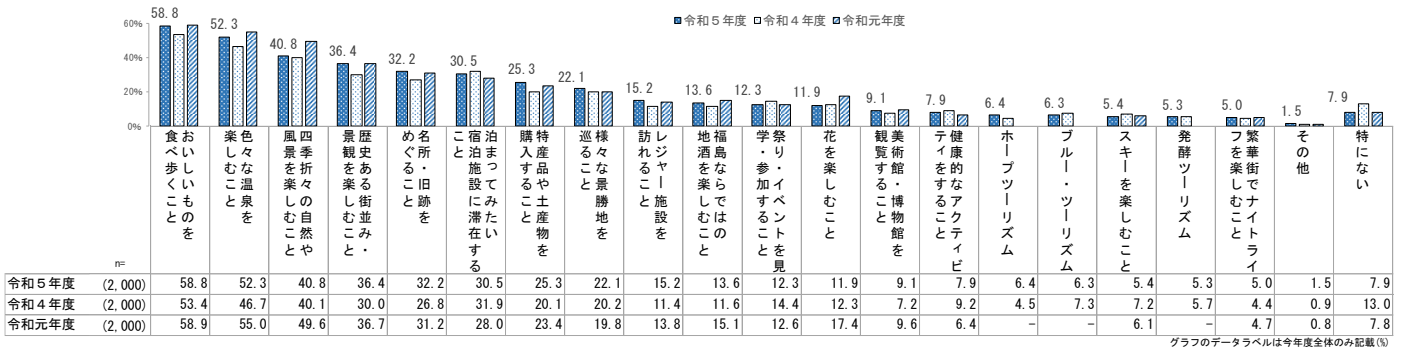
n=30以上の場合		※スコアはTOP2(「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」)							(%)
[比率の差]		福 島 県 全 体	県 北 エ リ ア	県 中 エ リ ア	県 南 エ リ ア	会 津 エ リ ア	南 会 津 エ リ ア	相 双 エ リ ア	い わ き エ リ ア
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="background-color: #f8766d; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> 全体+10ポイント</div> <div style="background-color: #f4a48b; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> 全体+5ポイント									

29. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

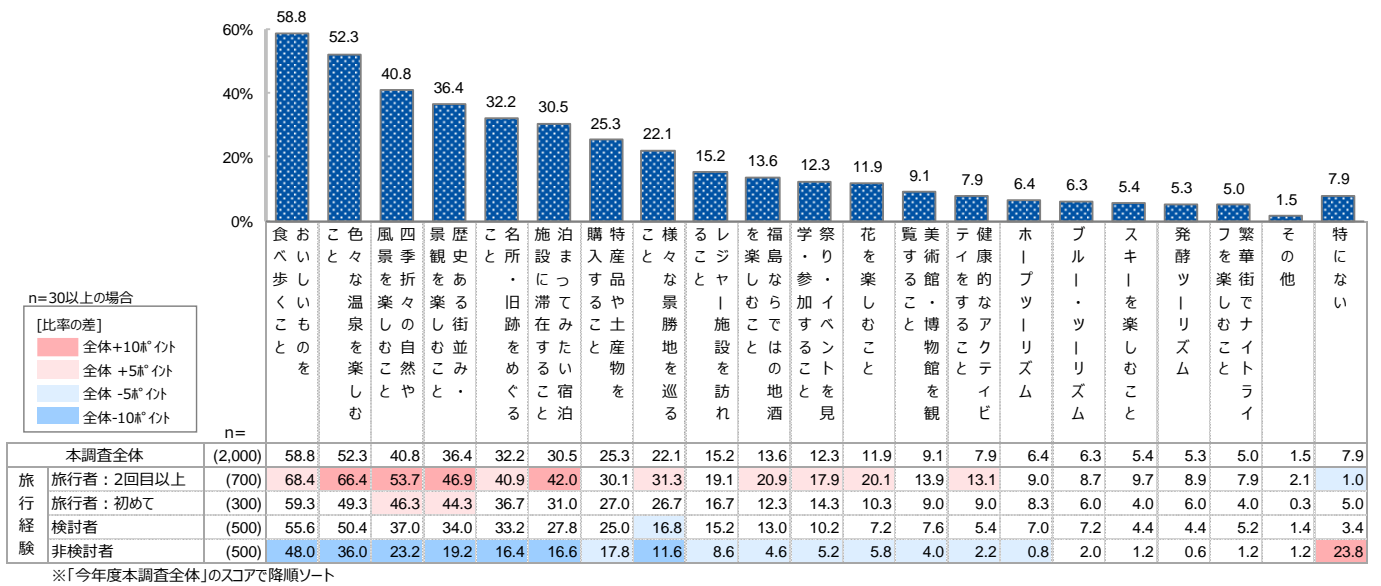
Q24. 今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 「おいしいものを食べ歩くこと」が58.8%で最も高く、「色々な温泉を楽しむこと」(52.3%)、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」(40.8%)と続く。
- 令和4年度と比べると、上位5項目は増加しており、「おいしいものを食べ歩くこと」「色々な温泉を楽しむこと」がそれぞれ5pt以上増加。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高い傾向がみられた。

■ 時系列



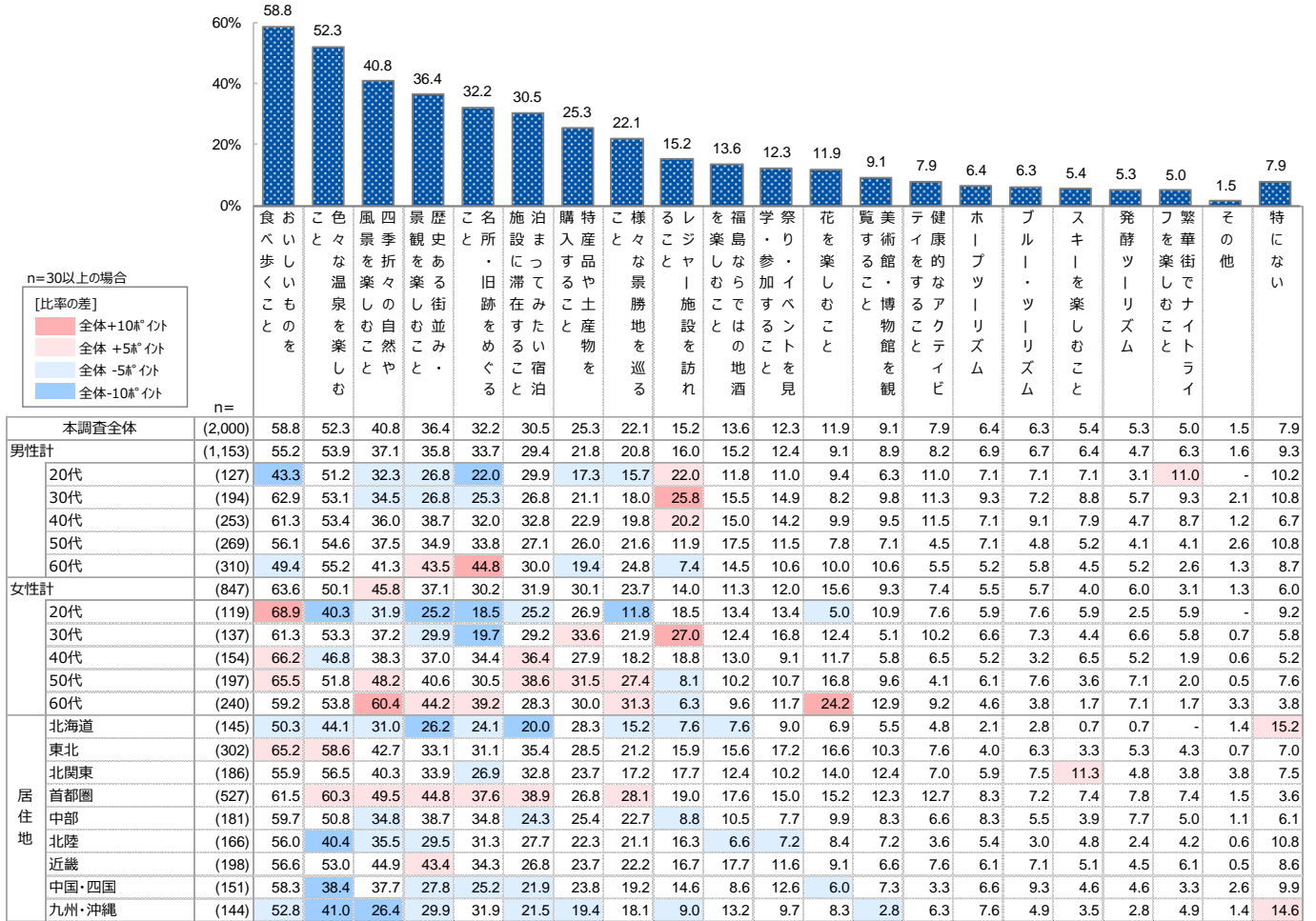
■ 旅行経験別



29.今後、福島県旅行をする場合に期待すること

- 性年代別にみると、男性20代・30代・40代では「レジャー施設を訪れること」のスコアが全体よりも高くなっている。60代では男女ともに「歴史ある街並み・景観を楽しむこと」「名所・旧跡をめぐること」のスコアが高い傾向がみられた。

■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

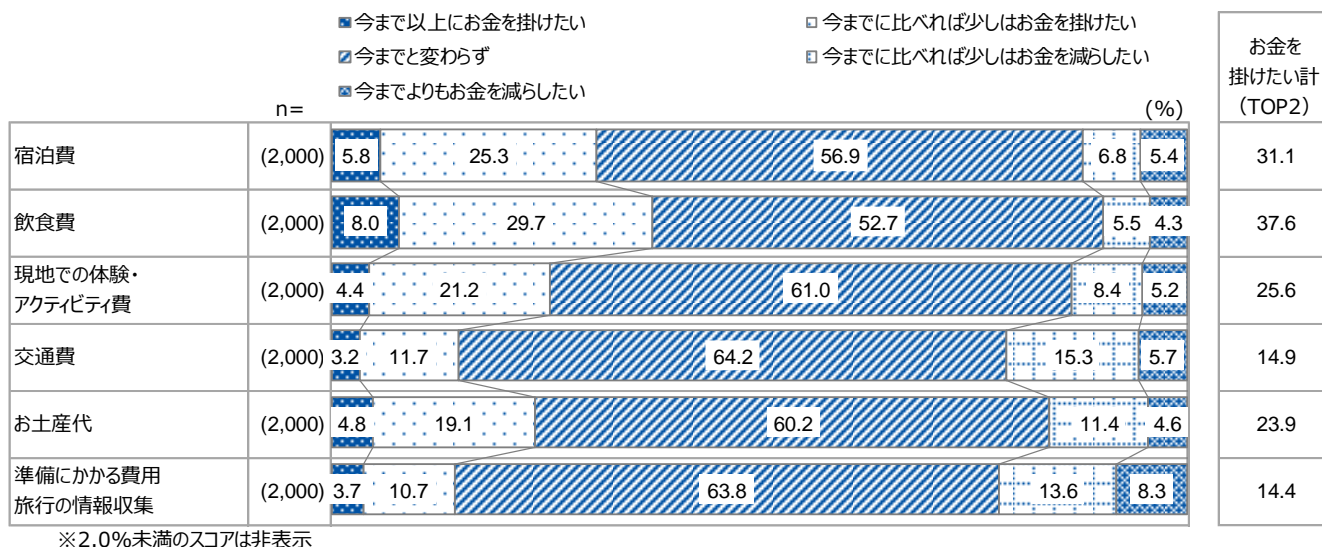
Ⅱ.調査結果詳細 本調査

これからの旅行スタイル

30. 今後の旅行においてお金をかけたいもの

Q25. 今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれあてはまるものをお選びください。
(それぞれ単一回答)

- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」）は、「飲食費」が37.6%で最も高く、「宿泊費」（31.1%）、「現地での体験・アクティビティ費」（25.6%）と続く。



宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む）

飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む）

現地での体験・アクティビティ費

交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む）

お土産代

準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集

30.今後の旅行においてお金をかけたいもの

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い傾向がある。40代以下では男女とも「現地での体験・アクティビティ費」のスコアが高くなっている。
- 居住地域別にみると、北海道では「宿泊費」、北関東では「飲食費」、北陸では「宿泊費」「交通費」のスコアが全体と比べて低くなっている。

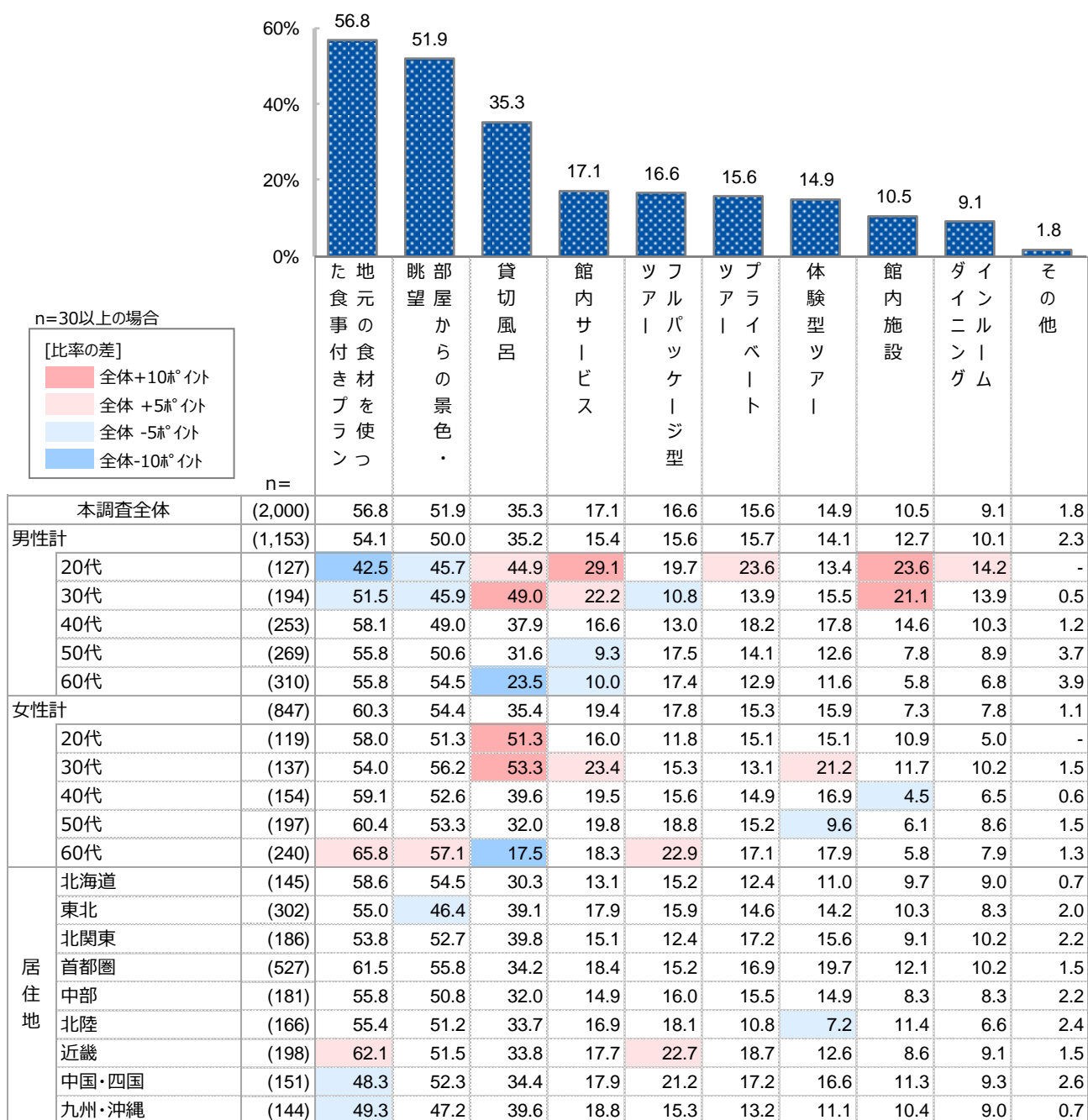
※スコアはTOP2(「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」) (%)

		宿 泊 費	飲 食 費	ア ク テ ィ ビ テ ィ ・ 費	現 地 で の 体 験 ・ 交 通 費	お 土 産 代	旅 行 の 情 報 収 集 等 の 費 用	準 備 に か か る 費 用
n=30以上の場合		[比率の差]						
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; background-color: #f8766d; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 全体+10ポイント</div> <div style="width: 15%; background-color: #f59999; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 全体 +5ポイント						

31.旅行において特別感・非日常感を感じるもの

Q26. あなたは旅行において、どのようなことに特別感・非日常感を感じ、お金を使いたいと思いますか。
(複数回答)

- 旅行において特別感・非日常感を感じるものは、「地元の食材を使った食事付きプラン」が56.8%で最も高く、「部屋からの景色・眺望」(51.9%)、「貸切風呂」(35.3%)と続く。
- 性年代別にみると、20代・30代では男女ともに「貸切風呂」のスコアが高い傾向がみられ、なかでも男性は、「館内サービス」「館内施設」も全体よりも高くなっている。女性60代では、「地元の食材を使った食事付きプラン」「部屋からの景色・眺望」「フルパッケージ型ツアー」が全体よりもスコアが高い傾向がみられた。
- 居住地別にみると、中国・四国、九州・沖縄では「地元の食材を使った食事付きプラン」が半数を下回る。

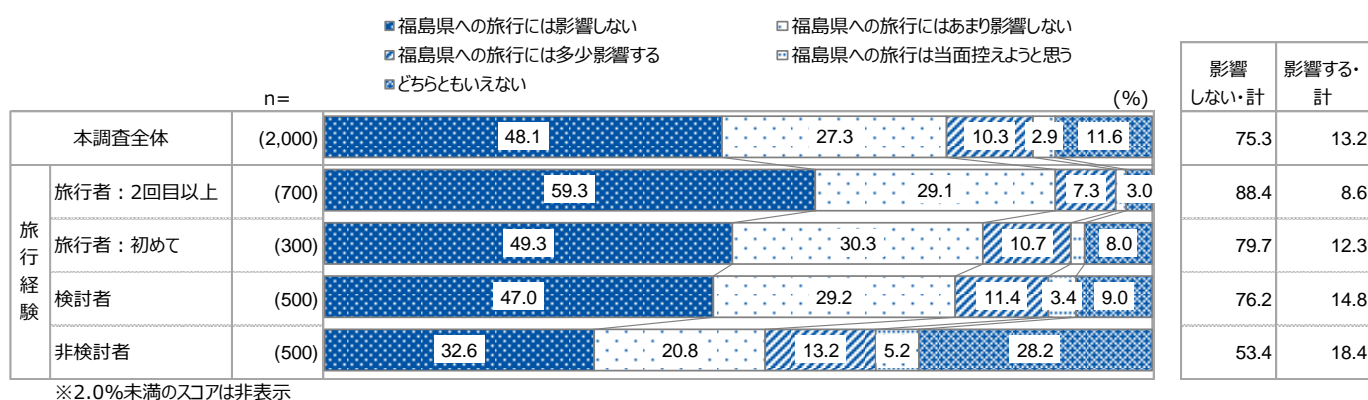


※「本調査全体」のスコアで降順ソート

32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響

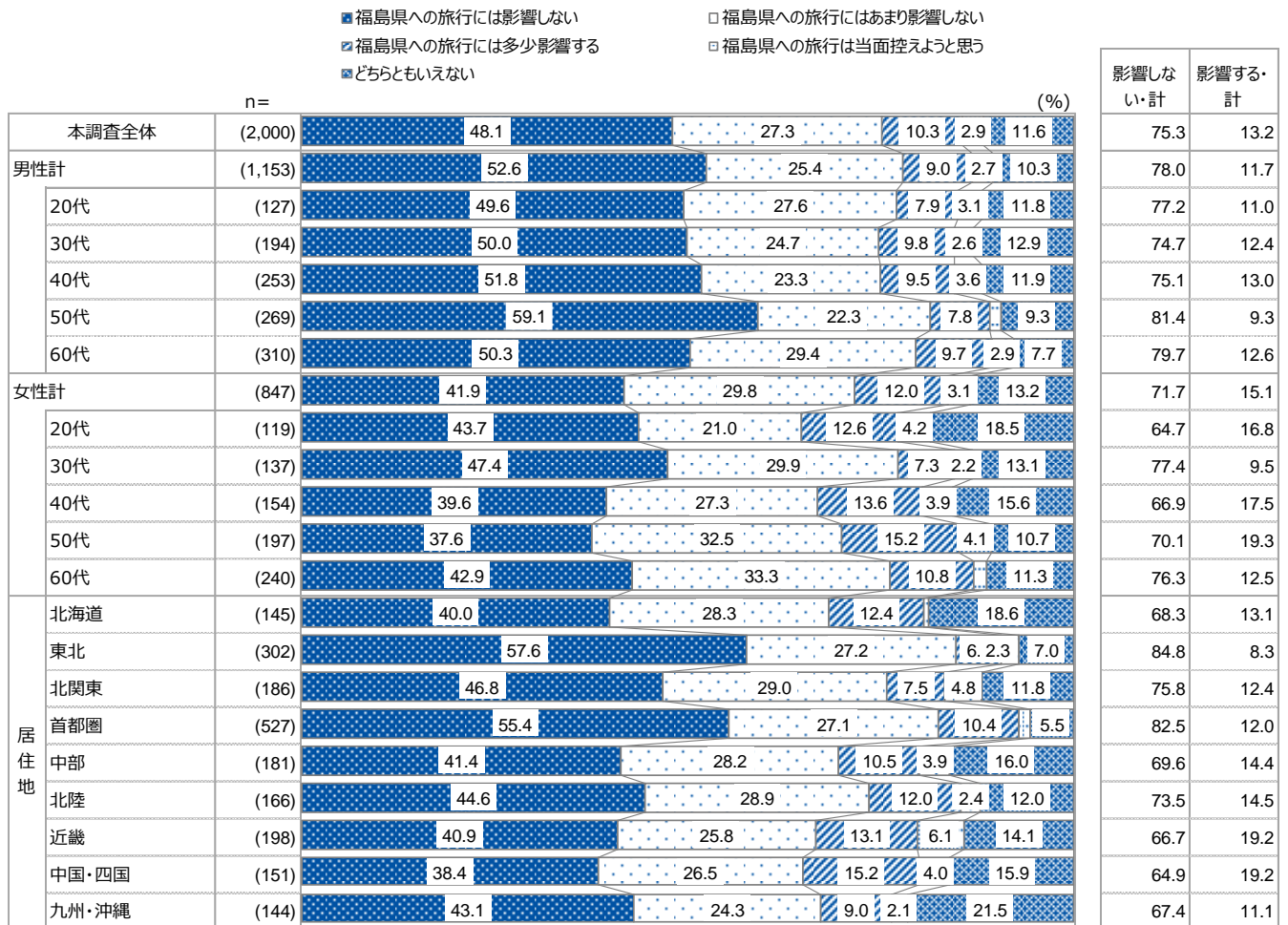
Q27. 東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出についてどう感じているか、お答えください
(単一回答)

- 福島原発のALPS処理水放出が旅行に与える影響について、「影響しない・計」（「福島県への旅行には影響しない」+「福島県への旅行にはあまり影響しない」）が75.3%、「影響する・計」（「福島県への旅行には多少影響する」+「福島県への旅行は当面控えようと思う」）は13.2%となっている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、初めての旅行者と比べて「影響しない・計」と回答した割合が約9pt高かった。



32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響

- 性年代別にみると、男性50代では「影響しない・計」の割合が8割以上と高い傾向がある。一方、女性50代では「影響する・計」の割合が2割弱と高くなっている。
- 居住地別にみると、東北、首都圏では「影響しない・計」が全体と比べて高くなっている。

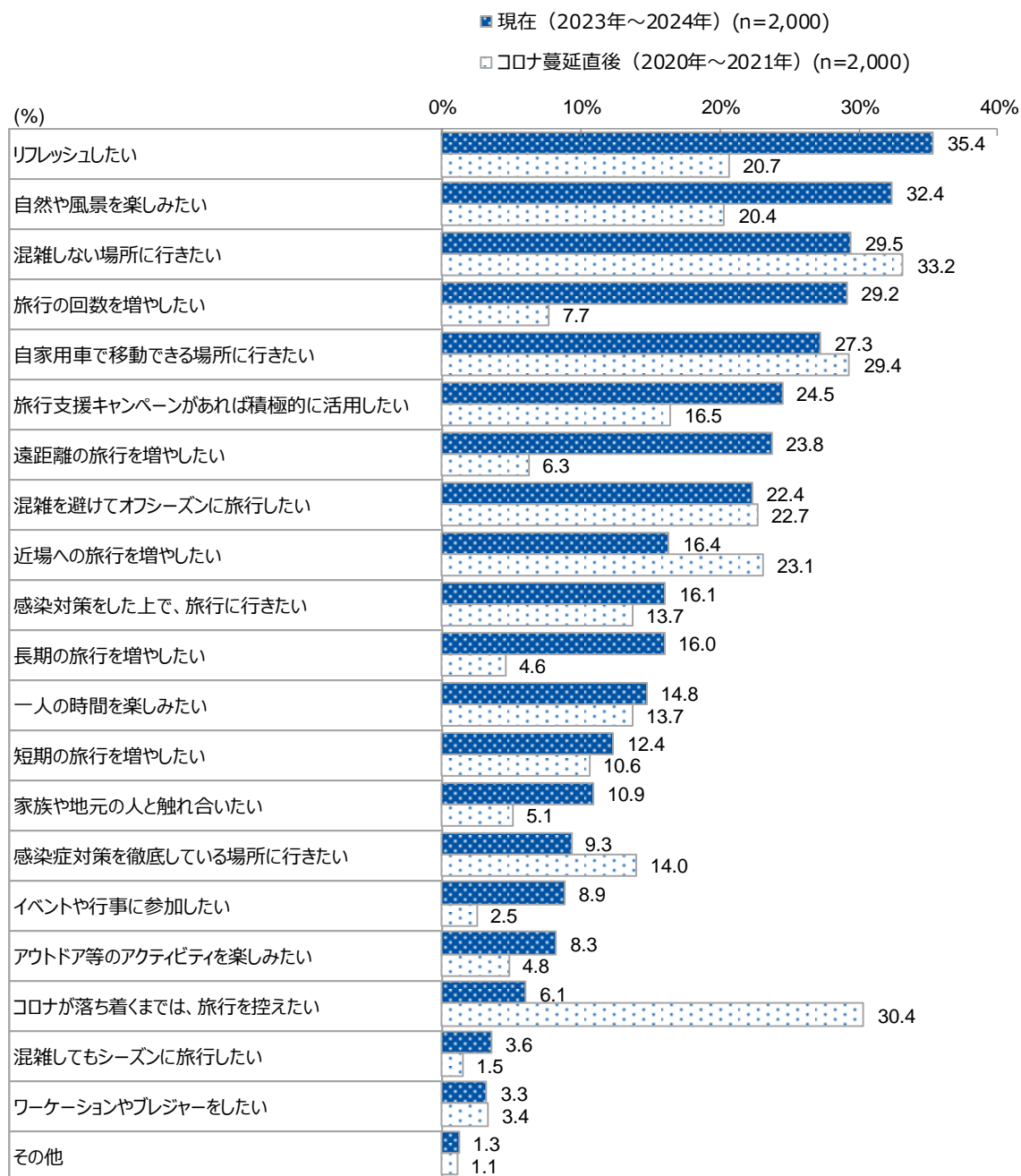


※2.0%未満のスコアは非表示

33.国内旅行への考え

Q28. あなたの国内旅行への考え方についてお伺いします。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「コロナ蔓延直後」と比べて、「現在」では「リフレッシュしたい」「自然や風景を楽しみたい」「旅行の回数を増やしたい」「遠距離の旅行を増やしたい」「長期の旅行を増やしたい」において10pt以上の伸長がみられる。



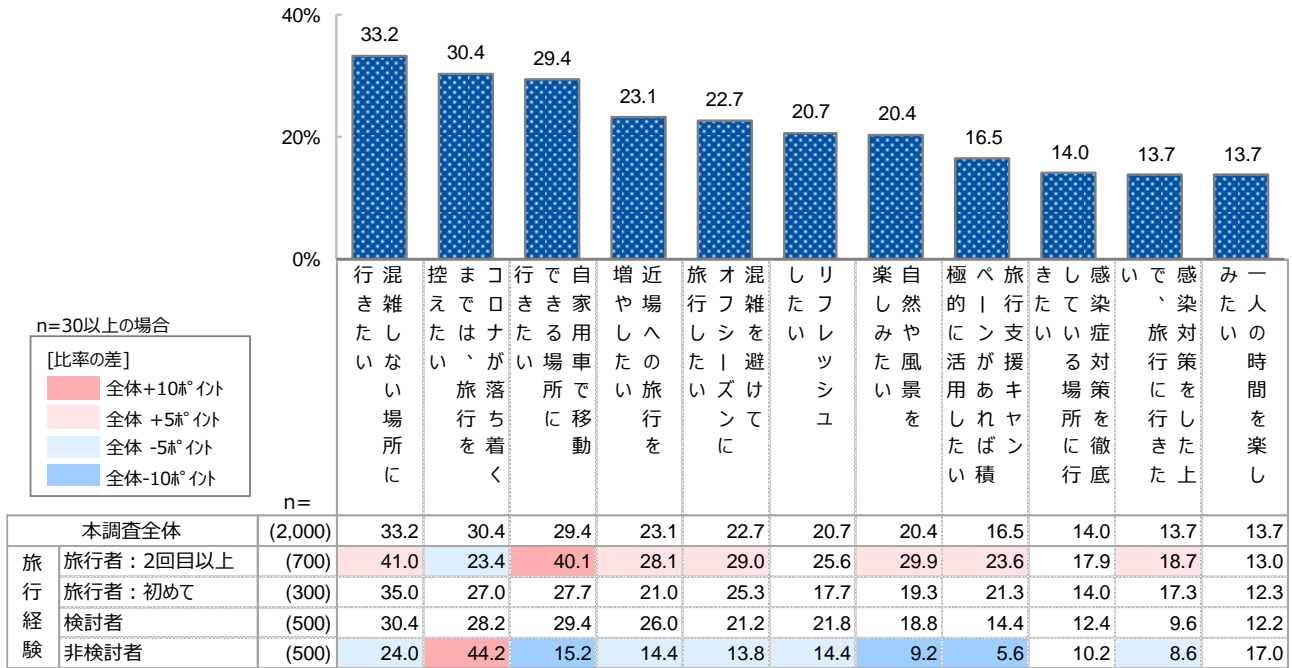
※「現在 (2023年~2024年)」のスコアでソート

33.国内旅行への考え

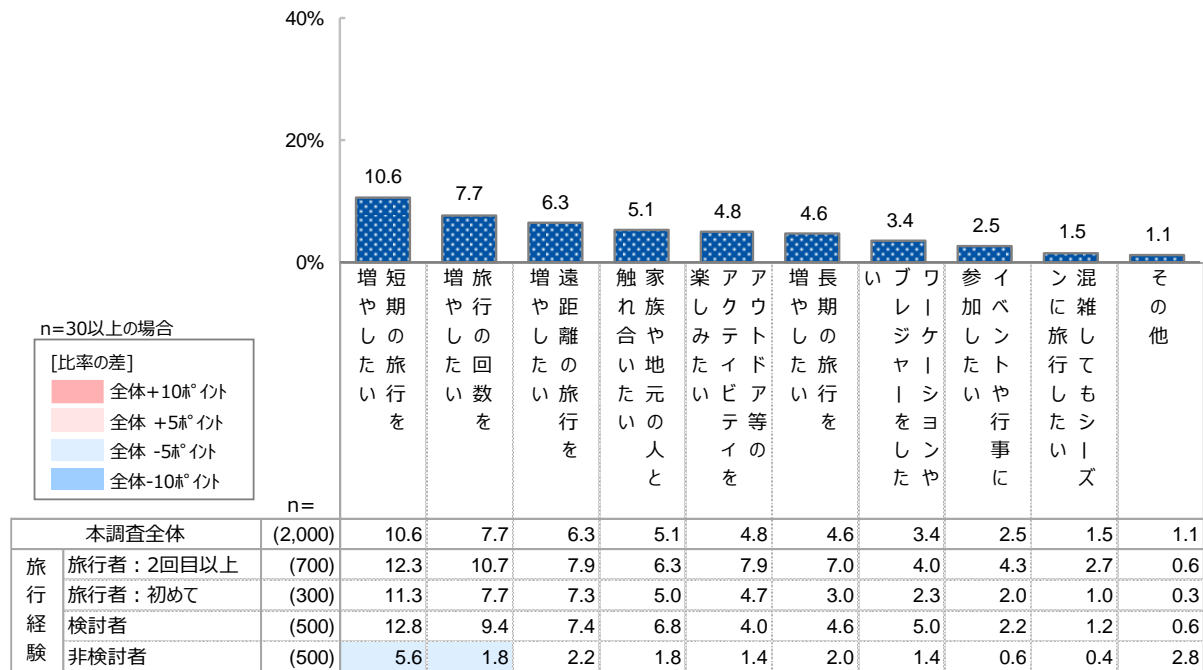
- コロナ蔓延直後では、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高く、なかでも「混雑しない場所に行きたい」「自家用車で移動できる場所に行きたい」が4割以上で全体と比べて高い傾向がみられた。

■旅行経験別

コロナ蔓延直後（2020年～2021年）



※「本調査全体」のスコアで降順ソート



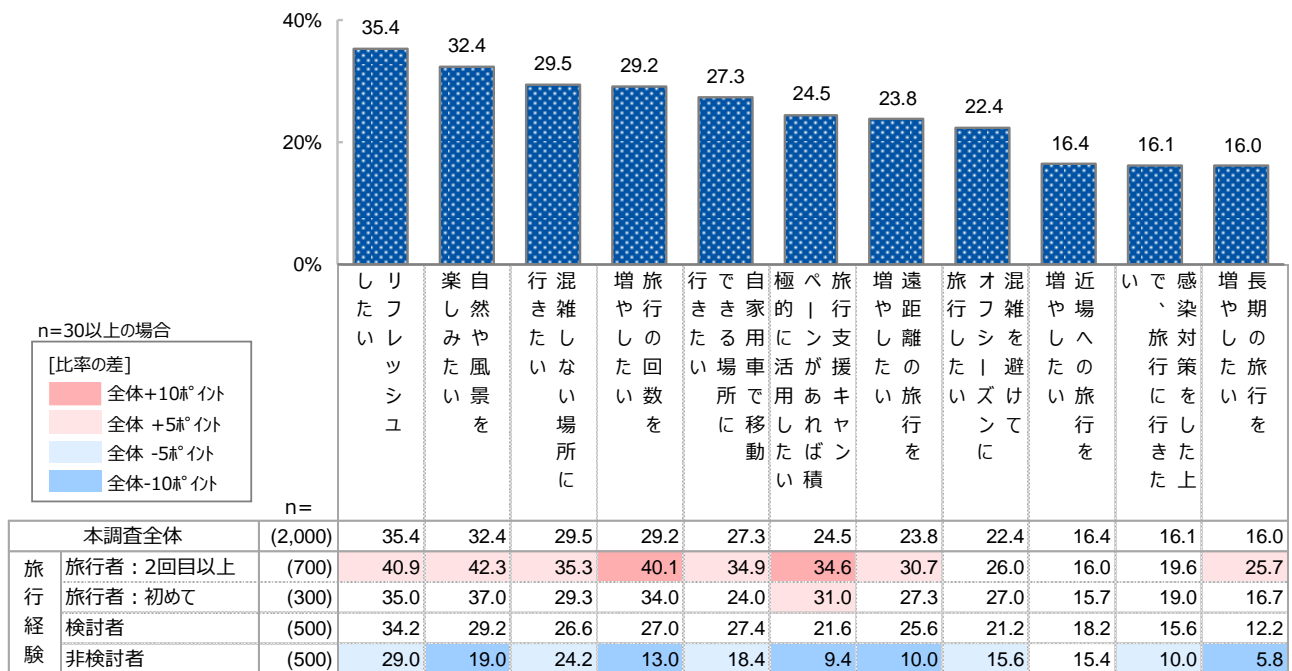
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

33.国内旅行への考え

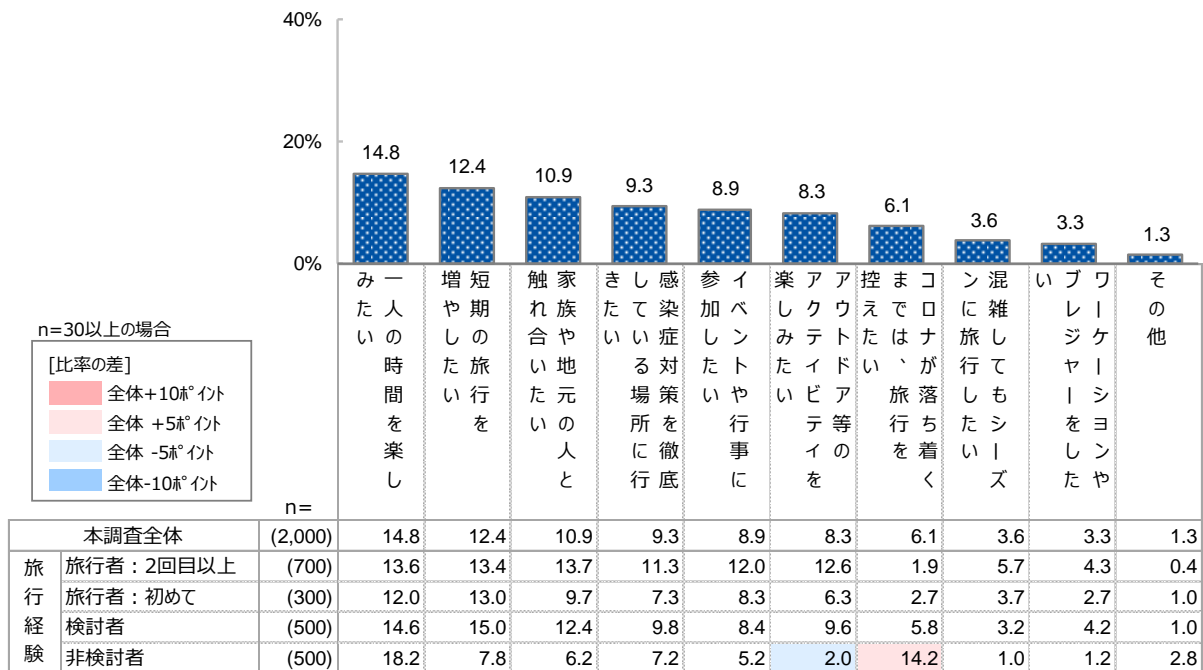
- 現在では、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高く、なかでも「旅行の回数を増やしたい」「旅行支援キャンペーンがあれば積極的に活用したい」で全体より10pt以上高くなっている。また、初めての旅行者においても「旅行支援キャンペーンがあれば積極的に活用したい」のスコアが高い。

■旅行経験別

現在（2023年～2024年）



※「本調査全体」のスコアで降順ソート



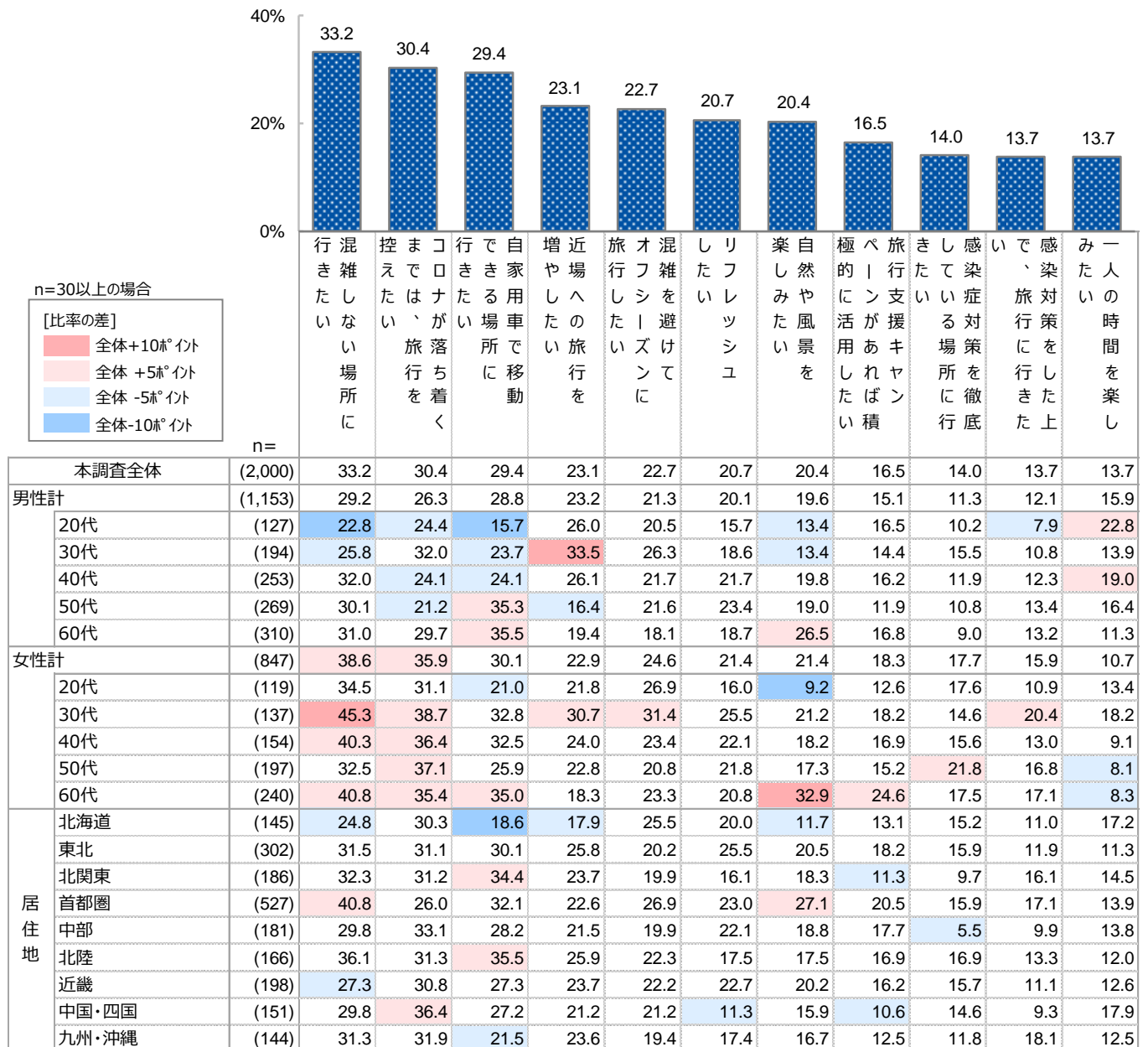
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

33.国内旅行への考え

- 性年代別にみると、男性30代では「近場への旅行を増やしたい」のスコアが高い傾向にある。女性では20代を除き「コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい」のスコアが高くなっている。
- 居住地域別にみると、北関東、北陸では「自家用車で移動できる場所に行きたい」のスコアが高く、首都圏では「混雑しない場所に行きたい」「自然や風景を楽しみたい」が高い傾向にある。

■ 属性別

コロナ蔓延直後（2020年～2021年）



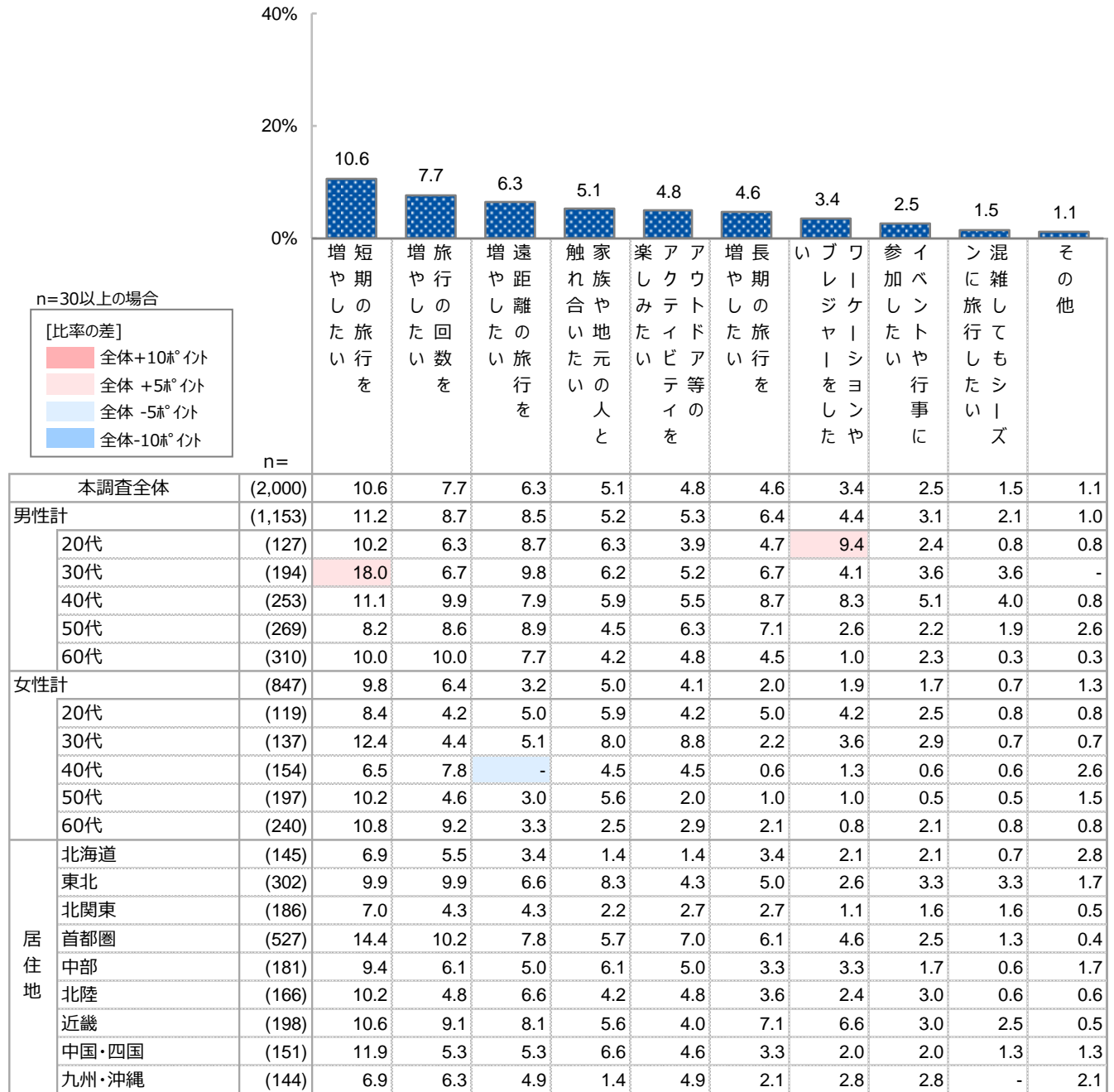
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

次頁に続く→

33.国内旅行への考え

■属性別

コロナ蔓延直後（2020年～2021年）



→前頁の続き

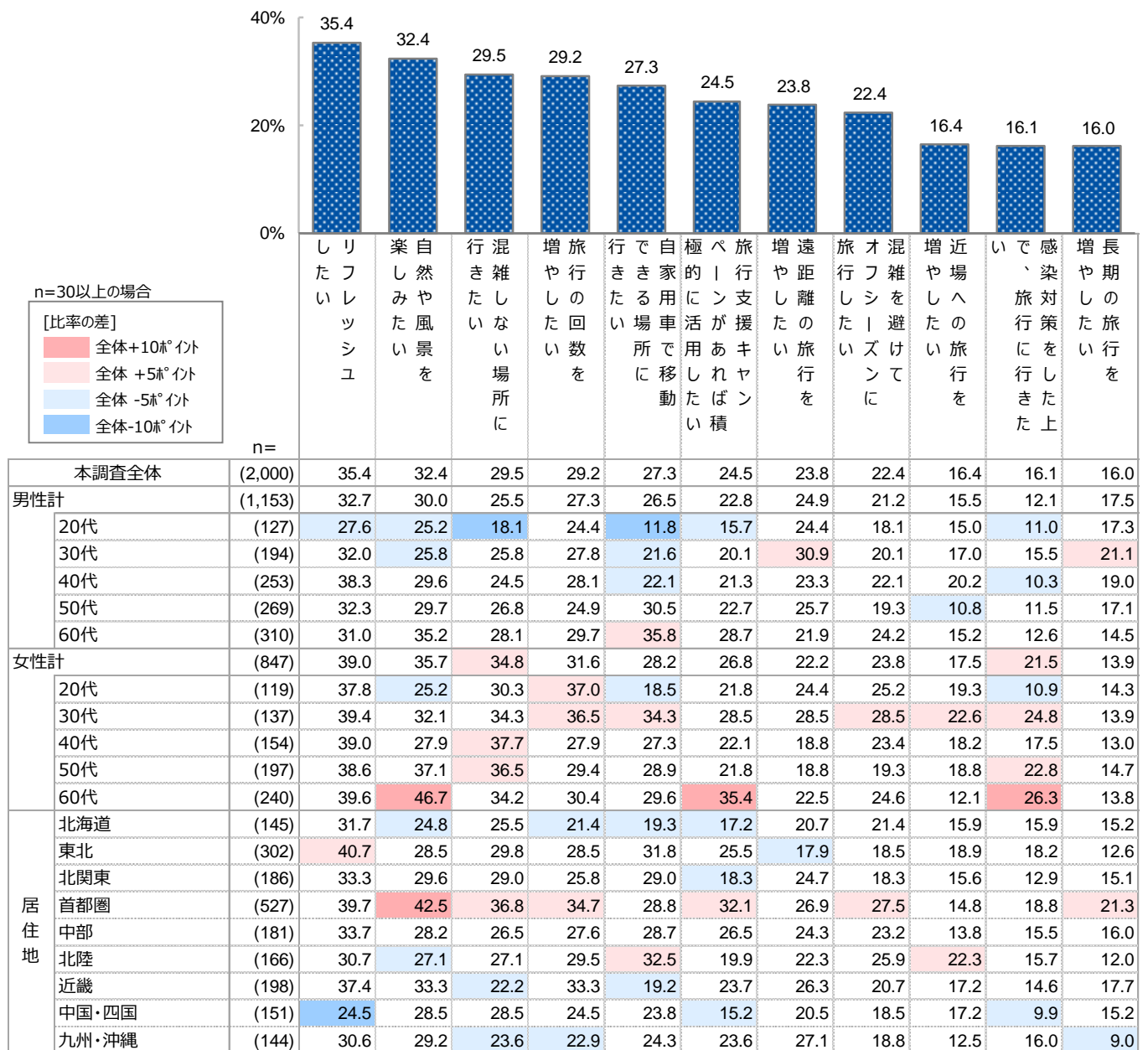
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

33.国内旅行への考え

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが低い傾向がある。女性60代では「自然や風景を楽しみたい」「旅行支援キャンペーンがあれば積極的に活用したい」「感染対策をした上で、旅行に行きたい」が全体よりも10pt以上高くなっている。
- 居住地別にみると、首都圏では全体的にスコアが高い傾向がある。中国・四国では「リフレッシュしたい」の割合が全体と比べ低くなっている。

■ 属性別

現在（2023年～2024年）



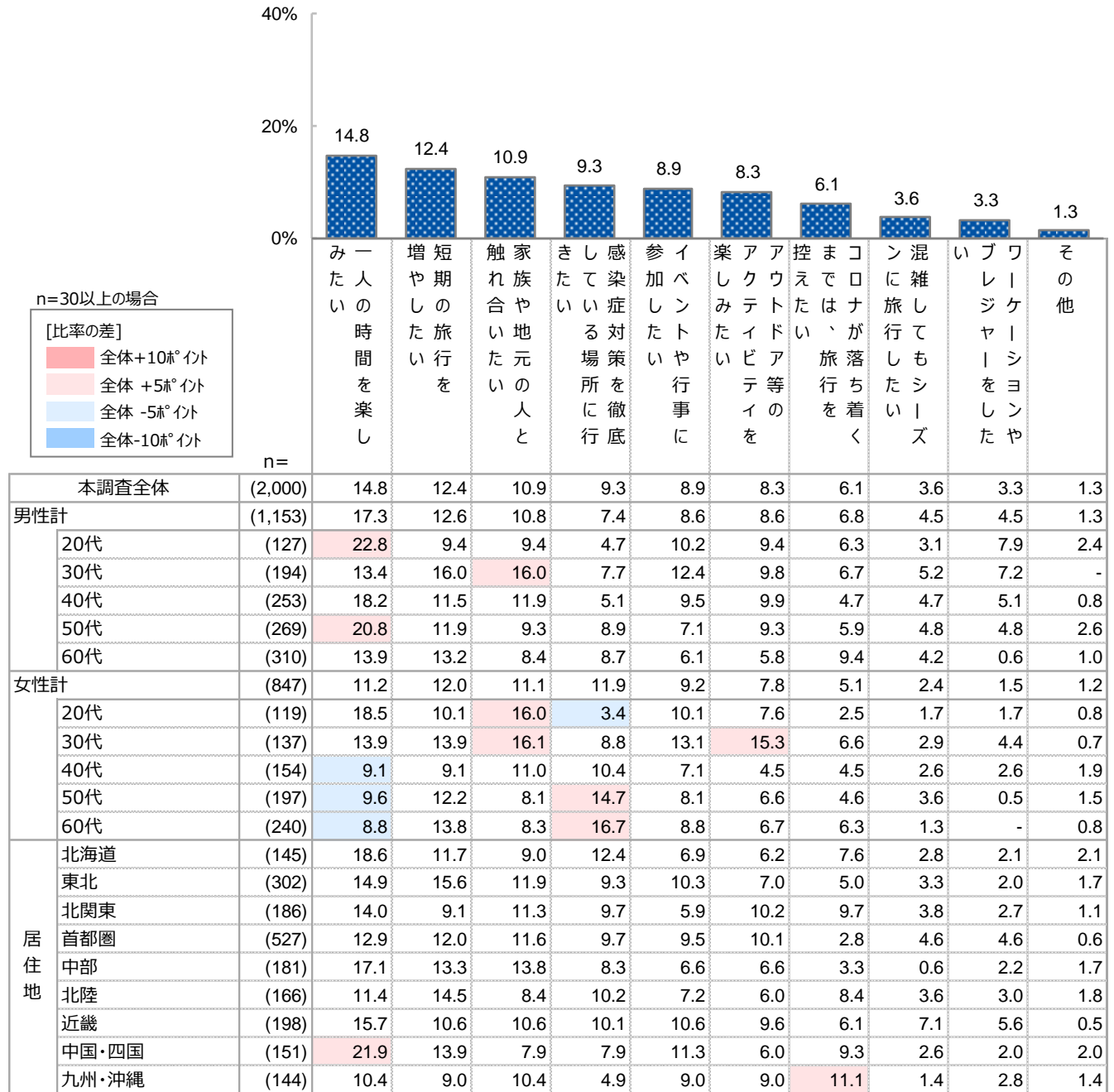
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

次頁に続く→

33.国内旅行への考え

■属性別

現在（2023年～2024年）



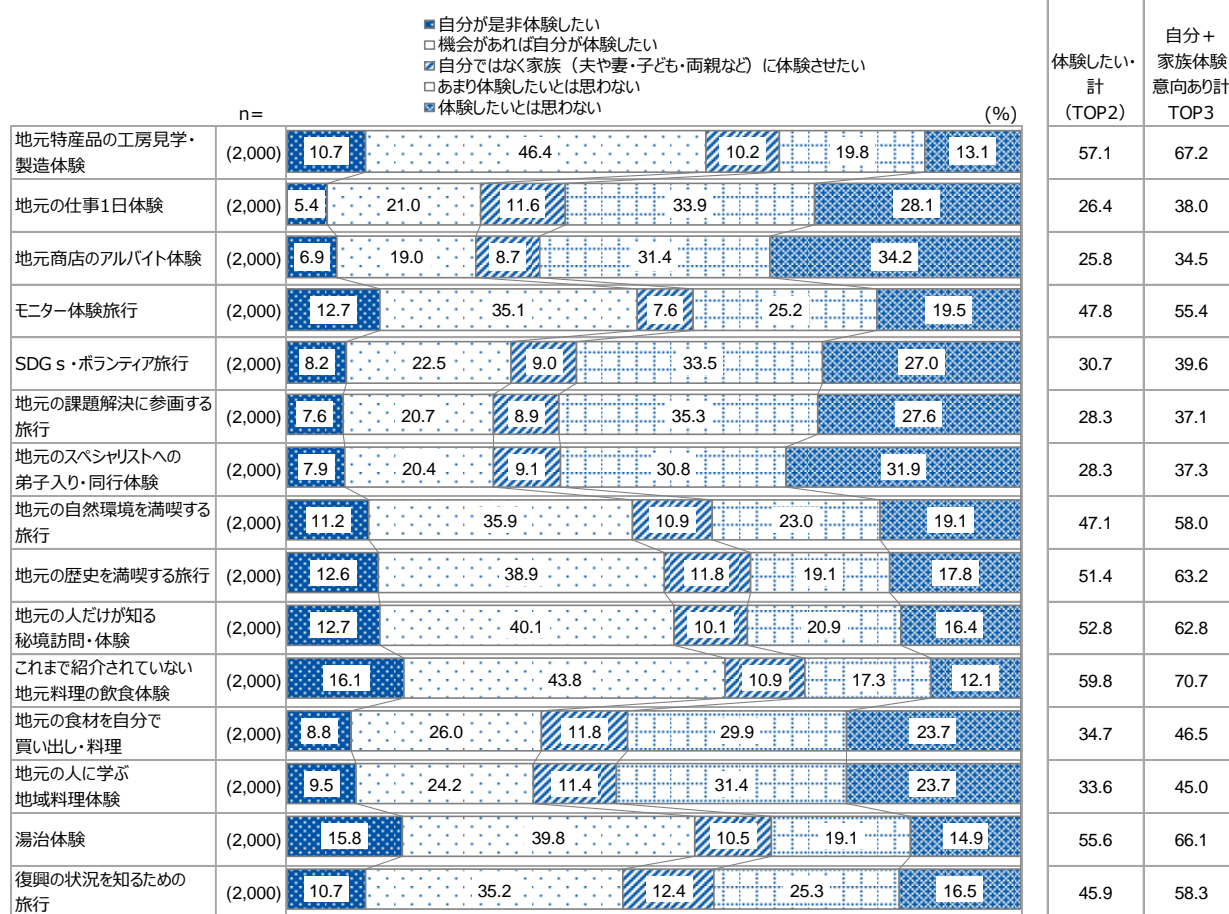
→前頁の続き

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

Q29. 福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれどの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

- 自分の体験意向（TOP2）（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が59.8%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（57.1%）、「湯治体験」（55.6%）と続く。
- 自分+家族の体験意向（TOP3）（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」+「自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい」）は「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が70.7%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（67.2%）、「湯治体験」（66.1%）と続く。



- 地元特産品の工房見学・製造体験
- 地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験
- 地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）
- モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらう）
- SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）
- 地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）
- 地元のスペシャリスト（奥会津のタガギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2～3日の宿泊体験）
- 地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）
- 地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究者等が同行・案内）
- 地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）
- これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）
- 地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）
- 湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）
- 復興の状況を知るための旅行

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが高い。60代では男女ともに、「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」の割合が全体と比べて高くなっている。

※スコアはTOP2(「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」)

(%)

n=30以上の場合

[比率の差]
■ 全体+10%以上
■ 全体+5%以上
■ 全体-5%以上
■ 全体-10%以上

	n=	見地 学元 ・特 製産 造品 体 験工 房	1地 元 の 仕 事 体 験	ア地 元 商 店 の 体 験	モ ニ タ ー 体 験 旅 行	ポ ラ ン ド テ ィ ア 旅 行	S D テ ィ ア 旅 行	参 画 す る 旅 行 課 題 解 決 に	り ・ 同 行 体 験	ス ト ヘ の 弟 子 入 リ	満 地 元 の 自 然 環 境 を	す 地 元 の 歴 史 を 満 喫	る 秘 境 訪 問 だ け が 体 験 知	の 飲 食 体 験 だ け が 体 験 知	こ れ ま で 紹 介 さ れ た 地 元 の 産 品 を 買 い 出 し ・ 料 理 分 け	地 元 の 人 に 学 ぶ 体 験	湯 治 体 験	た 復 興 の 状 況 を 知 る
本調査全体	(2,000)	57.1	26.4	25.8	47.8	30.7	28.3	28.3	28.3	47.1	51.4	52.8	59.8	34.7	33.6	55.6	45.9	
男性計	(1,153)	53.1	28.4	28.1	48.0	32.1	31.8	32.9	47.2	51.7	53.4	57.4	37.8	35.1	56.1	47.1		
20代	(127)	51.2	34.6	35.4	58.3	44.1	36.2	42.5	48.8	45.7	51.2	53.5	47.2	43.3	52.0	44.1		
30代	(194)	64.4	34.0	35.6	54.6	39.2	38.1	38.1	50.5	46.9	51.0	60.3	43.8	39.2	56.2	51.5		
40代	(253)	52.2	30.4	30.4	51.0	33.6	31.2	34.8	44.3	49.8	51.8	60.1	39.9	37.2	53.0	42.7		
50代	(269)	50.6	27.9	27.1	43.5	24.9	30.5	29.4	46.8	50.9	50.6	54.6	34.9	31.2	55.8	50.6		
60代	(310)	49.7	21.0	19.4	41.3	27.7	27.7	27.1	47.1	59.4	59.7	57.4	31.0	31.0	60.6	46.1		
女性計	(847)	62.5	23.7	22.7	47.5	28.7	23.4	22.0	46.9	51.0	51.8	63.0	30.5	31.5	54.8	44.3		
20代	(119)	53.8	25.2	23.5	42.0	33.6	23.5	23.5	43.7	40.3	45.4	62.2	34.5	36.1	44.5	41.2		
30代	(137)	62.0	25.5	23.4	43.1	27.7	24.1	25.5	43.1	39.4	51.1	65.7	30.7	27.7	51.8	38.7		
40代	(154)	70.8	25.3	25.3	57.8	33.1	26.0	29.2	47.4	51.3	47.4	60.4	27.3	31.8	55.2	46.1		
50代	(197)	62.4	25.9	21.3	45.7	26.4	24.9	20.8	47.2	53.8	51.3	63.5	33.0	33.0	60.9	46.2		
60代	(240)	61.7	19.2	21.3	47.5	25.8	20.0	15.4	50.0	60.4	58.8	63.3	28.3	30.0	56.3	46.3		
居住地																		
北海道	(145)	51.7	20.7	27.6	46.9	28.3	31.0	28.3	46.2	49.7	53.8	55.9	32.4	28.3	50.3	40.7		
東北	(302)	59.6	26.8	22.8	41.7	28.8	24.2	29.1	47.0	48.0	47.7	60.3	33.1	31.1	55.6	43.7		
北関東	(186)	51.6	24.2	24.2	45.2	32.8	29.6	21.0	41.4	50.5	45.2	51.6	31.7	30.1	53.8	41.4		
首都圏	(527)	61.3	30.7	26.9	55.8	34.3	31.9	32.8	54.3	57.3	60.0	67.9	38.1	36.8	63.4	51.2		
中部	(181)	62.4	30.9	30.9	47.5	31.5	28.2	30.4	48.1	52.5	58.0	62.4	37.0	36.5	58.0	47.0		
北陸	(166)	53.0	18.7	20.5	44.0	25.9	21.7	22.9	34.9	43.4	47.0	50.6	31.9	30.7	46.4	45.2		
近畿	(198)	51.5	21.7	26.8	48.5	29.8	33.3	26.8	49.5	57.1	53.5	59.1	36.9	37.9	56.1	46.0		
中国・四国	(151)	54.3	25.8	24.5	42.4	26.5	21.2	23.8	39.1	45.7	47.7	56.3	31.8	30.5	47.0	45.7		
九州・沖縄	(144)	56.9	28.5	27.8	45.1	30.6	27.1	29.2	46.5	45.8	50.0	55.6	31.9	34.0	50.0	41.7		

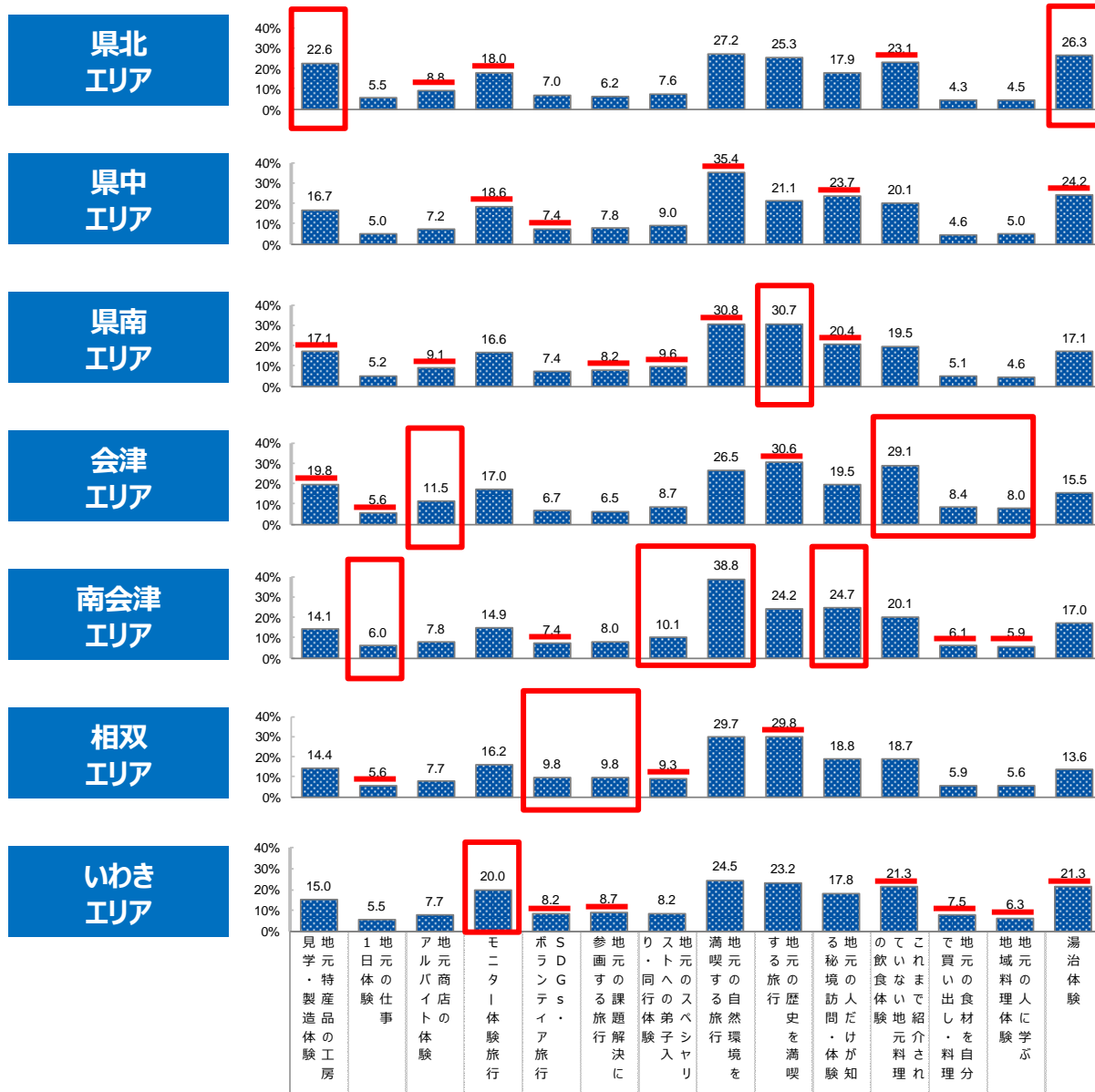
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

Q30. 福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ5つ以内でお答えください。（複数回答）

- 県北エリアでは、「湯治体験」「地元特産品の工房見学・製造体験」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」などに対する体験意向が比較的高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 会津エリアでは、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」など4項目が高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」など4項目が高い。
- 相双エリアでは、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- いわきエリアでは、「モニター体験旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。

(n=2,000)

□ 項目内 1 位、 — 項目内 2,3 位

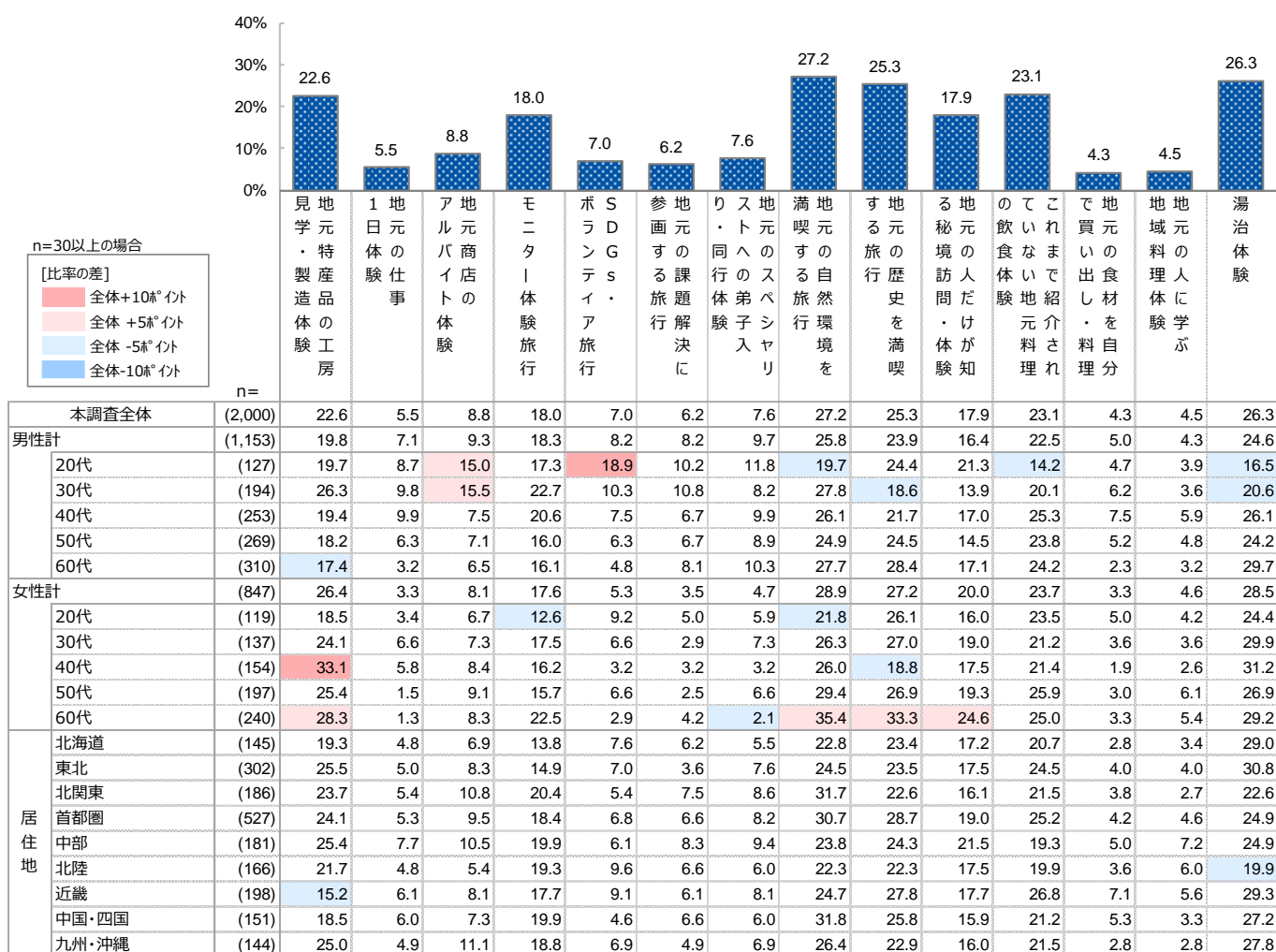


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県北エリアについて、性年代別にみると、男性20代・30代では「湯治体験」への意向が全体と比べて低く、「地元商店のアルバイト体験」がやや高い。女性40代では「地元特産品の工房見学・製造体験」の割合が高く、3割を超えている。
- 居住地域別にみると、北陸では「湯治体験」が全体より低い傾向がみられた。

県北エリア

(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

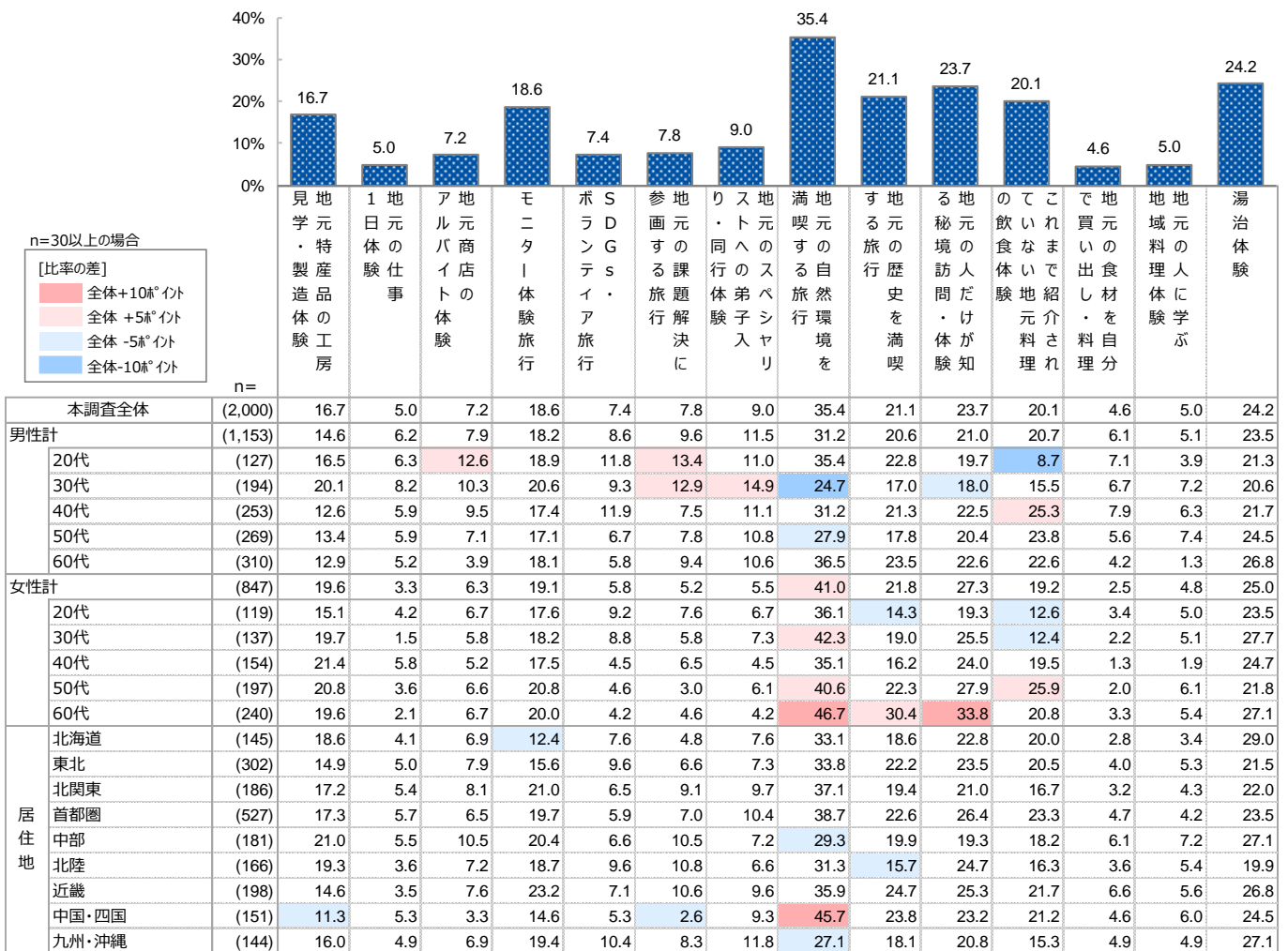


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県中エリアについて、性年代別にみると、男性20代では「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」への意向が全体と比べて低い。女性60代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が全体より高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、中国・四国では「地元の自然環境を満喫する旅行」が全体より高い傾向がみられた。

県中エリア

(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

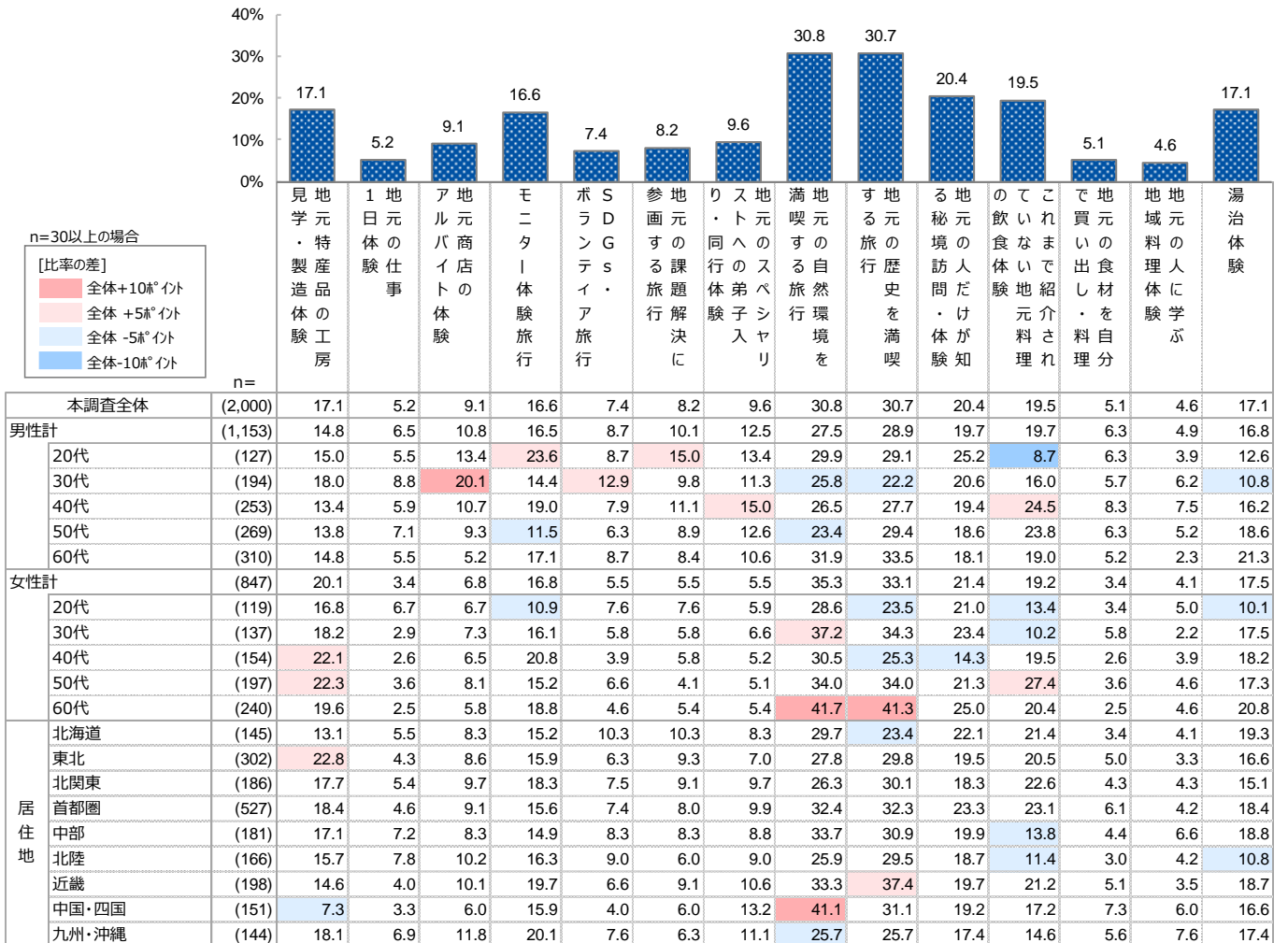


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県南エリアについて、性年代別にみると、男性30代では、「地元商店のアルバイト体験」への意向が全体と比べて高い。女性60代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」が高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、中国・四国では「地元の自然環境を満喫する旅行」が高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」が全体より低い傾向がみられた。

県南エリア

(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

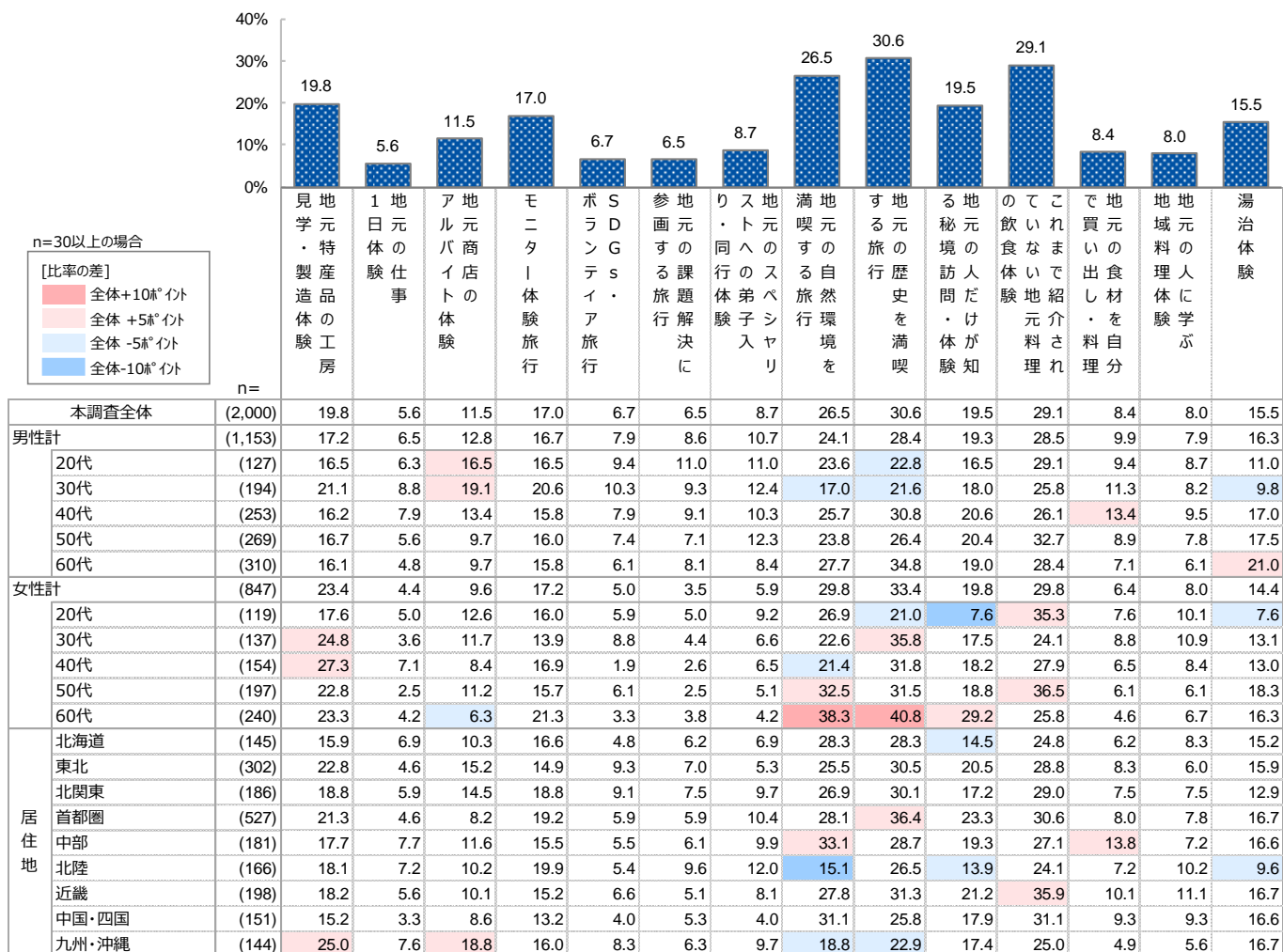


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 会津エリアについて、性年代別にみると、男性20代・30代では、「地元商店のアルバイト体験」への意向が全体と比べて高い。女性60代では、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北陸では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「湯治体験」が全体より低い傾向がみられた。

会津エリア

(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

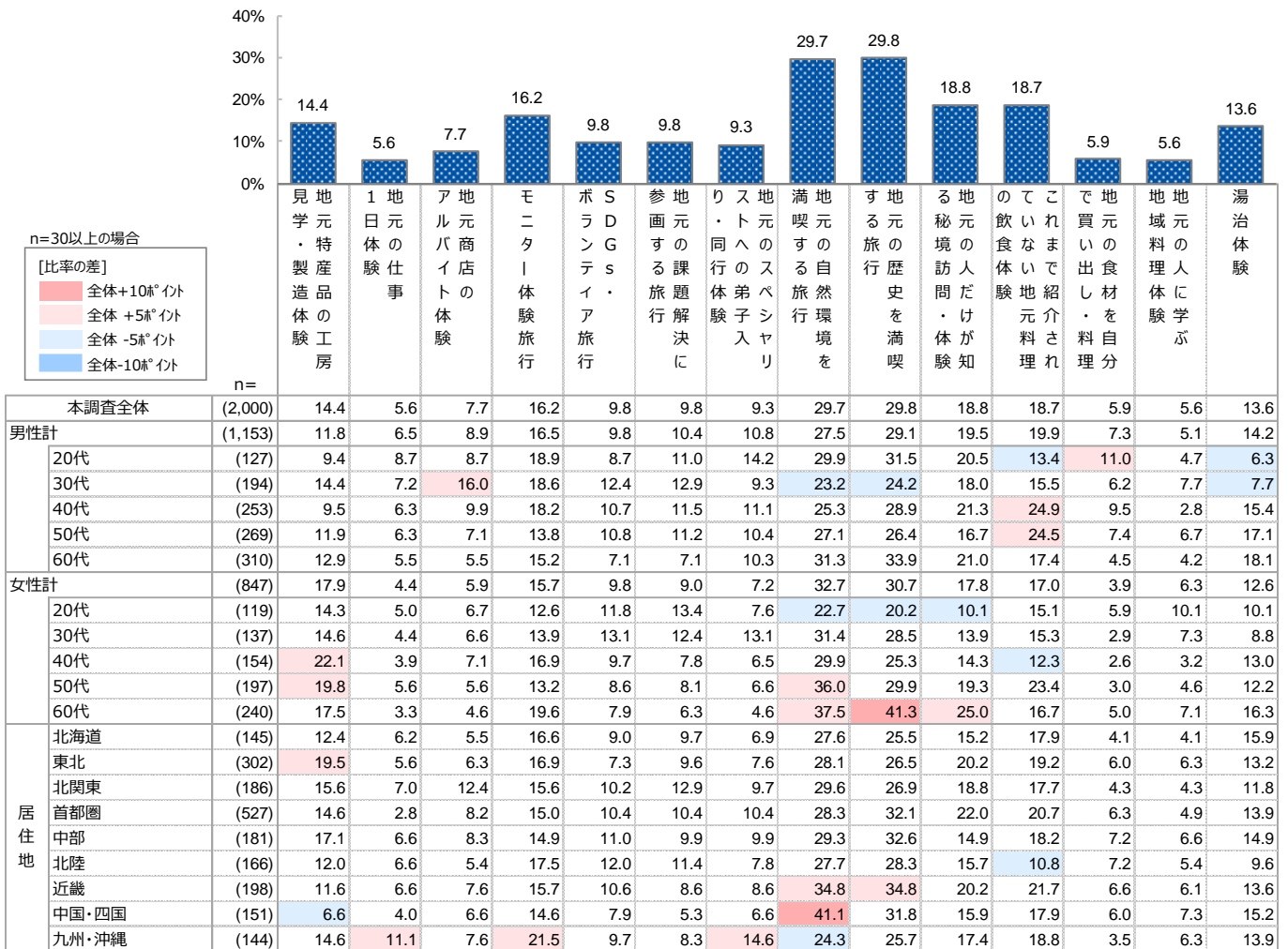


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 相双エリアについて、性年代別にみると、男性40代・50代では「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」への意向が全体と比べて高い。女性20代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が低い傾向、女性60代では高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、中国・四国では「地元の自然環境を満喫する旅行」が全体より高い傾向がみられた。

相双エリア

(相馬市周辺：J ヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

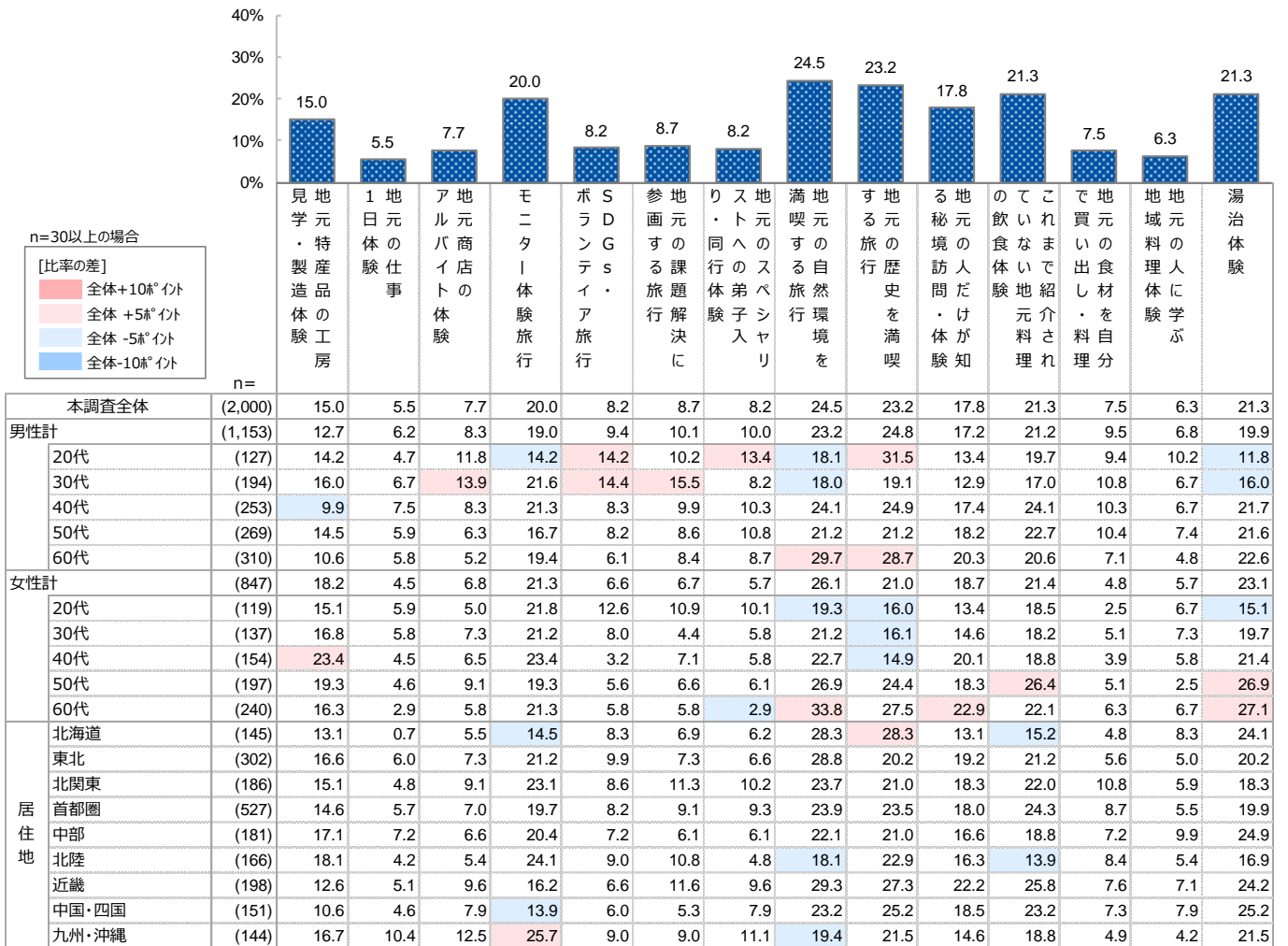


35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- いわきエリアについて、性年代別にみると、60代では男女とも、「地元の自然環境を満喫する旅行」への意向が全体より高い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、九州・沖縄で「モニター体験旅行」が高い傾向がみられた。

いわきエリア

(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)



調査票

スクリーニング調査

生活に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

- 🔒 「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。決して第三者に口外しないよう、ご協力をお願いします。
- ⚠️ アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。

- ① 必須入力

Q1 100%

あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

🔄 単一回答 ⭐ 必須回答 ▲ とじる

- ① 2024年（今年）
- ② 2023年（1年以内）
- ③ 2022年（2年以内）
- ④ 2021年（3年以内）
- ⑤ 2020年4月～12月（4年以内）
- ⑥ 2020年1月～3月（4年以内）
- ⑦ 2019年（5年以内）
- ⑧ それ以前
- ⑨ 国内旅行に行ったことがない



ここで改ページ

- ・ セレクト条件：【Q1】で1-8と答えた方
- ・ ①必須入力

Q2


あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

✓ 複数回答 ⭐ 必須回答 ▲ とじる

- ① 北海道（北海道）
- ② 東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）
- ③ 北関東（茨城、栃木、群馬）
- ④ 首都圏（埼玉、千葉、東京、神奈川）
- ⑤ 中部（山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）
- ⑥ 北陸（新潟、富山、石川、福井）
- ⑦ 近畿（三重、滋賀、奈良、和歌山、京都、大阪、兵庫）
- ⑧ 中国（岡山、広島、鳥取、島根、山口）
- ⑨ 四国（香川、徳島、愛媛、高知）
- ⑩ 九州（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島）
- ⑪ 沖縄（沖縄）



ここで改ページ


- セレクト条件 : 【Q2】で2,3,5,6と答えた方
- 選択肢セレクト条件
 - 選択肢【1】 : 【Q2】で2と答えた方
 - 選択肢【2】 : any(Q2, "2")
 - 選択肢【3】 : any(Q2, "2")
 - 選択肢【4】 : any(Q2, "2")
 - 選択肢【5】 : any(Q2, "2")
 - 選択肢【6】 : any(Q2, "2")
 - 選択肢【7】 : any(Q2, "3")
 - 選択肢【8】 : any(Q2, "3")
 - 選択肢【9】 : any(Q2, "3")
 - 選択肢【10】 : any(Q2, "5")
 - 選択肢【11】 : any(Q2, "5")
 - 選択肢【12】 : any(Q2, "5")
 - 選択肢【13】 : any(Q2, "5")
 - 選択肢【14】 : any(Q2, "5")
 - 選択肢【15】 : any(Q2, "6")
 - 選択肢【16】 : any(Q2, "6")
 - 選択肢【17】 : any(Q2, "6")
 - 選択肢【18】 : any(Q2, "6")
-  必須入力

Q3

東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、あなたが今までに旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがある県をすべてお選びください。
 ※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

 複数回答  必須回答 

- 1 青森県
- 2 岩手県
- 3 宮城県
- 4 秋田県
- 5 山形県
- 6 福島県
- 7 茨城県
- 8 栃木県
- 9 群馬県
- 10 山梨県
- 11 長野県
- 12 岐阜県
- 13 静岡県
- 14 愛知県
- 15 新潟県
- 16 富山県
- 17 石川県
- 18 福井県

.....  ここを改ページ

- 選択肢セレクト条件
 選択肢【1】：【Q3】で6と答えた方
 選択肢【2】：any(Q3, "6")
 選択肢【3】：any(Q3, "6")
 選択肢【4】：any(Q3, "6")
 選択肢【5】：any(Q3, "6")
 選択肢【6】：any(Q3, "6")
- ①必須入力

Q4

あなたは、今までに福島県に何回旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがありますか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。

※ 行ったことがない方は、旅行を検討したことがあるかどうかをお答えください。
 （単一回答）

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- ① 1回
- ② 2回
- ③ 3回
- ④ 4回
- ⑤ 5回
- ⑥ 6回以上
- ⑦ 旅行に行ったことはないが検討したことはある
- ⑧ 旅行に行ったことも検討したこともない



ここで改ページ

- セレクト条件：【Q4】で1-6と答えた方
- ①必須入力

Q5

あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 2024年（今年）
- 2 2023年（1年以内）
- 3 2022年（2年以内）
- 4 2021年（3年以内）
- 5 2020年4月～12月（4年以内）
- 6 2020年1月～3月（4年以内）
- 7 2019年（5年以内）
- 8 それ以前



ここで改ページ

- ・ セレクト条件 項目【2】：【Q4】で1-6と答えた方
- ・ ①必須入力(全項目)
- ・ 排他選択肢：8. あてはまるものはない/わからない
- ・ 包含チェック：項目【1】×項目【2】
- ・ 包含チェックする選択肢：1-7
- ・ 包含チェック：項目【1】×項目【3】
- ・ 包含チェックする選択肢：1-7

Q6

次の福島県のエリアについて、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

※ 知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

✓ 複数回答 ★ 必須回答

とじる

0/3

- | | | |
|---|-------------|---|
| 1 | 知っているエリア | ▼ |
| 2 | 行ったことがあるエリア | ▼ |
| 3 | 関心があるエリア | ▲ |
- 1 県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)
 - 2 県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)
 - 3 県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河關跡、白河小峰城など)
 - 4 会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)
 - 5 南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)
 - 6 相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)
 - 7 いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)
 - 8 あてはまるものはない/わからない

閉じる



ここで改ページ

- ・ ①必須入力
- ・ ①23 FA：必須入力
- ・ 排他選択肢：24. あてはまるものはない

Q7

あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

✓ 複数回答

★ 必須回答

とじる

- 1 温泉がある
- 2 その土地ならではのグルメがある
- 3 その土地ならではの地酒がある
- 4 有名な観光地
- 5 交通費が安い
- 6 目的地までの交通手段が便利
- 7 目的地内の交通手段が便利
- 8 移動が少なくゆっくりした日程
- 9 とにかく宿泊費が安い
- 10 短い期間で観光地を効率的にめぐれる日程

11	歴史ある建造物や街並みがある
12	忍者・侍体験や舞妓体験などの歴史文化体験ができる
13	駅やインターチェンジから近くて便利な場所にある
14	花の名所
15	Wi-Fiが利用できる
16	マリンスポーツや自然を生かした体験ができる
17	泊まりたい宿泊施設がある
18	インスタ映えする風景・施設がある
19	四季折々の絶景を味わうことができる
20	スポーツや歌手などの大きなイベントがある
21	映画やアニメなどの舞台となった場所(聖地)である
22	バリアフリー対応
23	その他 <small>(必須入力)</small> <input type="text"/>
24	あてはまるものはない



アンケートは以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
送信ボタンを押してください。

送 信

本調査

観光に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

-  「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。決して第三者に口外しないよう、ご協力をお願いします。
-  アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。


AC1

100%

割付条件設定 (回答者には表示されません)

複数回答

- 1 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人
- 2 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人
- 3 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人
- 4 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

-  必須入力
- 排他選択肢：8、あてはまるものはない

Q1


あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

複数回答

必須回答

▲ とじる

- 1 家族・親族が住んでいる
- 2 友人・知人がいる
- 3 居住している・したことがある
- 4 勤務している・したことがある
- 5 ビジネスで行き来したことがある
- 6 余暇活動(旅行含む)で行き来したことがある
- 7 地域ボランティアで行き来したことがある
- 8 あてはまるものはない

.....  ここまで改ページ

- ①必須入力
- ③39_FA：必須入力
- 排他選択肢：40. 特になし

Q2

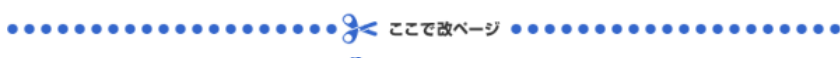
「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかぶものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 白虎隊
- 2 戊辰戦争
- 3 会津藩
- 4 野口英世
- 5 智恵子抄
- 6 円谷英二
- 7 古閑裕而
- 8 磐梯山
- 9 猪苗代湖
- 10 安達太良山
- 11 五色沼
- 12 磐梯高原
- 13 尾瀬
- 14 あぶくま洞
- 15 大内宿
- 16 相馬野馬追
- 17 白河の関
- 18 温泉
- 19 スキー
- 20 桜
- 21 スパリゾートハワイアンズ
- 22 アクアマリンふくしま
- 23 フラガール
- 24 東日本大震災
- 25 原発事故
- 26 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 27 忍耐強い県民性
- 28 赤べこ

- 29 ふくしまプライド
- 30 喜多方ラーメン
- 31 美味しい地酒がある
- 32 果物(もも、梨、りんご等)
- 33 食材がおいしい
- 34 おもてなしが良い
- 35 文化資源がある、歴史がある
- 36 豊かな自然
- 37 ブルー・ツーリズム(海、海産物、マリンレジャー等)
- 38 発酵ツーリズム(味噌、醤油等の発酵食・文化)
- 39 その他 (必須入力)
- 40 特にない

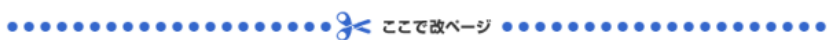


- ①必須入力
- ①5_FA : 必須入力
- 排他選択肢 : 16. 特にない

Q3
 福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。(複数回答)

複数回答 必須回答

- 1 インターネット
- 2 家族や友人の勧め(口コミ)
- 3 旅行ガイドブック
- 4 旅行雑誌
- 5 行政の観光キャンペーン等のパンフレット
- 6 テレビやラジオの番組、CM
- 7 旅行会社のパンフレット
- 8 SNS(X (旧Twitter) 、Facebook、YouTube、Instagramなど)
- 9 タウン誌、フリーペーパー
- 10 駅や車内のポスター
- 11 旅行会社店舗での情報
- 12 新聞の記事・広告
- 13 一般雑誌
- 14 メールマガジン
- 15 その他 (必須入力)
- 16 特にない



- ①必須入力
- ①14_FA：必須入力
- 排他選択肢：15. 特にない

Q4

福島県観光に関して、見たことがある情報の内容であてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 桜や紅葉などの絶景
- 2 寺社仏閣・城などの歴史
- 3 温泉
- 4 スキー場
- 5 果実・野菜狩り
- 6 グルメ
- 7 地酒
- 8 宿泊施設
- 9 祭りやイベント
- 10 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 11 ブルー・ツーリズム（海、海産物、マリンレジャー等）
- 12 発酵ツーリズム（味噌、醤油等の発酵食・文化）
- 13 エクストリームツーリズム（スリルや冒険心あふれるアクティビティ）
- 14 その他
- 15 特にない



ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- ①必須入力
- ①14_FA：必須入力

Q5

あなたが直近の福島県旅行に行くきっかけになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 家族や友人に誘われたから
- 2 復興を応援しようと思ったから
- 3 福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから
- 4 プライベートな用事があったから
- 5 福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから
- 6 福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから
- 7 定期的に出かけているグループ旅行があったから
- 8 宿泊割引があったから
- 9 記念・お祝いがあったから
- 10 鉄道の運賃フリーパス(大人の休日など)があったから
- 11 旅行積立が貯まったから
- 12 高速道路のフリーパス(東北周遊プランなど)があったから
- 13 航空券の割引クーポンがあったから
- 14 その他



ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- ①必須入力
- ①22_FA：必須入力

Q6

あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 温泉を楽しむ
- 2 自然や風景を楽しむ
- 3 おいしいものを食べ歩く
- 4 参拝・歴史・文化観光
- 5 特産品の購入(買い物)
- 6 街や都市で楽しむ
- 7 地酒を楽しむ
- 8 テーマパークや水族館
- 9 家族・親戚・知人訪問
- 10 水辺や高原でゆっくり過ごす
- 11 花を楽しむ
- 12 祭りやイベント
- 13 スキー
- 14 スポーツ
- 15 登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ
- 16 フルーツ狩りや農業・漁業体験をする
- 17 伝統工芸体験やものづくり体験をする
- 18 記念日を祝う
- 19 被災地支援(ボランティア)
- 20 帰省・自宅に戻る
- 21 海水浴・海浜レジャー・湖水浴
- 22 その他

.....  ここまで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- ①必須入力
- ①12_FA：必須入力

Q7

直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までに利用した交通手段をすべてお選びください。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自家用車
- 2 J R新幹線・特急
- 3 J R在来線
- 4 バスツアー／貸切バス
- 5 飛行機
- 6 レンタカー
- 7 高速バス・夜行バス
- 8 路線バス
- 9 東武・野岩・会津鉄道線
- 10 福島交通飯坂線
- 11 阿武隈急行線
- 12 その他 (必須入力)



ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- ①必須入力
- ①7_FA：必須入力

Q8

直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

- 1 家族
- 2 夫婦
- 3 友人
- 4 一人旅
- 5 恋人
- 6 職場や団体など
- 7 その他 (必須入力)



ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- **①**必須入力

Q9

直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。（単一回答）

① 単一回答 ★ 必須回答

- ① 春
- ② 夏
- ③ 秋
- ④ 冬

✂️ ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- **①**必須入力

Q10

直近の福島県旅行でトータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。（単一回答）

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- ① 5千円未満
- ② 5千円以上1万円未満
- ③ 1万円以上2万円未満
- ④ 2万円以上3万円未満
- ⑤ 3万円以上4万円未満
- ⑥ 4万円以上5万円未満
- ⑦ 5万円以上10万円未満
- ⑧ 10万円以上

✂️ ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方、かつ【SC3】で3,5,7-9,15と答えた方
- 選択被セレクト条件
- 選択被 [1]：【SC3】で3と答えた方
- 選択被 [2]：any(SC3, "5")
- 選択被 [3]：any(SC3, "8")
- 選択被 [4]：any(SC3, "7")
- 選択被 [5]：any(SC3, "15")
- 選択被 [6]：any(SC3, "9")

- **①**必須入力
- **⑦** FA：必須入力
- 排他選択被：8. 福島県以外は行ってない

Q11

直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。（複数回答）

✓ 複数回答 ★ 必須回答

- ① 宮城県(仙台市、白石市、蔵王、角田市など)
- ② 山形県(米沢市周辺、蔵王など)
- ③ 栃木県(那須、塩原、日光、きぬがわなど)
- ④ 茨城県(北茨城、日立、大洗など)
- ⑤ 新潟県
- ⑥ 群馬県(片品村、沼田市など)
- ⑦ その他 (必須入力)
- ⑧ 福島県以外は行ってない

✂️ ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方
- 選択後セレクト条件
選択後【2】：【Q11】で1-7と答えた方
- ①必須入力

Q12

直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

① 単一回答 ★ 必須回答

- ① 福島県内では宿泊しなかった(日帰り)
- ② 福島県内では宿泊しなかった(他都道府県で宿泊)
- ③ 1泊
- ④ 2泊
- ⑤ 3泊
- ⑥ 4泊
- ⑦ 5泊
- ⑧ 6泊
- ⑨ それ以上



ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と答えた方、かつ【SC6項目2】で1-7と答えた方
- 選択後セレクト条件
選択後【1】：SC6項目【2】で1と答えた方
選択後【2】：any(SC652, "2")
選択後【3】：any(SC652, "3")
選択後【4】：any(SC652, "4")
選択後【5】：any(SC652, "5")
選択後【6】：any(SC652, "6")
選択後【7】：any(SC652, "7")
- ①必須入力(全項目)
- 併他選択後：8. あてはまるものはない/わからない
- 包含チェック：項目【1】×項目【2】
包含チェックする選択後：1-7

Q13

直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。(複数回答)

✓ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 訪問したエリア ▼
- 2 特に楽しかったエリア ▲
- 1 県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)
- 2 県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)
- 3 県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)
- 4 会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)
- 5 南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)
- 6 相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)
- 7 いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)
- 8 あてはまるものはない/わからない

● 閉じる



ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2と選んだ方
- ○必須入力(全項目)
- ○項目【1】 17_FA：必須入力
- ○項目【2】 17_FA：必須入力
- マルチの選択数：
 - 上階を設定→【3】 両方で選択
- 検索履歴：18. 特になし
- 同時選択禁止：項目【1】×項目【2】
- 同時選択禁止する選択数：1-16

Q14

直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。

▼ 移動履歴 (3回まで選択) ● 必須項目

● とじる

Q/2

1	満足した内容 (3つまで)	▼
2	不満だった内容 (3つまで)	▲
1	自然・風景	
2	温泉	
3	食・食べ歩き	
4	宿泊施設	
5	街並み・景観	
6	名所・旧跡	
7	特産品・土産物の購入	
8	レジャー施設	
9	景勝地	
10	地蔵	
11	祭り・イベント	
12	花の名所	
13	アクティビティ	
14	スキー	
15	美術館・博物館	
16	繁華街	
17	その他 (必須入力)	<input type="text"/>
18	特になし	

.....  [ここで改ページ](#)

- セレクト条件 : 【AC1】で1,2と選んだ方
- 必須入力
- 14_FA : 必須入力
- 非表示項目 : 15. 特になし

Q15

直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。(複数回答)

複数回答 必須回答

- 1 交通機関の運行本数が少ない
- 2 移動手段が少ない
- 3 観光ルートの移動に時間がかかる
- 4 食事処が少ない
- 5 Wi-Fiが利用できない
- 6 早くに土産処が閉店し、夜は買物できない
- 7 情報が少ない
- 8 お土産処が少ない
- 9 交通費が高い
- 10 観光スポットの照明が少ない
- 11 入場・入館・拝観料が高い
- 12 宿泊施設が少ない
- 13 駐車場が少ない
- 14 その他 (必須入力)
- 15 特になし

ここを改ページ

- セレクト条件 : 【AC1】で1,2と選んだ方
- セレクト条件 項目【2】 : SC6項目【2】で1と選んだ方
- セレクト条件 項目【3】 : any(SC6S2, "2")
- セレクト条件 項目【4】 : any(SC6S2, "3")
- セレクト条件 項目【5】 : any(SC6S2, "4")
- セレクト条件 項目【6】 : any(SC6S2, "5")
- セレクト条件 項目【7】 : any(SC6S2, "6")
- セレクト条件 項目【8】 : any(SC6S2, "7")
- 必須入力(全項目)

Q16

直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

複数回答 必須回答

とじる

0/8

- 1 福島県全体
 - 2 東北エリア(福島市周辺:飯坂温泉、御梯蕎麦スカイライン、霧ヶ峰、土湯温泉など)
 - 3 圏中エリア(郡山市周辺:御梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)
 - 4 圏南エリア(白河市周辺:南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河蘭餅、白河小幡城など)
 - 5 会津エリア(会津若松市周辺:会津若松市街、御梯高原、蕨多方市街、鶴ヶ城など)
 - 6 南会津エリア(南会津町周辺:大内宿、堀のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)
 - 7 相双エリア(相馬市周辺:Jヴィレッジ、相馬野馬油、松川藩、東日本大震災原子力災害伝承館など)
 - 8 いわきエリア(いわき市:スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)
- 5点 満足した
 4点 やや満足した
 3点 どちらともいえない
 2点 あまり満足しなかった
 1点 満足しなかった

ここを改ページ

- 作成時間超過 1 超分
- セレクト操作 : [AC1] で1,2と答えた方
- ①必須入力(全項目)

Q17

福島県旅行について、満足度を伺います。下記の項目はどのように感じられましたか。

「満足した」を5点、「満足しなかった」を1点としてどのように感じただかお答えください。

① 第一画面

② 必須画面

▲ とCる

Q/20

【1】景観・雰囲気	
1	自然景観や雰囲気 ▼
2	街並みや雰囲気 ▼
【2】宿泊施設	
3	部屋の質 ▼
4	食事の質 ▼
5	従業員のおもてなし ▼
【3】観光施設	
6	施設の種類や数 ▼
7	施設の内容 ▼
8	従業員のおもてなし ▼
【4】飲食施設	
9	食事の種類や数 ▼
10	食事の美味しさ ▼
11	店員のおもてなし ▼
【5】体験アクティビティ・スポーツ体験	
12	施設・体験の種類や数 ▼
13	施設・体験の内容 ▼
14	従業員の間 ▼
【6】物販施設	
15	商品・土産物の種類や数 ▼
16	商品・土産物の内容 ▼
17	店員のおもてなし ▼
【7】移動手段・交通機関	
18	便数 ▼
19	情報量や入手し易さ ▼
20	費用の適切さ ▲
<input type="radio"/> 5点 満足した	
<input type="radio"/> 4点 やや満足した	
<input type="radio"/> 3点 どちらともいえない	
<input type="radio"/> 2点 あまり満足しなかった	
<input type="radio"/> 1点 満足しなかった	

.....  ここで改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2が選えた方
- 必須入力
- 回答文字数制限：【500】（文字以内）

Q18

実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。

また、こういうモノ・改善があればより魅力的に感じる、こういったお土産があれば買いたい！という点があればご回答ください。※特にない場合は、特になしとご記入ください。（自由記述）

● 必須回答

▲ とじる

0/500文字

ここでも改ページ

- セレクト条件：【AC1】で1,2が選えた方
- 必須入力
- 12_PA：必須入力

Q19

福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。

※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。

※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。（複数回答）

● 複数回答

● 必須回答

▲ とじる

- 1 様々な観光地を巡ることができる
- 2 泊まっていたい宿泊施設がある
- 3 健康的な体験ができる
- 4 観光地点間の交通アクセスが便利である
- 5 四季折々の絶景を味わうことができる
- 6 歴史ある建築物や街並みがある
- 7 その土地ならではの地産がある
- 8 そこでしか食べられないグルメがある
- 9 複数の温泉を楽しむことができる
- 10 宿泊する際に割引サービスがある
- 11 複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある
- 12 その他

ここでも改ページ

- セレクト条件：【AC1】で4と答えた方
- 必須入力
- 17_FA：必須入力

Q20

あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

複数回答 必須回答 ▲ とじる

- 1 自宅からのアクセスが良くない
- 2 どのような観光地があるのかわからない
- 3 行きたいと思う観光地がない
- 4 観光地として話題にならない
- 5 どのような旅行ルートがあるのかわからない
- 6 震災の影響が残っていそう
- 7 家族や友人で行った経験がある人がいない
- 8 福島県内の移動が不便そう
- 9 どのような体験ができるのかわからない
- 10 魅力的な宿泊施設を知らない
- 11 どのような食や特産品があるのかわからない
- 12 どのような地域独自の文化や歴史があるのかわからない
- 13 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 14 旅行ツアーがあまりない
- 15 旅行ルートを作りづらい
- 16 ブログ、SNSで評判が悪くなかった
- 17 その他

.....  [ここで改ページ](#)

- セレクト条件：【AC1】で3と答えた方
- 必須入力
- 14_FA：必須入力

Q21

過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。（複数回答）

複数回答 必須回答 ▲ とじる

- 1 自宅からのアクセスが悪くなった
- 2 他県のほうがより魅力的だった
- 3 交通費・宿泊費など、予算オーバーだった
- 4 魅力的な観光スポットが見つからなかった
- 5 福島県内の移動が不便そうだった
- 6 震災の影響が残っていそう
- 7 希望する内容の旅行ツアーがなかった
- 8 魅力的な宿泊施設が見つからなかった
- 9 どのような地域独自の文化や歴史があるのかわからない
- 10 魅力的な温泉が見つからなかった
- 11 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 12 魅力的な食や特産品が見つからなかった
- 13 ブログ、SNSで評判が悪くなかった
- 14 その他

.....  [ここで改ページ](#)

- 必須入力

Q22

今後あなたは、福島県に旅行に行きたいと思いますか。(単一回答)

① 単一回答 ● 必須回答

- ① 行きたいと思う
- ② やや行きたいと思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり行きたいと思わない
- ⑤ 行きたいと思わない

✂️ ここまで改ページ

- セレクト条件 : 【AC1】 c1,2と答えた方
- セレクト条件 項目【2】 : SC6項目【2】 c1と答えた方
- セレクト条件 項目【3】 : any(SC652, "2")
- セレクト条件 項目【4】 : any(SC652, "3")
- セレクト条件 項目【5】 : any(SC652, "4")
- セレクト条件 項目【6】 : any(SC652, "5")
- セレクト条件 項目【7】 : any(SC652, "6")
- セレクト条件 項目【8】 : any(SC652, "7")
- 必須入力(全項目)

Q23

福島県および以下のエリアをまた旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。(それぞれ単一回答)

① 単一回答 ● 必須回答

▲ とじる

0/8

1	福島県全体	▼
2	東北エリア(福島市周辺:飯坂温泉、新楼高妻スカイライン、霧ヶ峰、土湯温泉など)	▼
3	県中エリア(郡山市周辺:新楼熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)	▼
4	県南エリア(白河市周辺:南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河蘭跡、白河小峰城など)	▼
5	会津エリア(会津若松市周辺:会津若松市街、新楼高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	▼
6	南会津エリア(南会津町周辺:大内宿、場のへつり、前沢曲家集英、尾瀬など)	▼
7	相双エリア(相馬市周辺:Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	▼
8	いわきエリア(いわき市:スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	▲

- 5点 行きたいと思う
- 4点 やや行きたいと思う
- 3点 どちらともいえない
- 2点 あまり行きたいと思わない
- 1点 行きたいと思わない

✂️ ここまで改ページ

- ①必須入力
- ②20_FA：必須入力
- 回答選択肢：21. 特にない

Q24

今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

● 必須入力

▲ とじる

- 1 色々な温泉を楽しむこと
- 2 四季折々の自然や風景を楽しむこと
- 3 おいしいものを食べ歩くこと
- 4 泊まってみたい宿泊施設に滞在すること
- 5 歴史ある街並み・景観を楽しむこと
- 6 名所・旧跡をめぐること
- 7 特産品や土産物を購入すること
- 8 レジャー施設を訪れること
- 9 様々な景勝地を巡ること
- 10 福島ならではの地産を楽しむこと
- 11 祭り・イベントを見学・参加すること
- 12 花を楽しむこと
- 13 健康的なアクティビティをすること
- 14 スキーを楽しむこと
- 15 美術館・博物館を鑑賞すること
- 16 繁華街でナイトライフを楽しむこと
- 17 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 18 ブルー・ツーリズム（海、海産物、マリンレジャー等）
- 19 発酵ツーリズム（味噌、醤油等の発酵食・文化）
- 20 その他
- 21 特にない



ここで改ページ

- 必須入力(全項目)

Q25

今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれについてあてはまるものをお選びください。(それぞれ単一回答)

🔍 複数回答 ● 必須回答

▲ とじる

0/6

- 1 宿泊費 (アップグレードした客室の予約・利用など含む) ▼
- 2 飲食費 (高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む) ▼
- 3 現地での体験・アクティビティ費 ▼
- 4 交通費 (アップグレードしたフライトの予約・利用など含む) ▼
- 5 お土産代 ▼
- 6 準備にかかる費用 (ガイドブック等) 旅行の情報収集 ▲

- ① 今まで以上にお金を掛けたい
- ② 今までに比べれば少しはお金を掛けたい
- ③ 今までと変わらず
- ④ 今までに比べれば少しはお金を減らしたい
- ⑤ 今までよりもお金を減らしたい

✂️ ここで改ページ

- 必須入力
- 10_FA: 必須入力

Q26

あなたは旅行において、どのようなことに特別感・非日常感を感じ、お金を使いたいと思いますか。(複数回答)

🔍 複数回答 ● 必須回答

▲ とじる

- 1 貸切風呂
- 2 インルームダイニング
- 3 地元の食材を使った食事付きプラン
- 4 部屋からの景色・眺望
- 5 館内サービス (マッサージ・エステ・ルームサービス等)
- 6 館内施設 (スポーツ施設・カラオケ・バー等)
- 7 プライベートツアー (人数限定・貸し切りプラン)
- 8 フルパッケージツアー (観光・体験・食事・宿泊、交通等全て含む)
- 9 体験型ツアー (トレッキング、サイクリング、フィッシング等アドベンチャー系)
- 10 その他 (必須入力)

✂️ ここで改ページ

- 必須入力

Q27

東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出についてどう感じているか、お答えください。(単一回答)

← 複数回答 ● 必須回答

▲ とじる

- ① 福島県への旅行には影響しない
- ② 福島県への旅行にはあまり影響しない
- ③ 福島県への旅行には多少影響する
- ④ 福島県への旅行は当面控えようと思う
- ⑤ どちらともいえない

✂ ここまで改ページ

- 必須入力(全項目)
- 複数 [1] 21_FA: 必須入力
- 複数 [2] 21_FA: 必須入力

Q28

あなたの国内旅行への考え方についてお伺いします。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

← 複数回答 ● 必須回答

▲ とじる

Q/2

- 1 コロナ発症前後(2020年～2021年) ▼
- 2 現在(2023年～2024年) ▲
- 1 近場への旅行を増やしたい
- 2 混雑を避けてオフシーズンに旅行したい
- 3 自家用車で移動できる場所に行きたい
- 4 短期の旅行を増やしたい
- 5 ワークーションやプレジャーをしたい
- 6 旅行支援キャンペーンがあれば積極的に活用したい
- 7 通称の旅行を増やしたい
- 8 混雑しない場所に行きたい
- 9 感染症対策を徹底している場所に行きたい
- 10 長期の旅行を増やしたい
- 11 旅行の回数を増やしたい
- 12 感染症対策をした上で、旅行に行きたい
- 13 混雑してもシーズンに旅行したい
- 14 イベントや行事に参加したい
- 15 アウトドア等のアクティビティを楽しみたい
- 16 自然や風景を楽しみたい
- 17 家族や地元の人と触れ合いたい
- 18 一人の時間を楽しみたい
- 19 リフレッシュしたい
- 20 コロナが落ち着くまでは、旅行を控えたい
- 21 その他
(必須入力)

● とじる

✂ ここまで改ページ

①必須入力(全項目)

Q29

福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれの程度体験したいか、お答えください。(それぞれ単一回答)

① 単一回答

② 必須回答

▲ とじる

Q/15

- 1 地元特産品の工房見学・製法体験
- 2 地元の仕事(農業/林業/漁業)1日体験
- 3 地元商店(居酒屋・お土産屋等)のアルバイト体験(まかない付き)
- 4 モニター体験旅行(地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらう)
- 5 SDGs・ボランティア旅行(環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行)
- 6 地元の課題解決に参画する旅行(地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える)
- 7 地元のスペシャリスト(奥会連のマタギ・地元漁師・環境レンジャー等)への弟子入り・同行体験(2-3日の宿泊体験)
- 8 地元の自然環境を満喫する旅行(環境レンジャー等が同行・案内)
- 9 地元の歴史を満喫する旅行(歴史研究家等が同行・案内)
- 10 地元の人だけが知る秘境訪問・体験(地元の人による案内付き)
- 11 これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 12 地元の食材を自分で買い出し・料理(福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で)
- 13 地元の人に学ぶ地域料理体験(一緒に買い出し・調理・飲食)
- 14 湯治体験(昔ながらの温泉場への長期滞在)
- 15 復興の状況を知るための旅行

- ① 自分が是非体験したい
- ② 機会があれば自分が体験したい
- ③ 自分ではなく家族(夫や妻・子ども・両親など)に体験させたい
- ④ あまり体験したいとは思わない
- ⑤ 体験したいとは思わない

ここで改ページ

①必須入力(全項目)

② ユル子の選択型
① 回答を設定 [5]: 別紙で選択
③ 両者必須

Q30

福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ、5つ以内でお答えください。

▼ 画像をクリックして、別画面で表示される画像をご覧ください。 ▼

※クリック必須

福島県7エリアの特徴

エリア	特徴	観光資源	体験できること
東部エリア	山岳・温泉・温泉街	磐梯山、磐梯湖、磐梯高原、磐梯温泉、磐梯スキー場、磐梯マラソンコース	登山、温泉、スキー、マラソン、トレッキング
中部エリア	温泉・温泉街・温泉街	会津温泉、会津川温泉、会津川温泉、会津川温泉	温泉、温泉街、温泉街
南部エリア	温泉・温泉街・温泉街	会津温泉、会津川温泉、会津川温泉、会津川温泉	温泉、温泉街、温泉街
西部エリア	温泉・温泉街・温泉街	会津温泉、会津川温泉、会津川温泉、会津川温泉	温泉、温泉街、温泉街
北東部エリア	温泉・温泉街・温泉街	会津温泉、会津川温泉、会津川温泉、会津川温泉	温泉、温泉街、温泉街
北西部エリア	温泉・温泉街・温泉街	会津温泉、会津川温泉、会津川温泉、会津川温泉	温泉、温泉街、温泉街
南西部エリア	温泉・温泉街・温泉街	会津温泉、会津川温泉、会津川温泉、会津川温泉	温泉、温泉街、温泉街

① 単一回答

② 必須回答

▲ とじる

Q/7

東部エリア(福島市周辺:磐梯温泉、新緑高層スカイライン、霧ヶ峰、十湯温泉など)



中部エリア(郡山市周辺:新緑熱海温泉、あぶくま川、三春滝桜、羽鳥湖など)





- 1 地元特産品の工場見学・製造体験
- 2 地元の仕事(農業/林業/漁業) 1日体験
- 3 地元商店(商店街・お土産屋等)のアルバイト体験(本がない付き)
- 4 モニター体験旅行(地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想や伝え改善に役立ててもらう)
- 5 SDGs・ボランティア旅行(環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行)
- 6 地元の課題解決に参画する旅行(地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える)
- 7 地元のスペシャリスト(農会連のマタギ・地元講師・環境レンジャー等)への弟子入り・同行体験(2-3日の宿泊体験)
- 8 地元の自然環境を満喫する旅行(環境レンジャー等が同行・案内)
- 9 地元の歴史を満喫する旅行(歴史研究家等が同行・案内)
- 10 地元の人だけが知る秘湯訪問・体験(地元の人による案内付き)
- 11 これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 12 地元の食材を自分で買い出し・料理(福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で)
- 13 地元の人に学ぶ地域料理体験(一緒に買い出し・調理・飲食)
- 14 湯治体験(昔ながらの温泉場への長期滞在)

閉じる

アンケートは以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
送信ボタンを押してください。

送信

**令和5年度
福島県観光地実態WEB調査
調査結果報告書**

令和6年3月

調査主体

**「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
福島県観光交流課 内
TEL 024-521-7398**